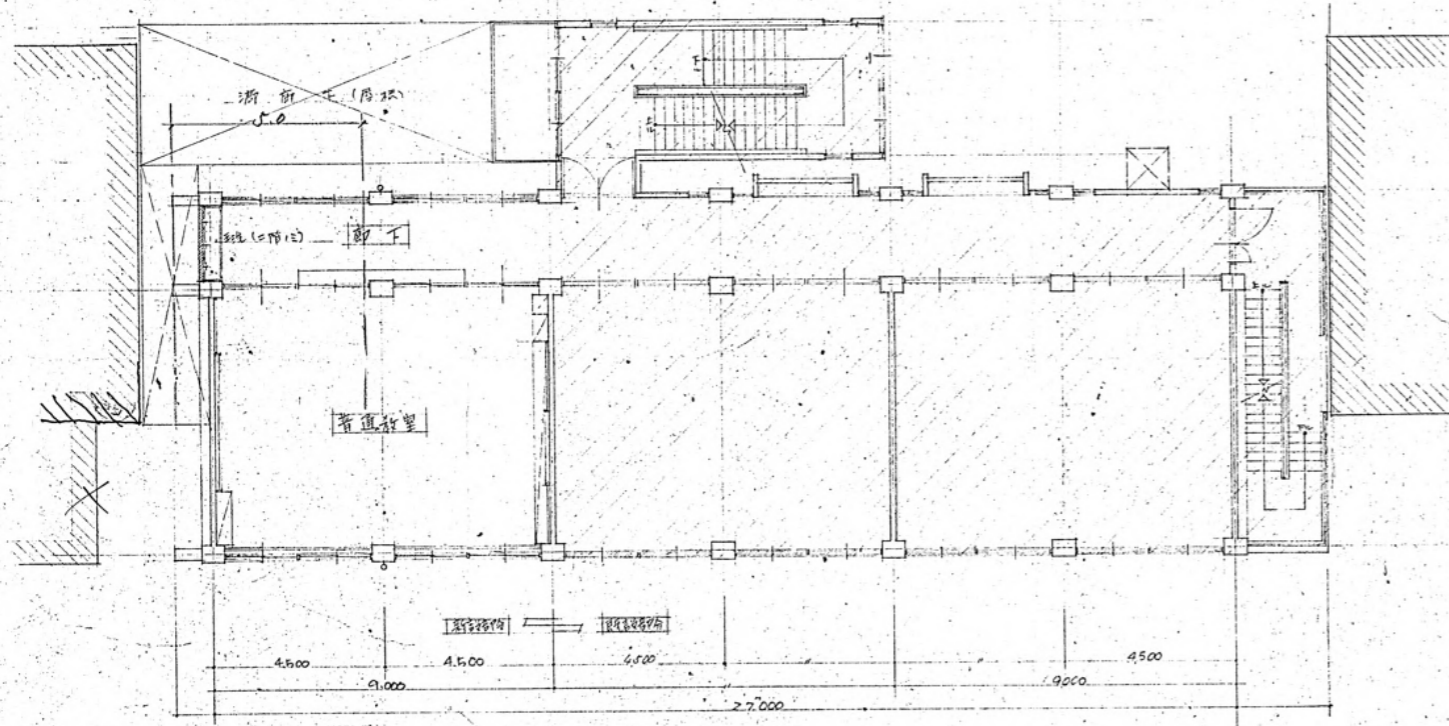
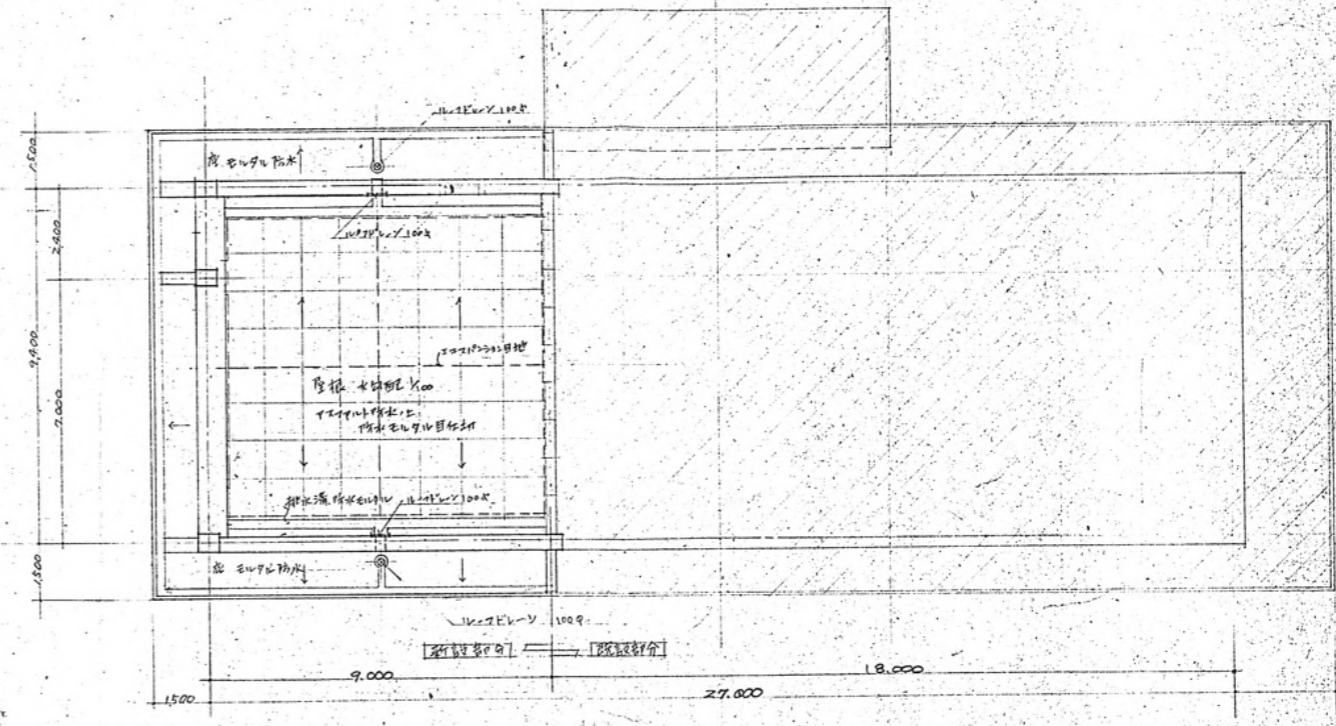


外 部 仕 上 表						
外 壁	モルタル刮毛引リシンド付の上複層塗材E吹付					
柱 廻 り	モルタル塗ゴテ押エ H=300 の上カオン系フィラー塗り					
屋上庇庇ババル	庇裏モルタル刮毛引水石入石セメント吹付 庇裏モルタル刮毛引リシンド付 (庇裏・庇鼻先共に) 仕上面の上複層塗材E吹付					
屋 上	下地均しモルタルの上改質アスファルト防水層					
土 走 及 側 溝	モルタル塗ゴテ押エ 傾斜溝U字型コンクリートトラフ (250×250×50×600)					
配 元 管 生 管	GP 125φ H=1800 SOP塗り					
壁 柱	硬質塩ビ壁柱(カラー) 100φ 柱間と塗出φ 1200 (比-2.3カコエ)					
ルーフドレーン	改修用ルーフドレーン					
外 部 階 段						
内 部 仕 上 表						
室 名	床	巾 木	障 子	壁	天 井	備 考
取 扱 室	フレアローリング ワックス拭き	桧 H=100 OP	モルタル塗ゴテ押エ	有孔パネルφ600 OP	吸音スチロール9% OP 白フラスター塗り	指示板、扉取柄、取付金具等カチボクニ付入
教 室	フレアローリング ワックス拭き	桧 H=100 OP	モルタル塗ゴテ押エ	有孔パネルφ600 OP	吸音スチロール9% OP 白フラスター塗り	指示板、扉取柄、取付金具等カチボクニ付入
廊 下	カラークリート	カラークリート H=100	モルタル塗ゴテ押エ	白フラスター塗り	白フラスター塗り	今更、不足箇、年洗(人柱石を研削)
階 約 室	カラークリート					
倉 庫	モルタル塗ゴテ押エ	モルタル塗ゴテ押エ H=100				

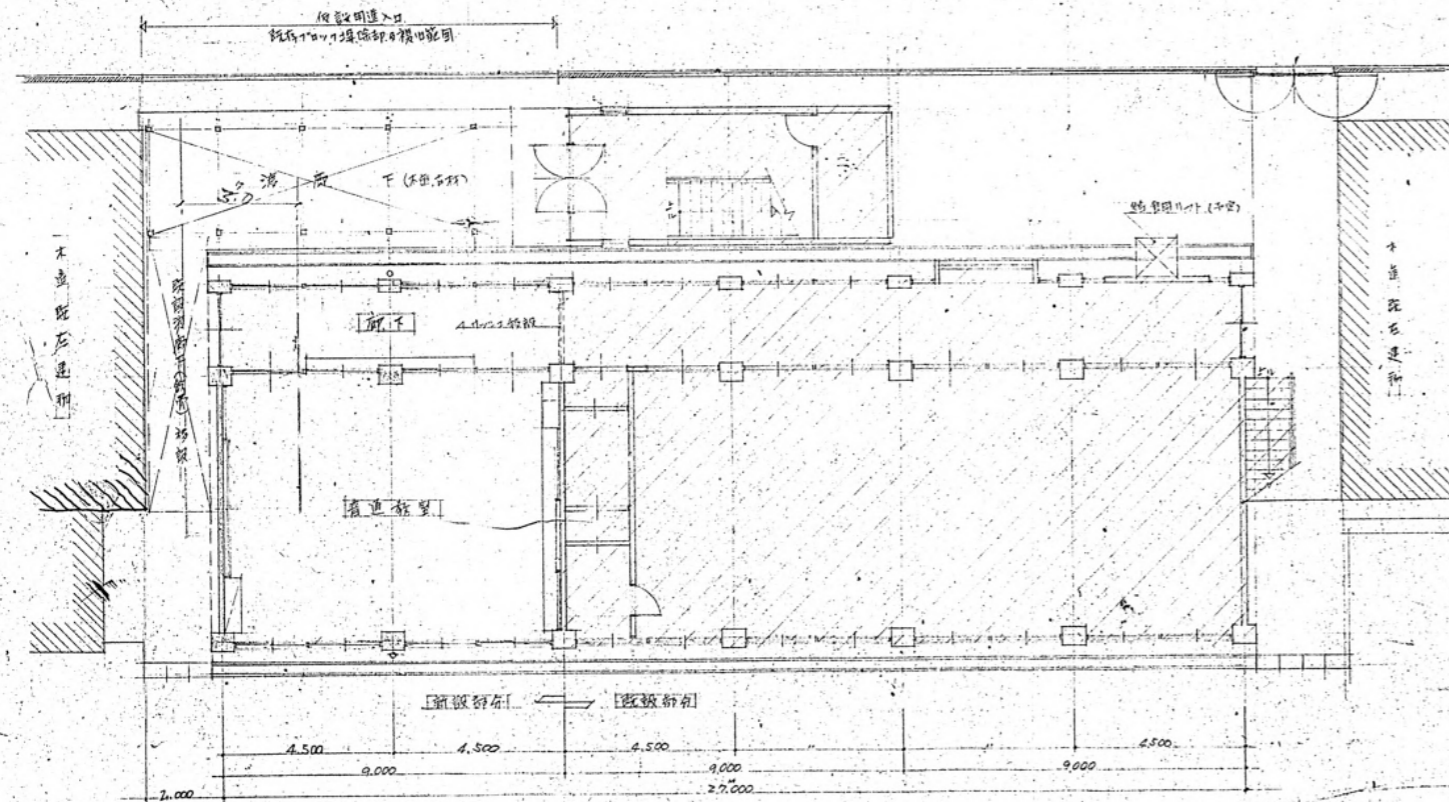
南棟1 既存仕上表



2-3階平面図



屋階平面図



1階平面図

外部仕上表

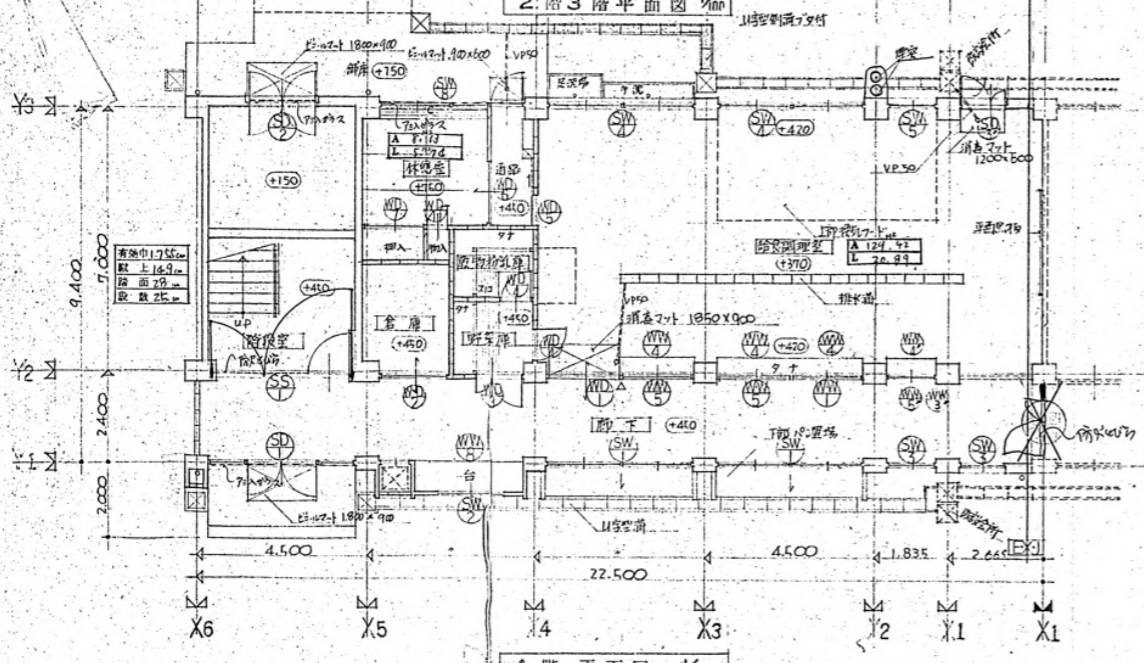
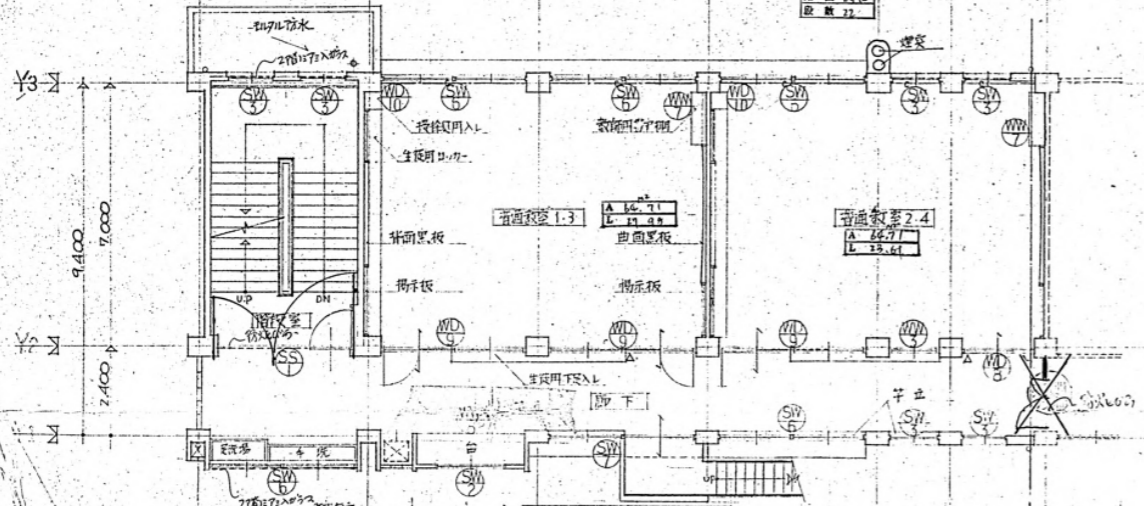
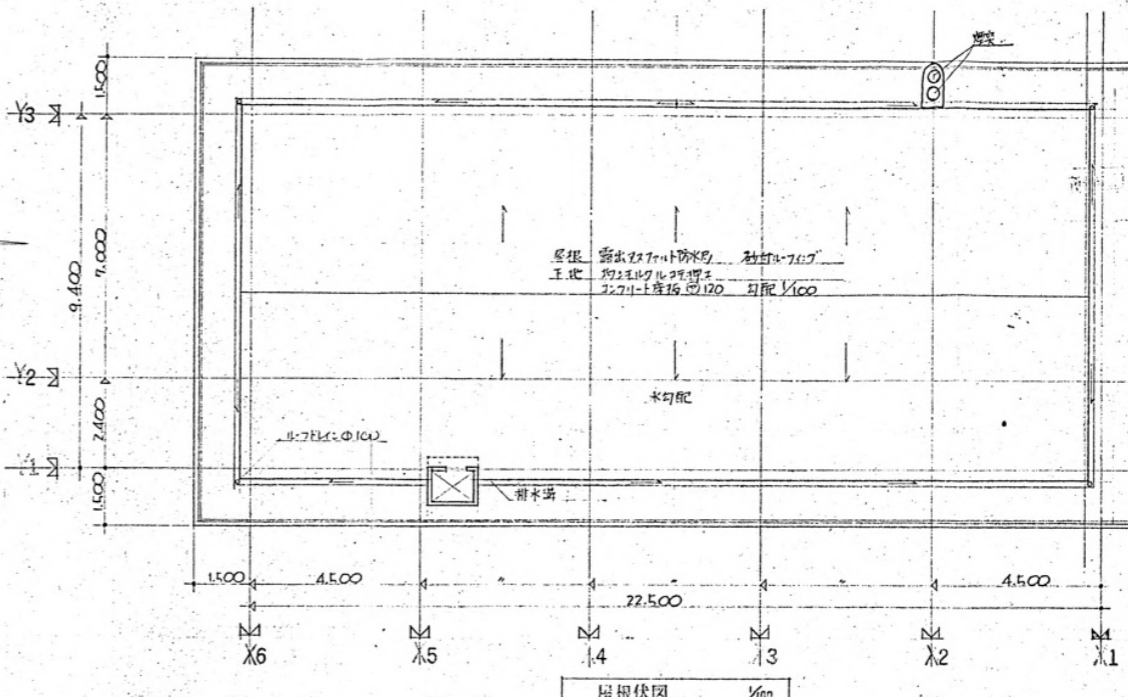
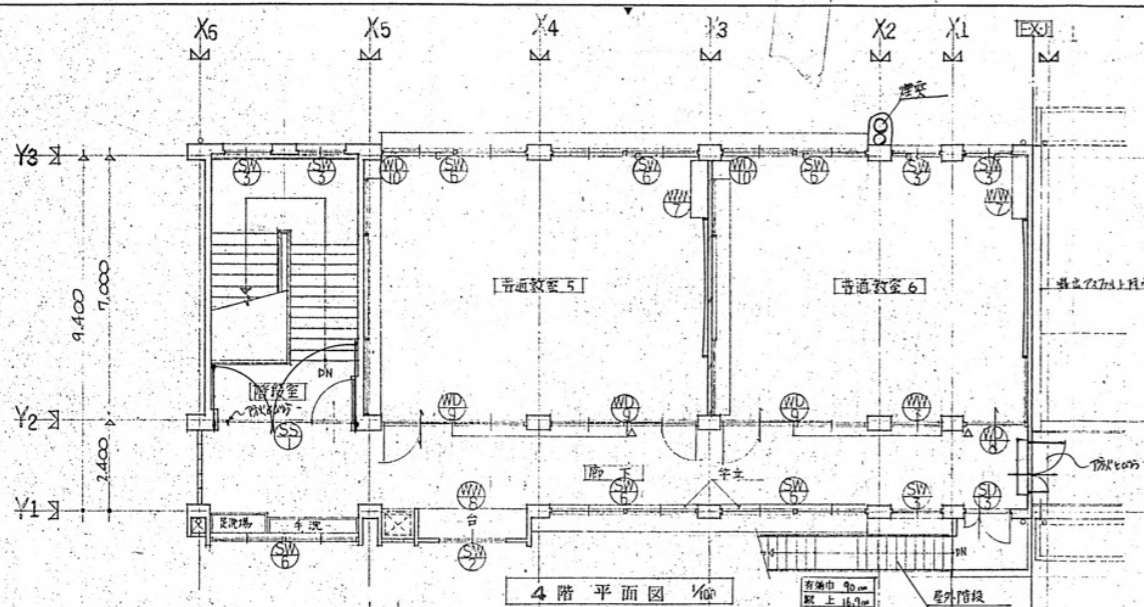
外壁	モルタル刮き引リソウ仕付の上複層塗材E吹付
屋根	モルタル金網埋入 M=300 の上カオン系フィラー塗り
庇	モルタル刮き引リソウ仕付の上複層塗材E吹付
廊下	コンクリートスラブ、上切モルタル仕上の上改質7層防水層、上保冷セルウレタ、インサレーション付50%、モルタル刮き引50%目地埋入、エクスパンション15%
土留り	モルタル金網埋入、U字溝コンクリート仕上(250×250×50×600)
窓	硬質塩ビ堅樋(カラー)100φ、埋込金網1200@1520加工、遮熱塗料仕上仕上
脚元養生管	GP 125φ H=1800 SOP塗り
ルーフトレイン	改修用ルーフトレイン

内部仕上表

名	種	材	仕	床	壁	天井	扉
1階	敷	タタキ	床	M=100 OP	モルタル金網埋入	石膏ボード	木製
2-3階	敷	タタキ	床	M=100 OP	モルタル金網埋入	石膏ボード	木製
廊下	下	タタキ	床	モルタル金網埋入	モルタル金網埋入	石膏ボード	木製

南棟2 既存仕上表

経由之証
大東市



外部仕上			
外壁	モルタル刮付・吹付の上複層塗材E吹付	モルタル刮付	窓枠・サッシ
戸木	モルタル H=200 の上カオン系フィラー塗り	屋外外装	鉄骨階段 OP
庇	底面・底面・モルタル刮付・吹付の上複層塗材E吹付	マニ	ビニルシート
屋上	下地均しモルタルの上改質7A7B防水層	手洗・足洗場	人研
天送り及側面	モルタル 割溝 H型型コンクリートラフ(20×20×40×600)	排水溝蓋	J:カット製U型蓋
排水管養生管	GP 125φ H=1800 SOP塗り		
壁通	硬質塩ビ壁樋(カラー) 100φ 口径φ 1.700 (H=2.34加工)		
ルーフドレン	改修用ルーフドレン		
窓・覆板	覆板(樹脂) 普通教室一部 モルタル VP の上複層塗材E吹付		
柱・梁型	モルタル刮付・吹付の上複層塗材E吹付		

内部仕上						
階	室名	床	巾木	壁	天井	備付
1	給食調理室	モルタル目地切	モルタル H=100	モルタル VP	石膏ボード VP底地貼	タテ、斜め格子タテ、吊り板、フット
	休憩室	タテ、目地切	タテ	モルタル VP H=100	石膏ボード VP EP	タテ、吊り、押入、カギ、吊り板、吊り板
	給食貯蔵庫	モルタル	モルタル H=100	モルタル VP H=100	CBT地盤鋼鉄板 OP	タテ、吊り
	野菜庫	全上	全上	全上	全上	全上
2	倉庫	全上	全上	モルタル	モルタル	
	普通教室1-6	タテ・目地切	モルタル VP H=100	モルタル VP H=100	石膏ボード VP EP底地貼	タテ、斜め格子タテ、吊り板、フット
共通	廊下	タテ・目地切	タテ・目地切 H=100	モルタル VP H=100	石膏ボード VP EP底地貼	タテ、吊り、押入、カギ、吊り板、吊り板
	階段室	タテ・目地切	タテ・目地切 H=100	モルタル VP H=100	石膏ボード VP EP底地貼	タテ、吊り、押入、カギ、吊り板、吊り板

北棟 既存仕上表

Q.P	油物塗料塗り	O.S	オイルステイン塗り	S.W	鋼製窓	D.C	Dアーチェック	D.S	ダストシート
V.P	合成樹脂塗料塗り	W.B	ホワイトブロンズメッキ	S.G	鋼製ガラス	F.H	フローレンス	D	窓名札
E.P	合成樹脂系エマルジョン塗料塗り	W.D	木製窓	A.L.D	アルミニウム5	G.S.I	窓引取板	C	カーテンレール
C.L	タテ・目地切	W.W	木製窓	A.L.W	アルミニウム4	T.B	テラゾーブロック	①	電動機
O.S.W	オイルステインワックス塗り	W.G	木製ガラス	S.S	ステンレス	A.D	エアーダクト	②	電動機
O.S.V	オイルステインニス塗り	S.D	鋼製窓	A.T	エアーダクト	P.S	パイプシフト		

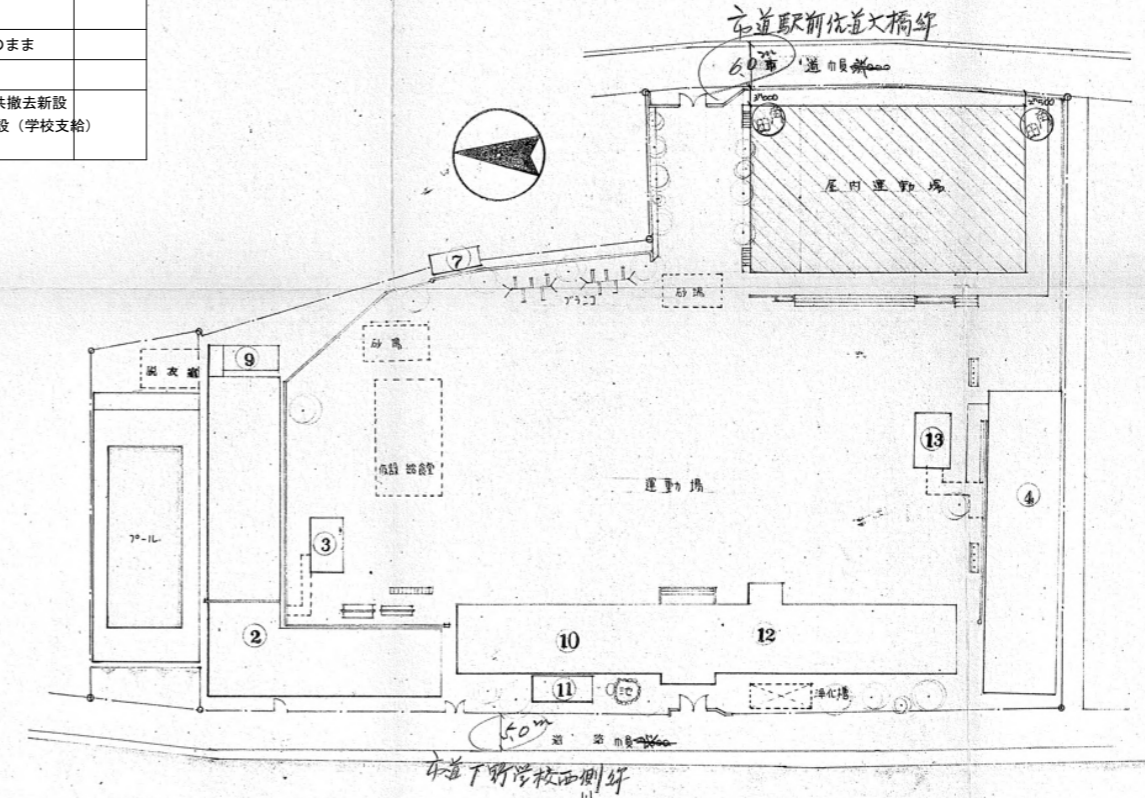
(内部) 仕上表		注: 仕上表内 仕上材 はアスベスト含有成形板を示す。	
室名	部位	改修前 仕上表	
アリーナ	床	土間コンクリート直押え+鋼製床+カバザクラフローリング t-15 UC塗	既設フローリングサンダー掛けの上UC塗替 (コートライン引き共)
	巾木	ラワン OS H=100	既設ケレン処理EP塗替 一部既設撤去後新設
	腰壁 (H=2050)	木下地+白ラワン小巾板 t-12OV塗	既設ケレン処理CL塗替 一部建具撤去跡 CBt-120 化粧横+胴縁45×45+白ラワン小巾板 CL 新設 一部白ラワン小巾板 t-12 破損部撤去新設の上 EP 塗
	壁	木下地+木毛セメント板 t-18+リブ杉30×60 SOP塗	既設ケレン処理の上 EP 塗替 一部木毛セメント板破損部撤去新設 EP 塗
	天井	木毛セメント板 SOP塗	既設のまま 一部押え縁撤去
		プロセニウムアーチ SOP塗	既設ケレン処理の上EP塗替
	建具	スチールサッシ(出入口)・スチールフラッシュ戸(床上がり)・木製(ステジ下部収納庫)	スチールサッシ: アルミカバー工法・スチールフラッシュ戸既設ケレン処理の上DP 塗替
	備考	床下点検口(2か所)・コートライン引き・体育器具基礎 床金具・木製肋木・垂直測定具・木製カーテンボックス・カーテン	床下点検口(2か所) 既設サゲ掛の上 UC 塗替・コートライン引き塗替・体育器具基礎既設のまま
	バスケットゴール(固定式)	床金具既設のまま・木製肋木一時取外し仮置きの上復旧・垂直測定具固定ボルト再締め付け	
		木製カーテンボックス一部撤去(レール共)新設・他既設ケレン処理の上EP 塗替・暗幕レール共撤去新設	
		バスケットゴール既設固定ボルト再締め付け・1か所のみバスケットゴールリング既設撤去後新設(学校支給)	
		卒業制作一時取外し仮置きの上復旧(全て)	

控室	床	木下地+ブナフローリング貼(コンクリート東石)	既設フローリング木下地共撤去後コンクリート t-150新設+鋼製床組+カバザクラフローリング t-15(下地耐水ベニヤ t-15) UC 塗新設
	巾木	ラワン SOP塗 H=100	撤去新設EP塗 一部既設ケレン処理の上 EP 塗替
	壁	ラワンベニヤt-6 CL塗 一部コンクリートの上 AEP塗 放送室: 木下地シナベニヤ貼(壁のみ・天井床は控室のまま)	控室-ステジ 間木間仕切壁撤去後 木下地 W100+ラワンベニヤt-6新設CL塗 RC 壁面 既設ケレン処理の上 CL 塗替 放送室: 既設木間仕切り撤去後 木下地 W60+シナベニヤ t-6EP 塗新設 高さH=2500 にて頭つなぎ(天井はなし)
	天井	木毛セメント板 SOP塗	既設のまま
	階段	ギャラリ用(2階): コンクリート打放+モルタルコテ押 段鼻: ノンスリップ(ゴム入)	ギャラリ用/床: 既設クリーニング・段鼻既設のまま・手摺: ケレン処理の上 DP 塗替 階段下倉庫既設木間仕切撤去後 木下地 W60+シナベニヤ t-6(両面) CL 塗・床は控室に準づる
	備考	手摺: GP SOP 塗 アリーナ用(1階): 床仕上に準づる	アリーナ用木製階段: 既設サンダー掛けの上 UC 塗替(木カマチ共)・手摺ケレン処理の上 DP 塗替
	備考	スチール製タラップ・木製カーテンボックス・暗幕	スチール製タラップ: ケレン処理の上 DP 塗替・木製カーテンボックス: ケレン処理の上 EP 塗替 暗幕撤去新設(カーテンレール共)・木部は全てケレン処理の上 EP 塗替

ステージ	床	木下地+ブナフローリング貼(コンクリート東石)	既設フローリング木下地共撤去後土間コンクリートt-150新設+鋼製床組+カバザクラフローリングt-15(下地耐水ベニヤ t-15) UC塗新設
	巾木	ラワン SOP塗 H=100	撤去新設EP塗 一部既設ケレン処理の上 EP 塗替
	壁	木下地 シオジベニヤt-5.5 CL塗	控室-ステジ 間木間仕切壁撤去後 木下地W100+シナベニヤt-5.5新設CL塗 一部ステージ部(RC面)背面部一部塩地ベニヤ撤去後シナベニヤT-5.5CL塗 他ケレン処理の上CL塗替
	天井	木毛セメント板 SOP塗	既設のまま 一部押え縁撤去新設
	備考	引分電動式ドンショウ・袖幕・スプリング式巻取スクリーン・C-150×65×20	引分電動式ドンショウ撤去新設・袖幕撤去新設・巻取りスクリーン撤去新設
		木製カーテンボックス・垂れ幕・可動式木製階段(2か所)	木製カーテンボックスケレン処理EP塗替
		鉄骨どうろ欄既設のまま・可動式木製階段部分補修後ケレン処理の上UC塗替	

ギャラリ	床	コンクリート打放しモルタルコテ押え	清掃のみ
	立上り	コンクリート打放しモルタル刷毛引き 笠木: 人研ぎ	既設清掃のみ 笠木: 既設クリーニング
	側面・裏面	EP塗	既設ケレン処理の上 EP 塗
	手摺	スチール SOP塗	既設ケレン処理 DP 塗替
	備考	木製カーテンボックスSOP 塗・カーテンレール・暗幕	カーテンボックスケレン処理・暗幕撤去新設・カーテンレール撤去新設
	スチールサッシ	既設スチールサッシアルミサッシカバー工法・額縁ケレン処理の上 EP 塗替	

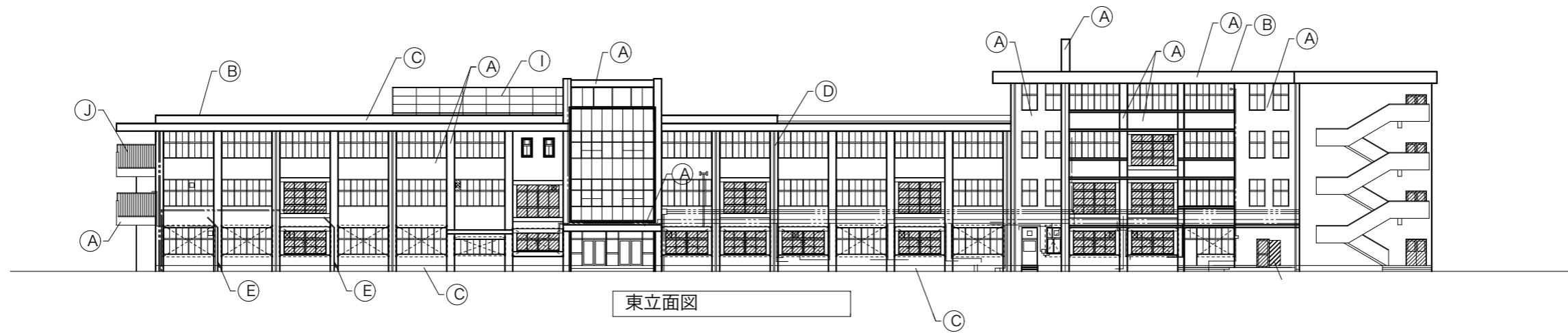
外部仕上表		備考
屋根	長尺カラー鉄板等	
外壁	モルタル刷毛引リンド吹付 障壁形セラミック吹付	
窓枠	H=670 モルタル全塗押え	
扉	硬質塩化ビニール(有骨)	
床下	モルタル全塗押え	下足箱、換気口
廊下	モルタル全塗押え	
廊下	モルタル全塗押え	
通路	コンクリート 磨き仕上げ	



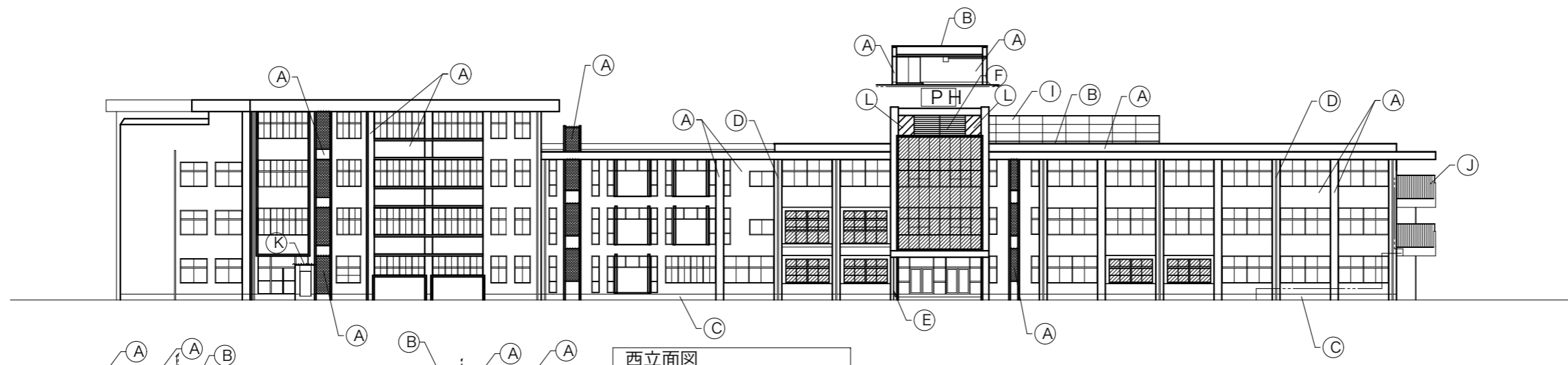
配置図 5: 26m

屋内運動場 既存仕上表

備考	月日	月日	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2024/12/23	担当	伊藤 高基	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(建築工事)	図番	K	005
	月日	月日	月日	月日	1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-80097号	担当	佐藤 信	担当	松浦 侑亮	名称	既存仕上表4	図番	-	



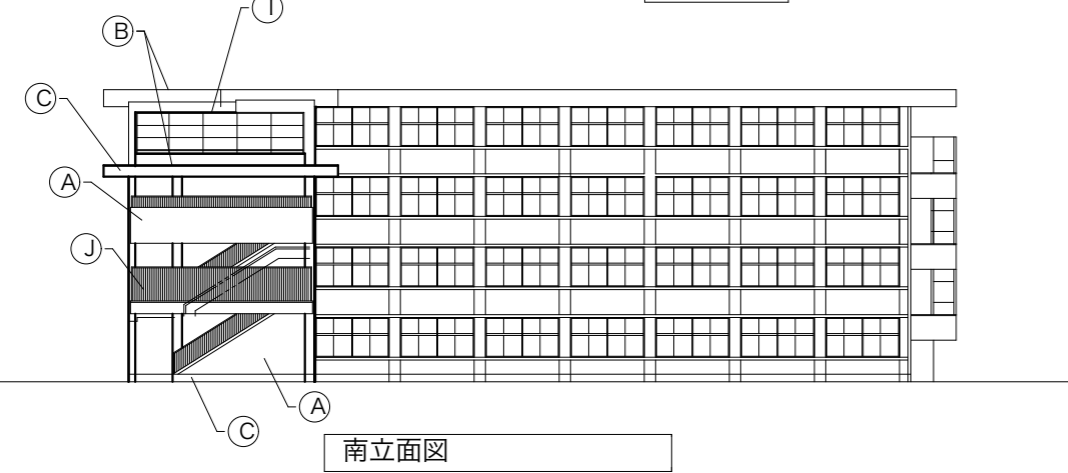
東立面図



西立面図



PH北立面図



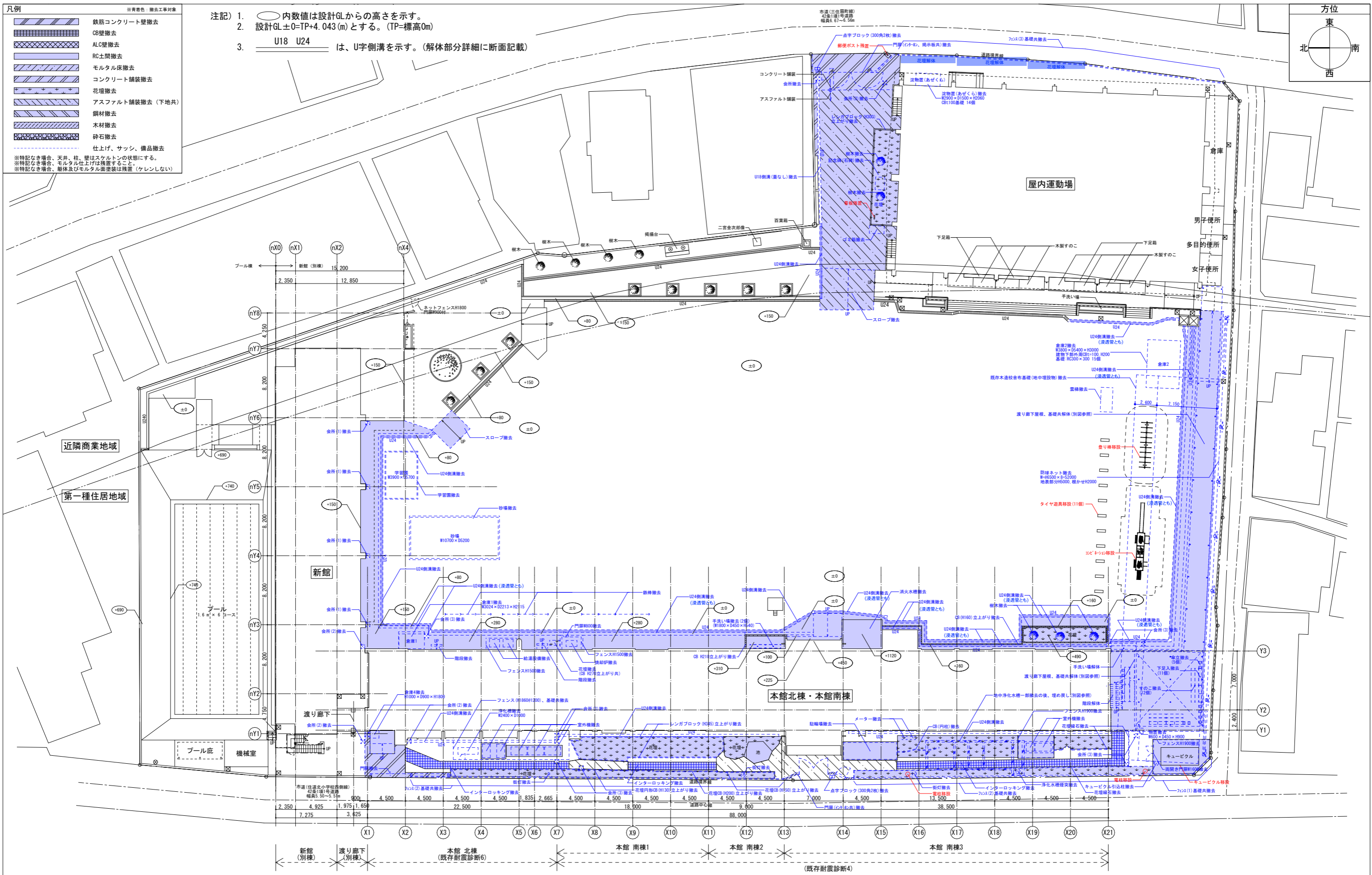
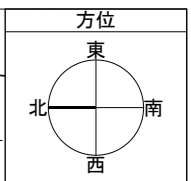
南立面図

既存校舎外部仕上

外部仕上がりリスト	
符号	仕上がり
A	既存仕上面高圧水洗い洗浄の上複層塗材E吹付け
B	既存仕上面下地調整の上ウレタン塗膜防水メッシュ補強工法 (X-2)
C	既存仕上面高圧水洗い洗浄の上カオン系フィラー塗
D	硬質塩ビ堅樋 (カラー) 100φ (養生管 GP 125φ H=1800 SOP塗) 新設
E	硬質塩ビ堅樋 (カラー) 60φ新設
F	目隠し新設の上SOP塗
G	既存設備配管清掃の上SOP塗
☒	防球ネット新設
I	ネットフェンス新設
J	スチール手摺 SOP塗買
K	カラー折板水洗い清掃
L	耐震壁新設の上モルタル塗り複層塗材E
M	コンクリート壁新設の上モルタル塗り複層塗材E
—	既存配管 SOP塗平均4.5φ 4.50m

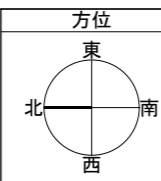
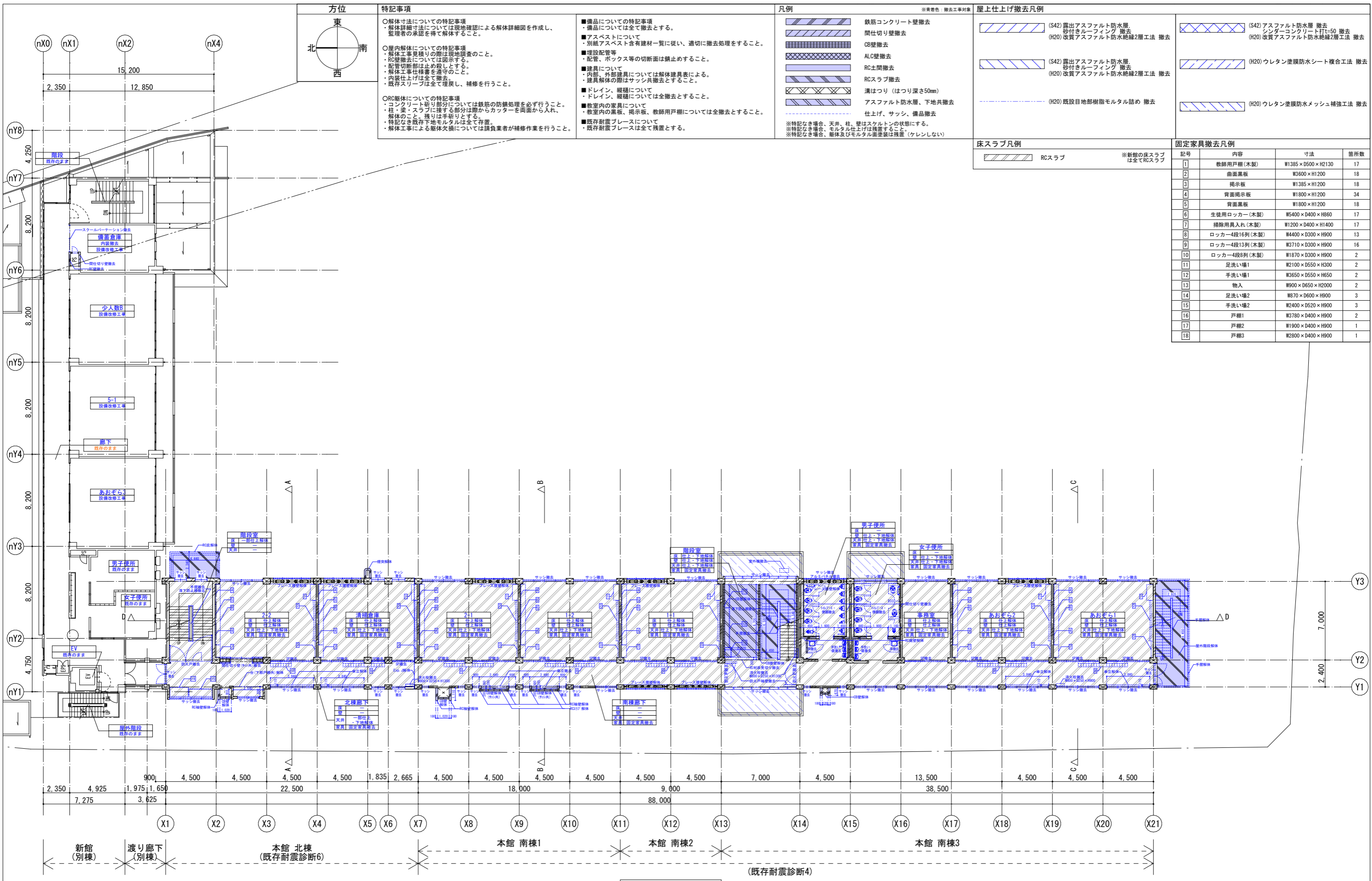
- 凡例
- 鉄筋コンクリート壁撤去
 - CB壁撤去
 - ALC壁撤去
 - RC土間撤去
 - モルタル床撤去
 - コンクリート舗装撤去
 - 花壇撤去
 - アスファルト舗装撤去(下地共)
 - 鋼材撤去
 - 木材撤去
 - 砕石撤去
 - 仕上げ、サッシ、備品撤去
- ※青色色: 撤去工事対象
- ※特記なき場合、天井、柱、壁はスケルトンの状態にする。
 ※特記なき場合、モルタル仕上げは残置すること。
 ※特記なき場合、躯体及びモルタル面塗装は残置(ケレンしない)

- 注記) 1. ○内数値は設計GLからの高さを示す。
 2. 設計GL±0=TP+4.043(m)とする。(TP=標高0m)
 3. U18 U24 は、U字側溝を示す。(解体部分詳細に断面記載)



解体配置図兼外構図

備考	月日	月日	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2024/12/23	担当	伊藤 高基	監修	大東市立住道北小学校校長寿命化改良工事(建築工事)	図番	K	008
					1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	監修	松浦 侑亮		解体配置図兼外構図	縮尺	(A1) 1:400 (A3)	



特記事項

○解体寸法についての特記事項
 ・解体詳細寸法については現地確認による解体詳細図を作成し、監理者の承認を得て解体すること。

○屋内解体についての特記事項
 ・解体工事見積りの際は現地調査のこと。
 ・RC壁撤去については図示する。
 ・配管切断部は止め殺しとする。
 ・解体工事仕様書を遵守すること。
 ・内装仕上げは全て撤去。
 ・既存スリーブは全て埋戻し、補修を行うこと。

○RC躯体についての特記事項
 ・コンクリート折り部分については鉄筋の防錆処理を必ず行うこと。
 ・柱・梁・スラブに接する部分は機からカッターを両面から入れ、解体のこと。残りは手取りとする。
 ・特記なき既存下地モルタルは全て存置。
 ・解体工事による躯体欠損については請負業者が補修作業を行うこと。

■備品についての特記事項
 ・備品については全て撤去とする。

■アスベストについて
 ・別紙アスベスト含有建材一覧に従い、適切に撤去処理をすること。

■埋設配管等
 ・配管、ボックス等の切断面は締め止すること。

■建具について
 ・内部、外部建具については解体建具表による。
 ・建具解体の際はサッシ共撤去とすること。

■ドレイン、縦樋について
 ・ドレイン、縦樋については全撤去とすること。

■教室内の家具について
 ・教室内の黒板、掲示板、教師用戸棚については全撤去とすること。

■既存耐震ブレースについて
 ・既存耐震ブレースは全て残置とする。

凡例

鉄筋コンクリート壁撤去
 間仕切り壁撤去
 CB壁撤去
 ALC壁撤去
 RC土間撤去
 RCスラブ撤去
 溝はつり (はつり深さ50mm)
 アスファルト防水層、下地共撤去
 仕上げ、サッシ、備品撤去

※特記なき場合、天井、柱、壁はスケルトンの状態にする。
 ※特記なき場合、モルタル仕上げは残置すること。
 ※特記なき場合、躯体及びモルタル面塗装は残置 (ケレンしない)

屋上仕上げ撤去凡例

(S42) 露出アスファルト防水層、砂付きルーフィング 撤去
 (H20) 改質アスファルト防水絶縁2層工法 撤去

(S42) 露出アスファルト防水層、砂付きルーフィング 撤去
 (H20) 改質アスファルト防水絶縁2層工法 撤去

(H20) 既設目地樹脂モルタル詰め 撤去

(S42) アスファルト防水層 撤去
 シンダーコンクリート打t=50 撤去
 (H20) 改質アスファルト防水絶縁2層工法 撤去

(H20) ウレタン塗膜防水シート複合工法 撤去

(H20) ウレタン塗膜防水メッシュ補強工法 撤去

床スラブ凡例

RCスラブ

※新館の床スラブは全てRCスラブ

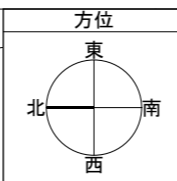
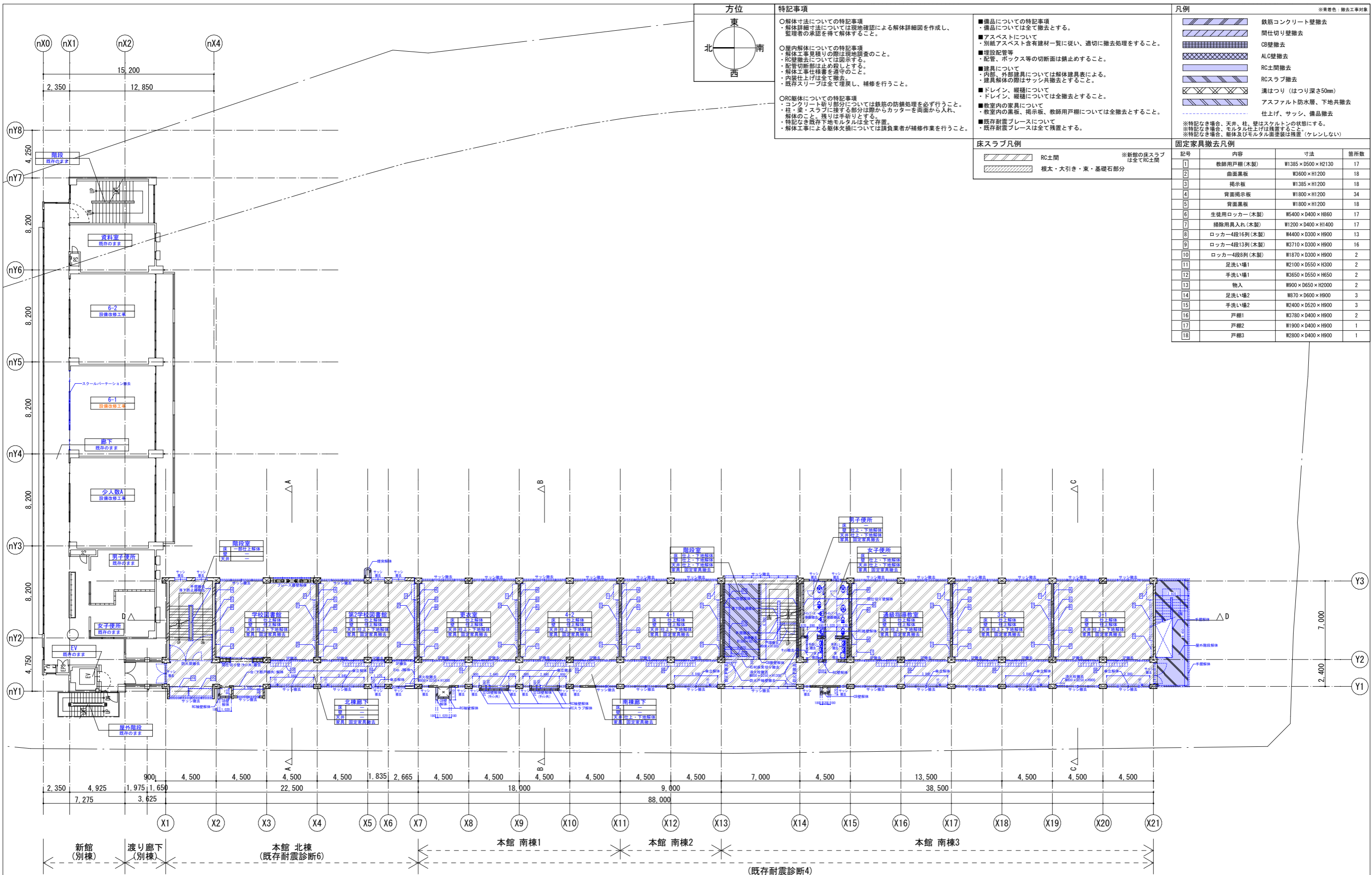
固定家具撤去凡例

記号	内容	寸法	箇所数
1	教師用戸棚(木製)	W1385×D500×H2130	17
2	曲面黒板	W3600×H1200	18
3	掲示板	W1385×H1200	18
4	背面掲示板	W1800×H1200	34
5	背面黒板	W1800×H1200	18
6	生徒用ロッカー(木製)	W5400×D400×H860	17
7	掃除用具入れ(木製)	W1200×D400×H1400	17
8	ロッカー4段16列(木製)	W4400×D300×H900	13
9	ロッカー4段13列(木製)	W3710×D300×H900	16
10	ロッカー4段8列(木製)	W1870×D300×H900	2
11	足洗い場1	W2100×D550×H300	2
12	手洗い場1	W3650×D550×H650	2
13	物入	W900×D650×H2000	2
14	足洗い場2	W870×D600×H900	3
15	手洗い場2	W2400×D520×H900	3
16	戸棚1	W3780×D400×H900	2
17	戸棚2	W1900×D400×H900	1
18	戸棚3	W2800×D400×H900	1

2階解体平面図

※設備配管工事に伴うスラブ解体、ハツリ範囲は設備図参照
 解体、ハツリ後は新設RCスラブによる復旧を行うこと

備考	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2024/12/23	担当	伊藤 高基	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(建築工事)	図番	K 011
	月日	月日	1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	監理	松浦 侑亮	図名	解体平面図2	縮尺	(A1) 1:300 (A3)



特記事項

○解体寸法についての特記事項
 ・解体詳細寸法については現地確認による解体詳細図を作成し、監理者の承認を得て解体すること。

○屋内解体についての特記事項
 ・解体工事見積りの際は現地調査のこと。
 ・RC壁撤去については図示する。
 ・配管切断部は止め殺しとする。
 ・解体工事仕様書を守ること。
 ・内装仕上げは全て撤去。
 ・既存スリーブは全て埋戻し、補修を行うこと。

○RC躯体についての特記事項
 ・コンクリート折り部分については鉄筋の防錆処理を必ず行うこと。
 ・柱・梁・スラブに接する部分は際からカッターを両面から入れ、解体のこと。残りは手削りする。
 ・特記なき既存下地モルタルは全て存置。
 ・解体工事による躯体欠損については請負業者が補修作業を行うこと。

■備品についての特記事項
 ・備品については全て撤去とする。

■アスベストについて
 ・別紙アスベスト含有建材一覧に従い、適切に撤去処理すること。

■埋設配管等
 ・配管、ボックス等の切断面は締め止すること。

■建具について
 ・内部、外部建具については解体建具表による。
 ・建具解体の際はサッシ共撤去とする。

■ドレイン、縦樋について
 ・ドレイン、縦樋については全撤去とする。

■教室内の家具について
 ・教室内の黒板、掲示板、教師用戸棚については全撤去とする。

■既存耐震ブレースについて
 ・既存耐震ブレースは全て残置とする。

凡例

	鉄筋コンクリート壁撤去
	間仕切り壁撤去
	CB壁撤去
	ALC壁撤去
	RC土間撤去
	RCスラブ撤去
	溝はつり (はつり深さ50mm)
	アスファルト防水層、下地共撤去
	仕上げ、サッシ、備品撤去

※特記なき場合、天井、柱、壁はスケルトンの状態にする。
 ※特記なき場合、モルタル仕上げは残置すること。
 ※特記なき場合、躯体及びモルタル面塗装は残置 (ケレンしない)

床スラブ凡例

	RC土間
	根太・大引き・束・基礎石部分

※新館の床スラブは全てRC土間

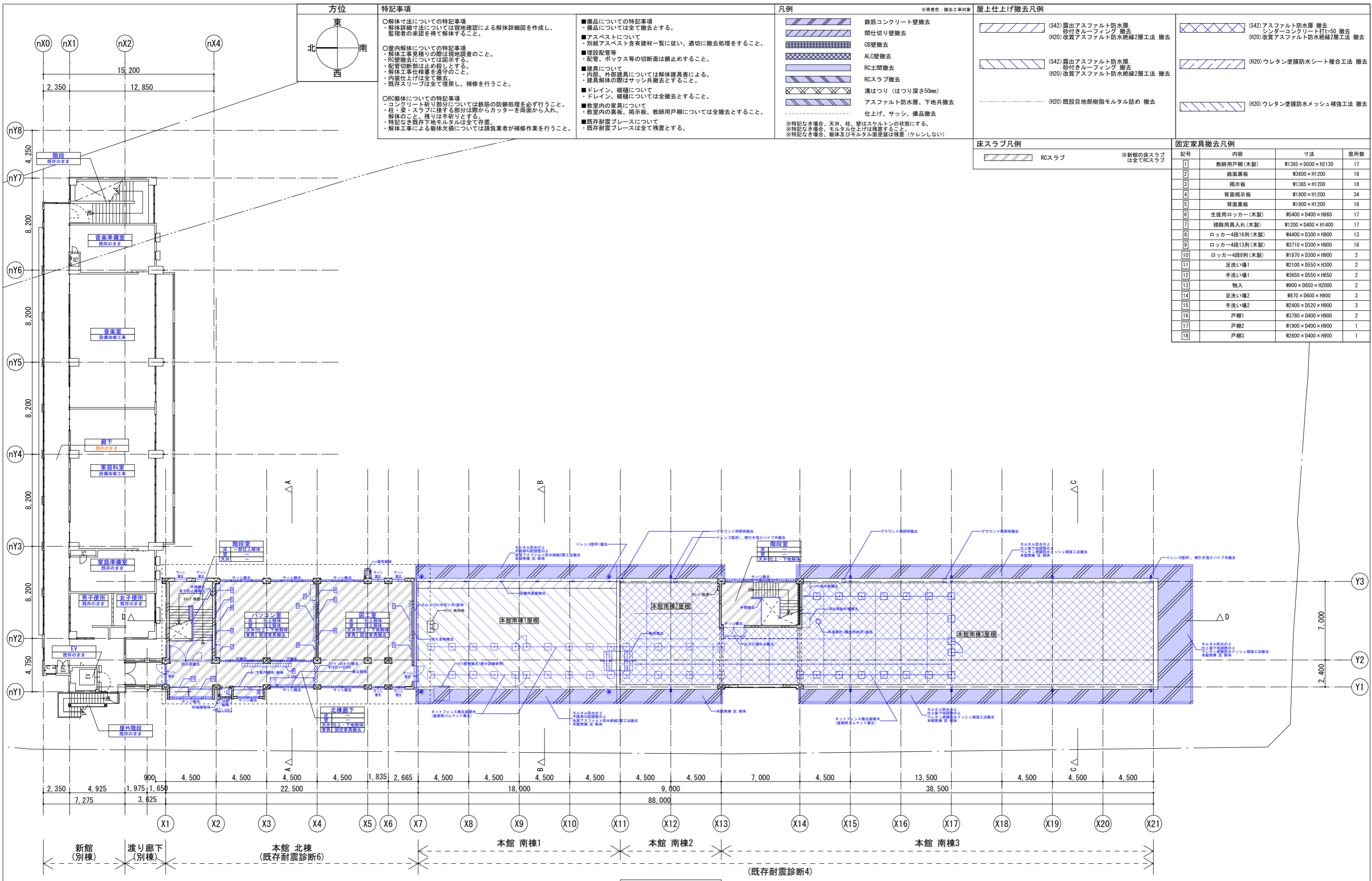
固定家具撤去凡例

記号	内容	寸法	箇所数
1	教師用戸棚(木製)	W1385×D500×H2130	17
2	曲面黒板	W3600×H1200	18
3	掲示板	W1385×H1200	18
4	背面掲示板	W1800×H1200	34
5	背面黒板	W1800×H1200	18
6	生徒用ロッカー(木製)	W5400×D400×H860	17
7	掃除用具入れ(木製)	W1200×D400×H1400	17
8	ロッカー4段16列(木製)	W4400×D300×H900	13
9	ロッカー4段13列(木製)	W3710×D300×H900	16
10	ロッカー4段8列(木製)	W1870×D300×H900	2
11	足洗い場1	W2100×D550×H300	2
12	手洗い場1	W3650×D550×H650	2
13	物入	W900×D650×H2000	2
14	足洗い場2	W870×D600×H900	3
15	手洗い場2	W2400×D520×H900	3
16	戸棚1	W3780×D400×H900	2
17	戸棚2	W1900×D400×H900	1
18	戸棚3	W2800×D400×H900	1

3階解体平面図

※設備配管工事に伴うスラブ解体、ハツリ範囲は設備図参照解体、ハツリ後は新設RCスラブによる復旧を行うこと

備考	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2024/12/23	担当	伊藤 高基	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(建築工事)	図番	K	012
	月日	月日	1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	担当	松浦 侑亮	名称	解体平面図3	縮尺	(A1) 1:300 (A3)	



方位
東
北
南
西

特記事項

○解体寸法についての特記事項
・解体詳細寸法については現地確認による解体詳細図を作成し、監理者の承認を得て解体すること。

○屋内解体についての特記事項
・解体工事見積りの際は現地調査のこと。
・RC壁撤去については図示する。
・配管切断部は止め殺しとする。
・解体工事仕様書を遵守すること。
・内装仕上げは全て撤去。
・既存スリーブは全て埋戻し、補修を行うこと。

○RC躯体についての特記事項
・コンクリート新り部分については鉄筋の防錆処理を必ず行うこと。
・柱・梁・スラブに接する部分は機からカッターを両面から入れ、解体のこと、残りは手取りとする。
・特記なき既存下地モルタルは全て存置。
・解体工事による躯体欠損については請負業者が補修作業を行うこと。

■備品についての特記事項
・備品については全て撤去とする。

■アスベストについて
・別紙アスベスト含有建材一覧に従い、適切に撤去処理すること。

■埋設配管等
・配管、ボックス等の切断面は止め殺しすること。

■建具について
・内部、外部建具については解体建具表による。
・建具解体の際はサッシ共撤去とすること。

■ドレイン、縦樋について
・ドレイン、縦樋については全撤去とすること。

■教室内の家具について
・教室内の黒板、掲示板、教師用戸棚については全撤去とすること。

■既存耐震ブレースについて
・既存耐震ブレースは全て残置とする。

- 凡例**
- 鉄筋コンクリート壁撤去
 - 間仕切り壁撤去
 - CB壁撤去
 - ALC壁撤去
 - RC土間撤去
 - RCスラブ撤去
 - 溝はつり (はつり深さ50mm)
 - アスファルト防水層、下地共撤去
 - 仕上げ、サッシ、備品撤去
- ※特記なき場合、天井、柱、壁はスケルトンの状態にする。
※特記なき場合、モルタル仕上げは残置すること。
※特記なき場合、躯体及びモルタル面塗装は残置 (ケレンしない)

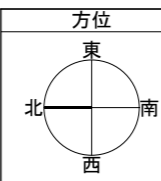
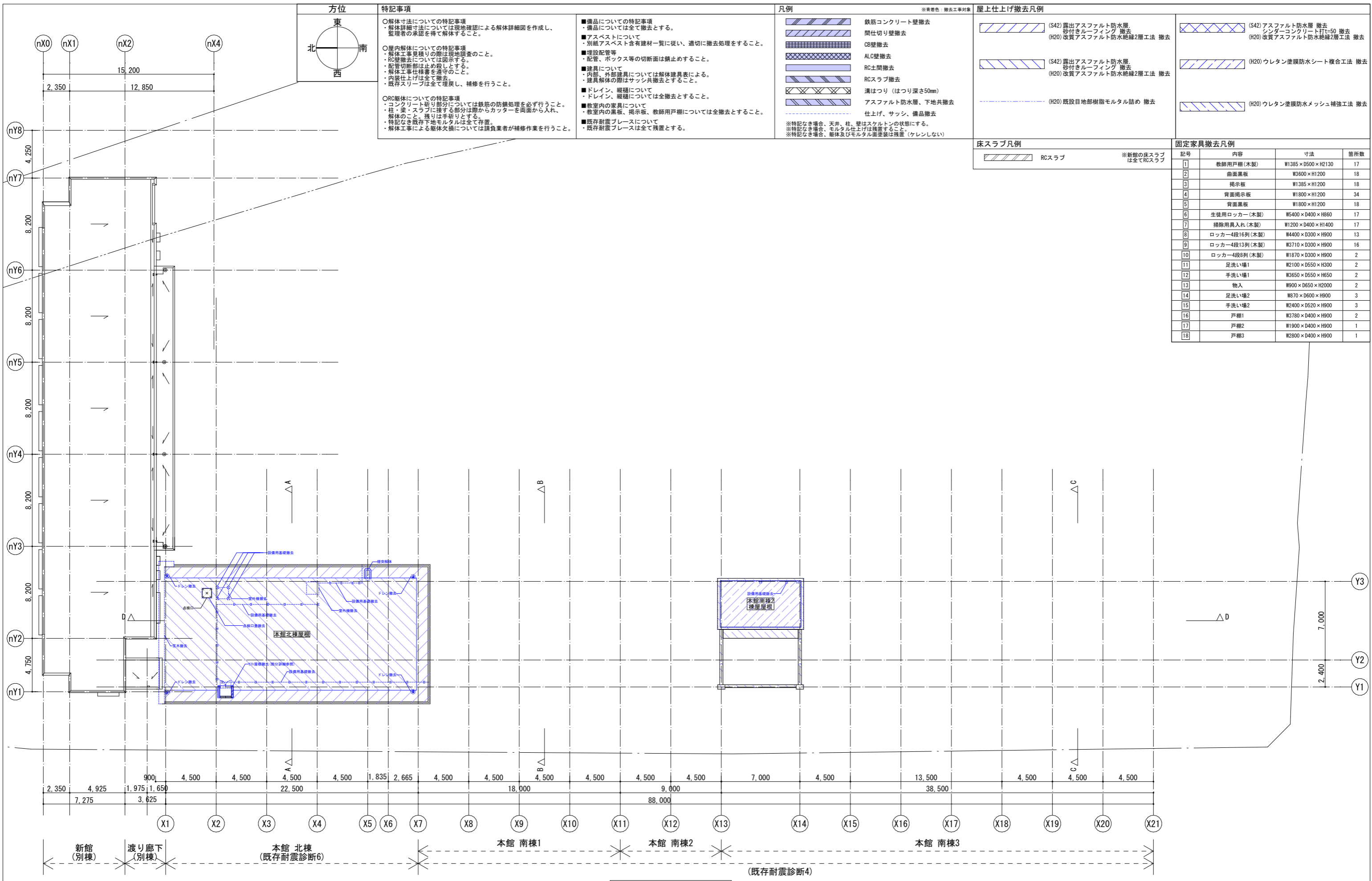
- 屋上仕上げ撤去凡例**
- (S42) 露出アスファルト防水層、砂付きルーフィング 撤去 (H20) 改質アスファルト防水絶縁2層工法 撤去
 - (S42) 露出アスファルト防水層、砂付きルーフィング 撤去 (H20) 改質アスファルト防水絶縁2層工法 撤去
 - (H20) 既設目地樹脂モルタル詰め 撤去
 - (S42) アスファルト防水層 撤去 シンダーコンクリート打t=50 撤去 (H20) 改質アスファルト防水絶縁2層工法 撤去
 - (H20) ウレタン塗膜防水シート複合工法 撤去
 - (H20) ウレタン塗膜防水メッシュ補強工法 撤去
- 床スラブ凡例**
- RCスラブ
 - ※新設の床スラブは全てRCスラブ

固定家具撤去凡例

記号	内容	寸法	箇所数
1	教師用戸棚 (木製)	W1385×D500×H2130	17
2	曲面黒板	W3600×H1200	18
3	掲示板	W1385×H1200	18
4	背面掲示板	W1800×H1200	34
5	背面黒板	W1800×H1200	18
6	生徒用ロッカー (木製)	W5400×D400×H860	17
7	掃除用具入れ (木製)	W1200×D400×H1400	17
8	ロッカー4段16列 (木製)	W4400×D300×H900	13
9	ロッカー4段13列 (木製)	W3710×D300×H900	16
10	ロッカー4段8列 (木製)	W1870×D300×H900	2
11	足洗い場1	W2100×D550×H300	2
12	手洗い場1	W3650×D550×H650	2
13	物入	W900×D650×H2000	2
14	足洗い場2	W870×D600×H900	3
15	手洗い場2	W2400×D520×H900	3
16	戸棚1	W3780×D400×H900	2
17	戸棚2	W1900×D400×H900	1
18	戸棚3	W2800×D400×H900	1

4階解体平面図

※設備配管工事に伴うスラブ解体、ハツリ範囲は設備図参照
解体、ハツリ後は新設RCスラブによる復旧を行うこと



特記事項

○解体寸法についての特記事項
 ・解体詳細寸法については現地確認による解体詳細図を作成し、監理者の承認を得て解体すること。

○屋内解体についての特記事項
 ・解体工事見積りの際は現地調査のこと。
 ・RC壁撤去については図示する。
 ・配管切断部は止め殺しとする。
 ・解体工事仕様書を遵守すること。
 ・内装仕上げは全て撤去。
 ・既存スリーブは全て埋戻し、補修を行うこと。

○RC躯体についての特記事項
 ・コンクリート新り部分については鉄筋の防錆処理を必ず行うこと。
 ・柱・梁・スラブに接する部分は壁からカッターを両面から入れ、解体のこと、残りは手取りとする。
 ・特記なき既存下地モルタルは全て存置。
 ・解体工事による躯体欠損については請負業者が補修作業を行うこと。

■備品についての特記事項
 ・備品については全て撤去とする。

■アスベストについて
 ・別紙アスベスト含有建材一覧に従い、適切に撤去処理すること。

■埋設配管等
 ・配管、ボックス等の切断面は錆止めすること。

■建具について
 ・内部、外部建具については解体建具表による。
 ・建具解体の際はサッシ共撤去とすること。

■ドレイン、縦樋について
 ・ドレイン、縦樋については全撤去とすること。

■教室内の家具について
 ・教室内の黒板、掲示板、教師用戸棚については全撤去とすること。

■既存耐震ブレースについて
 ・既存耐震ブレースは全て残置とする。

- 凡例**
- 鉄筋コンクリート壁撤去
 - 間仕切り壁撤去
 - CB壁撤去
 - ALC壁撤去
 - RC土間撤去
 - RCスラブ撤去
 - 溝はつり (はつり深さ50mm)
 - アスファルト防水層、下地共撤去
 - 仕上げ、サッシ、備品撤去
- ※特記なき場合、天井、柱、壁はスケルトンの状態にする。
 ※特記なき場合、モルタル仕上げは残置すること。
 ※特記なき場合、躯体及びモルタル面塗装は残置 (ケレンしない)

- 屋上仕上げ撤去凡例**
- (S42) 露出アスファルト防水層、砂付キルーフィング 撤去 (H20) 改質アスファルト防水絶縁2層工法 撤去
 - (S42) 露出アスファルト防水層、砂付キルーフィング 撤去 (H20) 改質アスファルト防水絶縁2層工法 撤去
 - (H20) 既設目地樹脂モルタル詰め 撤去
 - (S42) アスファルト防水層 撤去 シンダーコンクリート打t=50 撤去 (H20) 改質アスファルト防水絶縁2層工法 撤去
 - (H20) ウレタン塗膜防水シート複合工法 撤去
 - (H20) ウレタン塗膜防水メッシュ補強工法 撤去

床スラブ凡例

	RCスラブ
--	-------

※新館の床スラブは全てRCスラブ

固定家具撤去凡例

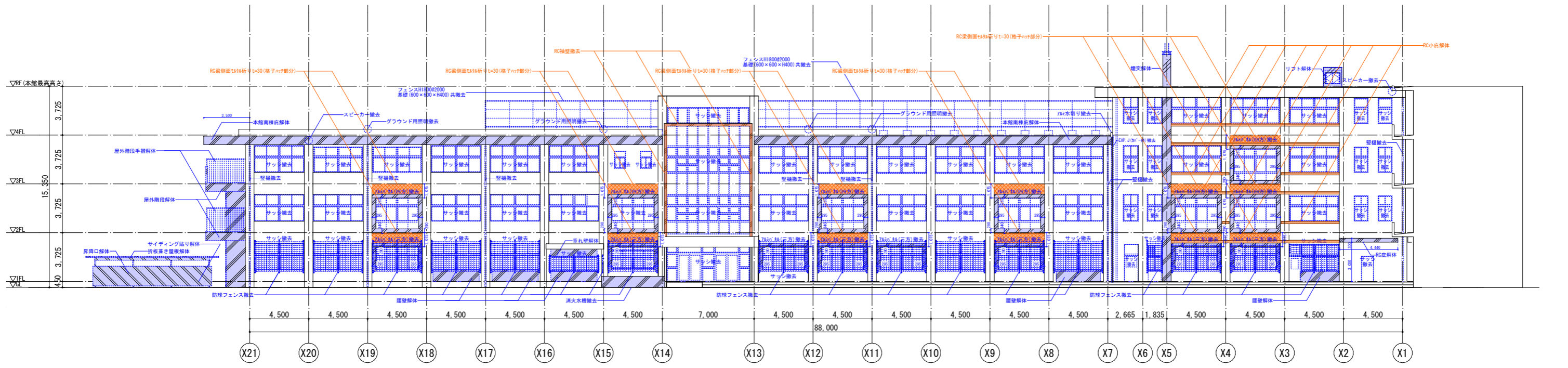
記号	内容	寸法	箇所数
1	教師用戸棚(木製)	W1385×D500×H2130	17
2	曲面黒板	W3600×H1200	18
3	掲示板	W1385×H1200	18
4	背面掲示板	W1800×H1200	34
5	背面黒板	W1800×H1200	18
6	生徒用ロッカー(木製)	W5400×D400×H860	17
7	掃除用具入れ(木製)	W1200×D400×H1400	17
8	ロッカー4段16列(木製)	W4400×D300×H900	13
9	ロッカー4段13列(木製)	W3710×D300×H900	16
10	ロッカー4段8列(木製)	W1870×D300×H900	2
11	足洗い場1	W2100×D550×H300	2
12	手洗い場1	W3650×D550×H650	2
13	物入	W900×D650×H2000	2
14	足洗い場2	W870×D600×H900	3
15	手洗い場2	W2400×D520×H900	3
16	戸棚1	W3780×D400×H900	2
17	戸棚2	W1900×D400×H900	1
18	戸棚3	W2800×D400×H900	1

屋上階解体平面図

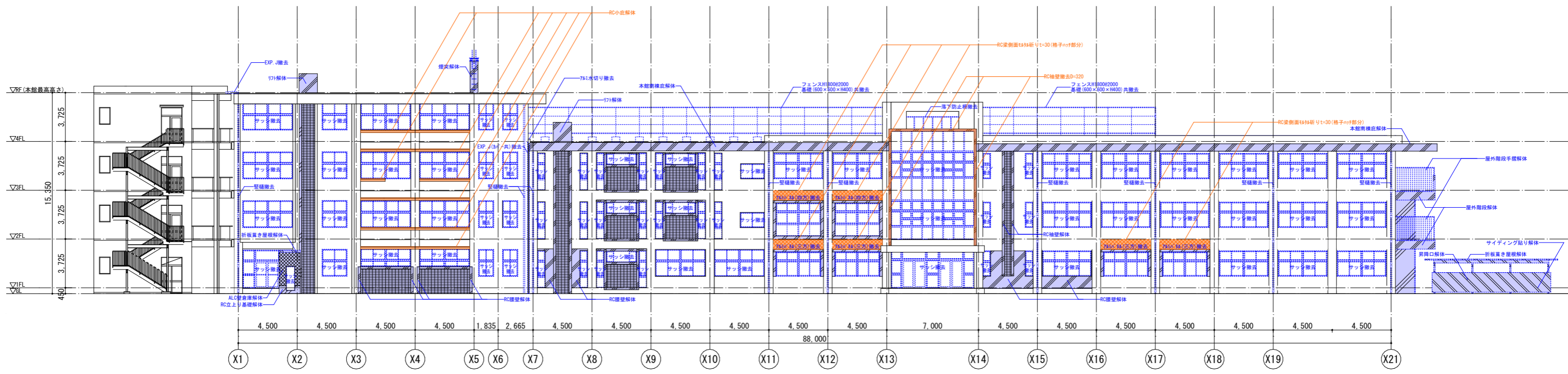
※設備配管工事に伴うスラブ解体、ハツリ範囲は設備図参照解体、ハツリ後は新設RCスラブによる復旧を行うこと

備考	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2024/12/23	担当	伊藤 高基	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(建築工事)	図番	K	014
	月日	月日	1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	担当	松浦 侑亮	名称	解体平面図5	図尺	(A1) 1:300 (A3)	

特記事項		凡例	
<p>○解体寸法についての特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 解体詳細寸法については現地確認による解体詳細図を作成し、監理者の承認を得て解体すること。 <p>○屋内解体についての特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 解体工事見積りの際は現地調査のこと。 RC壁撤去については図示すること。 配管切断部は止め殺しとする。 解体工事仕様書を遵守すること。 内装仕上げは全て撤去。 既存スリーブは全て埋戻し、補修を行うこと。 <p>○RC躯体についての特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> コンクリート折り部分については鉄筋の防錆処理を必ず行うこと。 柱・梁・スラブに接する部分は際からカッターを両面から入れ、解体のこと。残りは手折とする。 特記なき既存下地モルタルは全て存置。 解体工事による躯体欠損については請負業者が補修作業を行うこと。 	<p>■備品についての特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 備品については全て撤去とする。 <p>■アスベストについて</p> <ul style="list-style-type: none"> 別紙アスベスト含有建材一覧に従い、適切に撤去処理すること。 <p>■埋設配管等</p> <ul style="list-style-type: none"> 配管、ボックス等の切断部は止め殺しすること。 <p>■建具について</p> <ul style="list-style-type: none"> 内部、外部建具については解体建具表による。 建具解体の際はサッシ共撤去すること。 <p>■ドレイン、縦樋について</p> <ul style="list-style-type: none"> ドレイン、縦樋については全撤去とすること。 <p>■教室内の家具について</p> <ul style="list-style-type: none"> 教室内の黒板、掲示板、教師用戸棚については全撤去とすること。 <p>■既存耐震ブレースについて</p> <ul style="list-style-type: none"> 既存耐震ブレースは全て残置とする。 	<p>鉄筋コンクリート壁撤去</p> <p>間仕切り壁撤去</p> <p>CB壁撤去</p> <p>ALC壁撤去</p> <p>RC土間撤去</p> <p>スラブ撤去</p> <p>鋼材撤去</p> <p>アルミパネル撤去</p> <p>仕上げ、サッシ、備品撤去</p>	<p>※特記なき場合、天井、柱、壁はスケルトンの状態にする。</p> <p>※特記なき場合、モルタル仕上げは残置すること。</p> <p>※特記なき場合、躯体及びモルタル面塗装は残置（ケレンしない）</p>



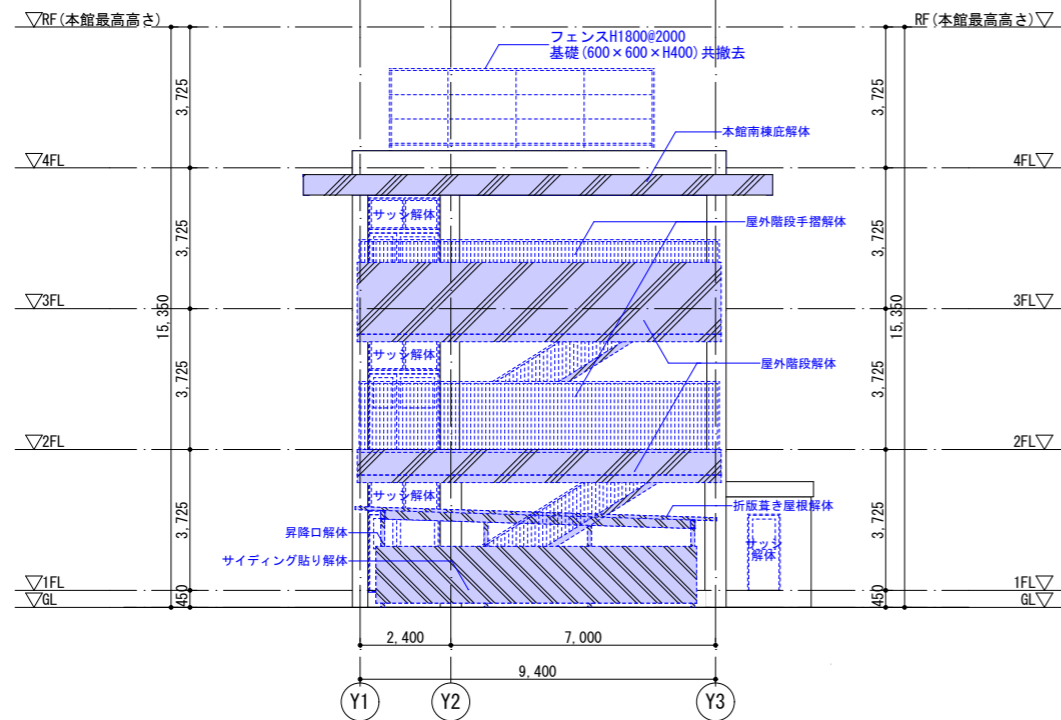
東側立面図



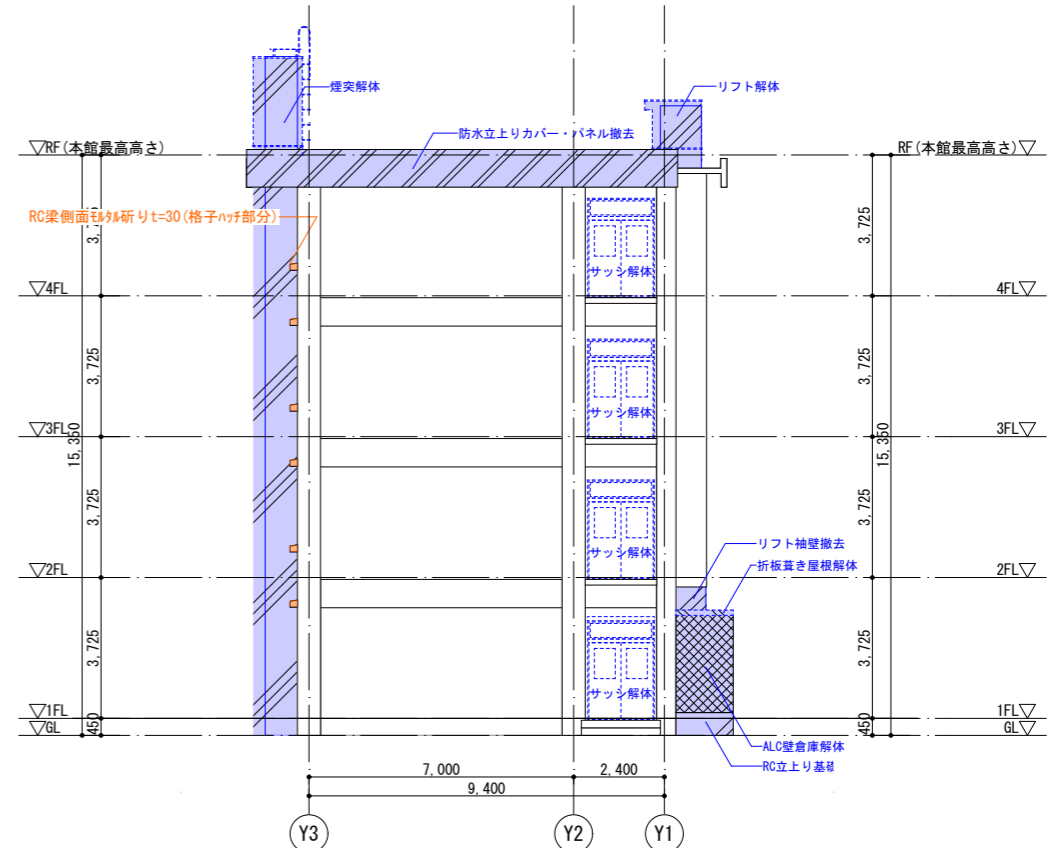
西側立面図

月日 月日 月日	月日 月日 月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates 1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-60097号	作成 2024/12/23 設計 伊藤 高基 松浦 侑亮	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(建築工事) 解体立面図1(東側・西側)	図番 K 015 縮尺 1:300(A3)
----------------	----------------	---	--	---	-----------------------------------

特記事項	凡例
<p>○解体寸法についての特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 解体詳細寸法については現地確認による解体詳細図を作成し、監理者の承認を得て解体すること。 <p>○屋内解体についての特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 解体工事見積りの際は現地調査のこと。 RC壁撤去については図示すること。 配管切断部は止め殺しとする。 解体工事仕様書を遵守すること。 内装仕上げは全て撤去 既存スリーブは全て埋戻し、補修を行うこと。 <p>○RC躯体についての特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> コンクリート折り部分については鉄筋の防錆処理を必ず行うこと。 柱・梁・スラブに接する部分は際からカッターを両面から入れ、解体のこと。残りは手折りとす。 特記なき既存下地モルタルは全て存置。 解体工事による躯体欠損については請負業者が補修作業を行うこと。 	<p>■備品についての特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 備品については全て撤去とする。 アスベストについて 別紙アスベスト含有建材一覧に従い、適切に撤去処理すること。 埋設配管等 配管、ボックス等の切断部は締め止すること。 建具について 内部、外部建具については解体建具表による。 建具解体の際はサッシ共撤去とすること。 ドレイン、縦樋について ドレイン、縦樋については全撤去とすること。 教室内の家具について 教室内の黒板、掲示板、教師用戸棚については全撤去とすること。 既存耐震ブレースについて 既存耐震ブレースは全て残置とする。
	<p>※青色色：撤去工事対象</p> <ul style="list-style-type: none"> 鉄筋コンクリート壁撤去 間仕切り壁撤去 CB壁撤去 ALC壁撤去 RC土間撤去 スラブ撤去 鋼材撤去 アルミパネル撤去 仕上げ、サッシ、備品撤去 <p>※特記なき場合、天井、柱、壁はスケルトンの状態にする。 ※特記なき場合、モルタル仕上げは残置すること。 ※特記なき場合、躯体及びモルタル面塗装は残置（ケレンしない）</p>



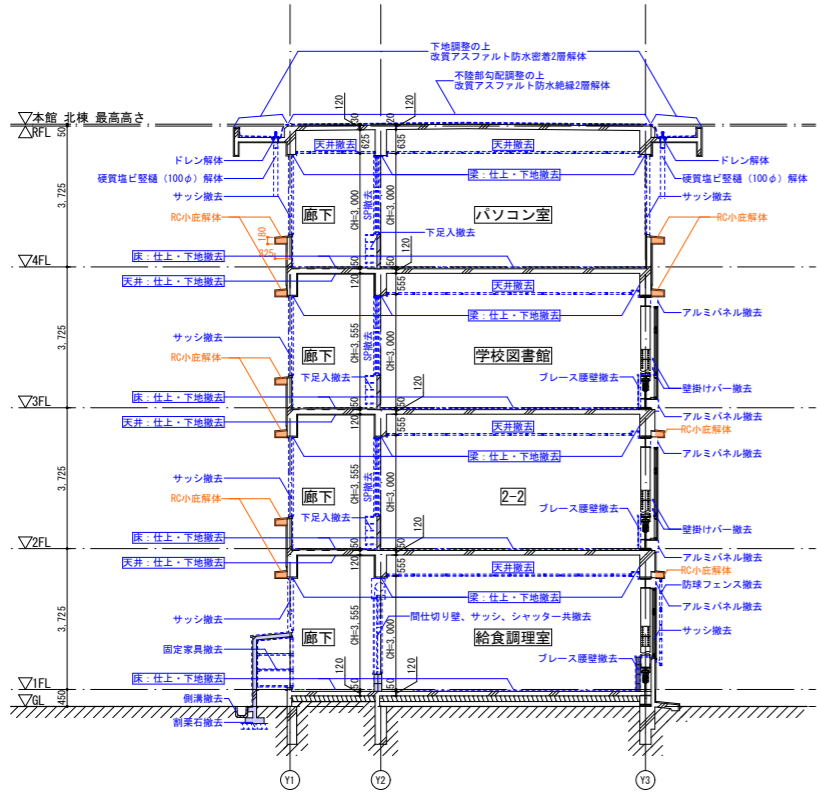
南側立面図



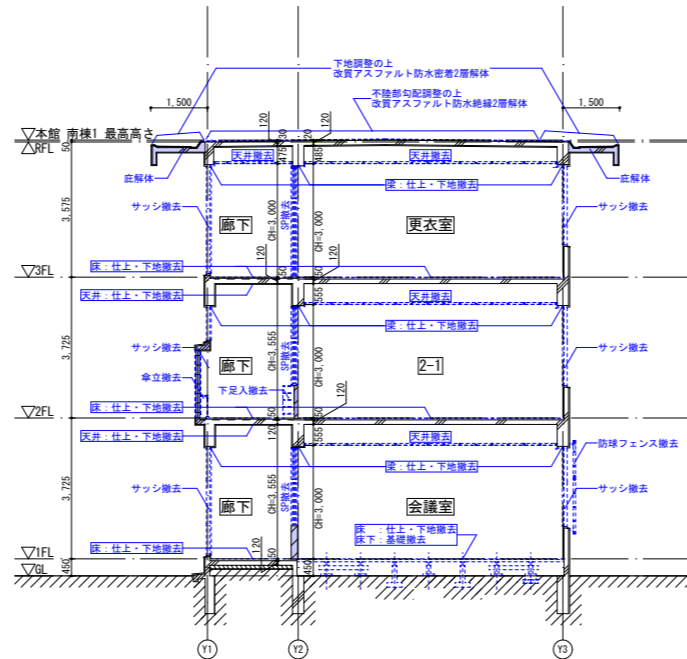
北側立面図

備考	月日		月日		株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2024/12/23	担当	伊藤 高基	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(建築工事)	図番	K	016
	月日		月日		1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	監理	松浦 侑亮	内容	解体立面図2(北側・南側)	縮尺	1:200 (A3)	(A1)

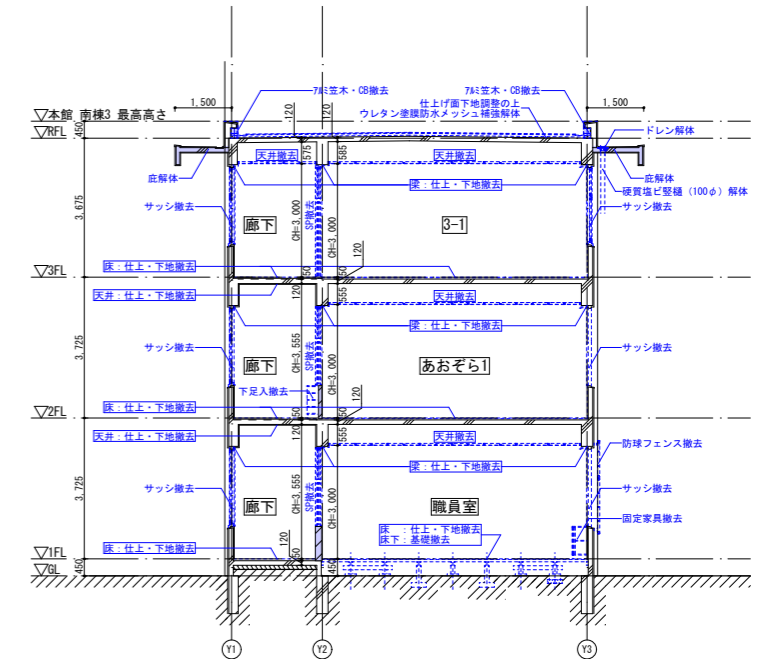
特記事項		凡例	
<p>○解体寸法についての特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・解体詳細寸法については現地確認による解体詳細図を作成し、監理者の承認を得て解体すること。 <p>○屋内解体についての特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・解体工事見積りの際は現地調査のこと。 ・RC壁撤去については図示すること。 ・配管切断部は止め殺しとする。 ・解体工事仕様書を遵守すること。 ・内装仕上げは全て撤去。 ・既存スリーブは全て埋戻し、補修を行うこと。 <p>○RC躯体についての特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンクリート折り部分については鉄筋の防錆処理を必ず行うこと。 ・柱、梁、スラブに接する部分は際からカッターを両面から入れ、解体すること。残りは手折しとする。 ・特記なき既存下地モルタルは全て存置。 ・解体工事による躯体欠損については請負業者が補修作業を行うこと。 	<p>■備品についての特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・備品については全て撤去とする。 ■アスベストについて <ul style="list-style-type: none"> ・別紙アスベスト含有建材一覧に従い、適切に撤去処理すること。 ・埋設配管等 <ul style="list-style-type: none"> ・配管、ボックス等の切断部は止め殺しすること。 ■建具について <ul style="list-style-type: none"> ・内部、外部建具については解体建具表による。 ・建具解体の際はサッシ共撤去すること。 ■ドレイン、縦樋について <ul style="list-style-type: none"> ・ドレイン、縦樋については全撤去とすること。 ■教室内の家具について <ul style="list-style-type: none"> ・教室内の黒板、掲示板、教師用棚については全撤去とすること。 ■既存耐震ブレースについて <ul style="list-style-type: none"> ・既存耐震ブレースは全て残置とする。 	<p>鉄筋コンクリート壁撤去</p> <p>間仕切り壁撤去</p> <p>CB壁撤去</p> <p>ALC壁撤去</p> <p>RC土間撤去</p> <p>スラブ撤去</p> <p>鋼材撤去</p> <p>アルミパネル撤去</p> <p>仕上げ、サッシ、備品撤去</p>	<p>※特記なき場合、天井、柱、壁はスケルトンの状態にする。</p> <p>※特記なき場合、モルタル仕上げは残置すること。</p> <p>※特記なき場合、躯体及びモルタル面塗装は残置（ケレンしない）</p>



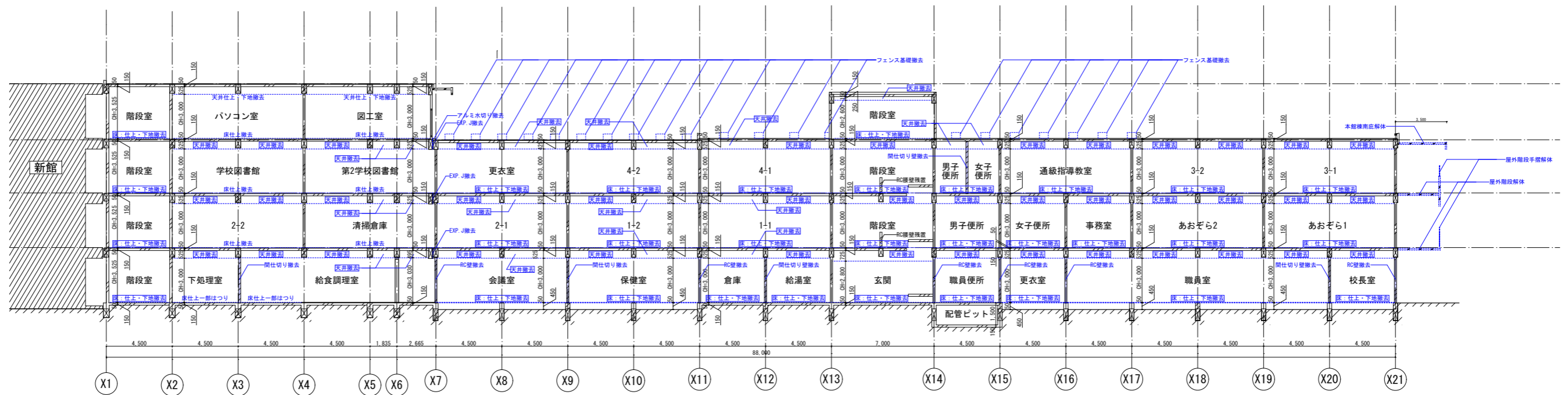
A-A 断面図 S = 1 : 200



B-B 断面図 S = 1 : 200



C-C 断面図 S = 1 : 200



D-D 断面図 S = 1 : 300

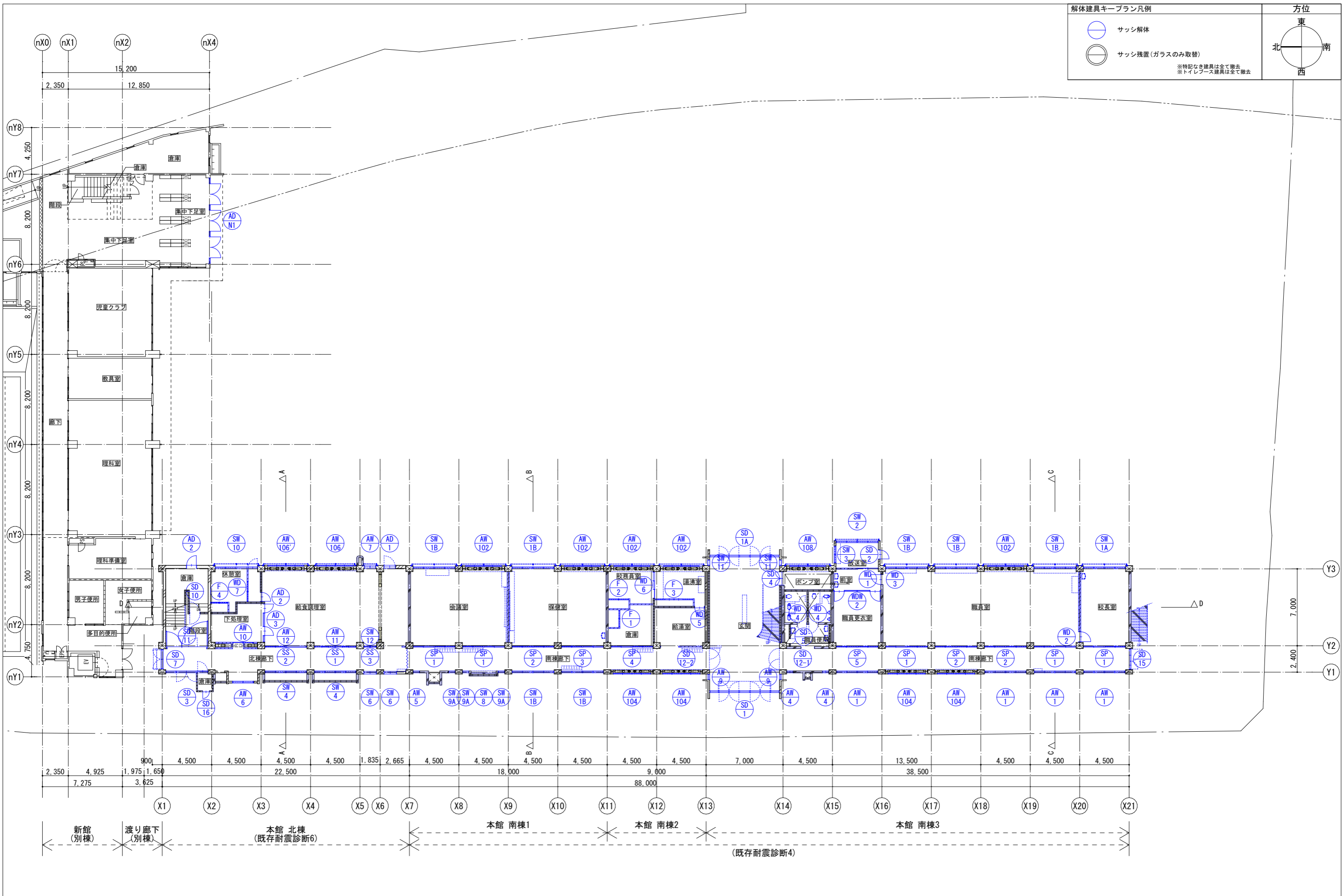
<p>備考</p>	<p>株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates</p> <p>1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-60097号</p>	<p>作成 2024/12/23</p> <p>設計 佐藤 信</p>	<p>監理 伊藤 高基</p> <p>施工 松浦 尚亮</p>	<p>大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(建築工事)</p> <p>解体断面図1 (A-A, B-B, C-C, D-D)</p>	<p>図番 K 017</p> <p>縮尺 (A1) 1:200, (A3) 1:300</p>
-----------	--	-------------------------------------	---------------------------------	--	--

解体建具キープラン凡例

- サッシ解体
- サッシ残置(ガラスのみ取替)

※特記なき建具は全て撤去
※トイレブース建具は全て撤去

方位
東
北 南
西



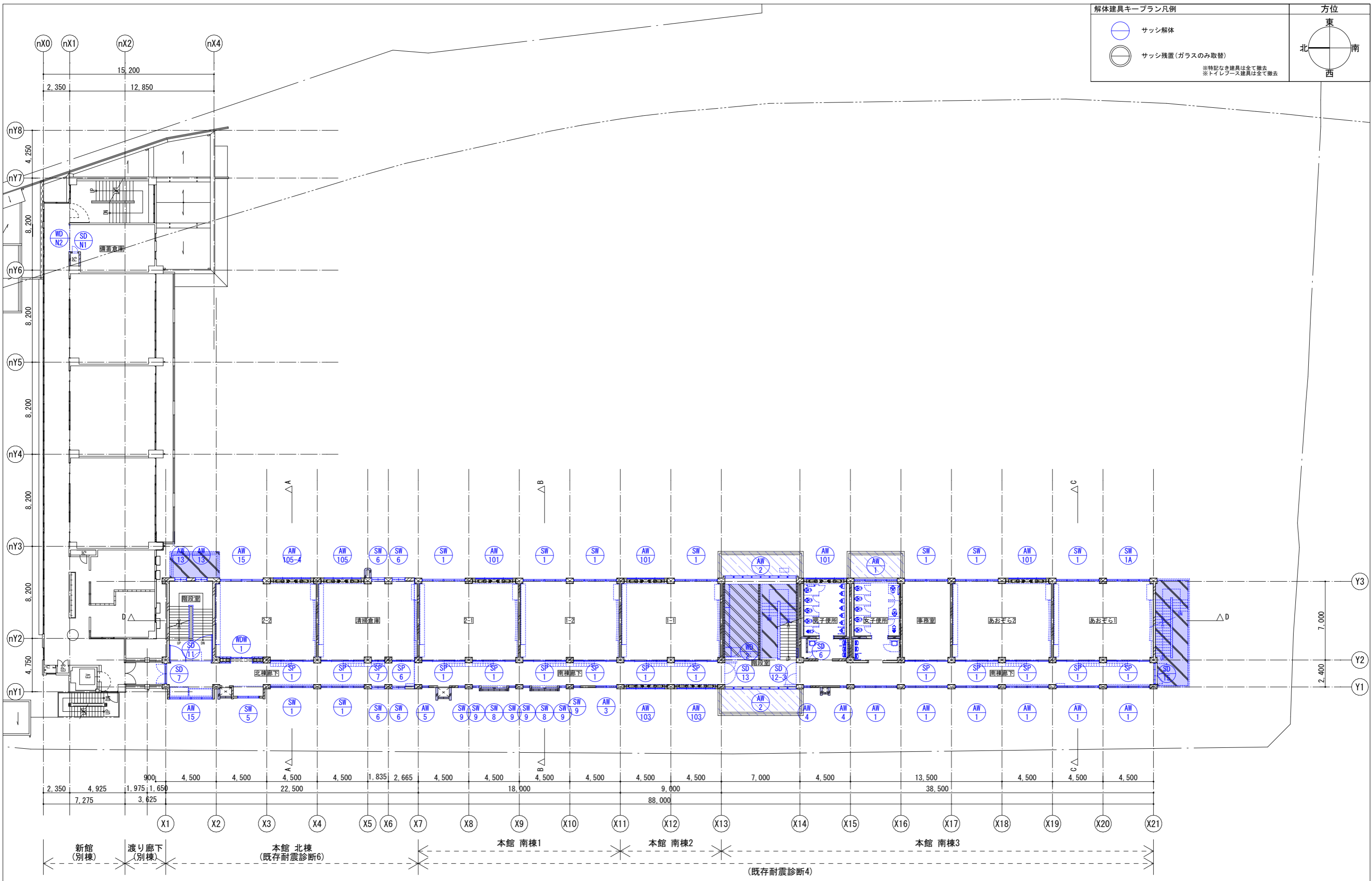
備考	月日	月日	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2024/12/23	担当	伊藤 高基	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(建築工事)	図番	K	018
					1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	監製	松浦 侑亮	内容	解体建具キープラン1	縮尺	(A1) 1:300 (A3)	

解体建具キープラン凡例

- (中心線) サッシ解体
- (外周線) サッシ残置(ガラスのみ取替)

※特記なき建具は全て撤去
※トイレブース建具は全て撤去

方位



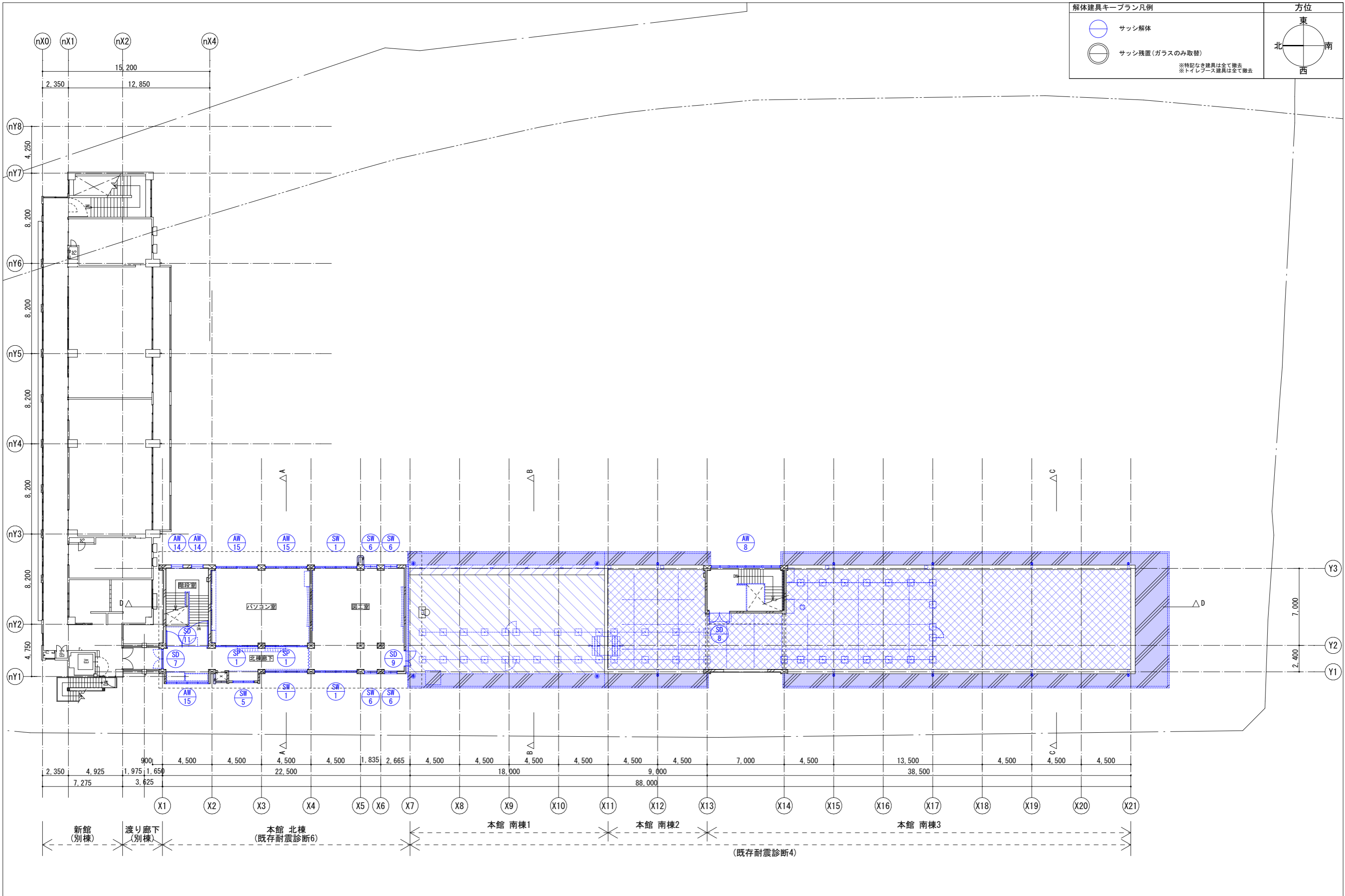
月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	2024/12/23	伊藤 高基	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(建築工事)	K	019
月日	月日	1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-60097号	佐藤 信	松浦 侑亮	解体建具キープラン2		(A1) 1:300 (A3)

解体建具キープラン凡例

- (with horizontal line) サッシ解体
- (with vertical line) サッシ残置(ガラスのみ取替)

※特記なき建具は全て撤去
※トイレブース建具は全て撤去

方位



備考	月日	月日	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成 2024/12/23	図 伊藤 高基	名称 大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(建築工事)	図番 K 021
	月日	月日	月日	月日	1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-60097号	図 佐藤 信	図 松浦 侑亮	名称 解体建具キープラン4	縮尺 (A1) 1:300 (A3)

記号	取付場所 / 箇所数	SD 1	SD 1A	玄関	1	1	SD 2	放送室	1	SD 3	北棟廊下1F	1	SD 4	玄関(ポンプ室)	1	SD 5	職員便所	1										
形状・寸法																												
形式	両開き扉+両袖欄間Fix窓				片開き扉				片開き扉付両開き扉+両袖欄間Fix窓				親子開き扉				片開き戸+欄間ガラリ											
材料・仕上げ	スチール・SOP				スチール・SOP				スチール・SOP				スチール・OP				スチール・OP											
見込	100				70				70				-				-											
ガラス	網入透明ガラス6.8				網入透明ガラス6.8				両開き扉/網入透明ガラス6.8				FIX/網入型板ガラス6.8				-											
取手	押棒				握り玉				握り玉				握り玉				ケースハンドル											
鍵	シリンダー本施錠				シリンダー錠				シリンダー本施錠				シリンダー錠				-											
防火	-				-				-				-				-											
網戸	-				-				-				-				-											
電気錠	-				-				-				-				-											
金物備考	フロアヒンジ フランス落し				丁番 ドアチェック				フロアヒンジ フランス落し				-				丁番 付属金物一式											
記号	取付場所 / 箇所数	SD 6	SD 7	SD 8	SD 9	SD 10	SD 11	SD 12-1	SD 12-2	SD 12-3	SD 13	SD 14	SD 15	SD 16														
取付場所 / 箇所数	児童用トイレ2F,3F	2	北棟渡り廊下1F,2F,3F,4F	4	本館南棟棟屋屋上出入口	1	本館北棟屋上出入口	1	倉庫(北棟階段下)	1	北棟階段室1F,2F,3F,4F	4																
形状・寸法																												
形式	片開き戸+欄間ガラリ				両開き扉+Fix窓				親子開き扉				片開き扉				煙感知器連動両開き戸 常開・潜り戸付(特定防火設備)											
材料・仕上げ	焼付鋼板				スチール・SOP				スチール・SOP				スチール・SOP				スチール・SOP											
見込	70				50				100				100				120											
ガラス	-				耐熱ガラス8				網入型板ガラス6.8				網入透明ガラス6.8				網入型板ガラス6.8											
取手	ケースハンドル				引手				握り玉				握り玉				握り玉											
鍵	-				シリンダー本施錠				レバーハンドル錠				バニックオープン錠(屋内側)				シリンダー錠											
防火	-				-				-				-				-											
網戸	-				-				-				-				-											
電気錠	-				-				-				-				-											
金物備考	丁番 付属金物一式				丁番				丁番 ドアチェック アームストッパー 室内サムターンに誤操作防止非常時間樹脂カバー付				丁番 ドアチェック アームストッパー アンチバニック付レバーハンドル自動錠錠錠				丁番 ドアチェック 内部開き網戸ステンレスネット付				オートヒンジ カバー工法							
記号	取付場所 / 箇所数	SD 12-1	SD 12-2	SD 12-3	SD 13	SD 14	SD 15	SD 16																				
取付場所 / 箇所数	南棟廊下1F	1	南棟廊下1F	1	南棟廊下2F	1	南棟廊下2F,3F	2	南棟廊下3F	1	南棟廊下1F,2F,3F	3	北棟西側倉庫	1														
形状・寸法																												
形式	煙感知器連動2枚折戸 常開(特定防火設備)				煙感知器連動2枚折戸 常開(特定防火設備)				煙感知器連動2枚折戸 常開(特定防火設備)				煙感知器連動2枚折戸 常開(特定防火設備)				煙感知器連動2枚折戸 常開(特定防火設備)				親子開き戸+FIX(防火設備)				片開き扉			
材料・仕上げ	スチール・SOP				スチール・SOP				スチール・SOP				スチール・SOP				スチール・SOP				スチール・SOP							
見込	100				120				100				100				100				70							
ガラス	-				-				-				-				-				扉部, FIX部/網入型板ガラス6.8				-			
取手	ケースハンドル				ケースハンドル				ケースハンドル				ケースハンドル				ケースハンドル				握り玉							
鍵	-				-				-				-				-				錠前							
防火	-				-				-				-				-				-							
網戸	-				-				-				-				-				-							
電気錠	-				-				-				-				-				-							
金物備考	オートヒンジ 2枚折ドアキャッチ カバー工法				オートヒンジ 2枚折ドアキャッチ カバー工法				オートヒンジ 2枚折ドアキャッチ カバー工法				オートヒンジ 2枚折ドアキャッチ カバー工法				オートヒンジ 2枚折ドアキャッチ カバー工法				丁番 ドアクローザー アームストッパー カバー工法				丁番			
備考	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates 2024/12/23 伊藤 高基 大東市立住道北小学校校長寿命化改良工事(建築工事) K 022 1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-60097号 佐藤 信 松浦 侑亮 解体建具表1 (A1) 1:100 (A3)																											

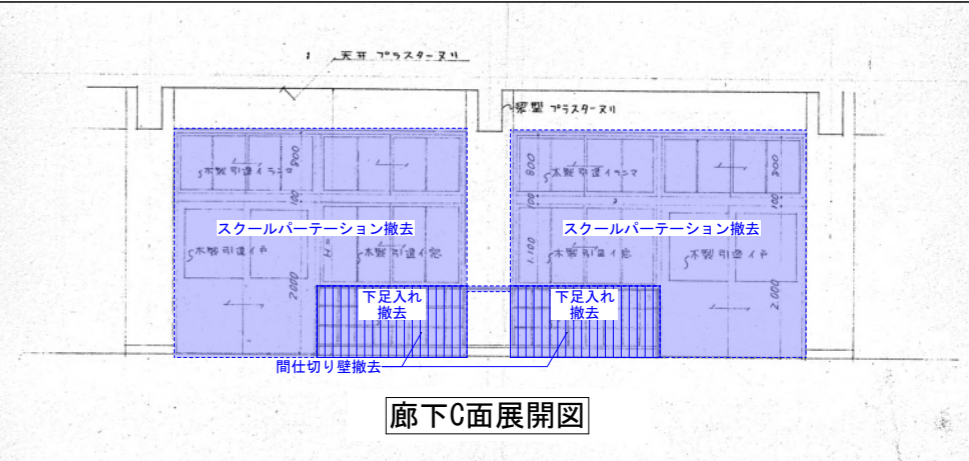
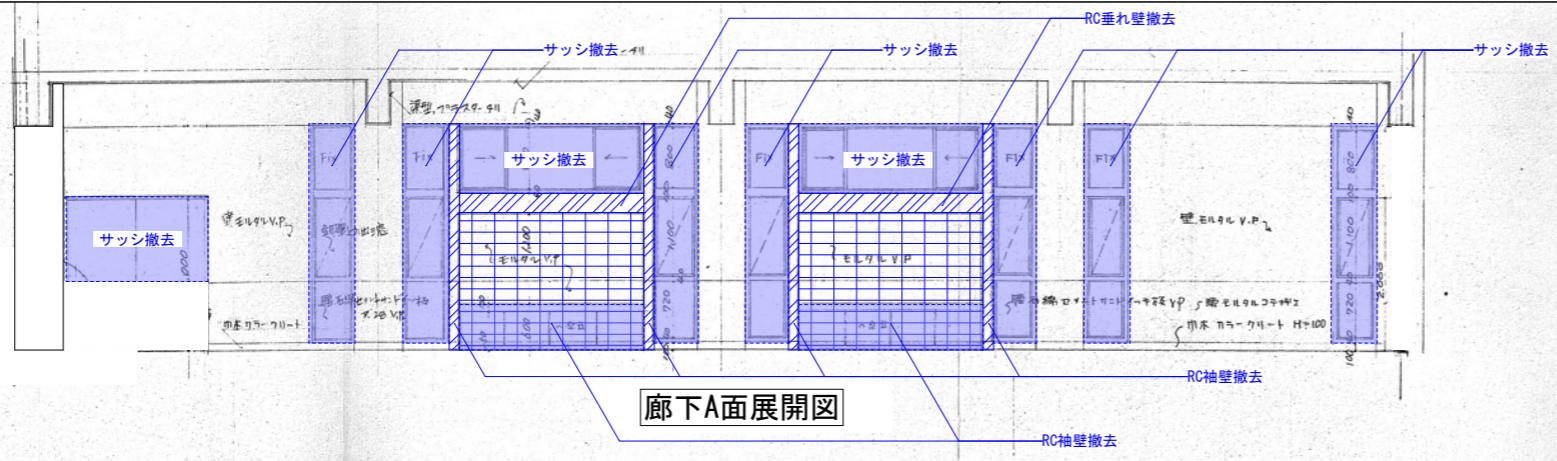
記号	取付場所 / 箇所数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
SD NI	新館・資料室2F	AD 1	AD 2	AD 3	AD NI	WD 1	WD 2	WD 3	WD 4	WD 5	WD 6	WD 7	WD NI	
形状・寸法														
形式	片開き片面フラッシュ扉	片開き扉+上部換気扇	片開き扉	両袖片開き扉+Fix窓	上部Fix窓付両開き窓	木製引違扉	両袖片開き扉+中央Fix窓	引違腰高フラッシュ戸	片開きフラッシュ扉	片開きフラッシュ扉	片開きフラッシュ扉	片開きフラッシュ扉	3枚引き戸 ガラス障子	
材料・仕上げ	スチール・SOP	アルミニウムアルマイト	アルミニウムアルマイト	アルミニウムアルマイト	アルミニウムアルマイト	シナベニヤ・EP-G	木品ベニヤ	木品ベニヤ	木品ベニヤ	木品ベニヤ	木品ベニヤ	木品ベニヤ	木製	
見込	60	70	70	70	70	原見込み36	36	36	36	36	36	36	36	
ガラス	—	網入型板ガラス6.8	網入透明ガラス6.8	透明ガラス6.8	透明ガラス6.8	透明ガラス3	型板ガラス4	スリガラス2	型板ガラス4	型板ガラス4	型板ガラス4	スリガラス2	スリガラス2	
取手	ケースハンドル	握り玉	握り玉	握り玉	押し棒	—	握り玉	彫込引手	握り玉	握り玉	握り玉	握り玉	彫込引手	
鍵	—	シリンダー本締錠	シリンダー錠	シリンダー錠	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
防火	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
網戸	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
電気錠	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
金物備考	丁番	丁番 ドアチェック	丁番 ドアチェック 内部開き網戸ステンレスネット付	丁番 ドアチェック 付属金物一式	オートヒンジ フランス落とし 衝突防止シール	戸車 レール 額縁 : 30×45 下枠 : 45×145 三方枠 : 30×435	丁番	戸車 真鍮角レール	丁番 ドアチェック WD2/片面合板貼	丁番 ドアチェック	丁番 ドアチェック	丁番 ドアチェック	—	
記号	WD 2	WD 1	WD 2	WD 2	WD 3	WD 4	WD 5	WD 6	WD 7	WD NI	WD 2	WD 3	WD NI	
取付場所 / 箇所数	職員更衣室	放送室	校長室	職員更衣室前室	職員便所(男子・女子)	湯沸室	校務員室	休憩室	新館・普通教室6-1(3F)	新館・資料室2F	会議室/職員室/校長室/あおぞら12/事務室/清掃倉庫 普通教室1-1-2-2-12-2-3-13-2-4-14-2/通級指導教室 更衣室/学校図書館/第2学校図書館/パソコン室	保健室/職員室	保健室	
形状・寸法														
形式	両袖片開き扉+中央Fix窓	引違腰高フラッシュ戸	片開きフラッシュ扉	片開きフラッシュ扉	片開きフラッシュ扉	片開きフラッシュ扉	3枚引き戸 ガラス障子	引違戸 ガラス障子	上部引違窓付引違戸	上部引違窓付引違戸	スクールパーティション	スクールパーティション	スクールパーティション	
材料・仕上げ	木品ベニヤ	木品ベニヤ	木品ベニヤ	木品ベニヤ	木品ベニヤ	木品ベニヤ	木製	木製	木品合板UC	木品合板UC	木品ベニヤ・OP	木品ベニヤ・OP	木品ベニヤ・OP	
見込	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	70	70	70	
ガラス	型板ガラス4	スリガラス2	—	型板ガラス4	型板ガラス4	型板ガラス4	スリガラス2	型板ガラス2	TP-4.0(200角4枚)	TP-4.0(200角4枚)	引違扉/スリガラス3. 引違窓/スリガラス2. 欄間/透明ガラス2	引違窓/スリガラス2. 欄間/透明ガラス2	引違扉/スリガラス3. 欄間/透明ガラス2	
取手	握り玉	彫込引手	—	握り玉	握り玉	握り玉	彫込引手	彫込引手	握り玉	握り玉	彫込引手	彫込引手	彫込引手	
鍵	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
防火	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
網戸	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
電気錠	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
金物備考	丁番	戸車 真鍮角レール	丁番 WD2/ドアチェック WD2/片面合板貼	丁番 ドアチェック	丁番 ドアチェック	丁番 ドアチェック	—	—	戸車 レール 建具落下防止付(両側)	戸車 レール 建具落下防止付(両側)	戸車 引違扉/真鍮角レール 引違窓/甲丸レール 引違窓/中折差込錠 欄間部分/ネジ締め	戸車 引違窓/甲丸レール 欄間引違窓/甲丸レール 欄間引違窓/ネジ締め	戸車 引違扉/真鍮角レール 欄間引違窓/甲丸レール 欄間引違窓/ネジ締め	
備考										株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	2024/12/23	伊藤 高基	大東市立住道北小学校校長寿命化改良工事(建築工事)	K 023
										1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-60097号	佐藤 信	松浦 侑亮	解体建具表2	(A1) 1:100 (A3)

記号	取付場所 / 箇所数	SP 4	倉庫1F	1	SP 5	職員更衣室	1	SP 6	清掃倉庫/第2学校図書館	2	SP 7	清掃倉庫/第2学校図書館	2	F 1	倉庫(南棟)	1	F 2	校務員室	1	F 3	校務員室	1	
形状・寸法																							
形式	スクールパーティション		スクールパーティション		スクールパーティション		スクールパーティション		引違いふすま		引違いふすま		引違いふすま										
材料・仕上げ	木品ベニヤ・OP		木品ベニヤ・OP		木品ベニヤ・OP		木品ベニヤ・OP		木製		木製		木製										
見込	70		70		70		70		36		36		36										
ガラス	引違窓/スリガラス2		引違窓/スリガラス2, 欄間/透明ガラス2		引違扉/型板ガラス3		引違窓/型板ガラス2, 欄間/透明ガラス2		—		—		スリガラス2										
取手	彫込引手		彫込引手		彫込引手		彫込引手		丸型引手		丸型引手		彫込引手										
防火	—		—		—		—		—		—		—										
網戸	—		—		—		—		—		—		—										
電気錠	—		—		—		—		—		—		—										
金物備考	戸車 片引扉/真鍮角レール 引違窓/甲丸レール 引違窓/中折差込錠		戸車 引違窓/甲丸レール 欄間部分/ネジ締め		戸車 引違扉/真鍮角レール 欄間引違窓/甲丸レール 欄間引違窓/ネジ締め		戸車 引違窓/甲丸レール 欄間部分/ネジ締め		—		—		—										
記号	取付場所 / 箇所数	F 4	休憩室	1	SS 1	給食調理室廊下側	1	SS 2	給食調理室廊下側	1	SS 3	給食調理室廊下側	1	SW 1, SW 1A, SW 1B	会議室/保健室/職員室/校長室/あおぞら1,2/事務室/更衣室/第2学校図書館 通級指導教室/図工室/普通教室1-1,1-2,2-1,3-1,3-2,4-1,4-2/廊下1F,2F,3F,4F	24	3	6	SW 2	放送室	1		
形状・寸法																							
形式	引違いふすま+戸棚		ワイドスプリングシャッター		軽量スプリングシャッター		軽量スプリングシャッター		2段2連 引違窓		2連 引違窓												
材料・仕上げ	木製		スチール・焼付塗装		スチール・焼付塗装		スチール・焼付塗装		スチール・SOP		スチール・SOP												
見込	36		70		70		70		86		86												
ガラス	—		—		—		—		SW1/透明ガラス5		SW1A/網入型板ガラス6.8												
取手	丸型引手		—		—		—		—		—												
防火	—		—		—		—		—		—												
網戸	—		—		—		—		—		—												
電気錠	—		—		—		—		—		—												
金物備考	—		レール(ステンレス) 面台(ステンレス)		レール(ステンレス) 面台(ステンレス)		レール(ステンレス) 面台(ステンレス)		戸車		戸車												
記号	取付場所 / 箇所数	SW 3	放送室	1	SW 4	北棟廊下1F	2	SW 5	北棟廊下2F,3F,4F	3	SW 6	清掃倉庫/第2学校図書館 図工室/北棟廊下1F,2F,3F,4F	14	SW 7	男子便所3F/女子便所3F	2	SW 8	南棟廊下1F,2F,3F	5	SW 9, SW 9A	廊下1F,2F,3F	12	3
形状・寸法																							
形式	引違窓		2段2連 引違窓		2段 引違窓		2段 引違窓		引違窓+パネル		両袖片引窓		滑り出し窓+fix窓+下段パネル										
材料・仕上げ	スチール・SOP		スチール・SOP		スチール・SOP		スチール・SOP		スチール・SOP		スチール・SOP		スチール・SOP										
見込	86		86		86		86		86		86		86										
ガラス	透明ガラス5		透明ガラス5		透明ガラス5		透明ガラス5		透明ガラス5		透明ガラス5		SW11/透明ガラス5										
取手	—		—		—		—		—		—		—										
防火	—		—		—		—		—		—		—										
網戸	—		—		—		—		—		—		—										
電気錠	—		—		—		—		—		—		—										
金物備考	戸車		戸車		戸車		戸車		戸車		戸車		アーム										
備考	<p>株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates</p> <p>2024/12/23</p> <p>伊藤 高基</p> <p>大東市立住道北小学校校長寿命化改良工事(建築工事)</p> <p>1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-60097号</p> <p>佐藤 信</p> <p>松浦 侑亮</p> <p>解体建具表3</p> <p>(A1) 1:100 (A3)</p>																						

記号	取付場所 / 箇所数	1	2	1	22	2	
形状・寸法							
形式	2段 引違窓+袖扉	3段 FIX窓	2段 引違窓	2段2連 引違窓	カーテンウォール		
材料・仕上げ	スチール・SOP	スチール・SOP	スチール・SOP	アルミニウムアルマイト	アルミニウムアルマイト		
見込	86	86	86	70	-		
ガラス	網入型板ガラス6.8	網入透明ガラス6.8	透明ガラス5	透明ガラス5	透明ガラス5		
取手	袖扉 / 握り玉	-	-	クレセント	-		
防火	-	-	-	-	-		
網戸	電気錠	-	-	-	-		
金物備考	-	-	戸車	戸車	附属金物一式		
記号	取付場所 / 箇所数	1	2	1	1	4	
形状・寸法							
形式	引違窓	滑り出し窓+fix窓	滑り出し窓+fix窓+下段パネル	2段 引違窓	下段引違窓+上段換気扇ガラリ	カーテンウォール	
材料・仕上げ	アルミニウムアルマイト	アルミニウムアルマイト	アルミニウムアルマイト	アルミニウムアルマイト	アルミニウムアルマイト	アルミニウムアルマイト	
見込	70	70	70	70	70	-	
ガラス	透明ガラス5	透明ガラス3	透明ガラス5	透明ガラス5	網入型板ガラス6.8	透明ガラス5	
取手	-	クレセント	カムラッチ	クレセント	クレセント	-	
防火	-	-	-	-	-	-	
網戸	電気錠	-	-	-	-	-	
金物備考	戸車	-	アーム	戸車	戸車	附属金物一式	
記号	取付場所 / 箇所数	1	2	1	1	4	
形状・寸法							
形式	引違窓+両袖fix窓	3段 FIX窓	片引き戸	2段2連 3枚引違窓	2連 3枚引違窓+引違扉	2段 引違窓(防火設備)	
材料・仕上げ	アルミニウムアルマイト	アルミニウムアルマイト	アルミニウムアルマイト	アルミニウムアルマイト	アルミニウムアルマイト	アルミニウムアルマイト	
見込	70	70	70	100	100	70	
ガラス	透明ガラス3	下段/網入型板ガラス6.8	中.上段/網入透明ガラス6.8	透明ガラス5	透明ガラス5	網入透明ガラス6.8	
取手	-	クレセント	-	引手	引違戸錠	クレセント	
防火	-	-	-	-	-	-	
網戸	電気錠	-	-	-	-	-	
金物備考	戸車	カバー工法	戸車 可動網戸ステンレスネット付	戸車 可動網戸ステンレスネット付(上下段)	戸車 可動網戸ステンレスネット付(上下段引違窓部)	戸車 付属金物一式 カバー工法	
備考	日付	日付	日付	日付	日付	日付	
			株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	2024/12/23	伊藤 高基	大東市立住道北小学校校長寿命化改良工事(建築工事)	
			1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-60097号	佐藤 信	松浦 侑亮	解体建具表4	
						K 025 (A1) 1:100 (A3)	

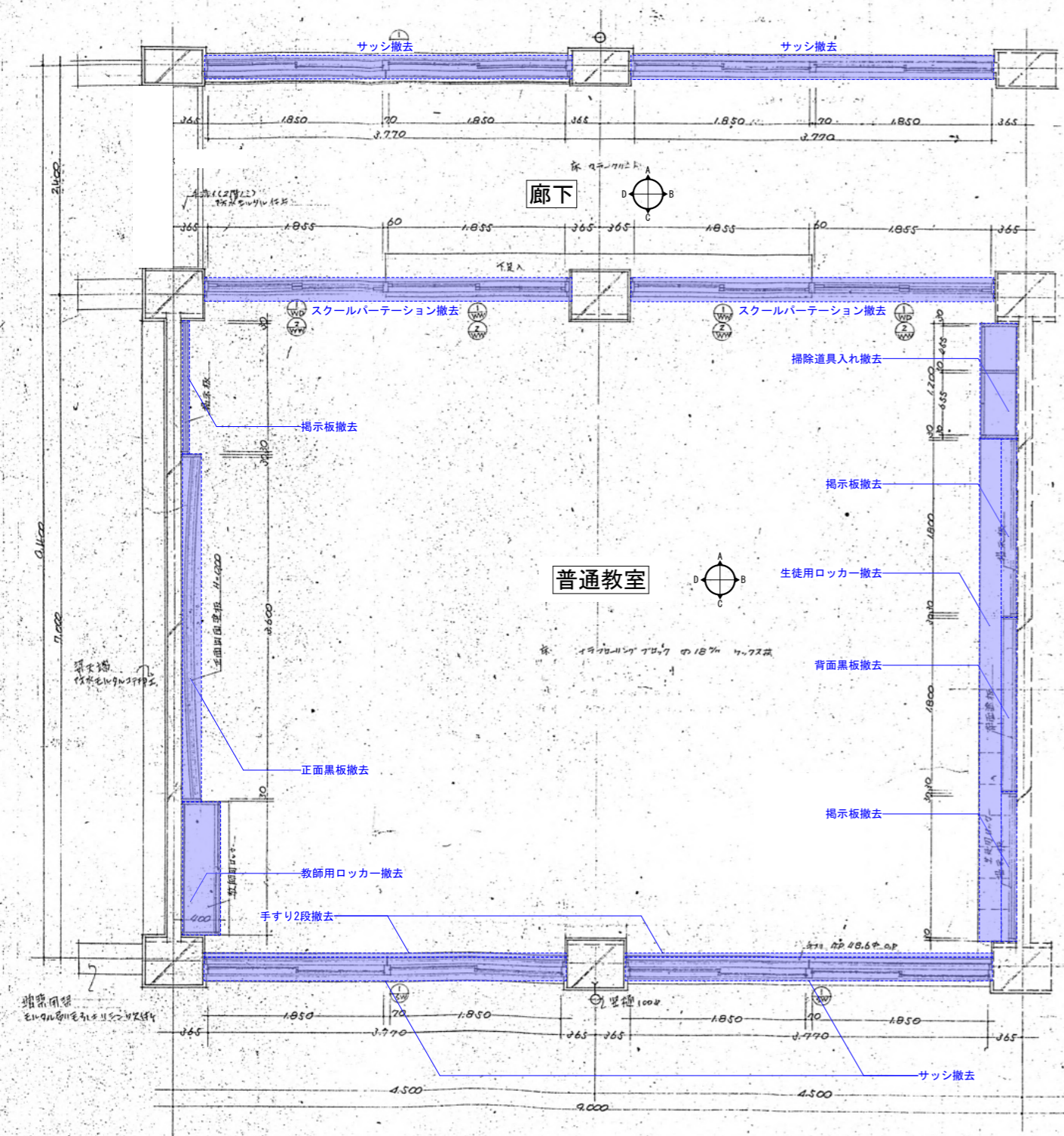
記号	取付場所 / 箇所数	AW14	北棟階段室4F	2	AW15	学校図書館/普通教室2-2/パソコン室/北棟廊下2F, 3F, 4F	7	AW101	普通教室1-12-1/あおぞら2	3	AW102	会議室/保健室/校務員室/湯沸室/職員室	5	AW103	南棟廊下2F	2
形状・寸法																
形式	2段 FIX窓(防火設備)		2段2連 引違窓(防火設備)		2連2段 引き違い窓+下段パネル		2段2連 引違窓		2連2段 引き違い窓+下段パネル							
材料・仕上げ	アルミニウムアルマイト		アルミニウムアルマイト		アルミニウムアルマイト		アルミニウムアルマイト		アルミニウムアルマイト							
見込	70		70		70		70		70							
ガラス	網入透明ガラス6.8		網入透明ガラス6.8		透明ガラス5		下段/型板ガラス4 欄間/透明ガラス5		透明ガラス5							
取手	—		—		—		—		—							
鍵	—		—		—		—		—							
防火	—		—		—		—		—							
網戸	—		—		—		—		—							
電気錠	—		—		—		—		—							
金物備考	カバー工法		戸車 付属金物一式 カバー工法 ステンレス手摺2段(教室側2F, 3F, 4F)		戸車 ステンレス手摺φ38(2Fのみ)		戸車		戸車							
記号	取付場所 / 箇所数	AW104	南棟廊下1F	4	AW105 AW105-4	普通教室2-2.清掃倉庫.学校図書館	1	2	AW106 AW106	給食調理室	1	1	AW107	男子便所2F	1	
形状・寸法																
形式	2段2連 引違窓		2段2連 引違窓+パネル		2段2連 引違窓+パネル		2段2連 引違窓+上下段パネル									
材料・仕上げ	アルミニウムアルマイト		アルミニウムアルマイト		アルミニウムアルマイト		アルミニウムアルマイト									
見込	70		70		70		70									
ガラス	下段/型板ガラス4 欄間/透明ガラス5		AW105/透明ガラス5 AW105-4/網入透明ガラス6.8		網入型板ガラス6.8		網入型板ガラス6.8									
取手	—		—		—		—									
鍵	—		—		—		—									
防火	—		—		—		—									
網戸	—		—		—		—									
電気錠	—		—		—		—									
金物備考	戸車		戸車 ステンレス手摺φ38		戸車 ステンレス手摺φ38		戸車 ステンレス手摺φ38									
記号	取付場所 / 箇所数	AW108	ポンプ室	1												
形状・寸法																
形式	2連 引違窓+上部パネル															
材料・仕上げ	アルミニウムアルマイト															
見込	70															
ガラス	網入型板ガラス6.8															
取手	—															
鍵	—															
防火	—															
網戸	—															
電気錠	—															
金物備考	戸車															
備考							株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates		2024/12/23		伊藤 高基		大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(建築工事)		K 026	
							1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-60097号		佐藤 信		松浦 侑亮		解体建具表5		(A1) 1:100 (A3)	

- 凡例
- RC壁及び仕上げの撤去部分を示す
 - CB壁及び仕上げの撤去部分を示す
 - タイル部分の撤去を示す
 - ALC壁及び仕上げの撤去部分を示す
 - 仕上げ・下地撤去部分を示す
 - 間仕切り壁及び仕上げ撤去部分を示す
 - サッシ及び備品・固定家具撤去部分を示す
 - その他撤去部分を示す
- ※特記なき場合、モルタル仕上げは存置すること。
 ※特記なき場合、躯体及びモルタル面塗装は存置(ケレンしない)



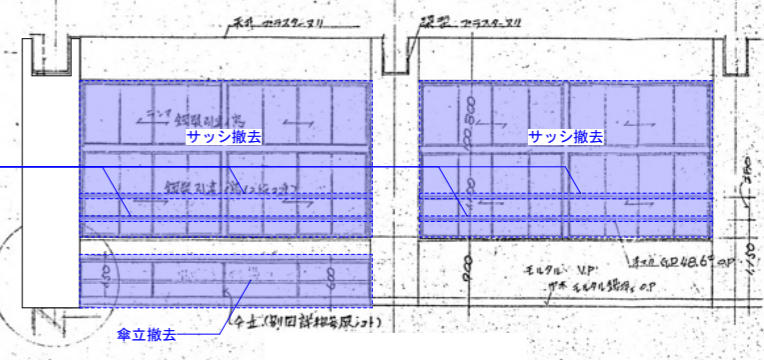
備考	月日	月日	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2024/12/23	図	伊藤 高基	名	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(建築工事)	図	K	027
	月日	月日	月日	月日	1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	監	松浦 侑亮	検	解体展開図1	検		-

- 凡例
- RC壁及び仕上の撤去部分を示す
 - CB壁及び仕上の撤去部分を示す
 - タイル部分の撤去を示す
 - ALC壁及び仕上の撤去部分を示す
 - 仕上げ・下地撤去部分を示す
 - 間仕切り壁及び仕上げ撤去部分を示す
 - サッシ及び備品・固定家具撤去部分を示す
 - その他撤去部分を示す
- ※特記なき場合、モルタル仕上げは存置すること。
※特記なき場合、躯体及びモルタル面塗装は存置(ケレンしない)

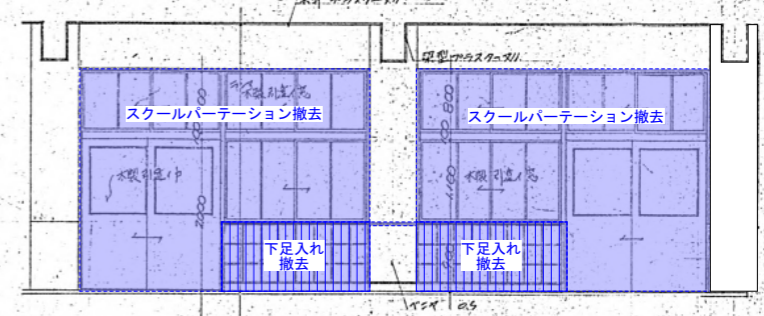


2,3階教室平面図

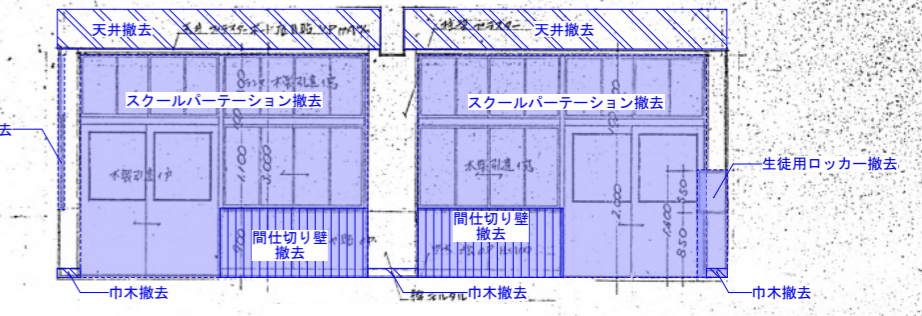
廊下A面展開図



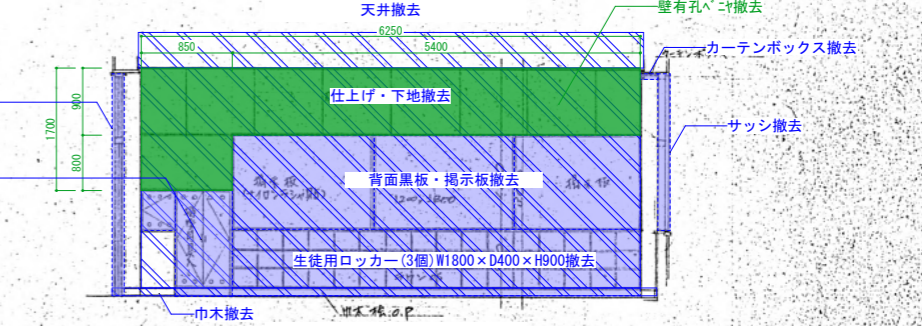
廊下C面展開図



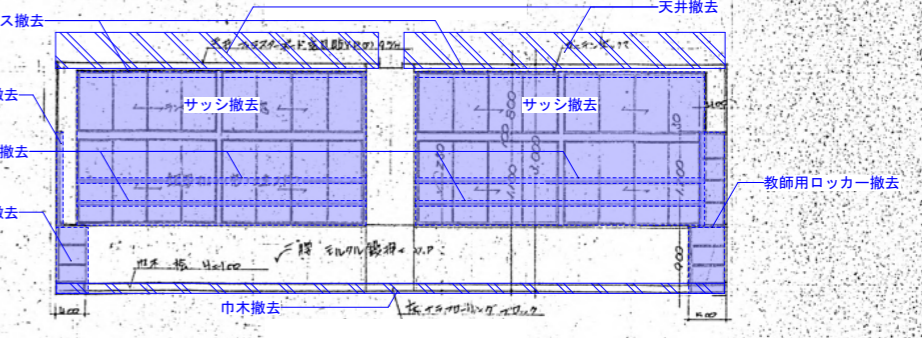
教室A面展開図



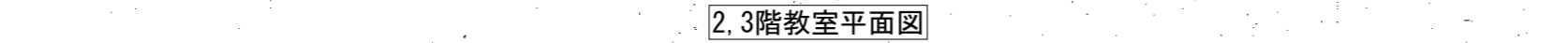
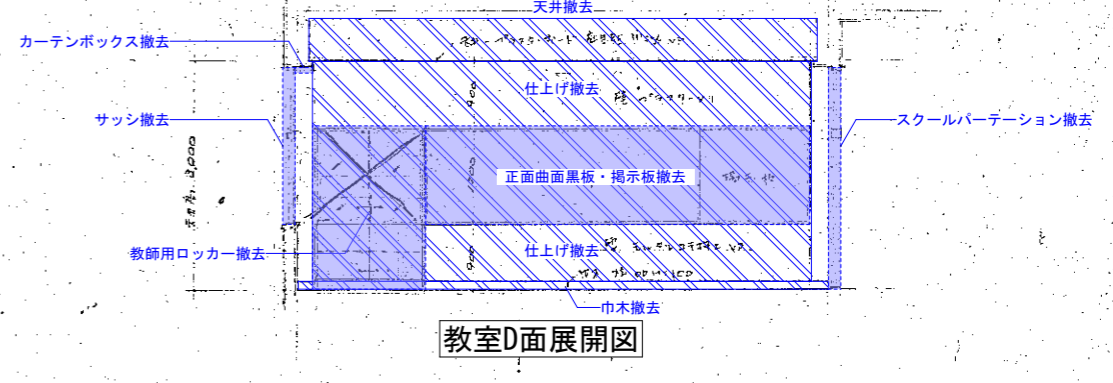
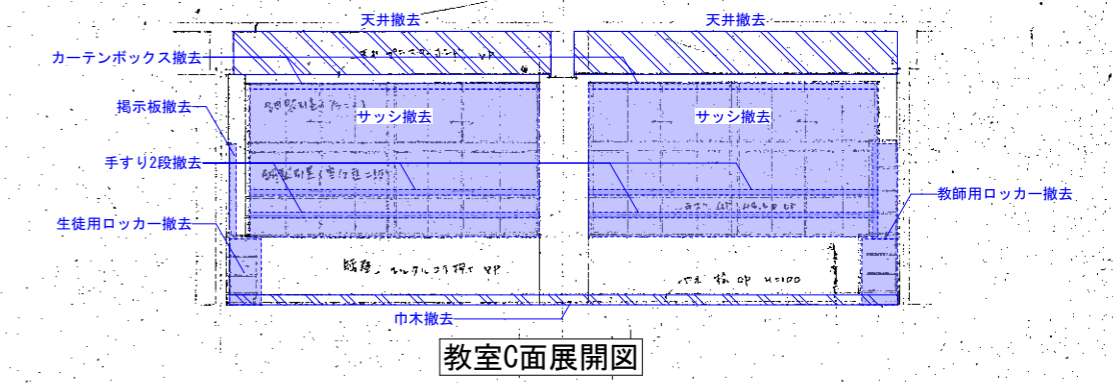
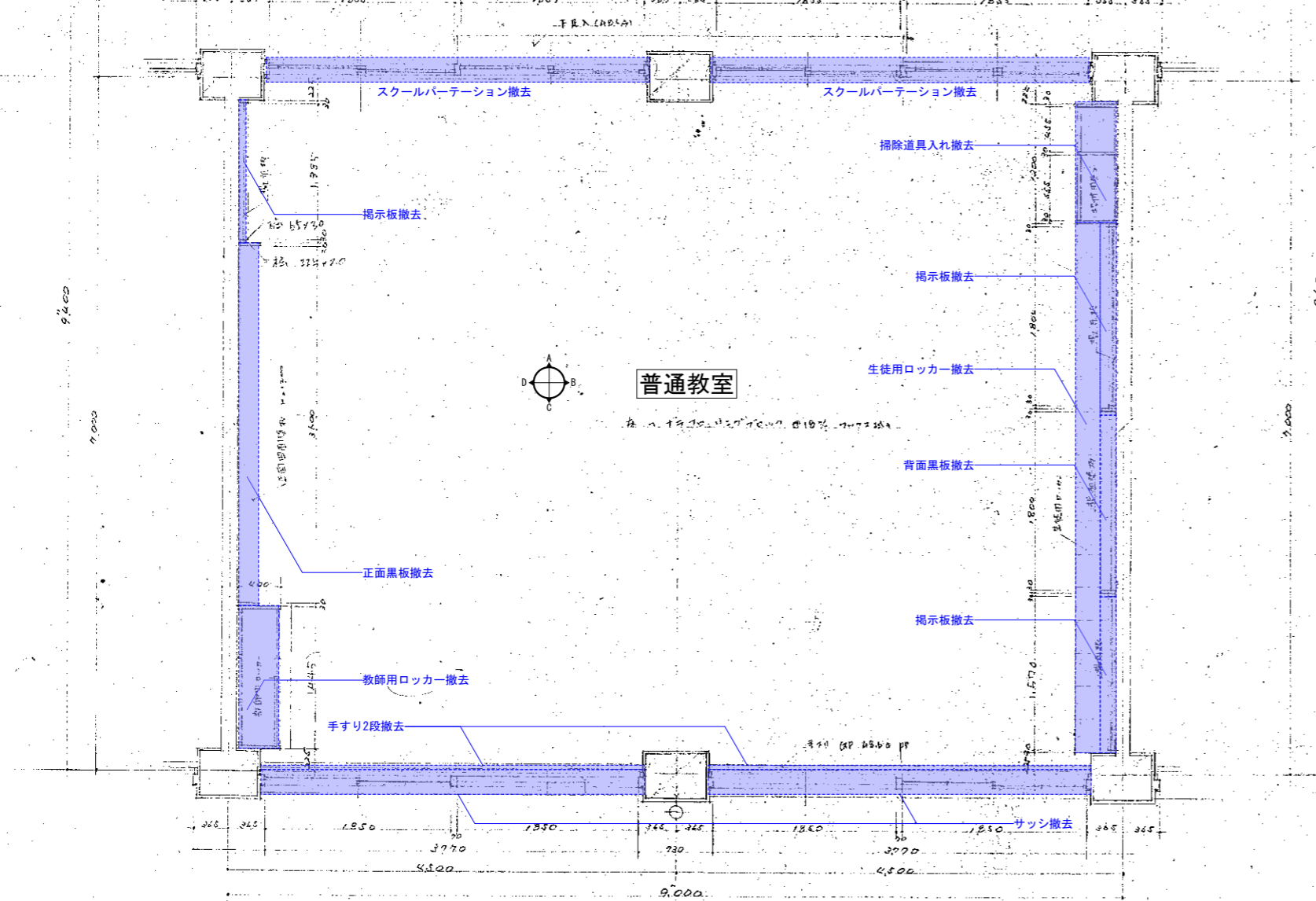
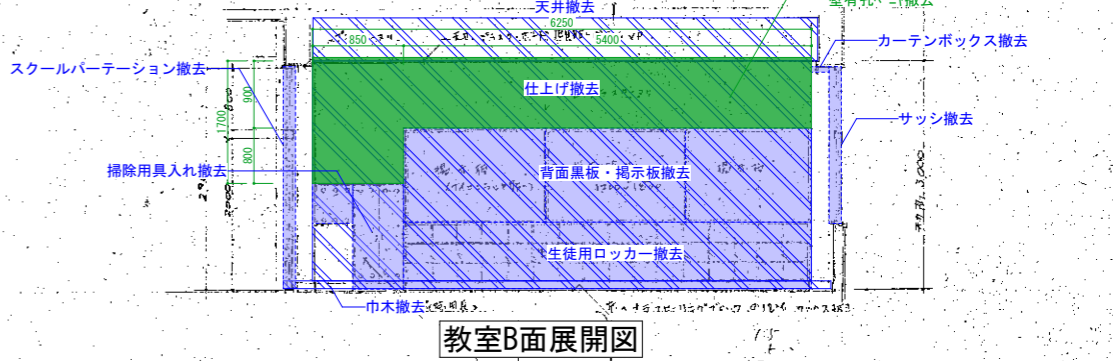
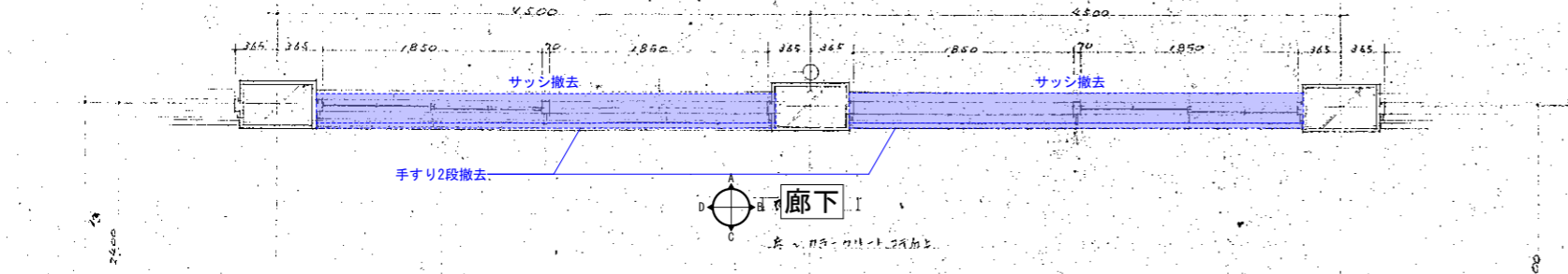
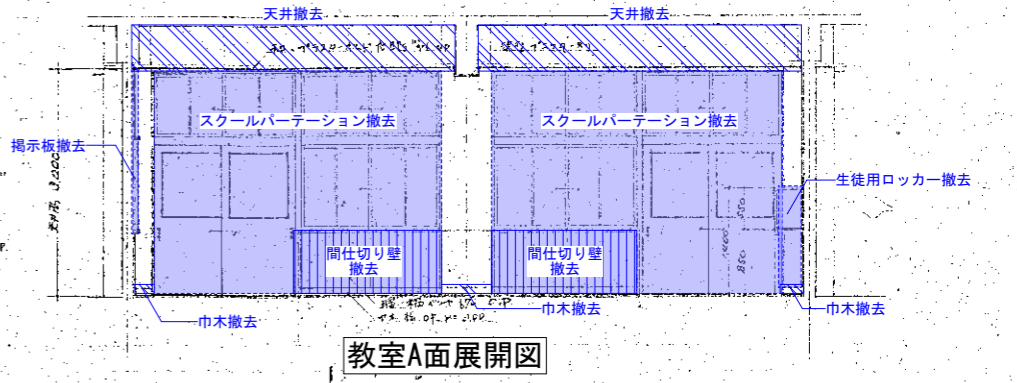
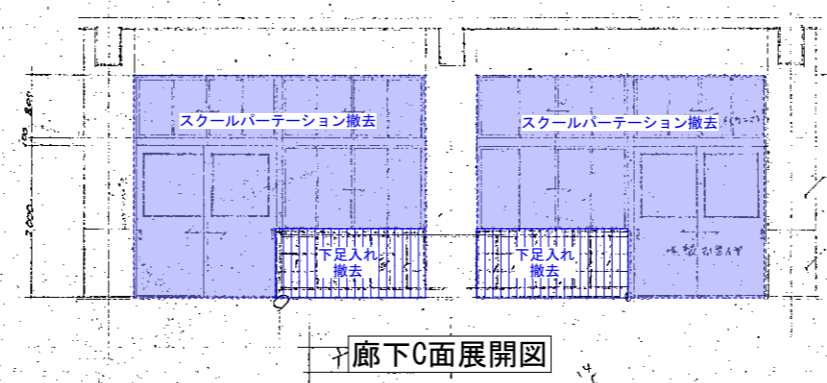
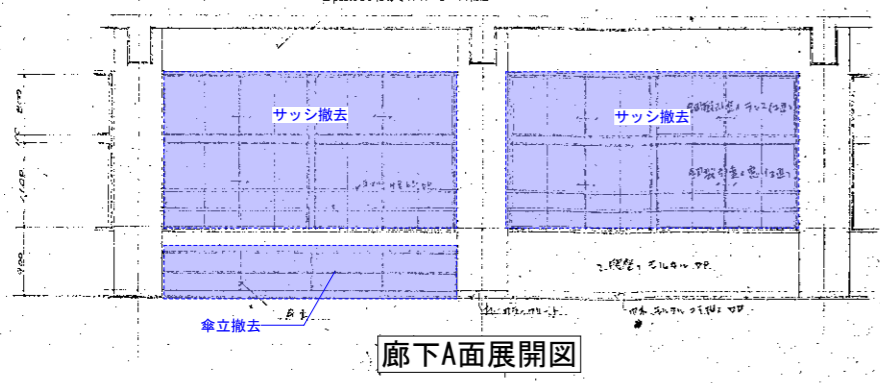
教室B面展開図



教室C面展開図

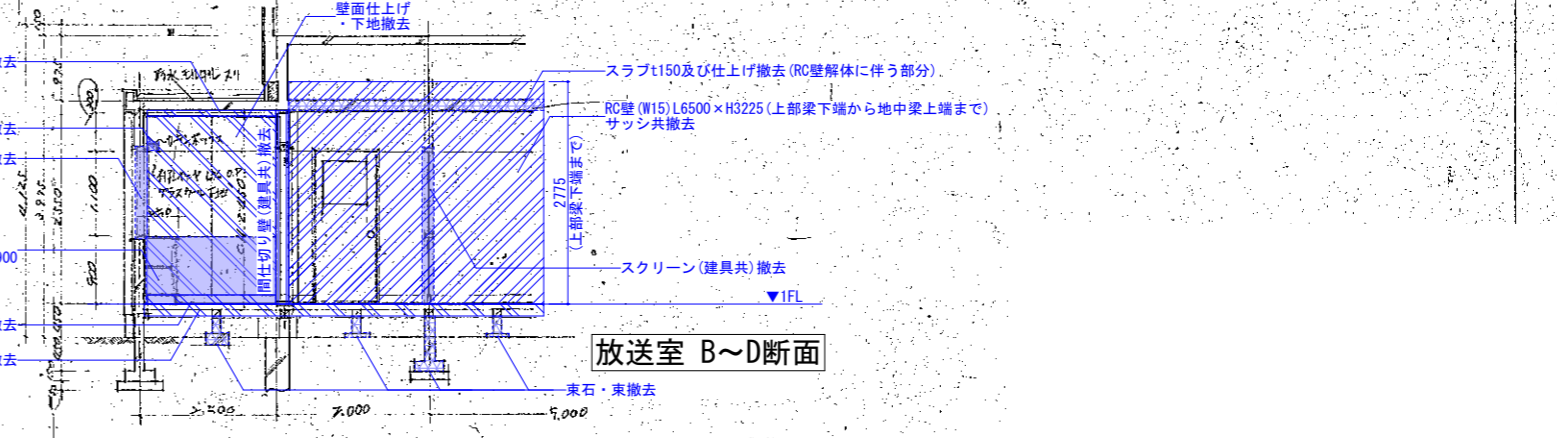
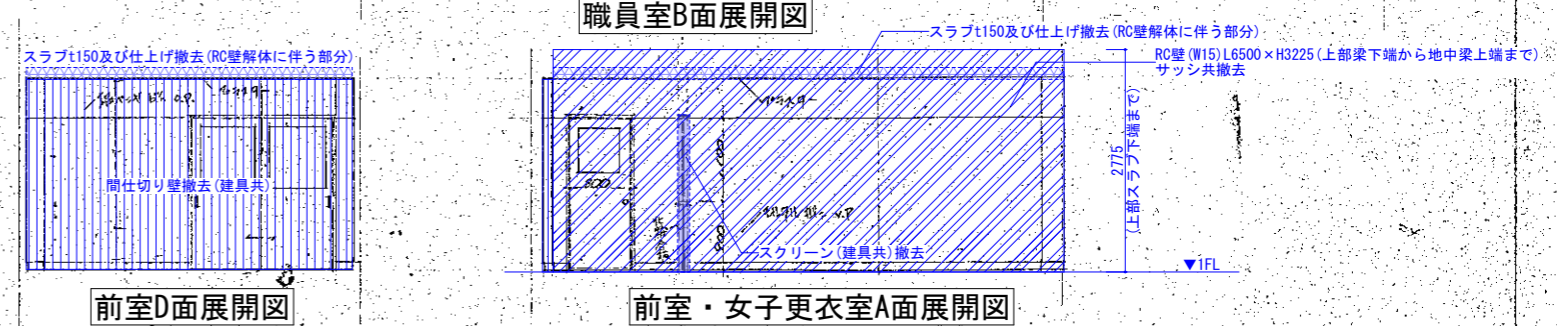
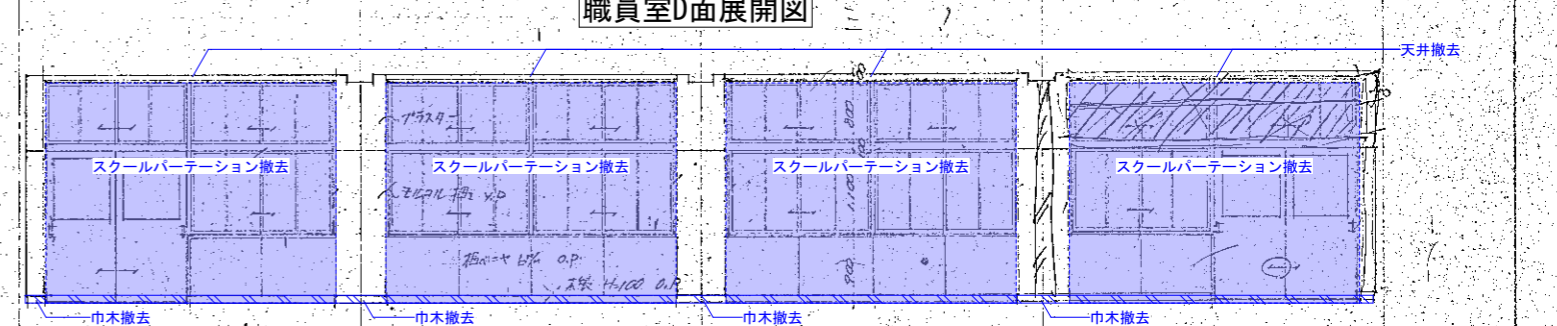
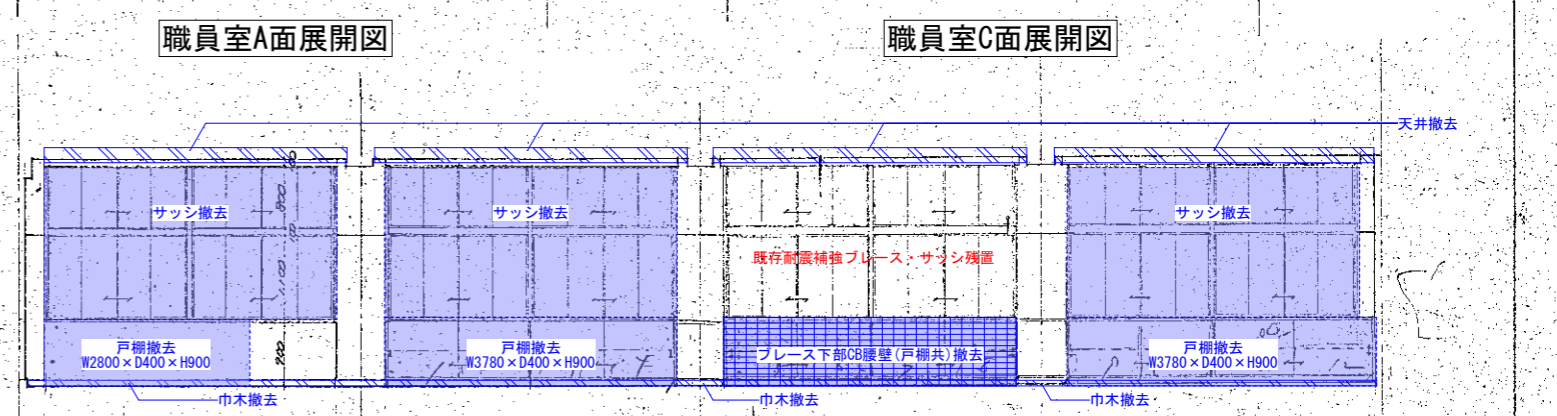
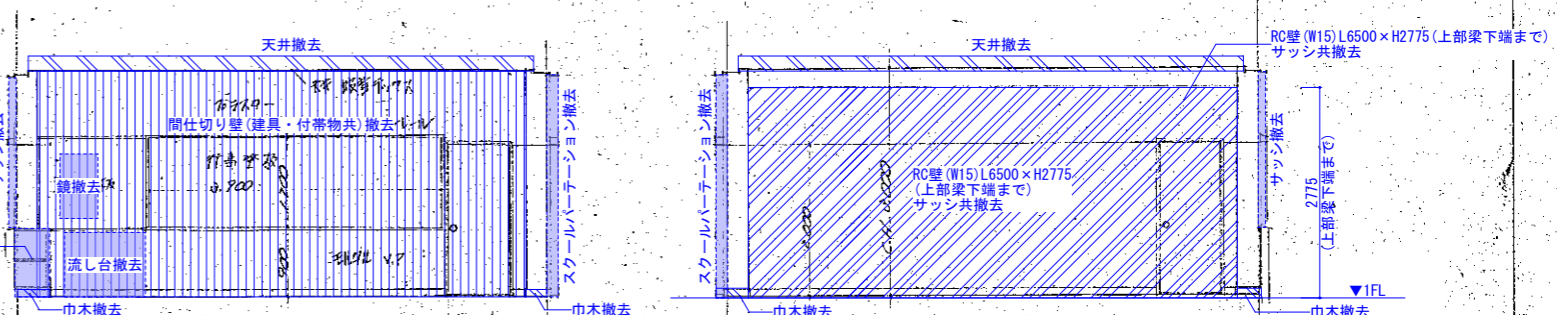
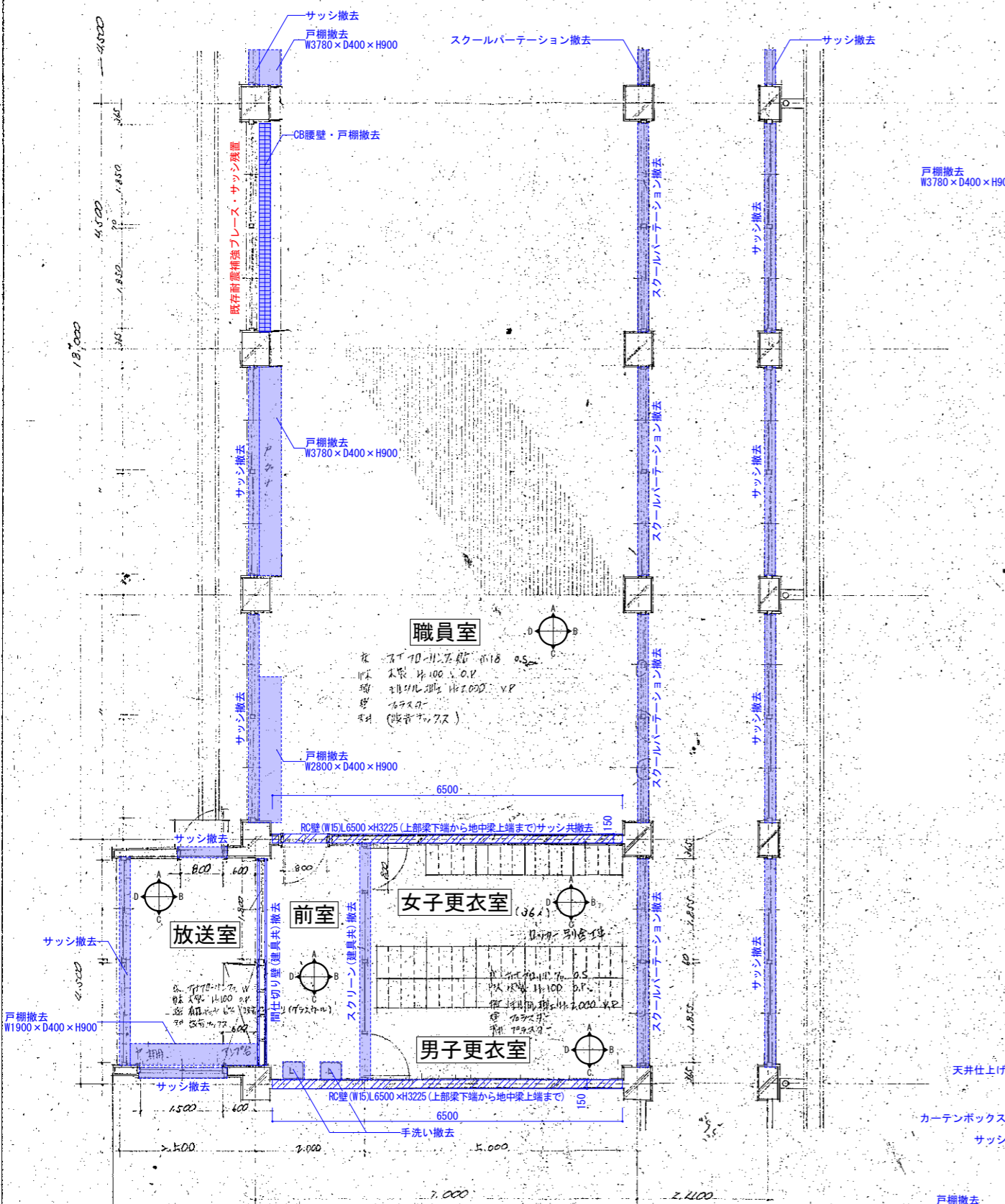


- 凡例
- RC壁及び仕上げの撤去部分を示す
 - CB壁及び仕上げの撤去部分を示す
 - タイル部分の撤去を示す
 - ALC壁及び仕上げの撤去部分を示す
 - 仕上げ・下地撤去部分を示す
 - 間仕切り壁及び仕上げ撤去部分を示す
 - サッシ及び備品・固定家具撤去部分を示す
 - その他撤去部分を示す
- ※特記なき場合、モルタル仕上げは存置すること。
 ※特記なき場合、躯体及びモルタル面塗装は存置(ケレンしない)



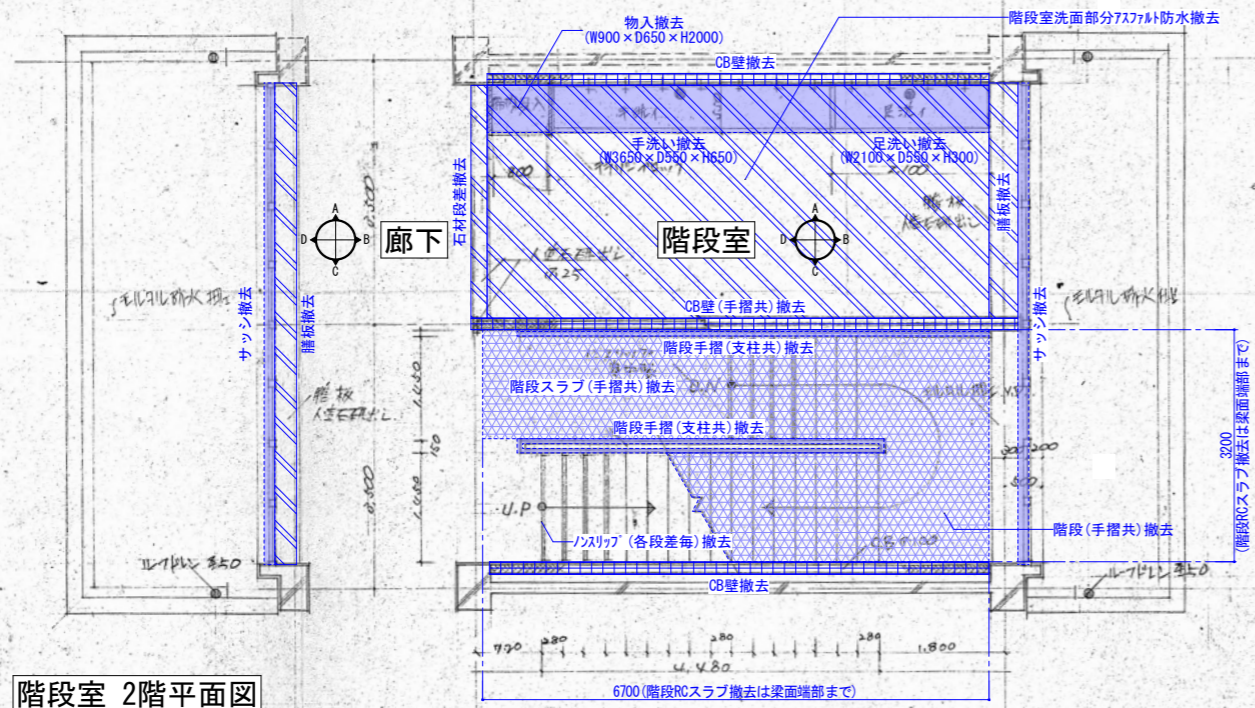
月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	2024/12/23	伊藤 高基	大東市立住道北小学校校長寿命化改良工事(建築工事)	K	029
備考		1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-60097号	佐藤 信	松浦 侑亮	解体展開図3		

- 凡例
- RC壁及び仕上げの撤去部分を示す
 - CB壁及び仕上げの撤去部分を示す
 - タイル部分の撤去を示す
 - ALC壁及び仕上げの撤去部分を示す
 - 仕上げ・下地撤去部分を示す
 - 間仕切り壁及び仕上げ撤去部分を示す
 - サッシ及び備品・固定家具撤去部分を示す
 - その他撤去部分を示す
- ※特記なき場合、モルタル仕上げは存置すること。
 ※特記なき場合、躯体及びモルタル面塗装は存置(ケレンしない)

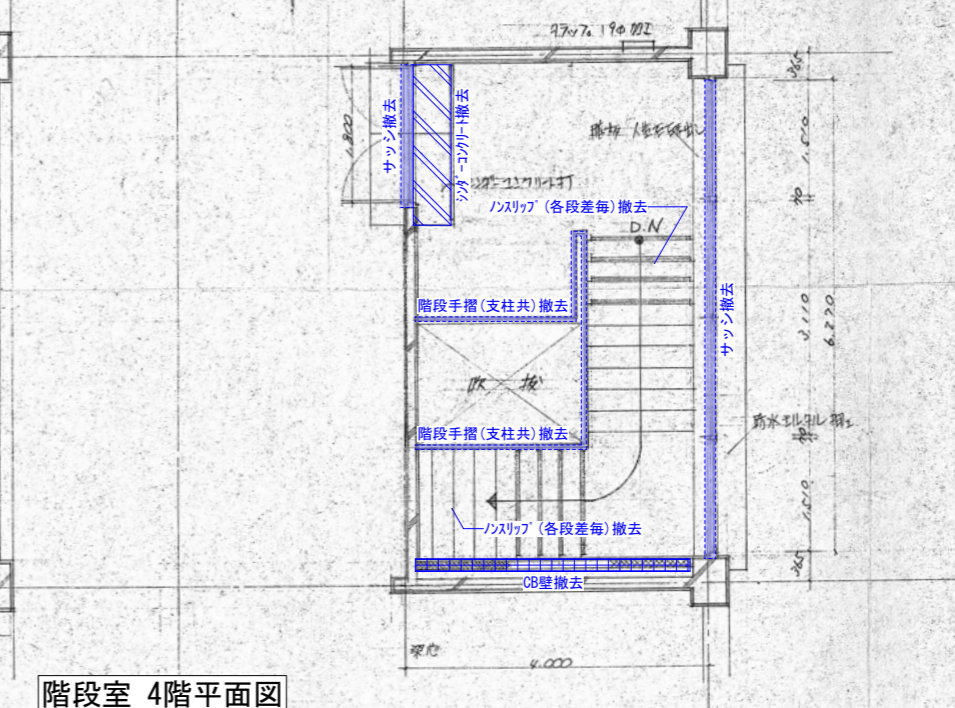


月日	月日	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	2024/12/23	伊藤 高基	大東市立住道北小学校校長寿命化改良工事(建築工事)	K	030
月日	月日	月日	月日	1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-60097号	佐藤 信	松浦 侑亮	解体展開図4		

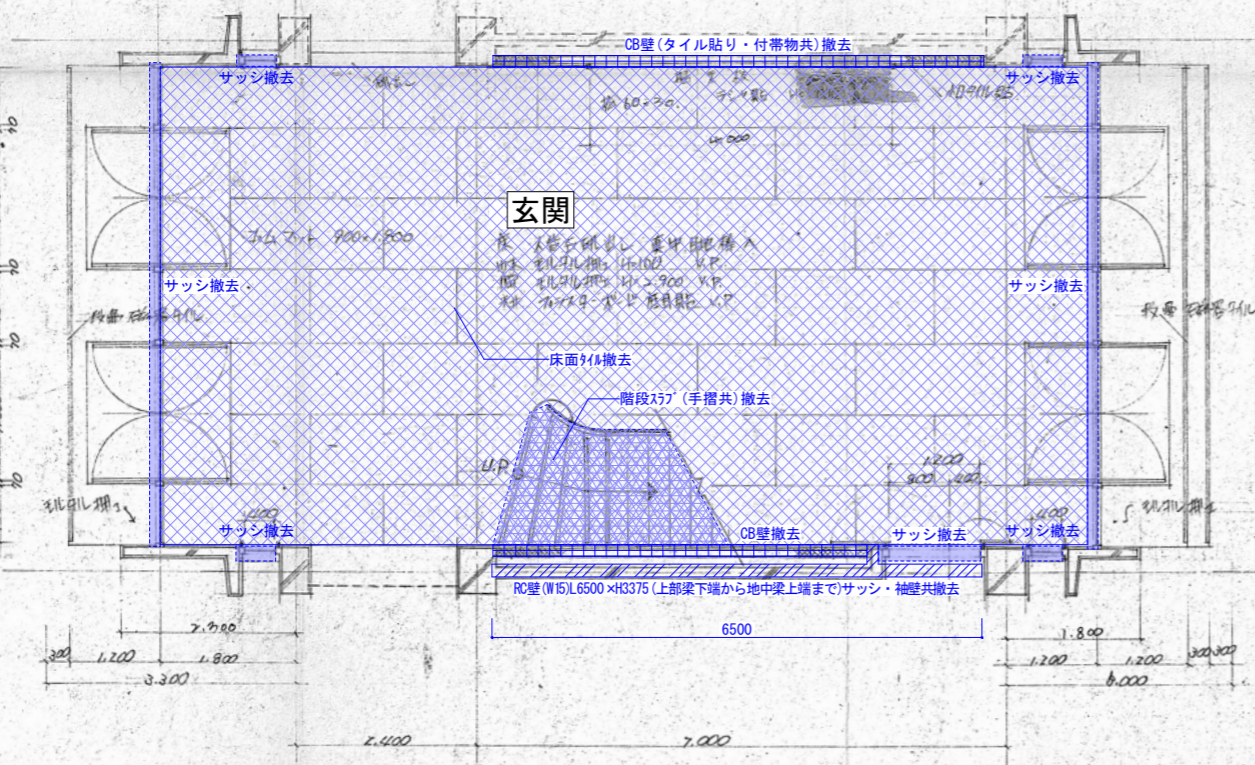
- 凡例
- RC壁及び仕上げの撤去部分を示す
 - CB壁及び仕上げの撤去部分を示す
 - タイル部分の撤去を示す
 - ALC壁及び仕上げの撤去部分を示す
 - 仕上げ・下地撤去部分を示す
 - 間仕切り壁及び仕上げ撤去部分を示す
 - サッシ及び備品・固定家具撤去部分を示す
 - その他撤去部分を示す
- ※特記なき場合、モルタル仕上げは存置すること。
 ※特記なき場合、躯体及びモルタル面塗装は存置(ケレンしない)



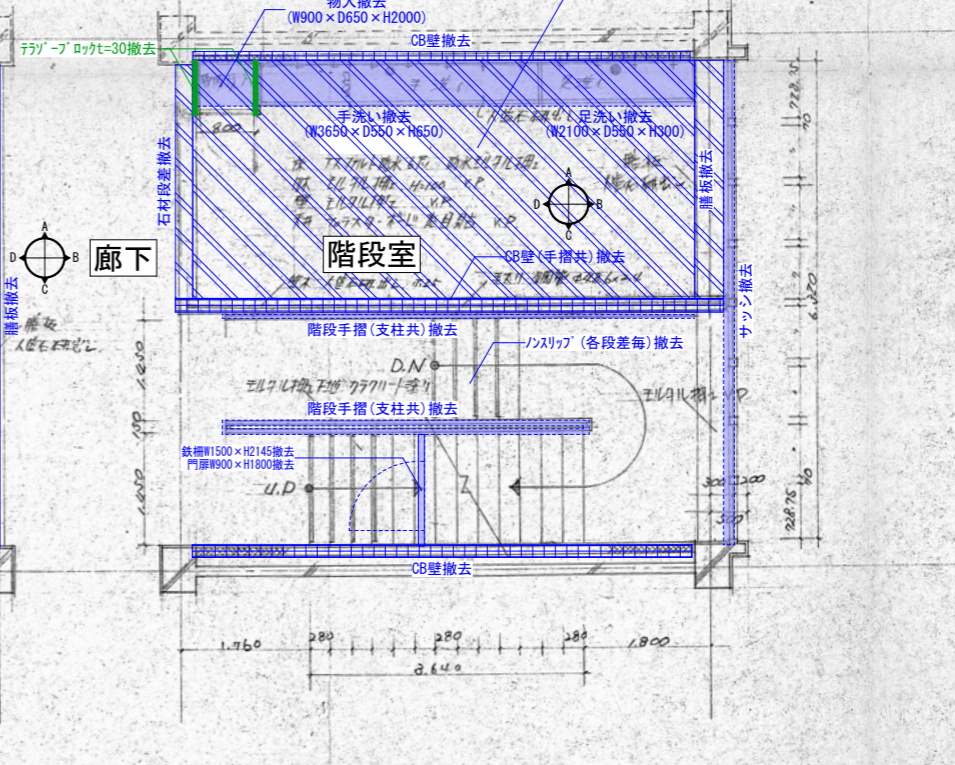
階段室 2階平面図



階段室 4階平面図

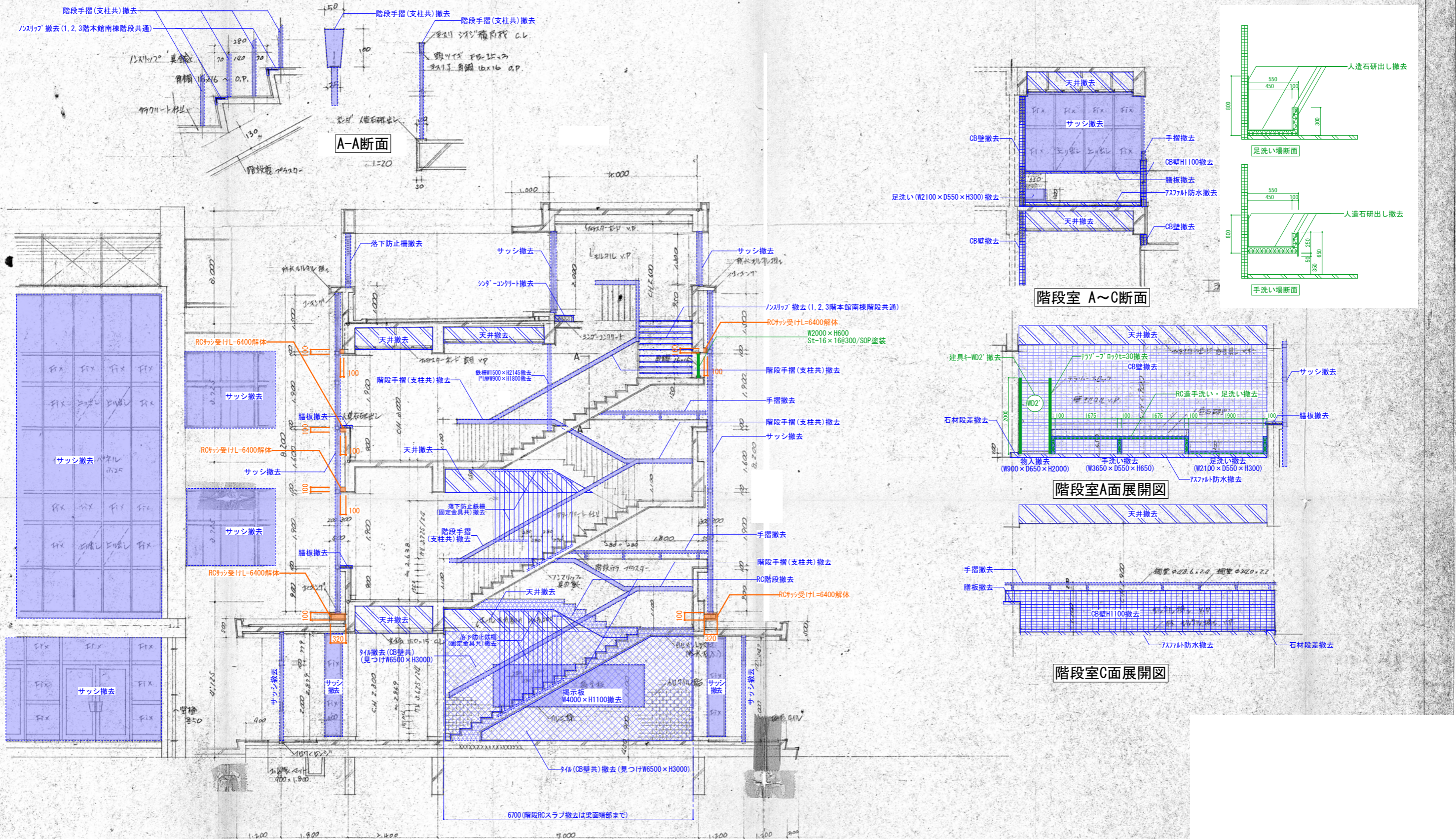


玄関 1階平面図



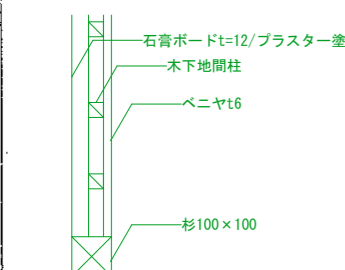
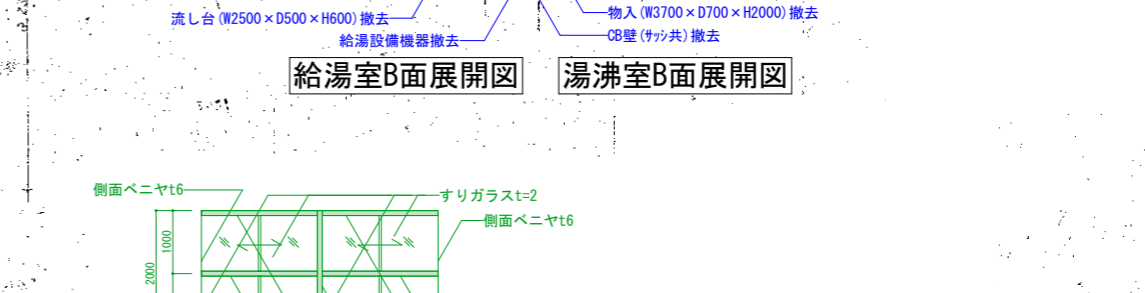
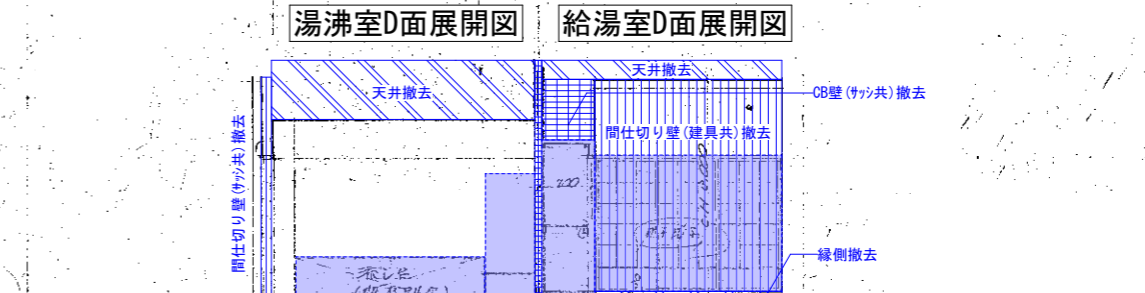
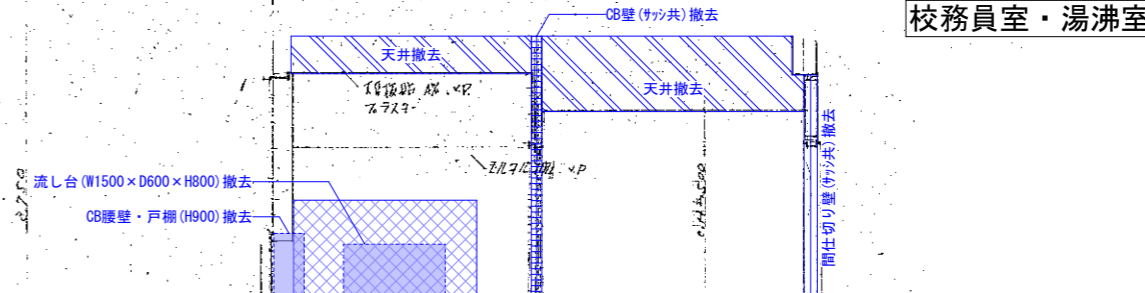
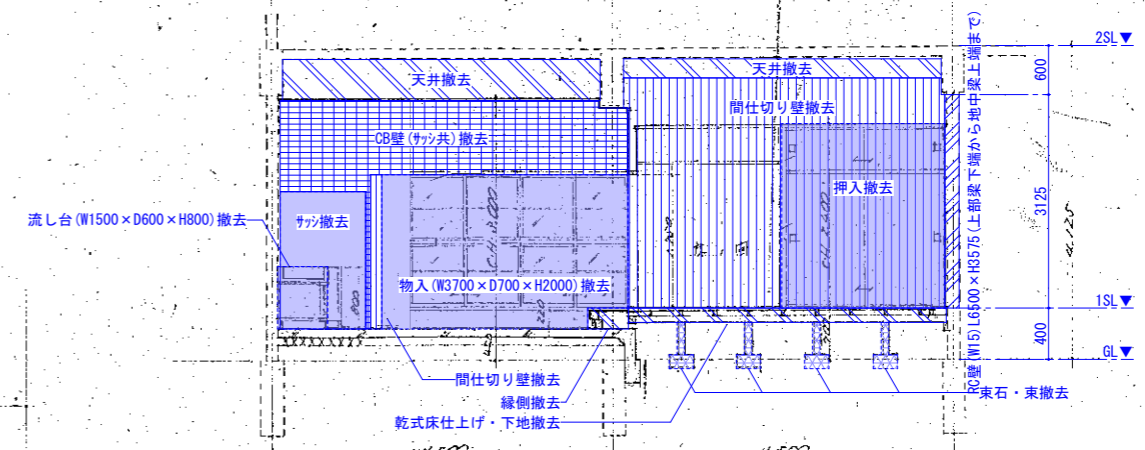
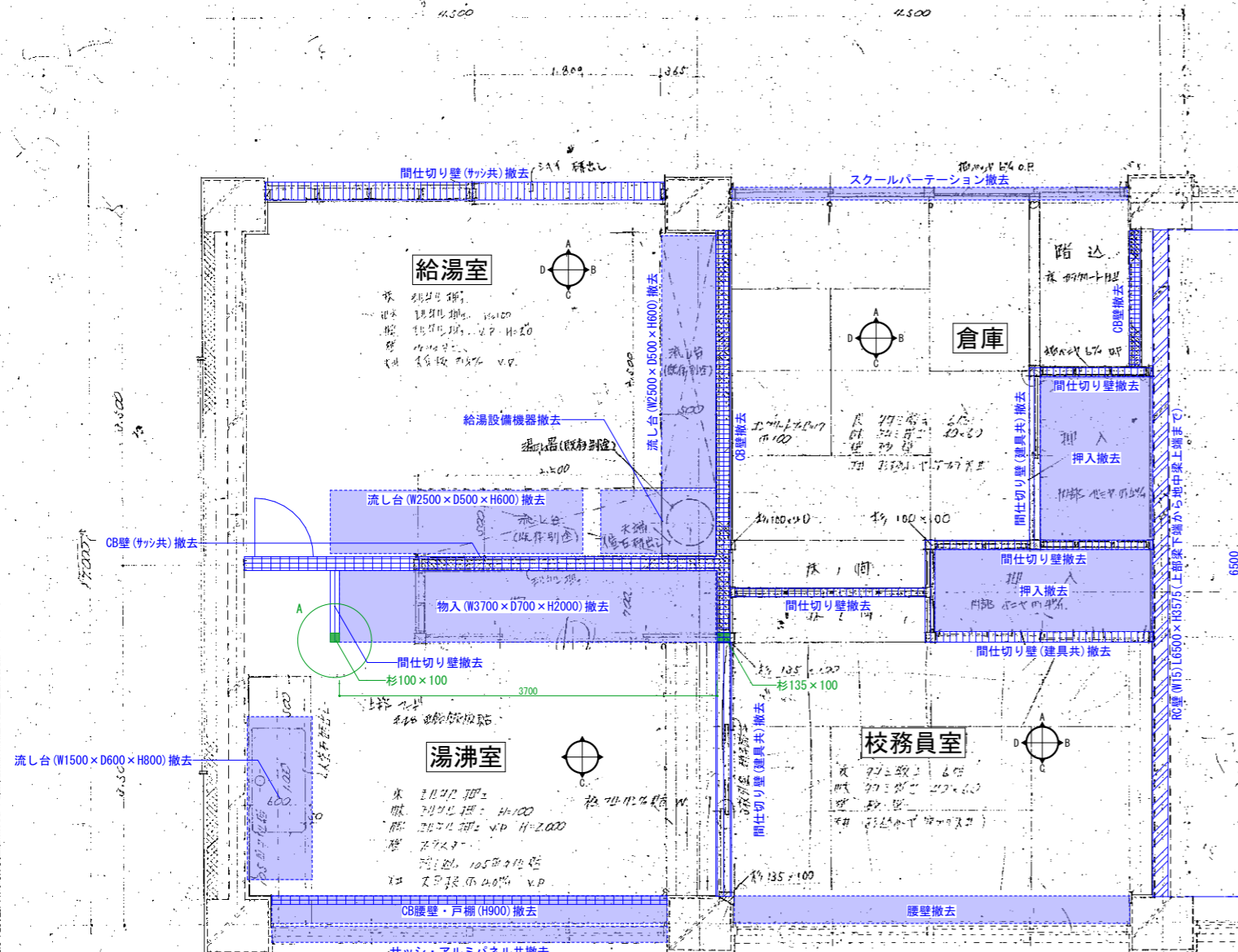
階段室 3階平面図

- 凡例
- RC壁及び仕上げの撤去部分を示す
 - タイル部分の撤去を示す
 - 仕上げ・下地撤去部分を示す
 - サッシ及び備品・固定家具撤去部分を示す
 - CB壁及び仕上げの撤去部分を示す
 - ALC壁及び仕上げの撤去部分を示す
 - 間仕切り壁及び仕上げ撤去部分を示す
 - その他撤去部分を示す
- ※特記なき場合、モルタル仕上げは存置すること。
 ※特記なき場合、躯体及びモルタル面塗装は存置(ケレンしない)

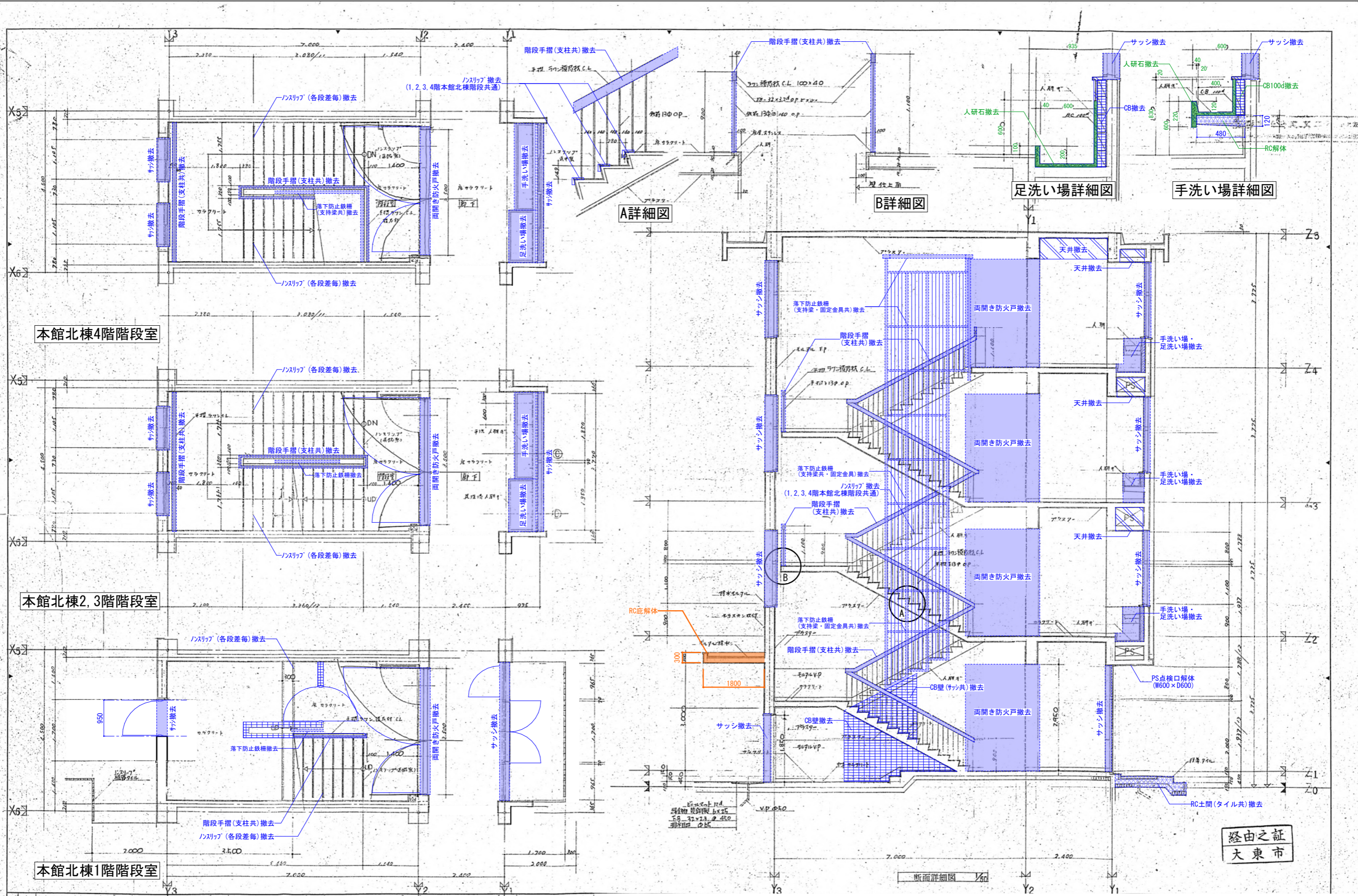


備考	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2024/12/23	設計	伊藤 高基	監理	大東市立住道北小学校校長寿命化改良工事(建築工事)	図番	K	033
	月日	月日	1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-60097号	作成	佐藤 信	設計	松浦 侑亮	監理	解体展開図7	図番	-	-

- 凡例
- RC壁及び仕上げの撤去部分を示す
 - CB壁及び仕上げの撤去部分を示す
 - タイル部分の撤去を示す
 - ALC壁及び仕上げの撤去部分を示す
 - 仕上げ・下地撤去部分を示す
 - 間仕切り壁及び仕上げ撤去部分を示す
 - サッシ及び備品・固定家具撤去部分を示す
 - その他撤去部分を示す
- ※特記なき場合、モルタル仕上げは存置すること。
 ※特記なき場合、躯体及びモルタル面塗装は存置(ケレンしない)



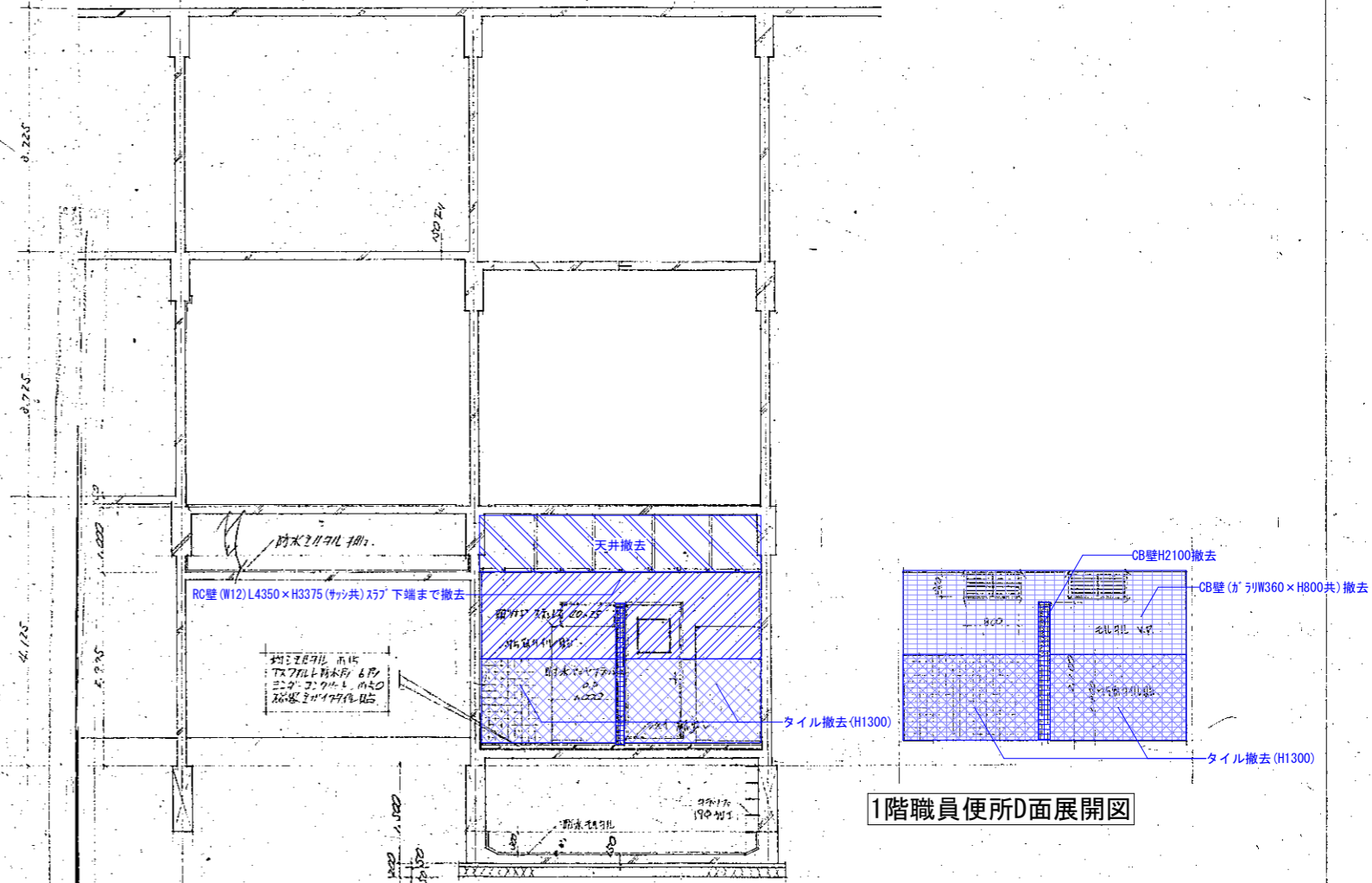
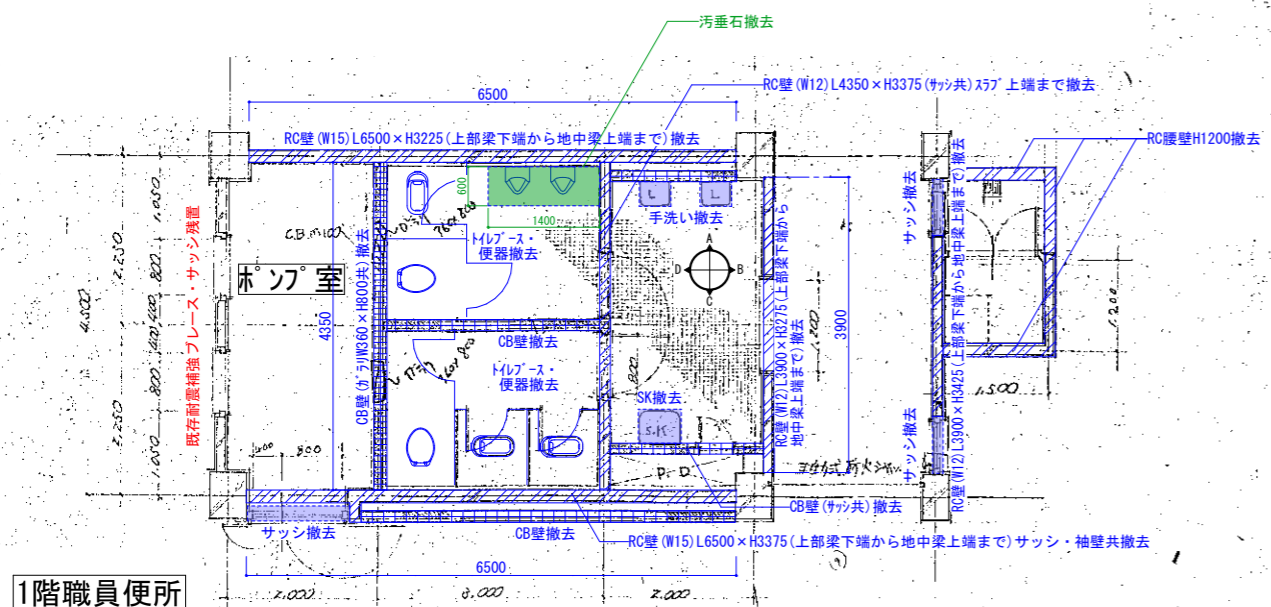
- 凡例
- RC壁及び仕上げの撤去部分を示す
 - CB壁及び仕上げの撤去部分を示す
 - タイル部分の撤去を示す
 - ALC壁及び仕上げの撤去部分を示す
 - 仕上げ・下地撤去部分を示す
 - 間仕切り壁及び仕上げ撤去部分を示す
 - サッシ及び備品・固定家具撤去部分を示す
 - その他撤去部分を示す
- ※特記なき場合、モルタル仕上げは存置すること。
 ※特記なき場合、躯体及びモルタル面塗装は存置（ケレンしない）



R	O.P	油性塗料塗り	O.S	オイルステイン塗り	S.W	鋼製窓	D.C	ドアチェック	D.S	ダストシュート
	V.P	合成樹脂塗料塗り	W.B	ホワイトプロテック	S.G	鋼製ガラリ	F.H	フローヒンジ	▷	窓名札
	E.P	合成樹脂系エマルジョン塗料塗り	W.D	木製扉	A.L.D	アルミニウム製扉	G.S.I	要給引鉄線	-	カーテンレール

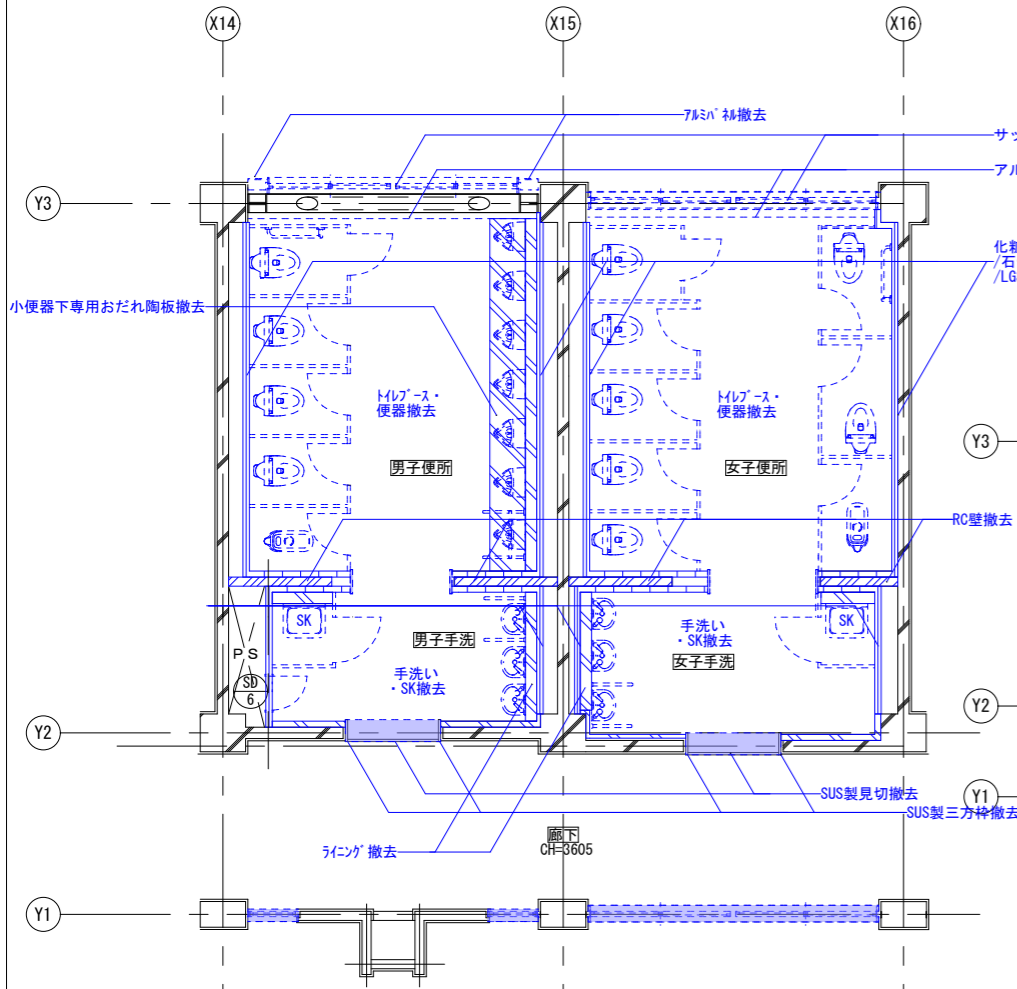
備考	月日		月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2024/12/23	伊藤 高基	大東市立住道北小学校校長寿命化改良工事（建築工事）	図番	K	035
	月日		月日	1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-80097号	作成		佐藤 信	解体展開図9			
	月日		月日				松浦 尚亮				

- 凡例
- RC壁及び仕上げの撤去部分を示す
 - タイル部分の撤去を示す
 - 仕上げ・下地撤去部分を示す
 - サッシ及び備品・固定家具撤去部分を示す
 - ALC壁及び仕上げの撤去部分を示す
 - 間仕切り壁及び仕上げ撤去部分を示す
 - その他撤去部分を示す
 - CB壁及び仕上げの撤去部分を示す
- ※特記なき場合、モルタル仕上げは存置すること。
 ※特記なき場合、躯体及びモルタル面塗装は存置(ケレンしない)



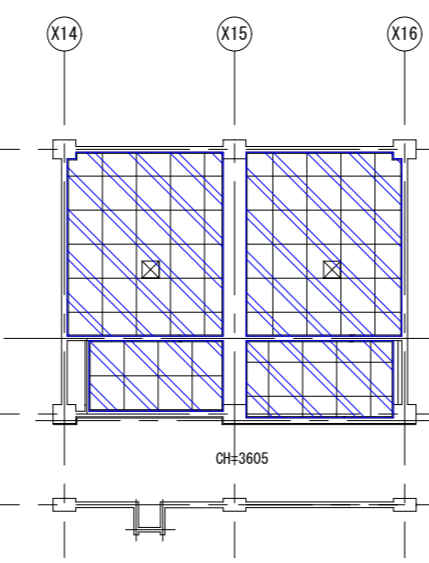
1階職員便所D面展開図

- 凡例
- RC壁及び仕上げの撤去部分を示す
 - CB壁及び仕上げの撤去部分を示す
 - タイル部分の撤去を示す
 - ALC壁及び仕上げの撤去部分を示す
 - 仕上げ・下地撤去部分を示す
 - 間仕切り壁及び仕上げ撤去部分を示す
 - サッシ及び備品・固定家具撤去部分を示す
 - その他撤去部分を示す
- ※特記なき場合、モルタル仕上げは存置すること。
 ※特記なき場合、躯体及びモルタル面塗装は存置(ケレンしない)

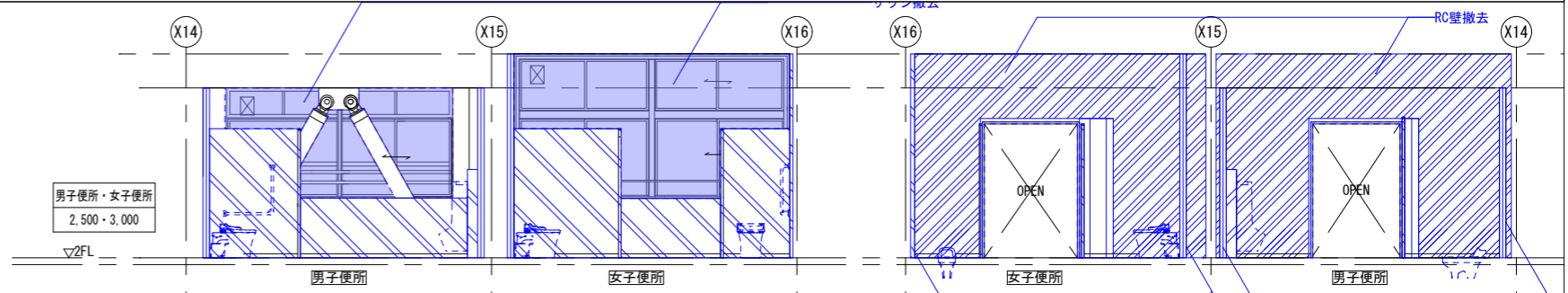


平面詳細図 1:50

展開図 1:50

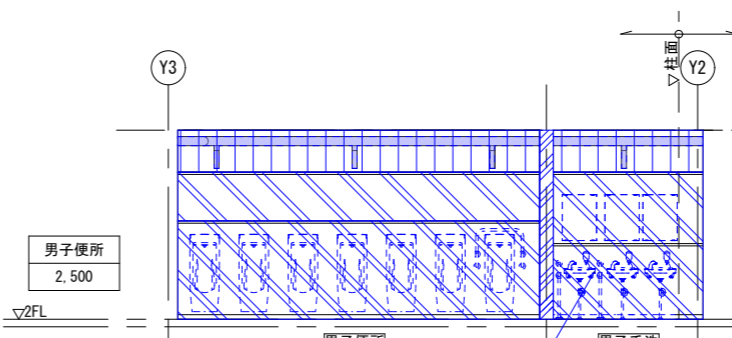


天井伏図 1:100

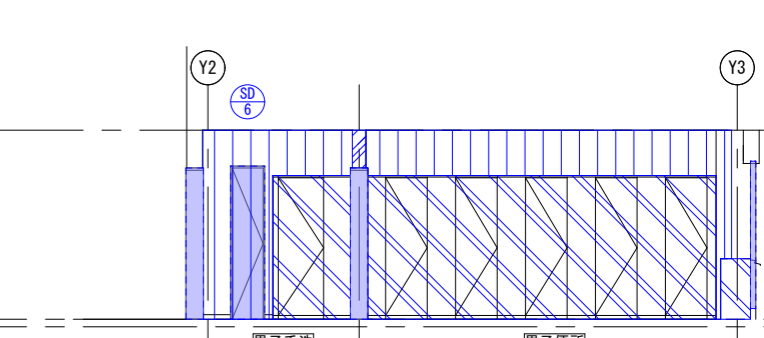


男子便所A面展開図

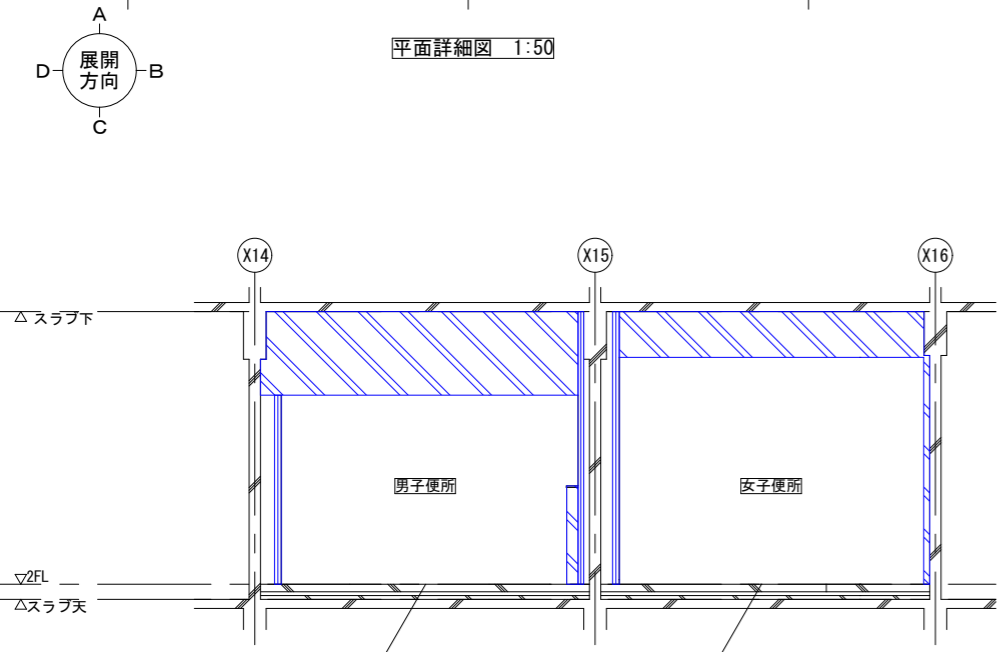
C面展開図



男子便所B面展開図



女子便所D面展開図

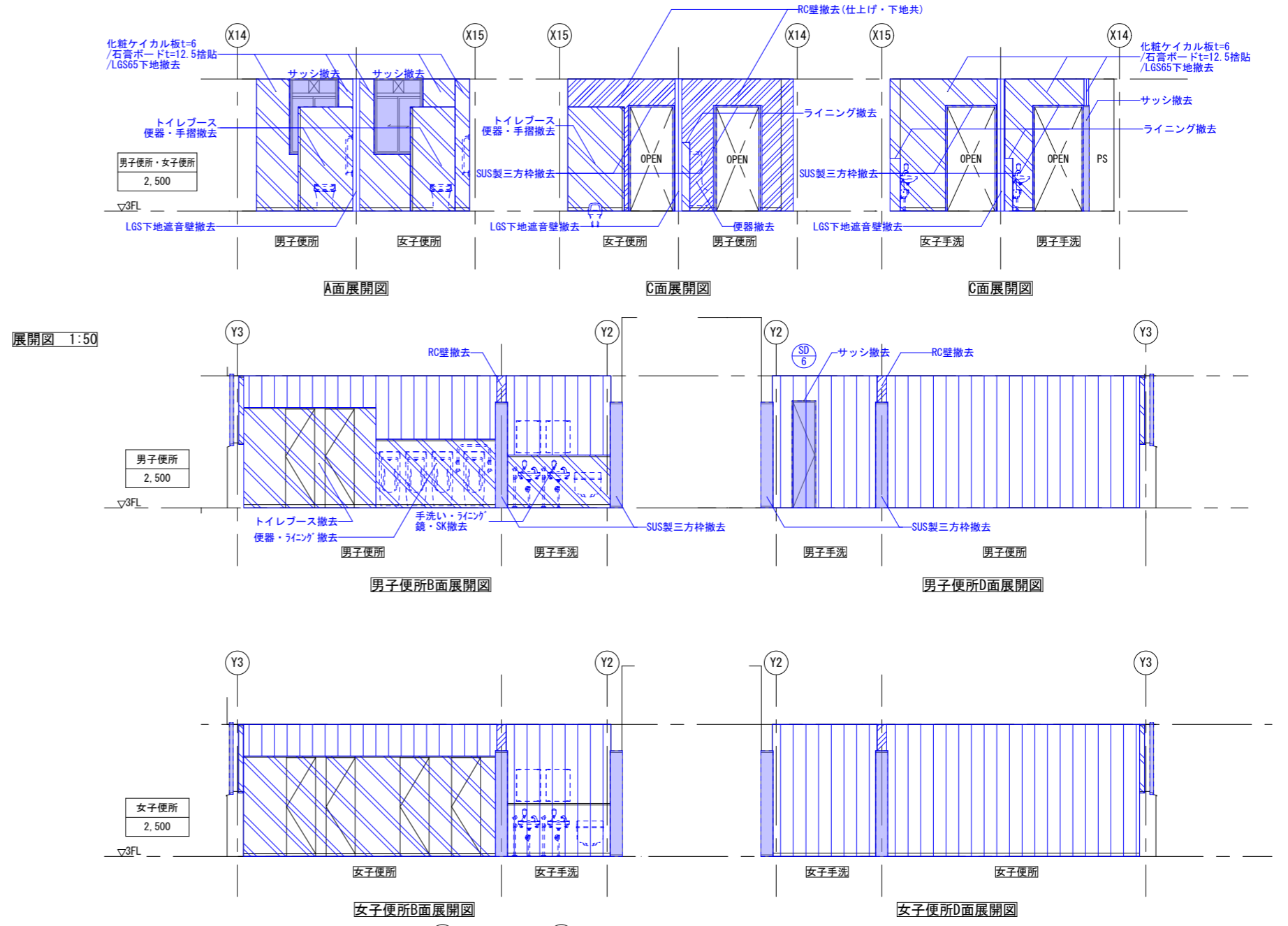
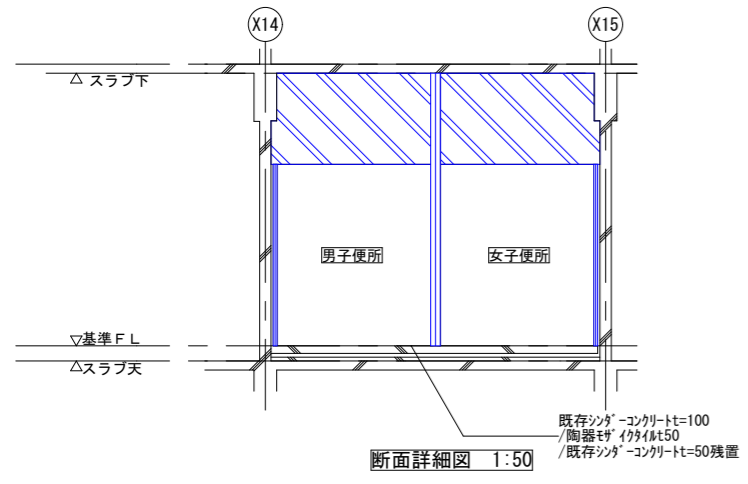
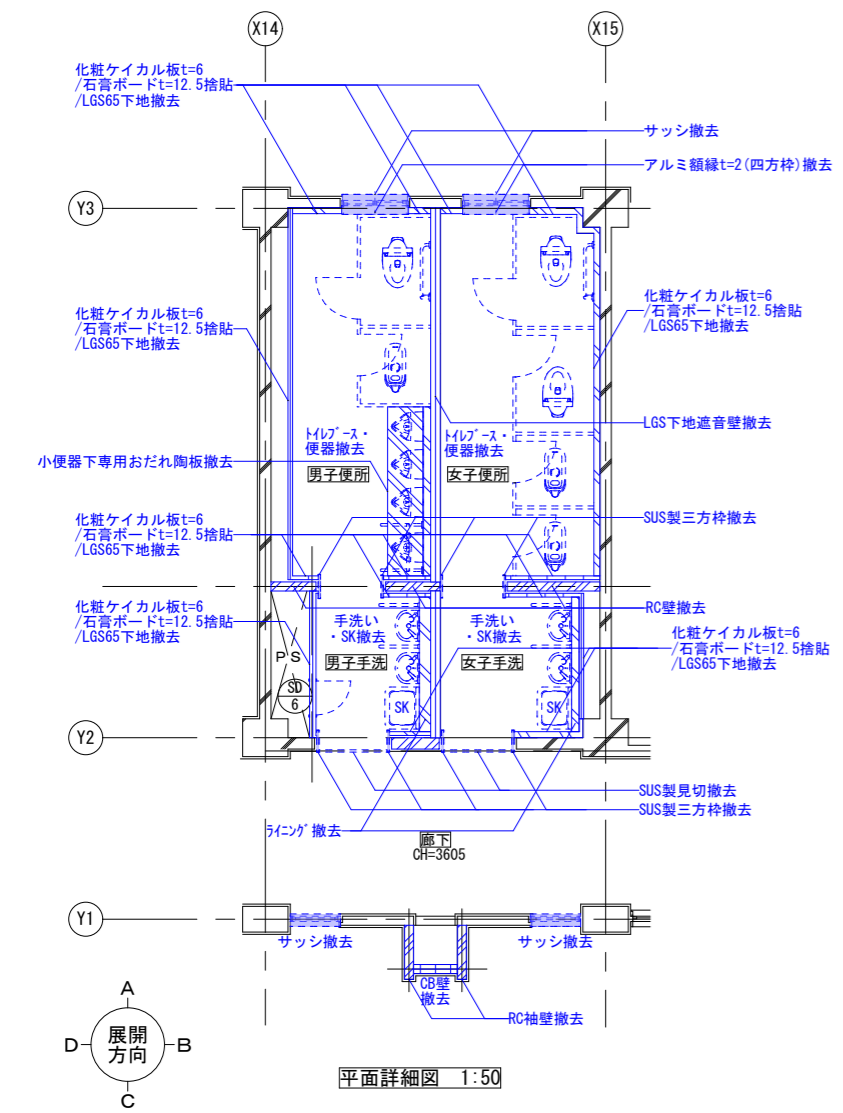


断面詳細図 1:50

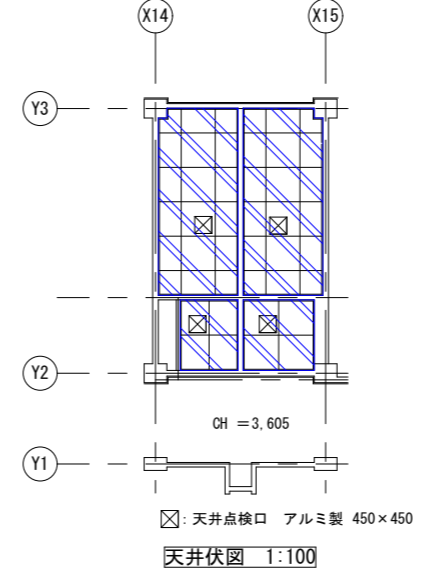
既存シタ-コンクリートt=100
 /陶器サ-イタt=150
 /既存シタ-コンクリートt=50残置

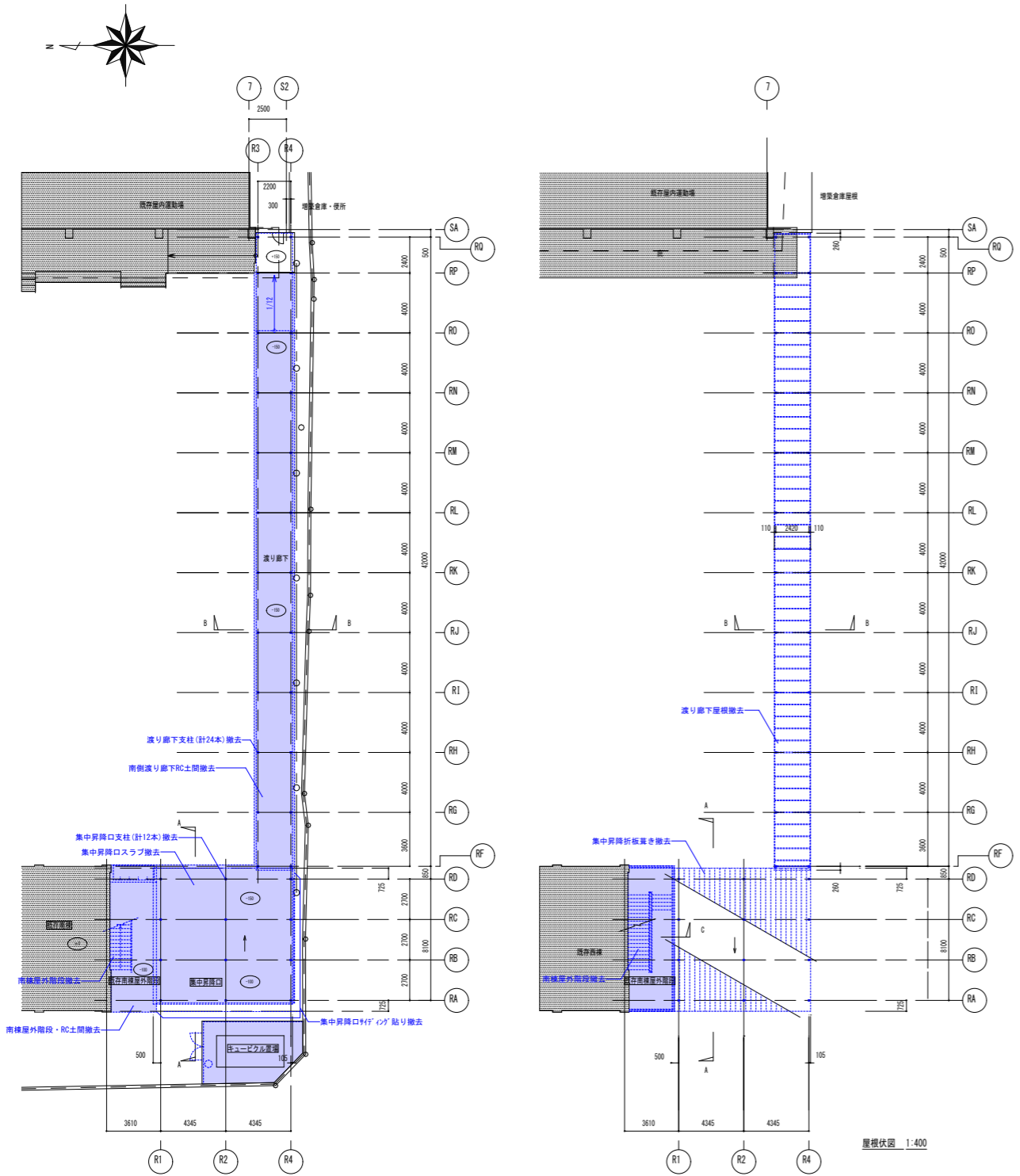
仕上表		
部位	記号	仕上
天井	(A)	化粧石膏ボード t=9.5張 (LGS 下地共)
壁	(B)	化粧ケイカル板 t=6 (石膏ボード t=12.5捨張) ...LGS65 下地
	(C)	化粧ケイカル板 t=6 (石膏ボード t=12.5捨張) ...LGS65 下地 (スタッド横使い)
	(D)	ビニル巾木 H=60
床	(E)	長尺塩ビシート t=2貼 (シンダーコンクリート t=100)
	(F)	長尺塩ビシート t=2貼 (下地モルタル調整共)
汚垂石	(G)	小便器下専用おだれ陶板
柵	(H)	SUS 製三方柵
	(I)	SUS 製見切
その他	(J)	樹脂製コーナーガード L=1,500
	(K)	額縁: アルミ t2加工 (一方柵)

- 凡例
- RC壁及び仕上げの撤去部分を示す
 - CB壁及び仕上げの撤去部分を示す
 - タイル部分の撤去を示す
 - ALC壁及び仕上げの撤去部分を示す
 - 仕上げ・下地撤去部分を示す
 - 間仕切り壁及び仕上げ撤去部分を示す
 - サッシ及び備品・固定家具撤去部分を示す
 - その他撤去部分を示す
- ※特記なき場合、モルタル仕上げは存置すること。
 ※特記なき場合、躯体及びモルタル面塗装は存置(ケレンしない)



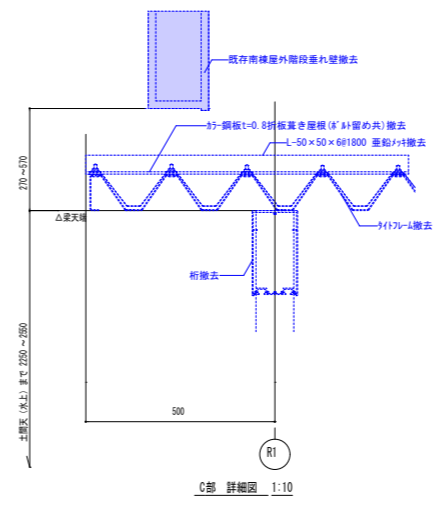
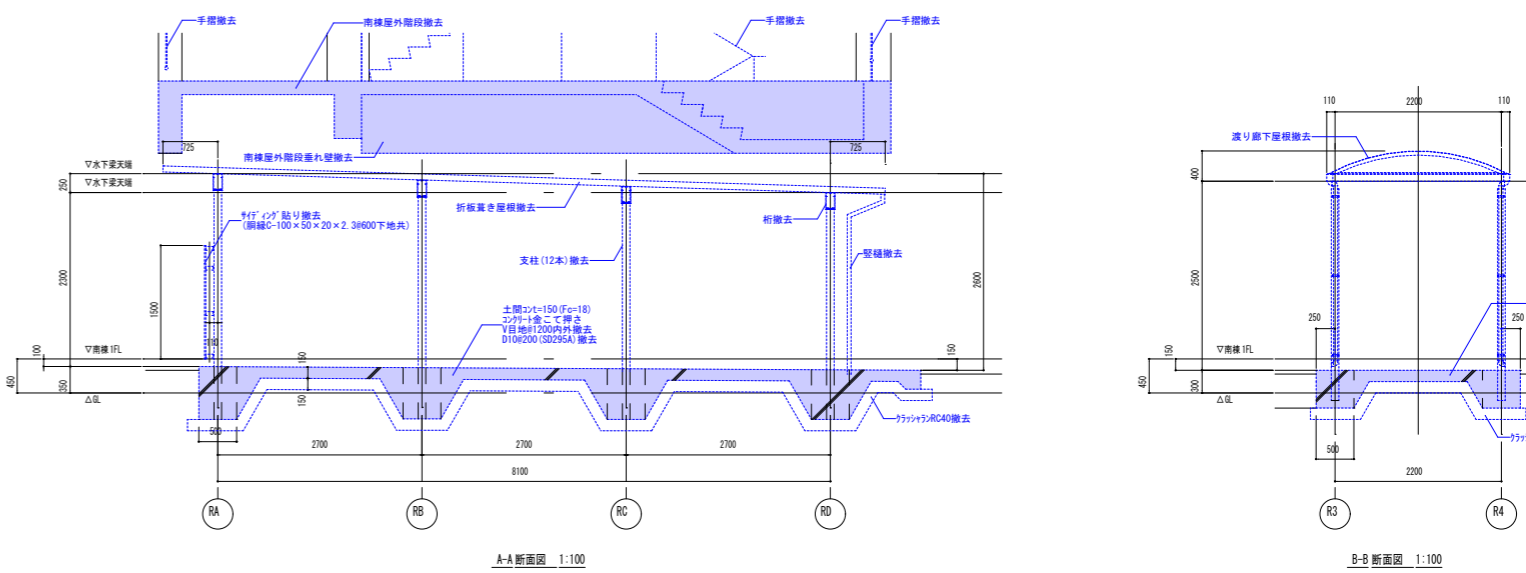
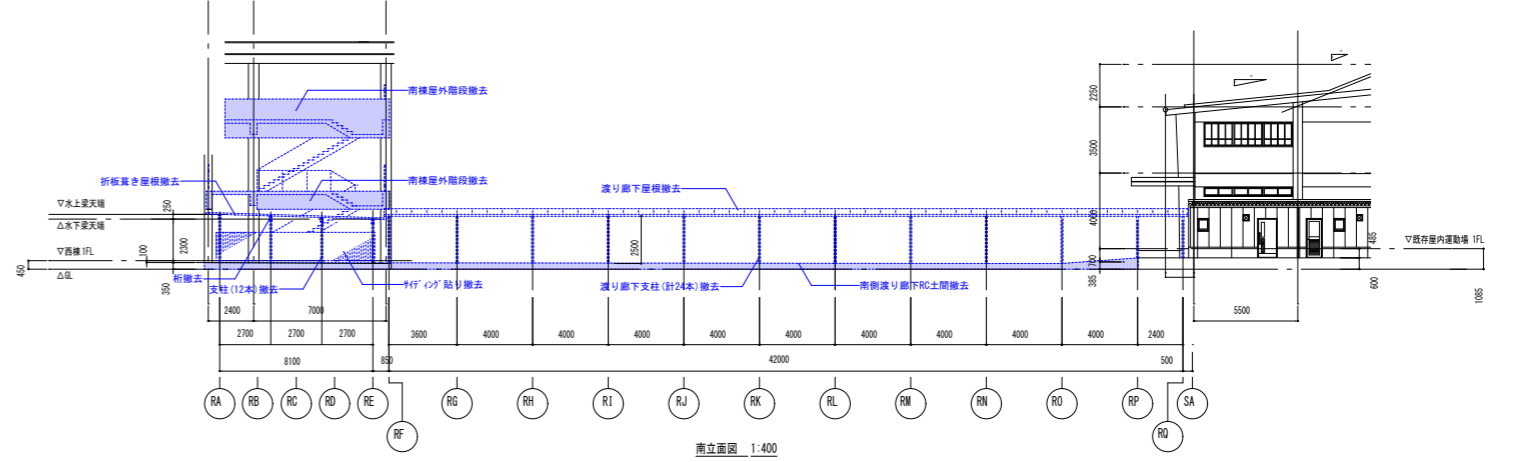
仕上表		
部位	記号	仕上
天井	(A)	化粧石膏ボード t=9.5張 (LGS 下地共)
壁	(B)	化粧ケイカル板 t=6 (石膏ボード t=12.5捨張) ...LGS65 下地
	(C)	化粧ケイカル板 t=6 (石膏ボード t=12.5捨張) ...LGS65 下地 (スタッド横使い)
巾木	(D)	ビニル巾木 H=60
床	(E)	長尺塩ビシート t=2貼 (シンダーコンクリート t=100)
	(F)	長尺塩ビシート t=2貼 (下地モルタル調整共)
汚垂石	(G)	小便器下専用おだれ陶板
枠	(H)	SUS 製三方枠
	(I)	SUS 製見切
	(J)	額縁: アルミ t2加工 (四方枠)



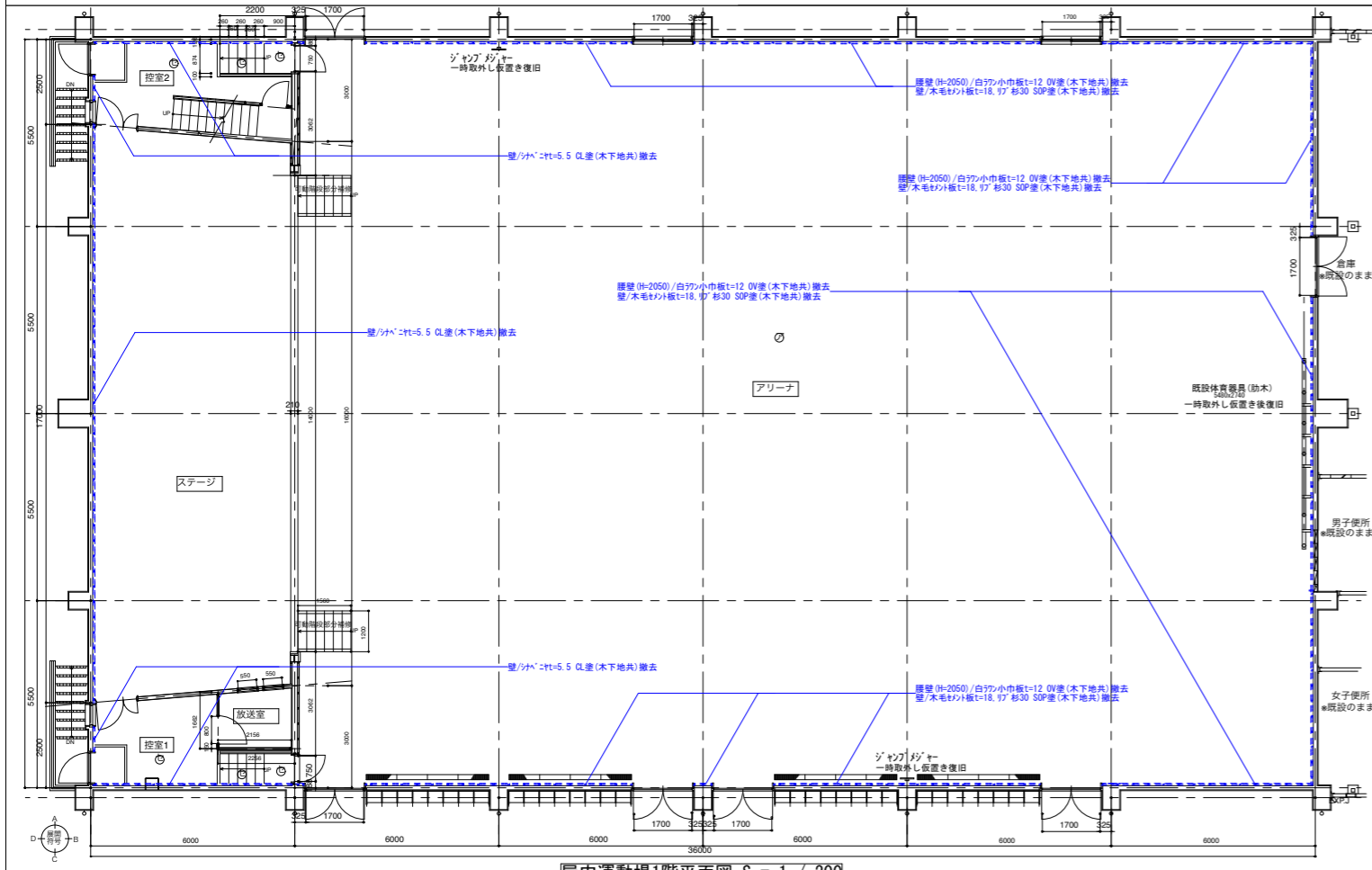
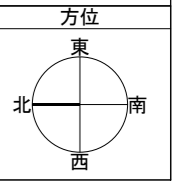


平面図 1:400

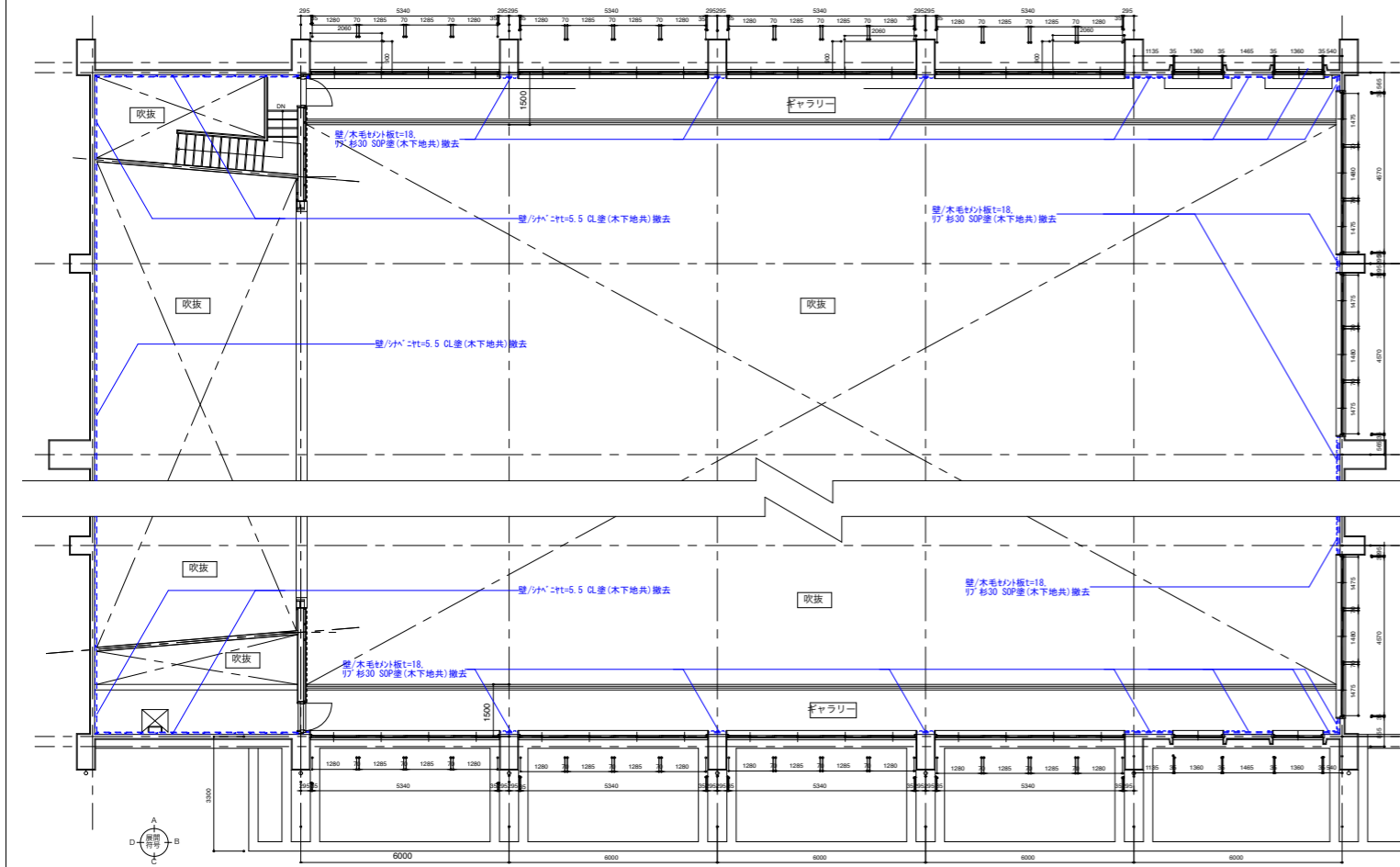
注記 1. は既存階床 F.L.からの仕上げレベルを示す。
 2. は既存建物部分を示す。



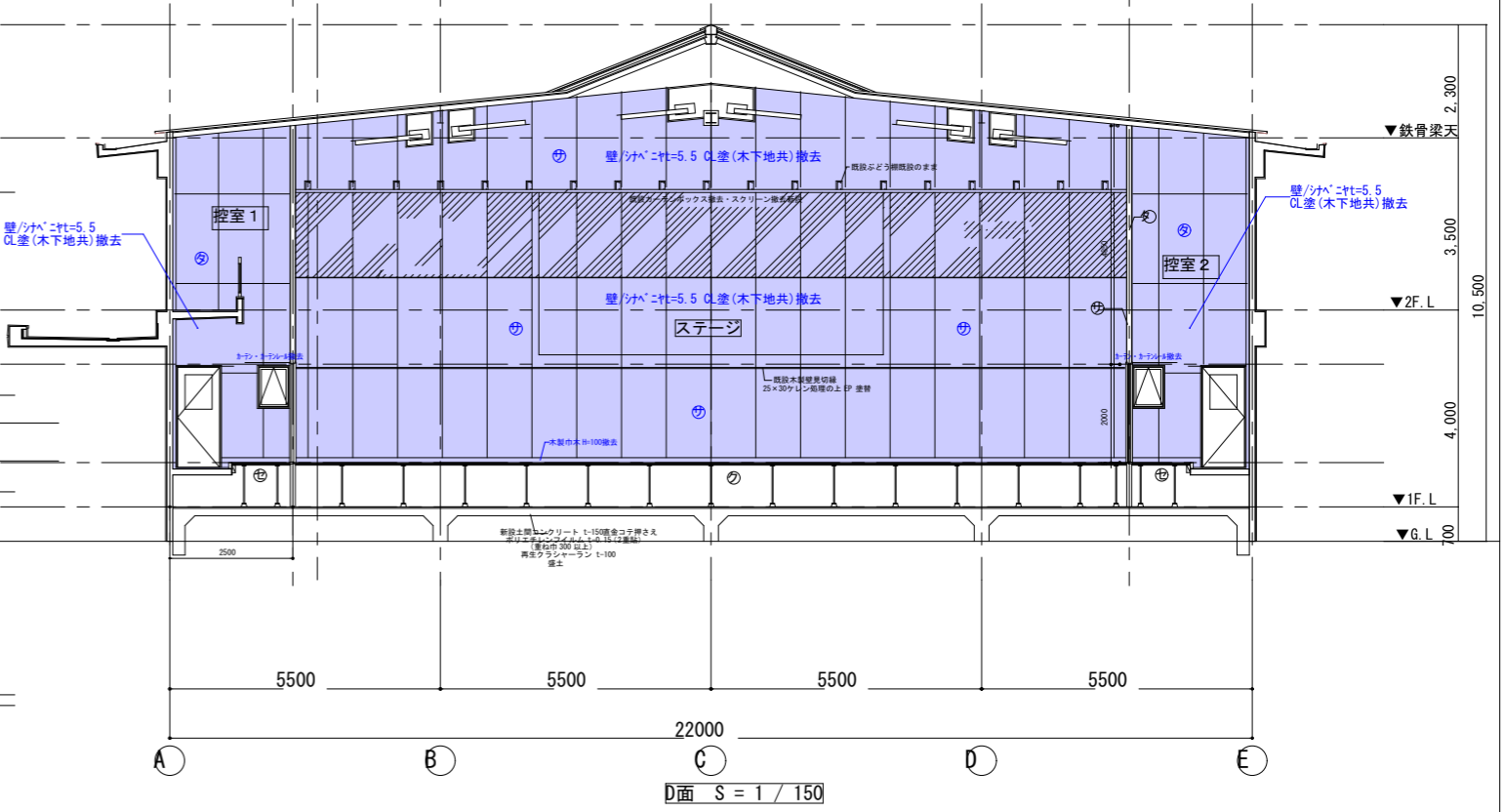
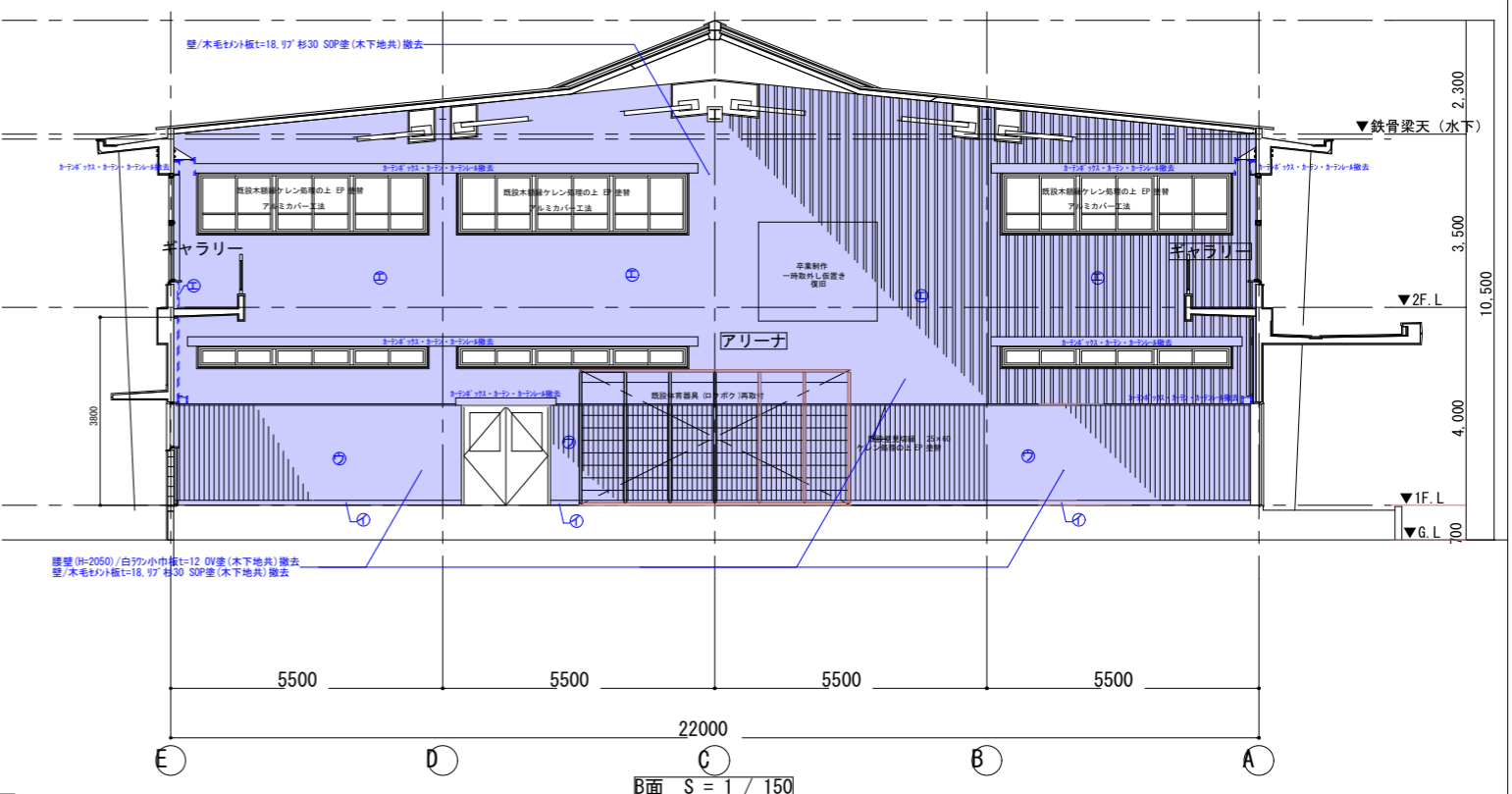
備考	月日		月日		株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2024/12/23	担当	伊藤 高基	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(建築工事)	図番	K	040	
	月日		月日			1級建築士 佐藤 信 第362177号	設計	佐藤 信	監理		松浦 侑亮	解体渡り廊下図1	備考	-
	月日		月日			1級建築士事務所 第1-60097号								



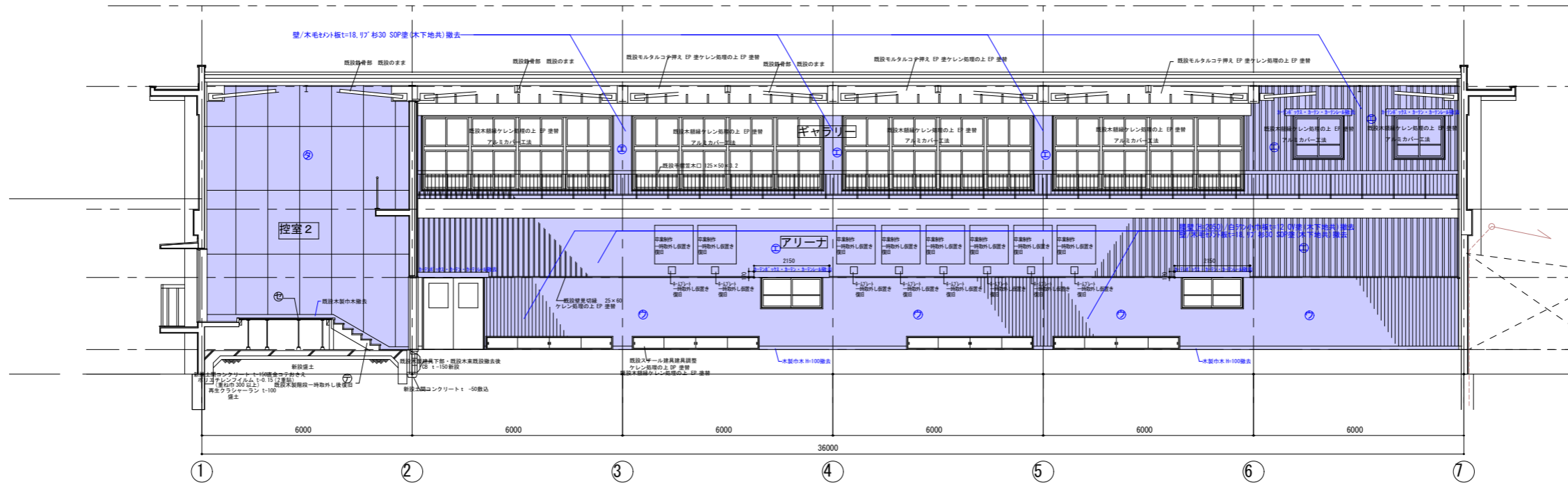
屋内運動場1階平面図 S = 1 / 200



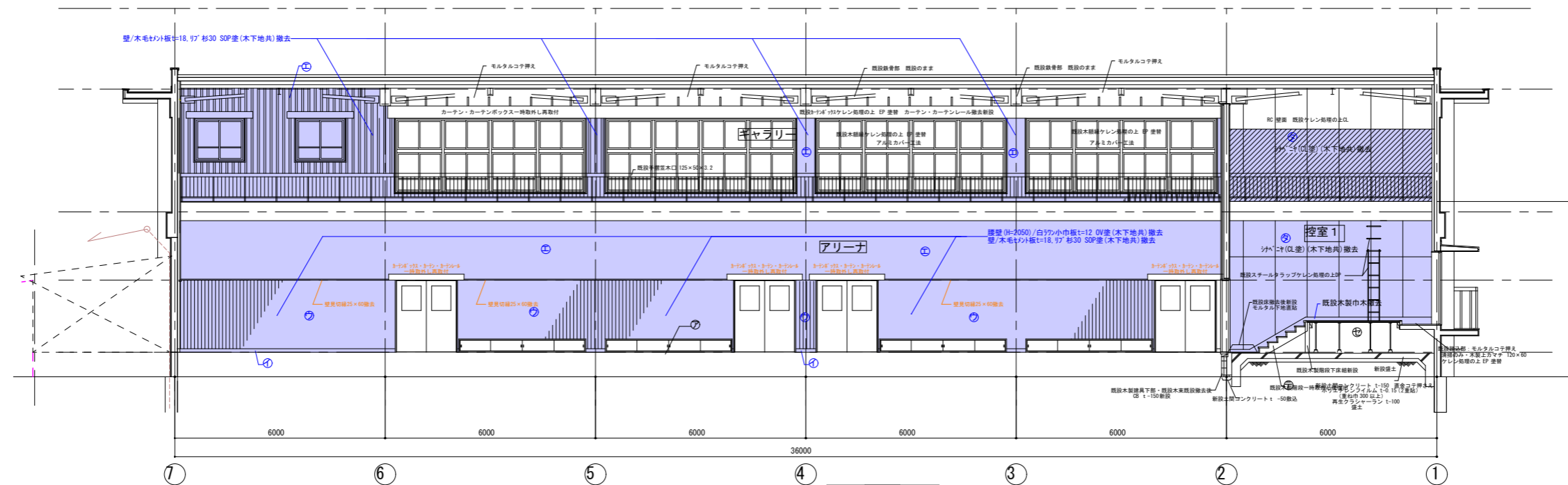
屋内運動場2階平面図 S = 1 / 200



備考	月日	月日	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2024/12/23	担当	伊藤 高基	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(建築工事)	図番	K 042
	月日	月日	月日	月日	1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	監理	松浦 侑亮	種別	屋内運動場解体図1	備考	-



A面 S = 1 / 150

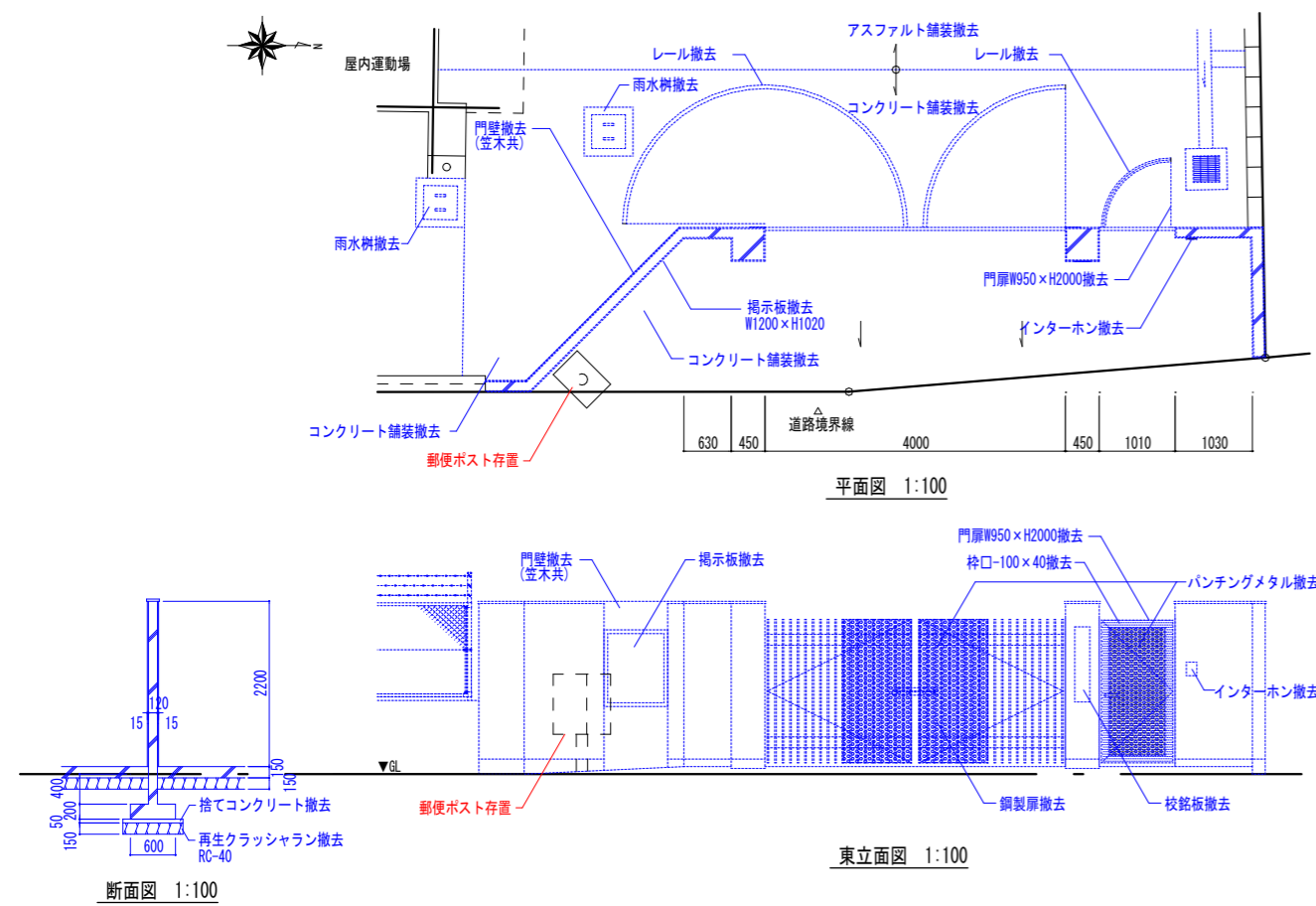


C面 S = 1 / 150

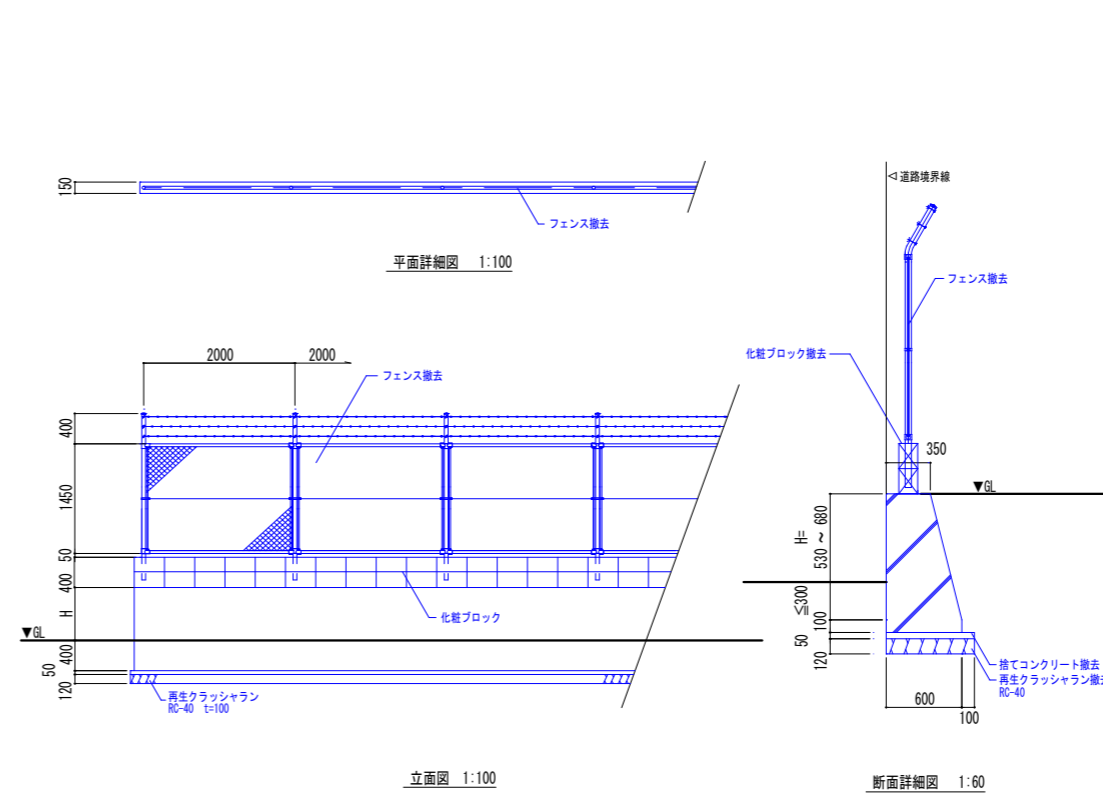
月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2024/12/23	担当	伊藤 高基	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(建築工事)	図番	K	043
月日	月日		設計	佐藤 信	監理	松浦 侑亮		棟号	-	
月日	月日		1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-60097号	監理	佐藤 信	監理		松浦 侑亮	棟号	-

屋内運動場解体図2

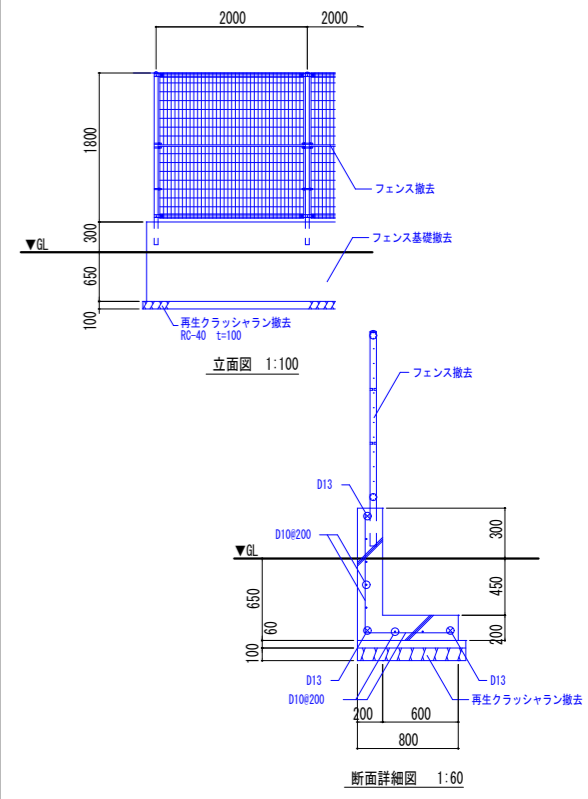
東門 撤去図 (撤去) 1:100



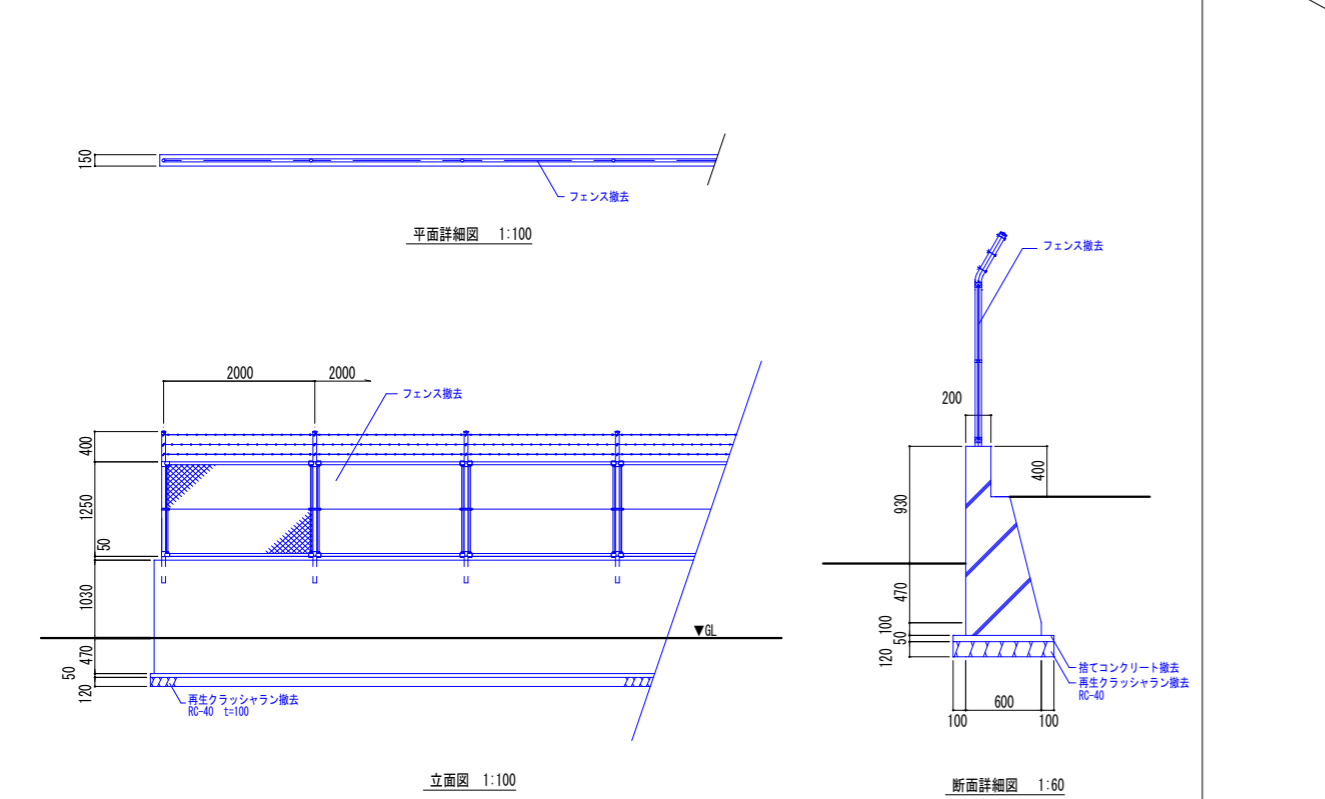
フェンス(1) (撤去) 1:60, 1:100



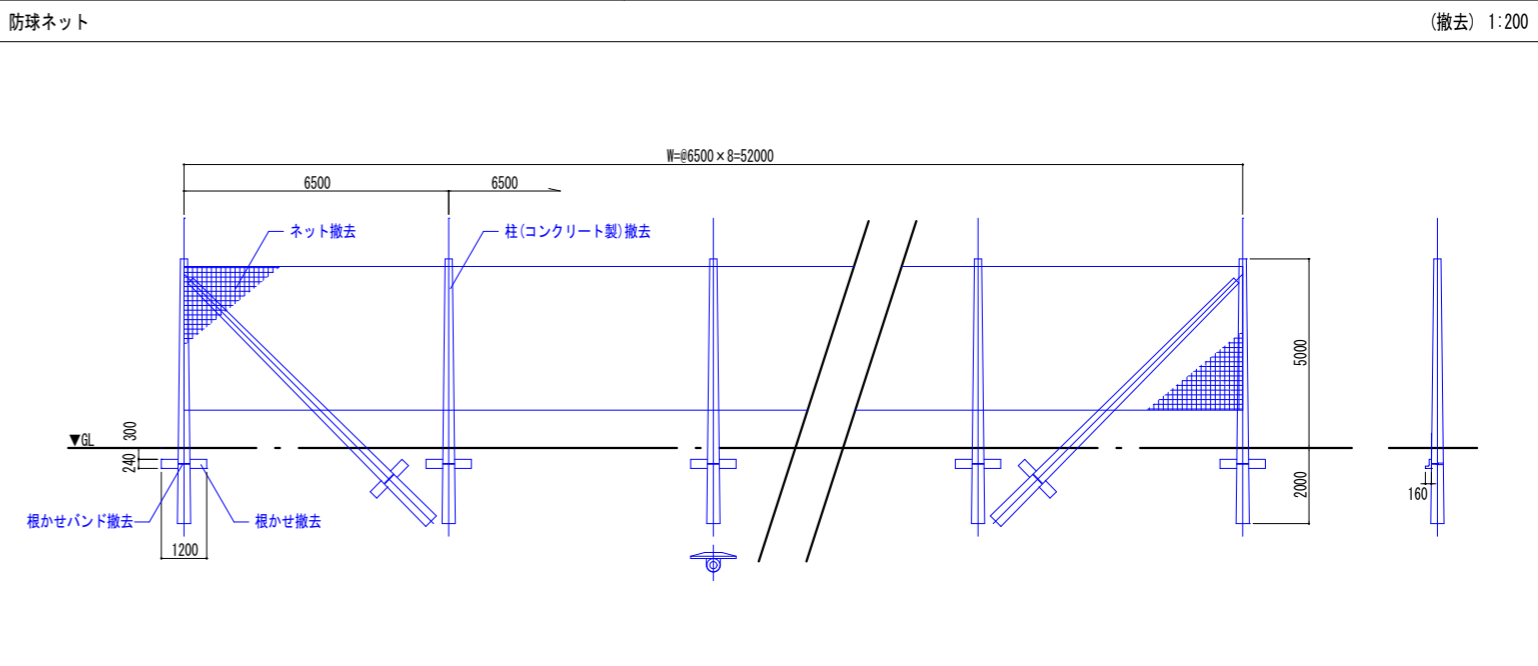
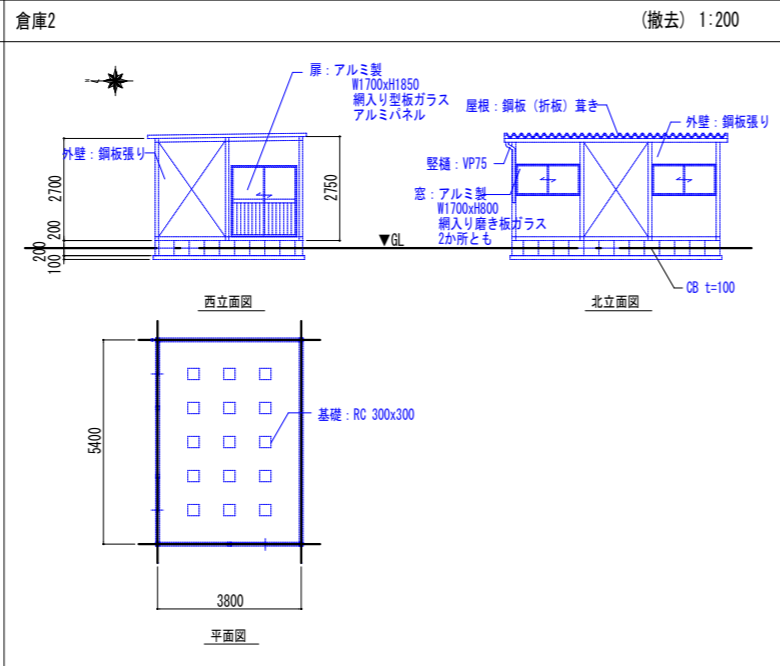
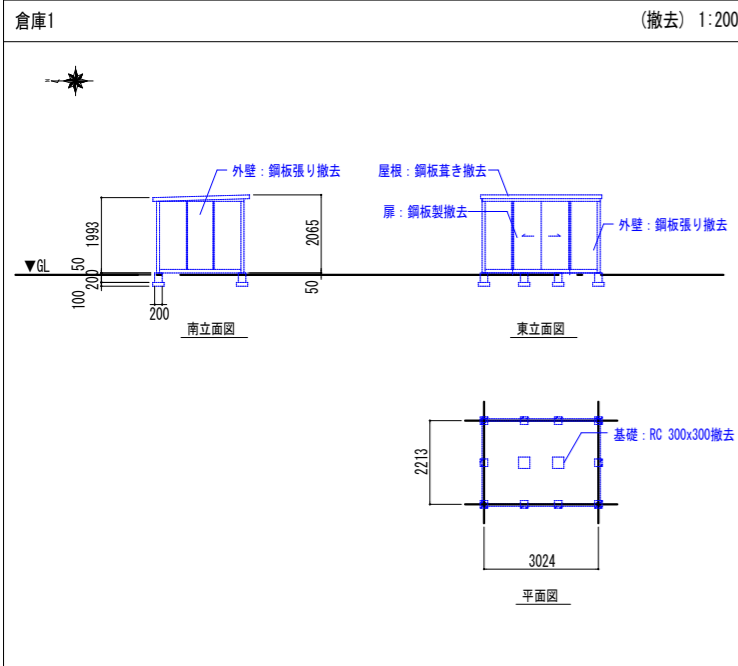
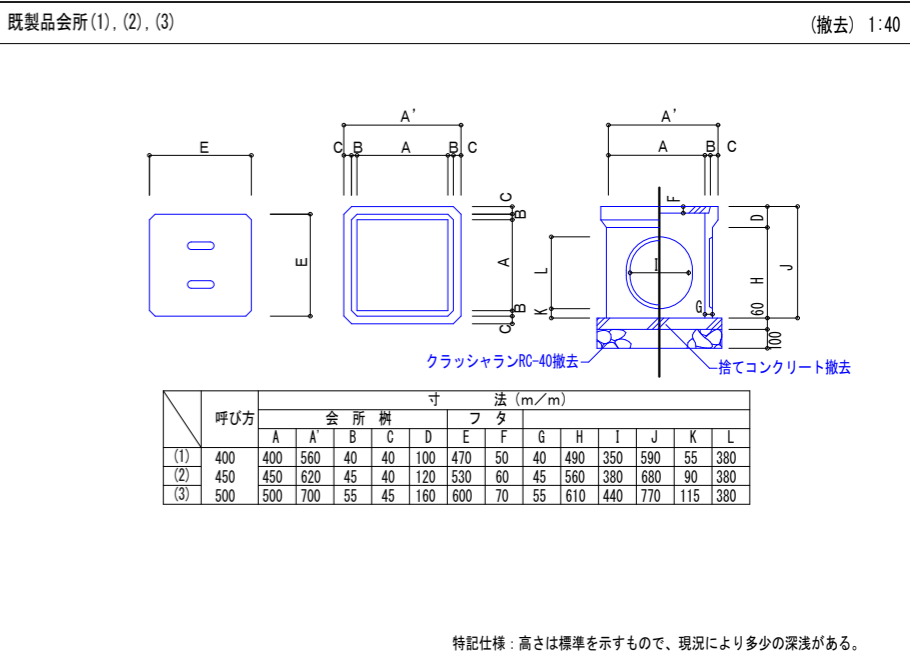
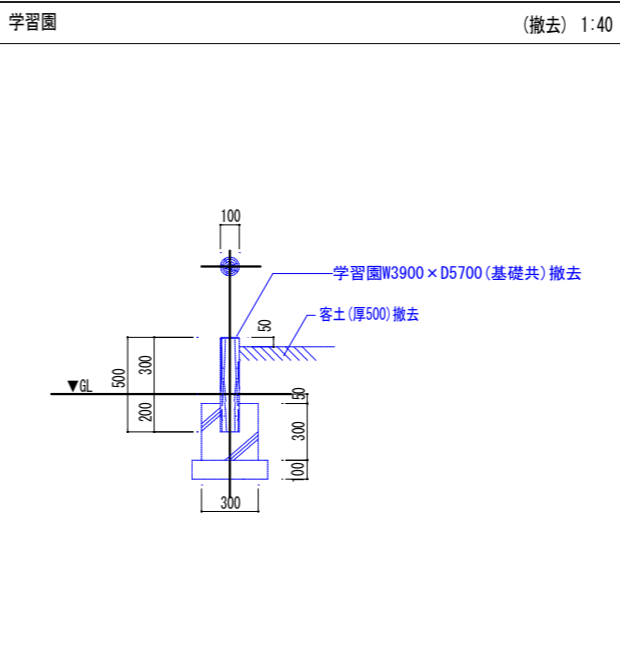
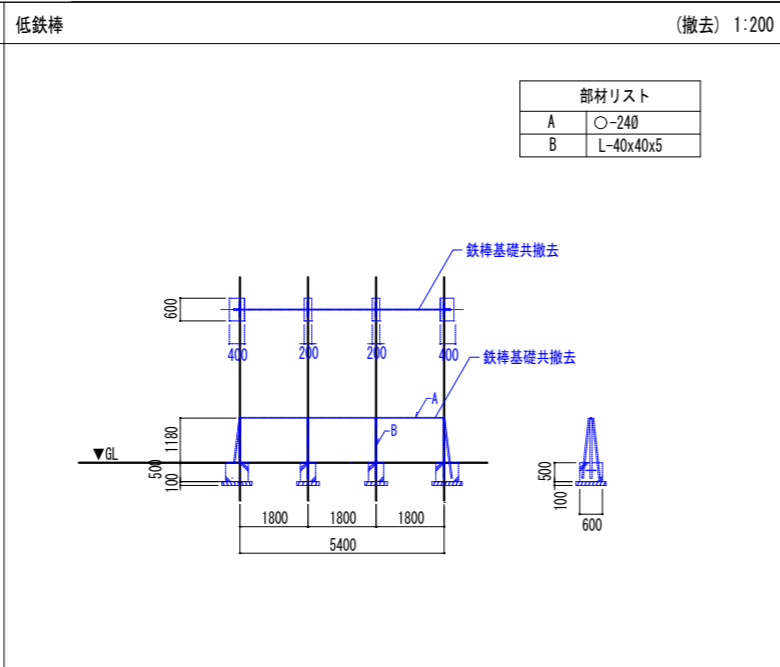
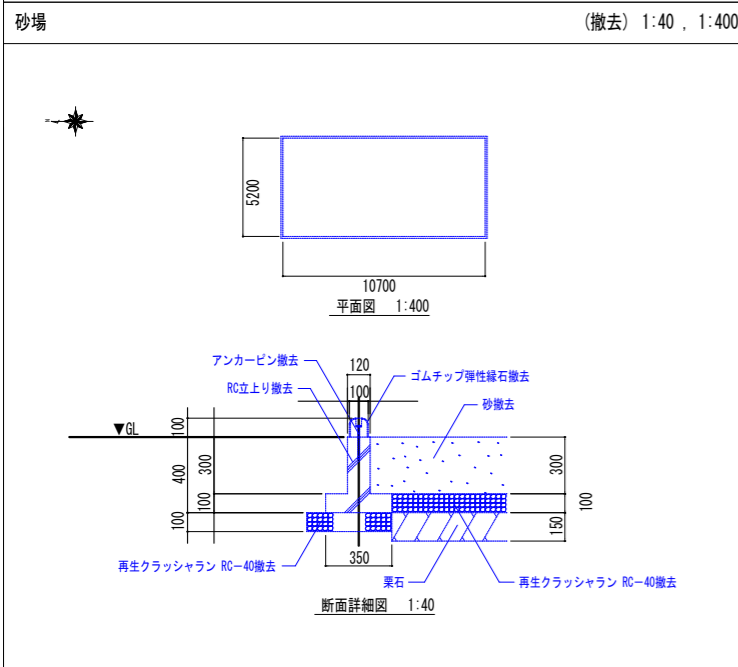
フェンス(2) (撤去) 1:60, 1:100

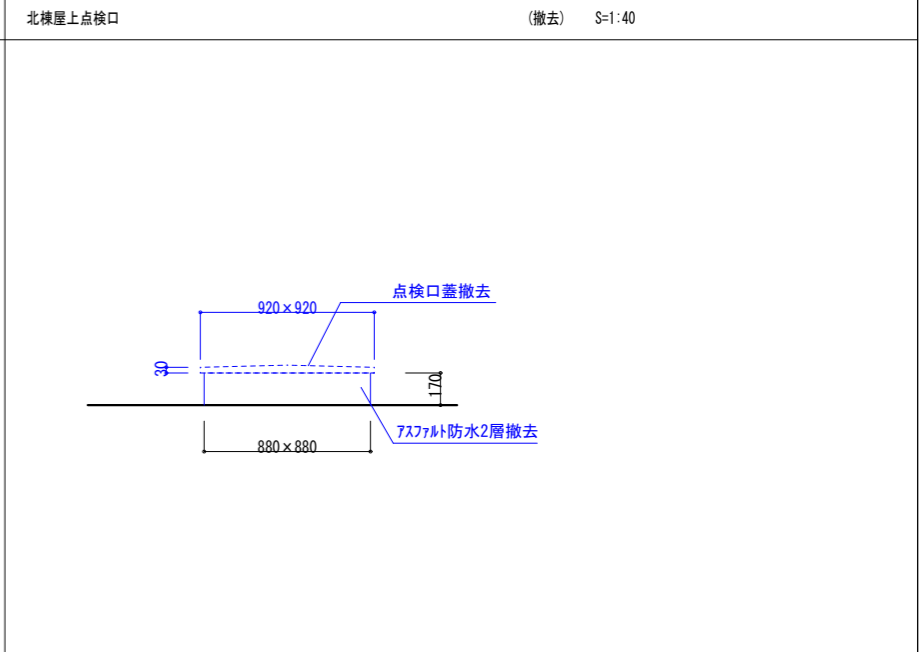
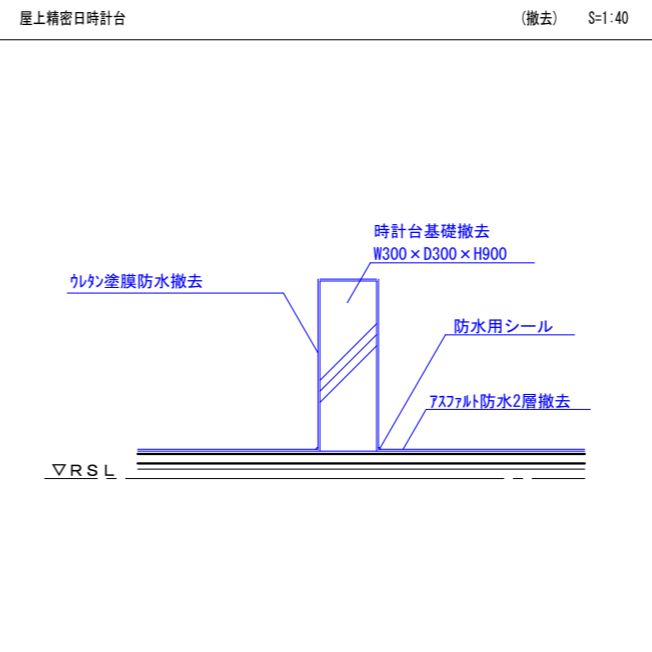
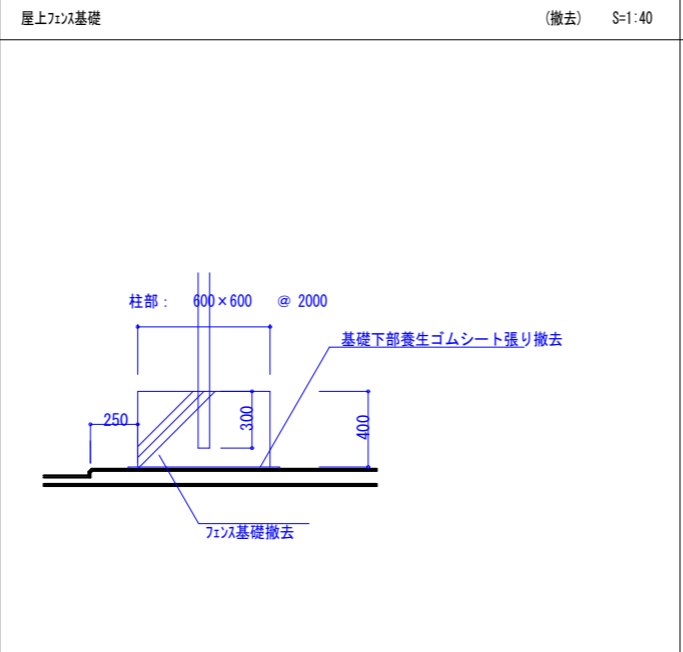
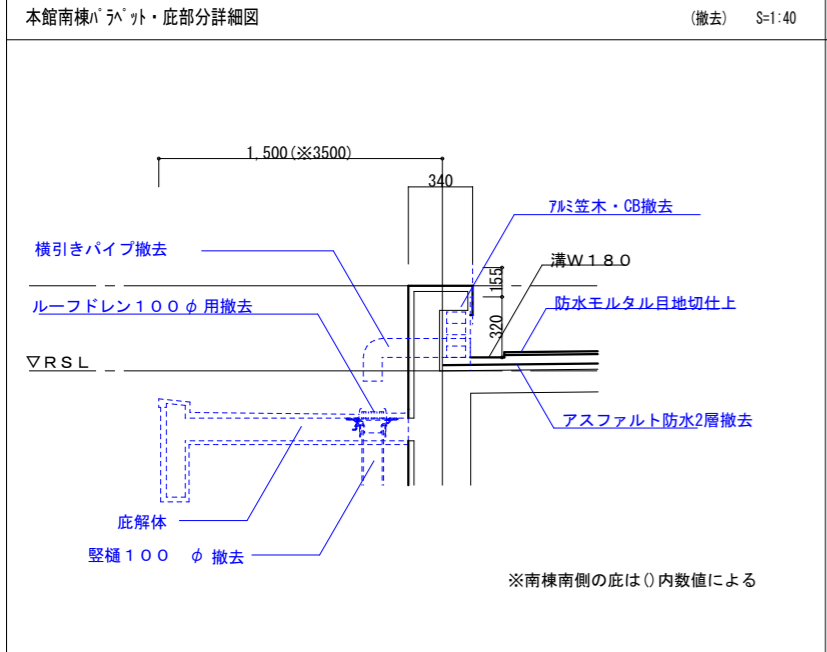
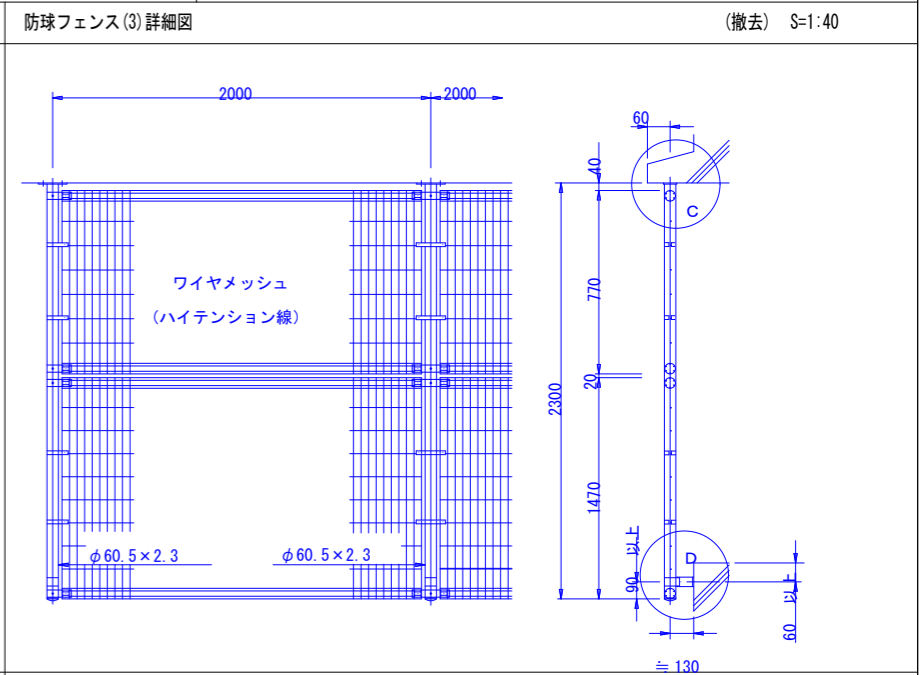
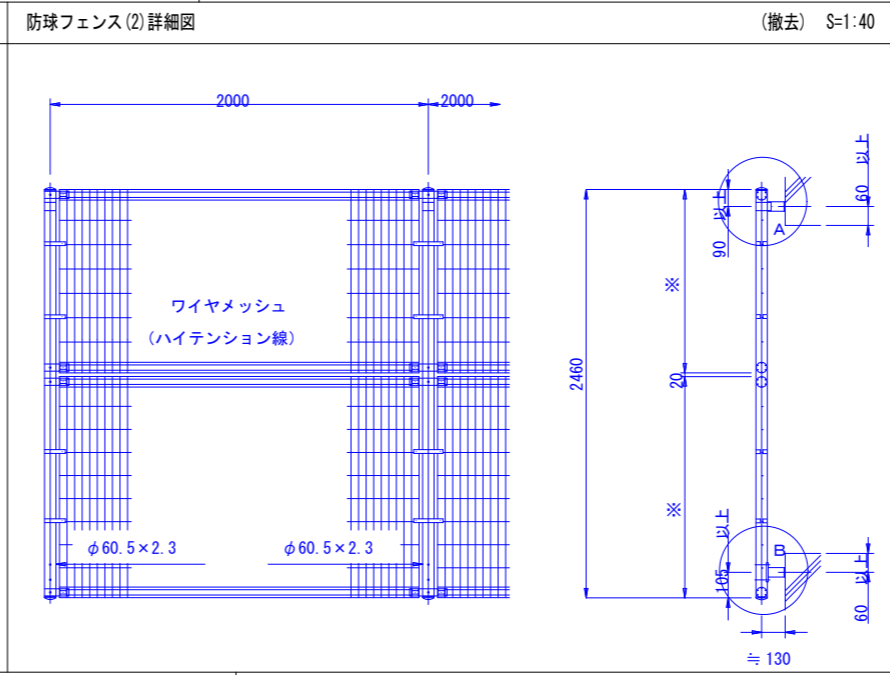
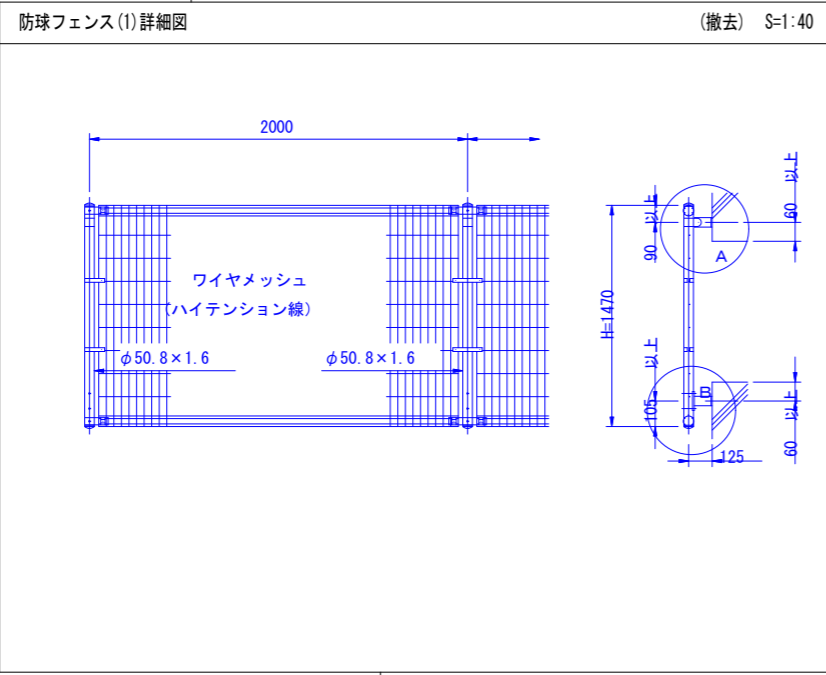
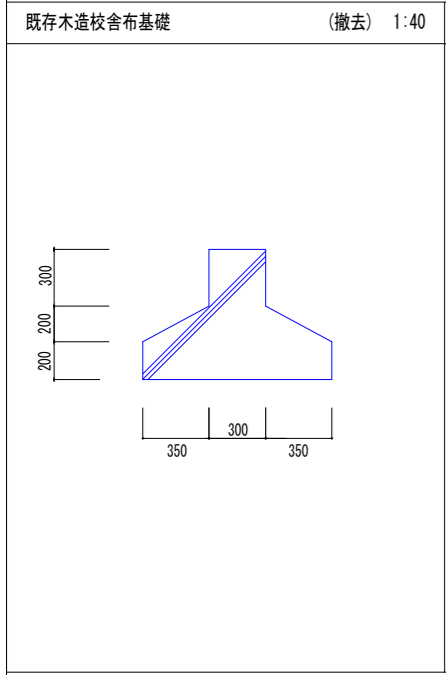
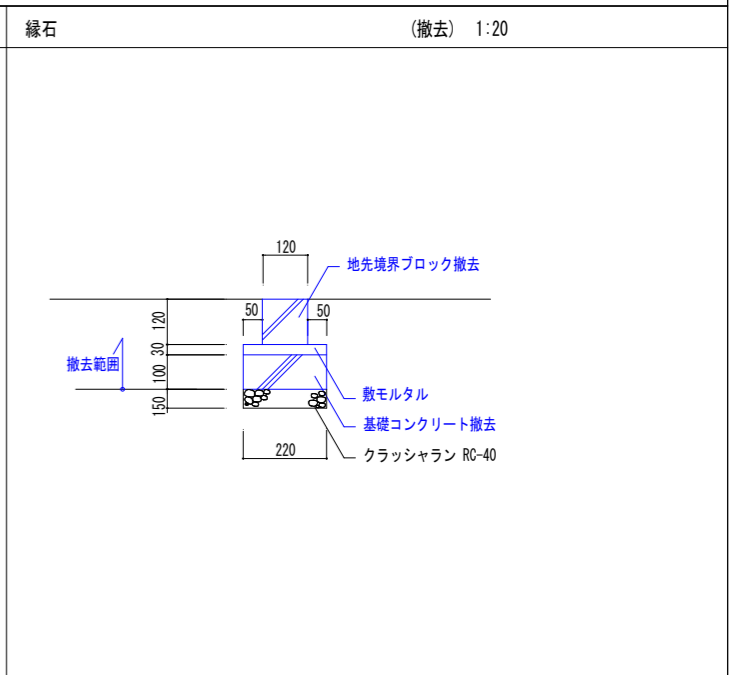
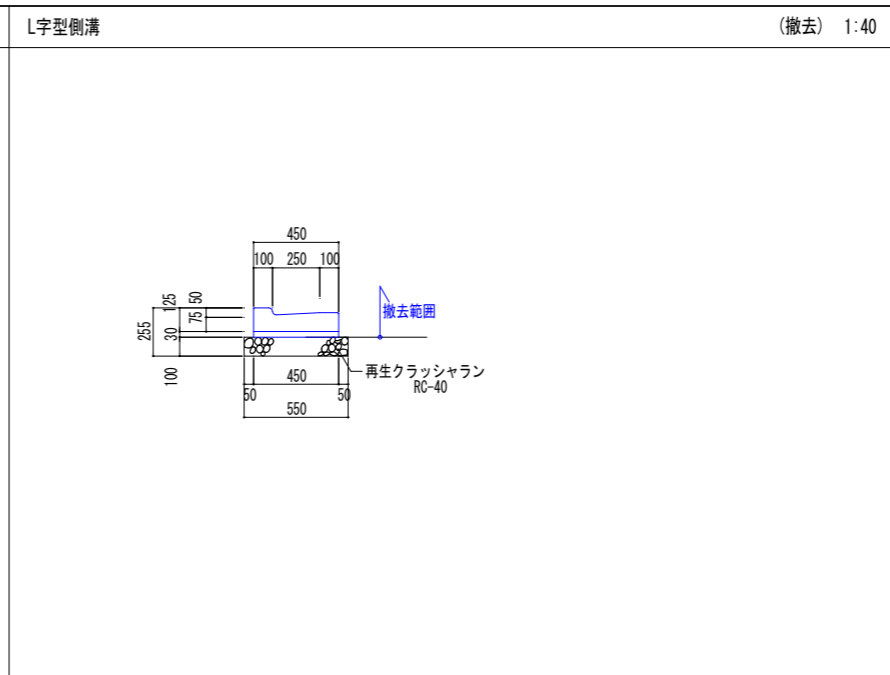
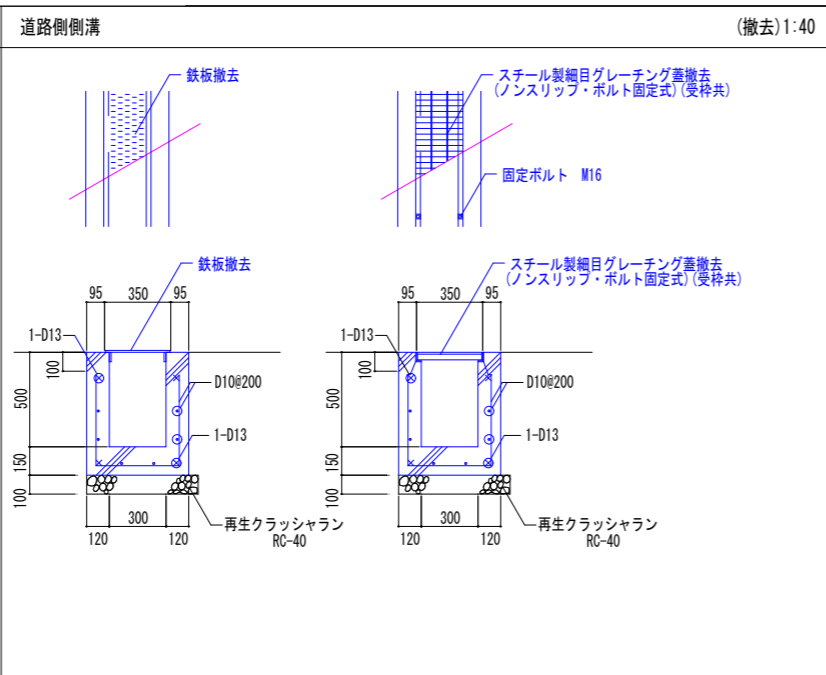
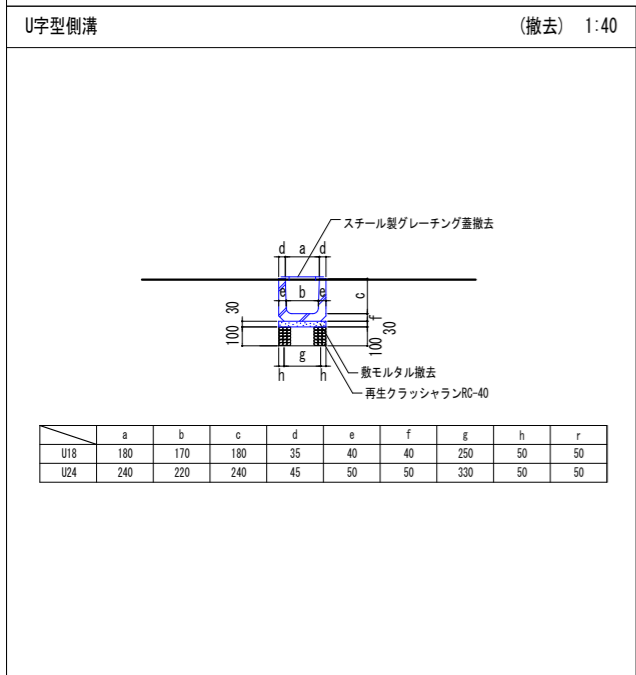


フェンス(3) (撤去) 1:60 1:100

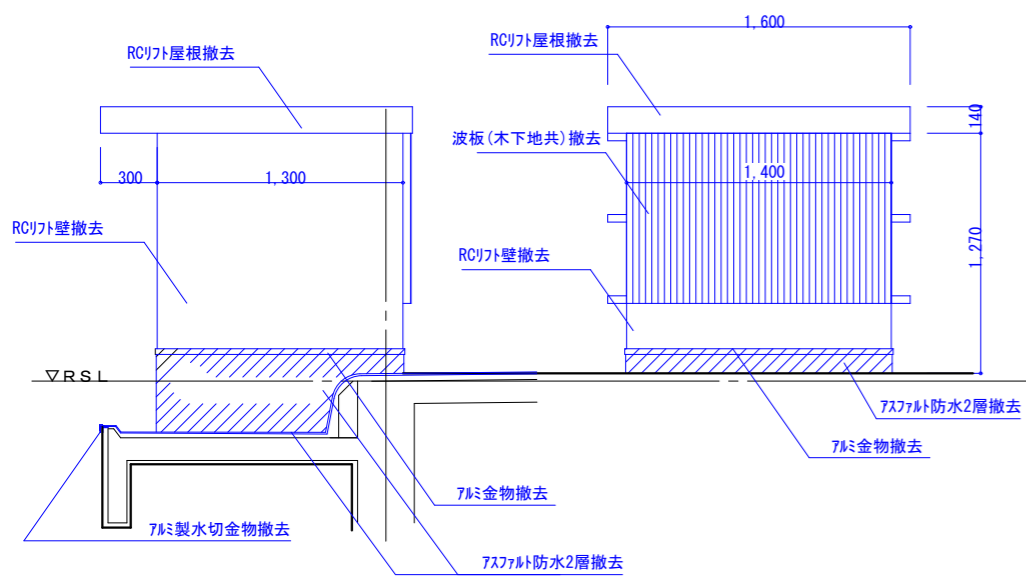


月日		月日		株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2024/12/23	担当	伊藤 高基	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(建築工事)	図番	K	044
備考		月日		1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	監製	松浦 侑亮	内容	解体部分詳細図1	備考		-

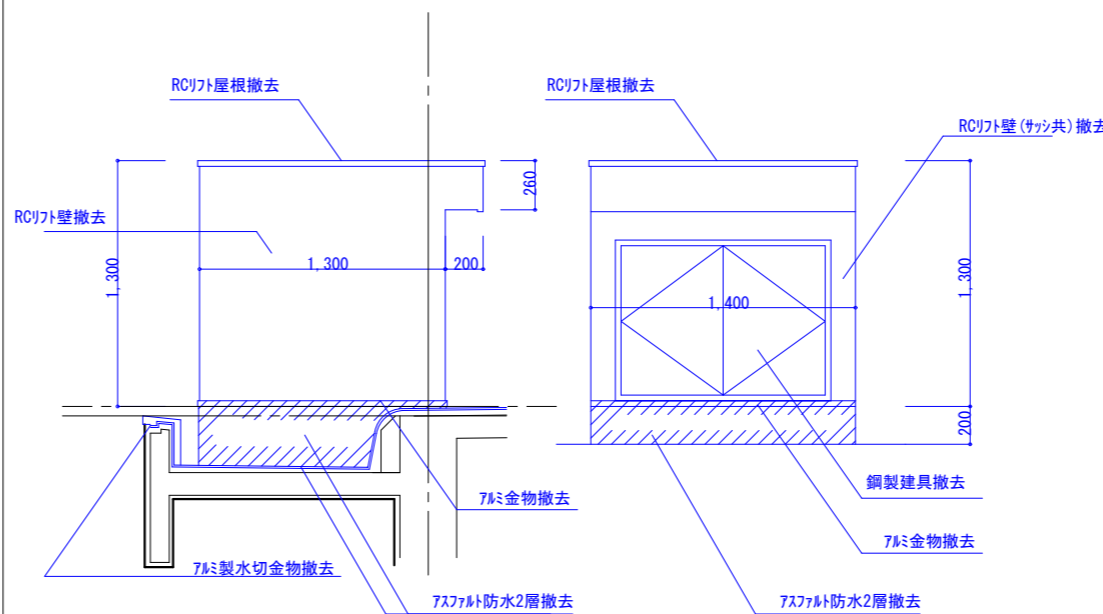




南棟リフト屋上部分 (撤去) 1:40

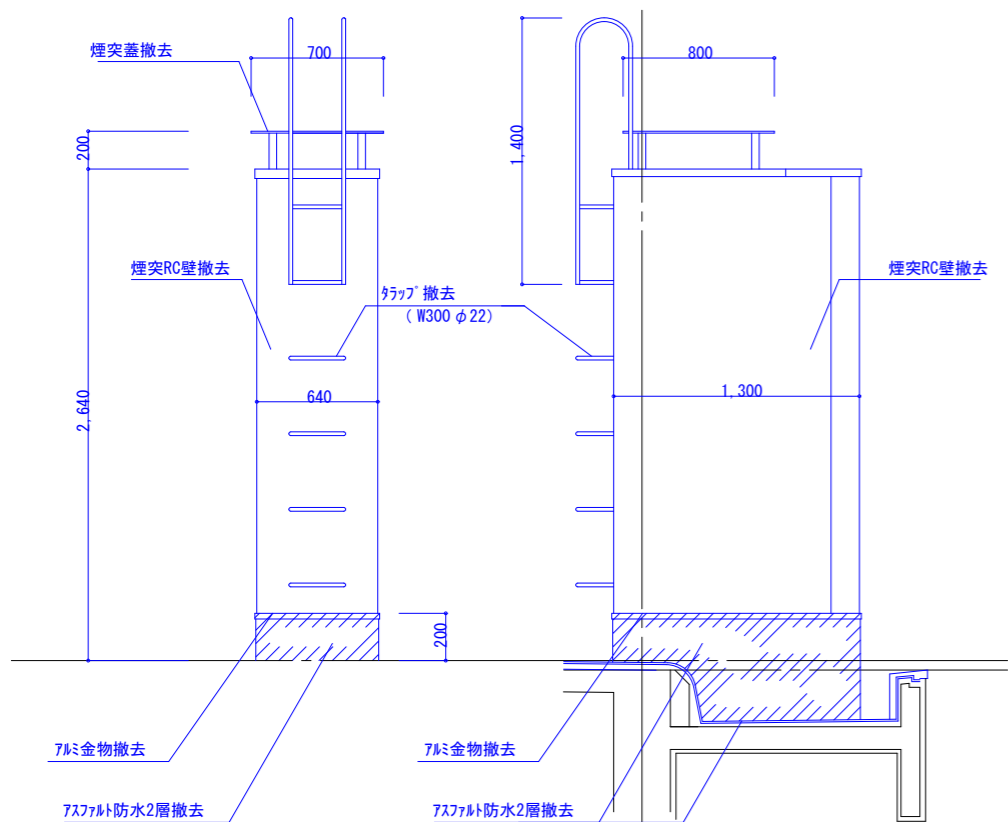


北棟リフト屋上部分 (撤去) 1:40










北棟煙突屋上部分 (撤去) 1:40

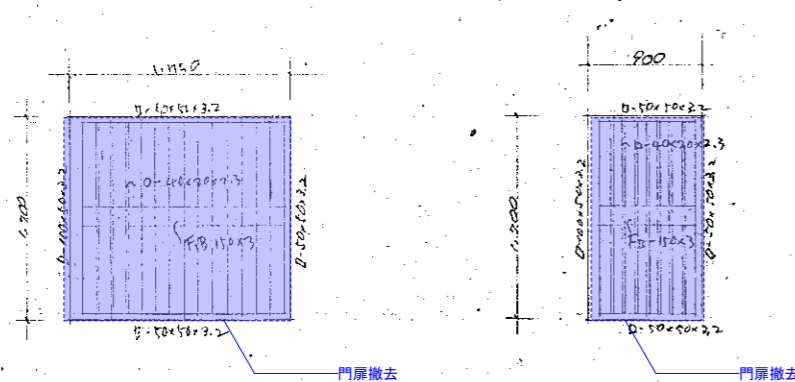
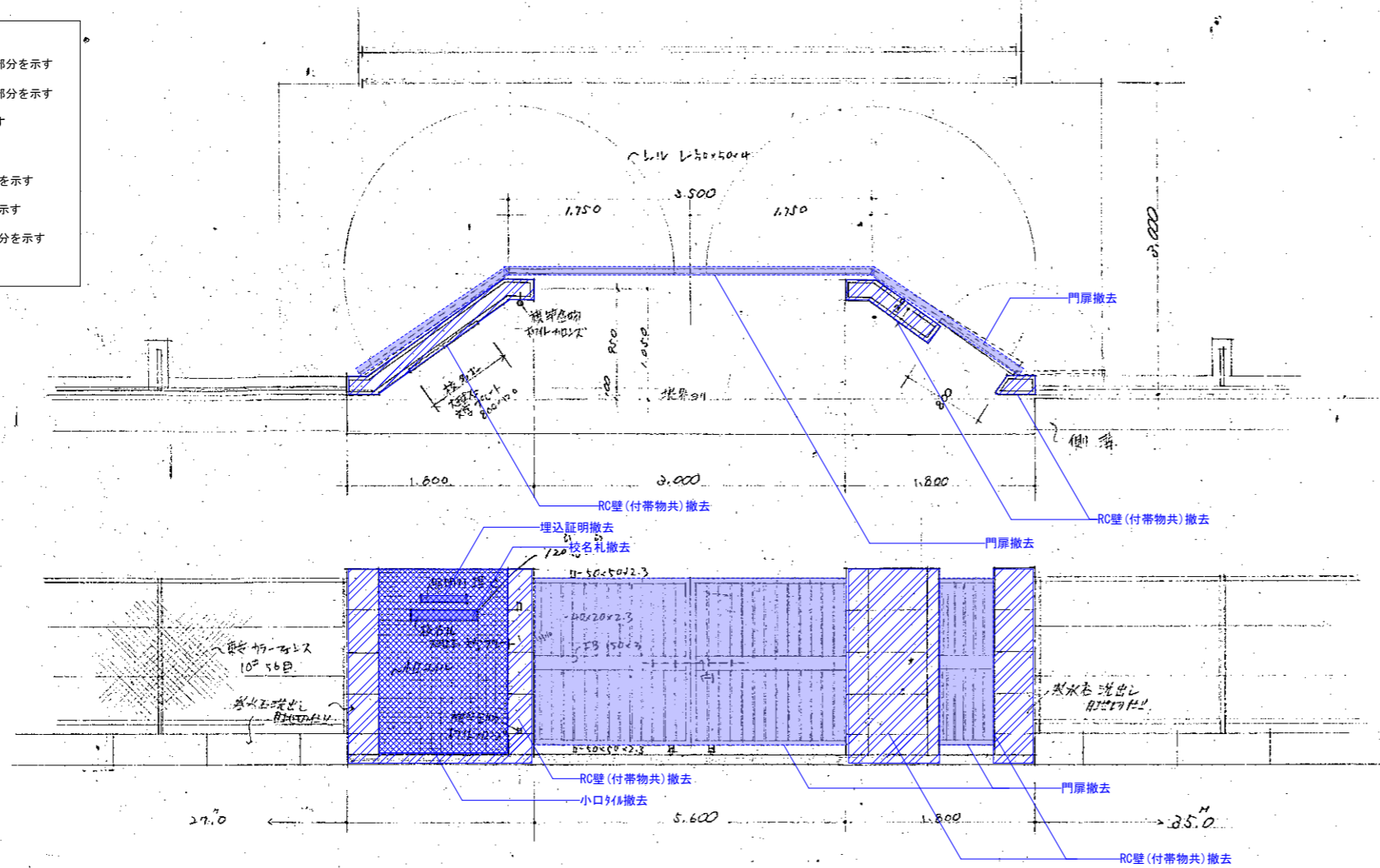
S = 1 : 20



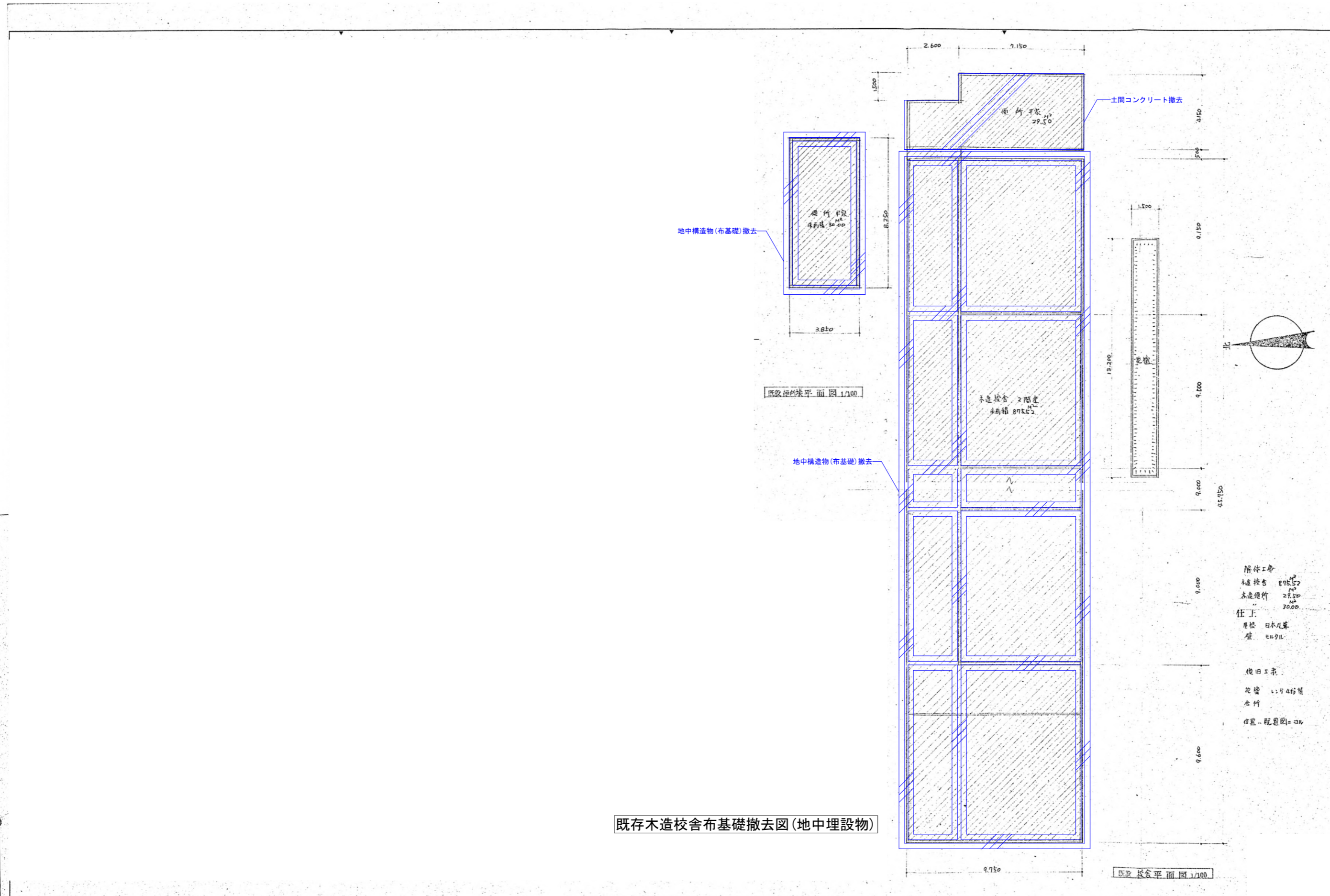
備考	月日		月日	
	月日		月日	
	月日		月日	

株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2024/12/23	図	伊藤 高基	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(建築工事)	図番	K	047
1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	監	松浦 侑亮	棟別		層別	-	

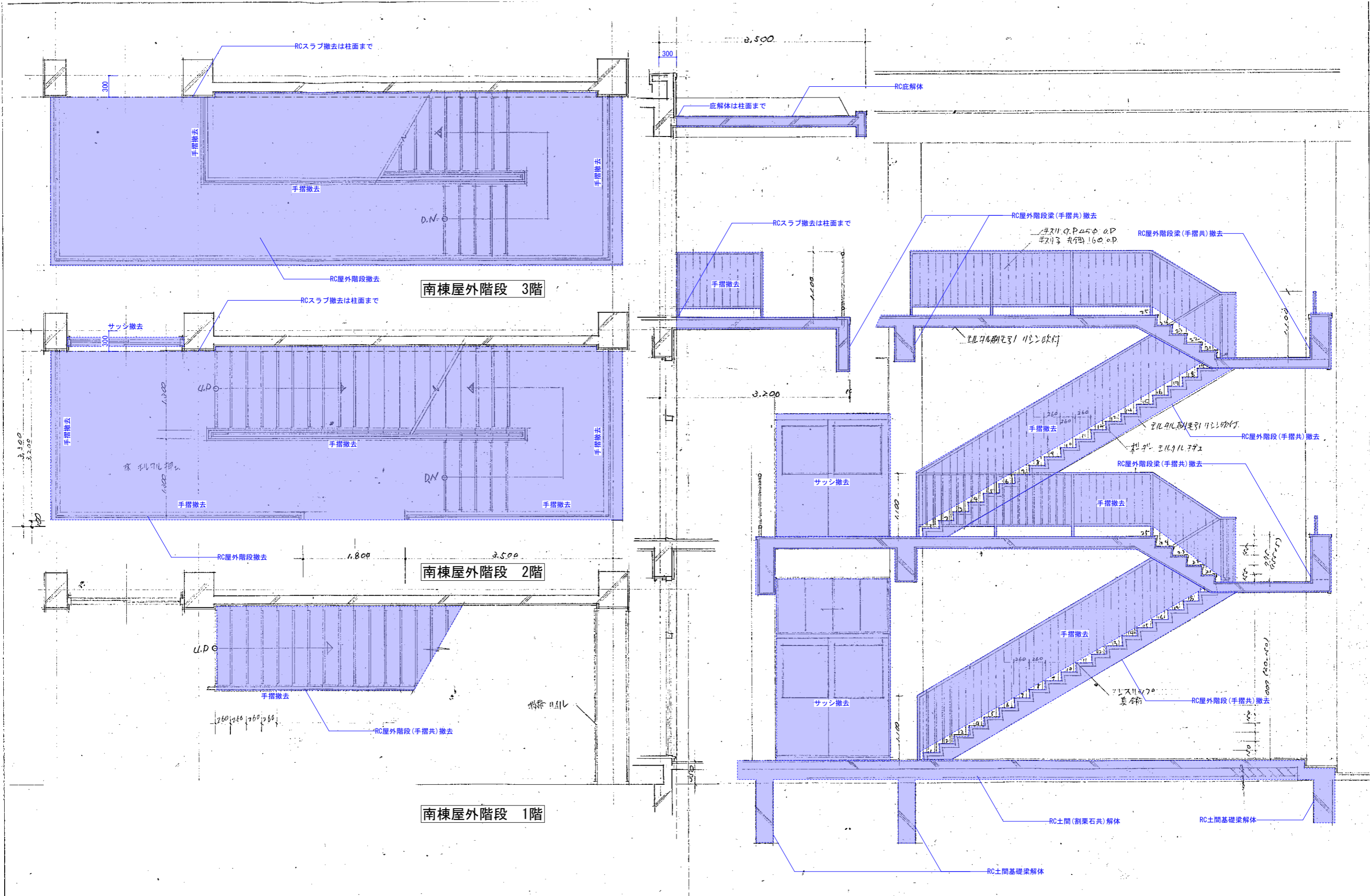
-  RC壁及び仕上げの撤去部分を示す
-  OB壁及び仕上げの撤去部分を示す
-  タイル部分の撤去を示す
-  ALC壁の撤去部分を示す
-  仕上げ・下地撤去部分を示す
-  間仕切り壁撤去部分を示す
-  サッシ及び備品撤去部分を示す



西門 撤去図



月日		月日		株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2024/12/23	設計	伊藤 高基	監理	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(建築工事)	図番	K	049
備考		月日		1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-80097号	設計	佐藤 信	監理	松浦 尚亮		解体部分詳細図6	図尺	-	-



月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	2024/12/23	伊藤 高基	大東市立住道北小学校校長寿命化改良工事(建築工事)	K	050
月日	月日	1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-60097号	佐藤 信	松浦 侑亮	解体部分詳細図7		

アスベスト調査表

レベル1；無
レベル2；無
レベル3；無
石綿含有仕上塗材：無

不明建材については以下の通りです

【不明建材】

本館北棟 屋上アスファルト防水、シート防水
天井石膏ボードEP 普通教室(2-2)、多目的室(清掃倉庫)、図書室(学校図書室)、図書室(第2図書室)
コンピューター室(パソコン室)、図工室(多目的室)
天井フレキシブルボード 倉庫、下処理室、給食調理室、給食室横階段前手洗
塩ビ巾木 コンピューター室(パソコン室)
壁石膏ボード 図工室(多目的室)
カポスタック 煙突 (保護モルタルがあり採取不可でした)

本館南棟① 屋上アスファルト防水、シート防水
床長尺塩ビシート(クリーム) 会議室
床長尺塩ビシート(緑) 保健室
天井石膏ボードEP 会議室、保健室、普通教室(2-1)、普通教室(1-2)、多目的室(更衣室)、普通教室(4-2)、3階廊下

本館南棟② 屋上アスファルト防水、シート防水
天井石膏ボードEP 普通教室(1-1)、普通教室(4-1)、3階廊下

本館南棟③ 屋上アスファルト防水、シート防水
床長尺塩ビシート(ピンク) 職員室
床長尺塩ビシート(緑) 更衣室、職員室、
床長尺塩ビシート(ベージュ柄) 校長室

目視確認できなかったエリア、隠蔽部(建材裏面の印字・刻印・素材等の確認ができなかったものを含む)

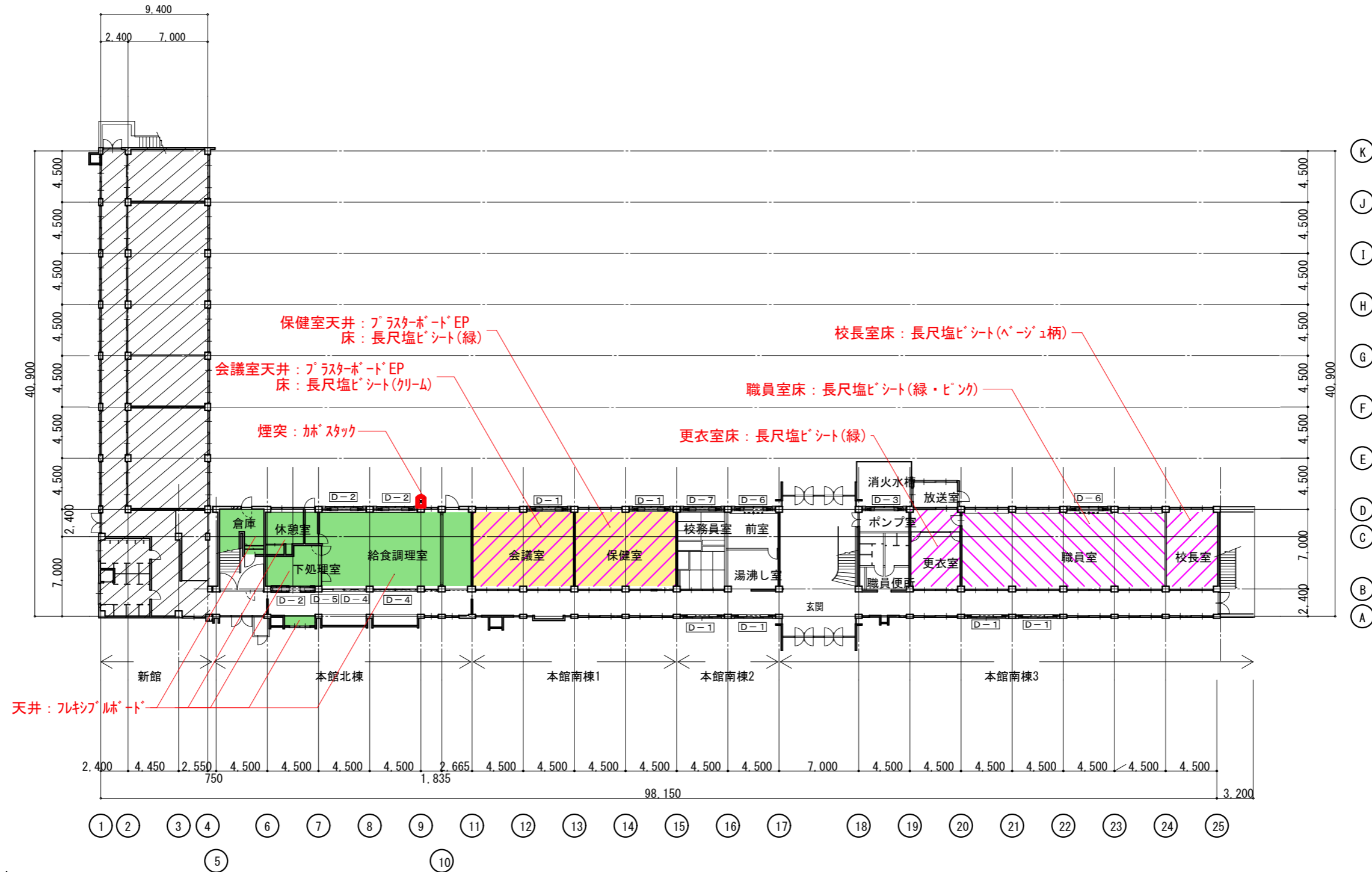
煙突内部、壁・天井内部

※新館は調査対象外

備考	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成 2024/12/23	照会 伊藤 高基	名称 大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(建築工事)	図番 K	051
	月日	月日	1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-60097号	照会 佐藤 信	照会 松浦 侑亮			(A1) 1:0.66(A3)

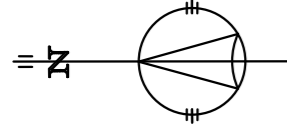
アスベスト調査 みなし建材平面図

※図示された建材について、不明建材のため全てみなしとする。
 ※配管保温材については全てみなしとする。



天井：フレキシブルボード

1階平面図 S=1/400



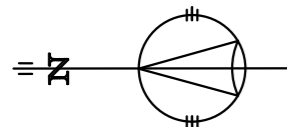
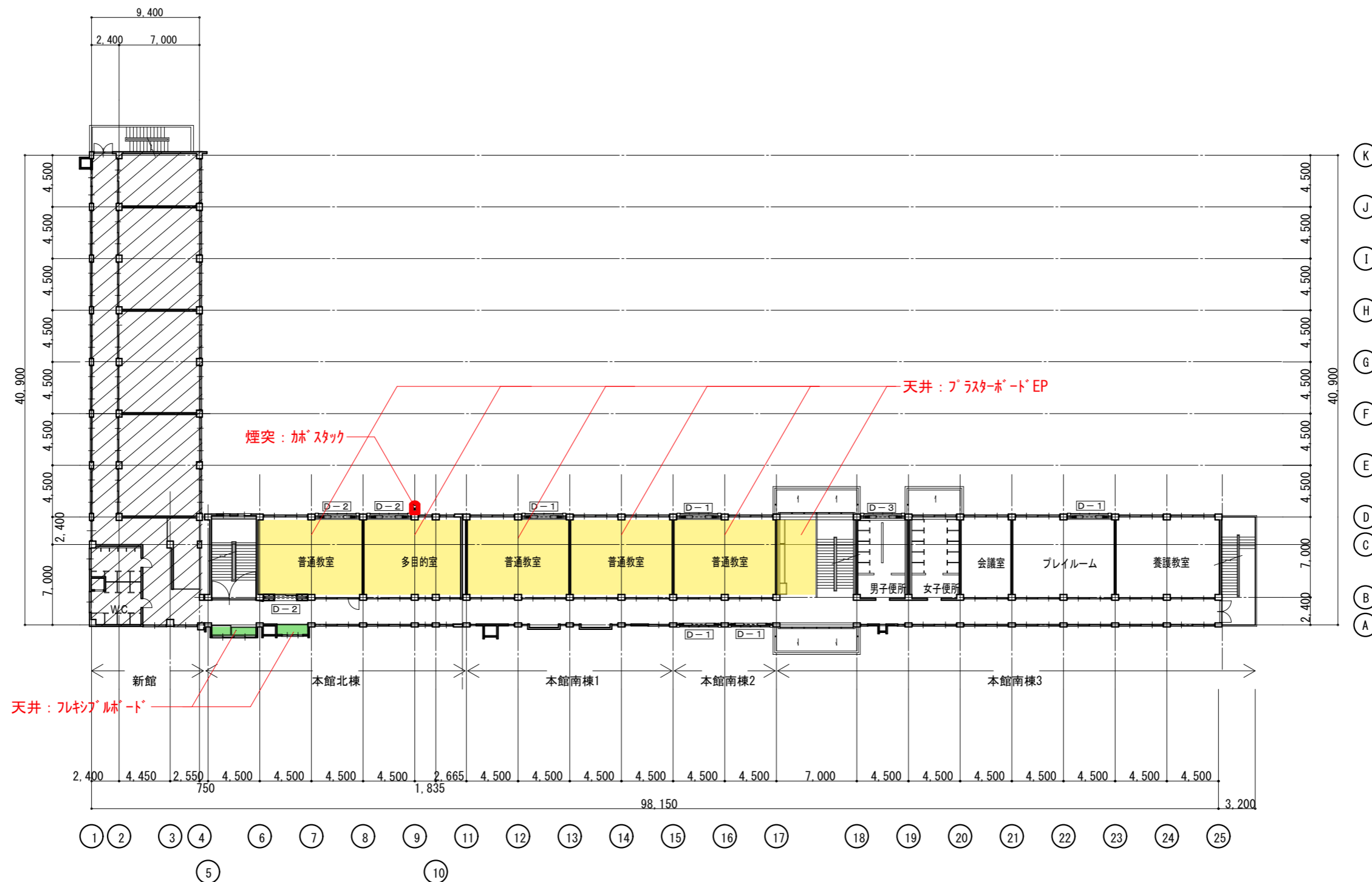
凡例
 [D-1] : 耐震補強部詳細図に示す。

※新館は調査対象外

備考	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2024/12/23	担当	伊藤 高基	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(建築工事)	図番	K	052
	月日	月日	1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	監製	松浦 侑亮	内容	アスベスト範囲表1	備考	-	

アスベスト調査 みなし建材平面図

※図示された建材について、不明建材のため全てみなしとする。
 ※配管保温材については全てみなしとする。



凡例
 [D-1] : 耐震補強部詳細図に示す。

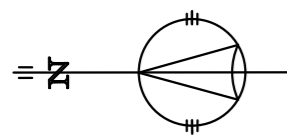
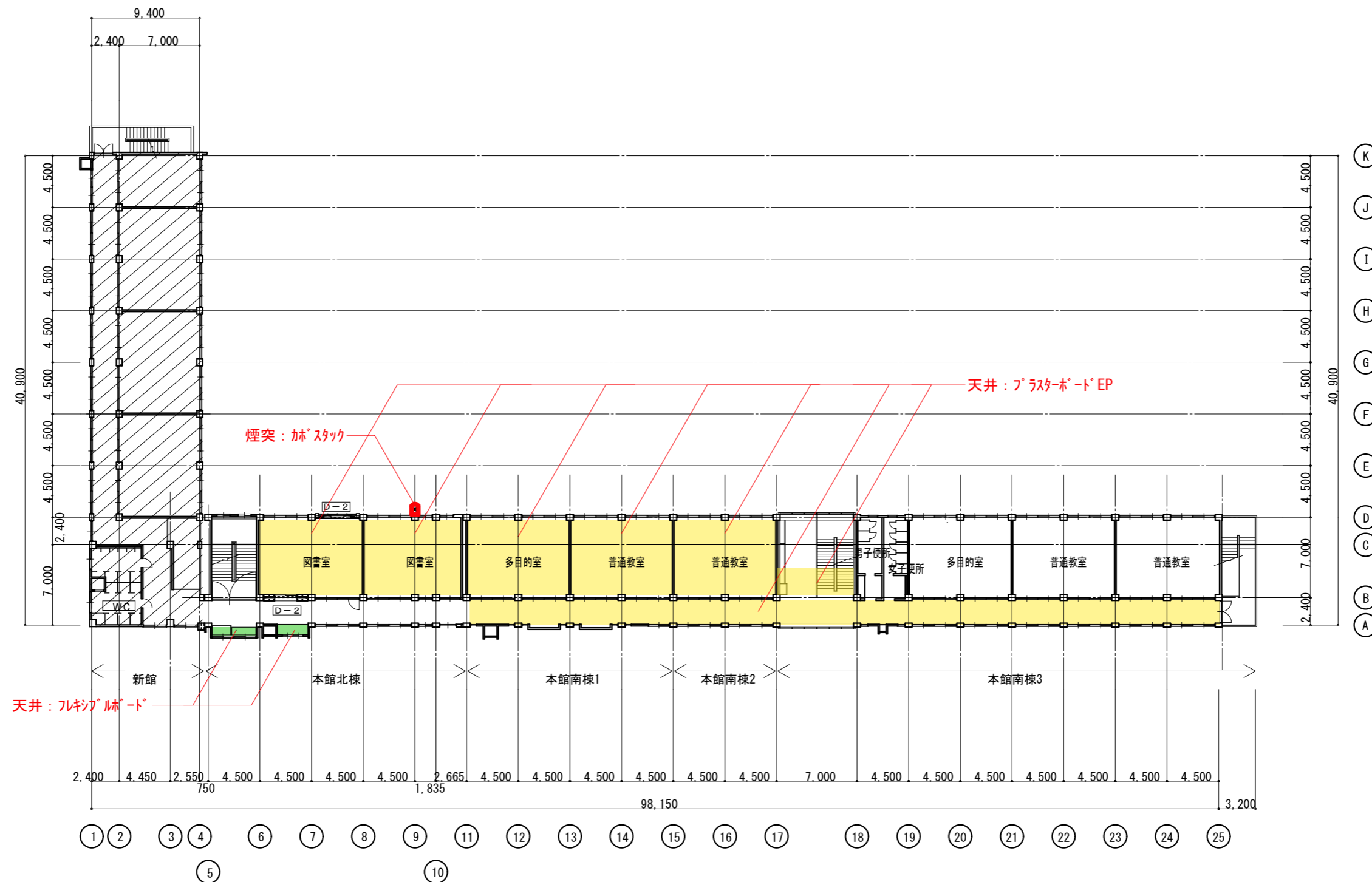
2階平面図 S=1/400

※新館は調査対象外

備考	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2024/12/23	担当	伊藤 高基	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(建築工事)	図番	K	053
	月日	月日	1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	監理	松浦 侑亮		アスベスト範囲表2		-	

アスベスト調査 みなし建材平面図

※図示された建材について、不明建材のため全てみなしとする。
 ※配管保温材については全てみなしとする。



凡例
 [D-2] : 耐震補強部詳細図に示す。

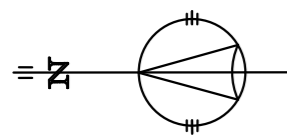
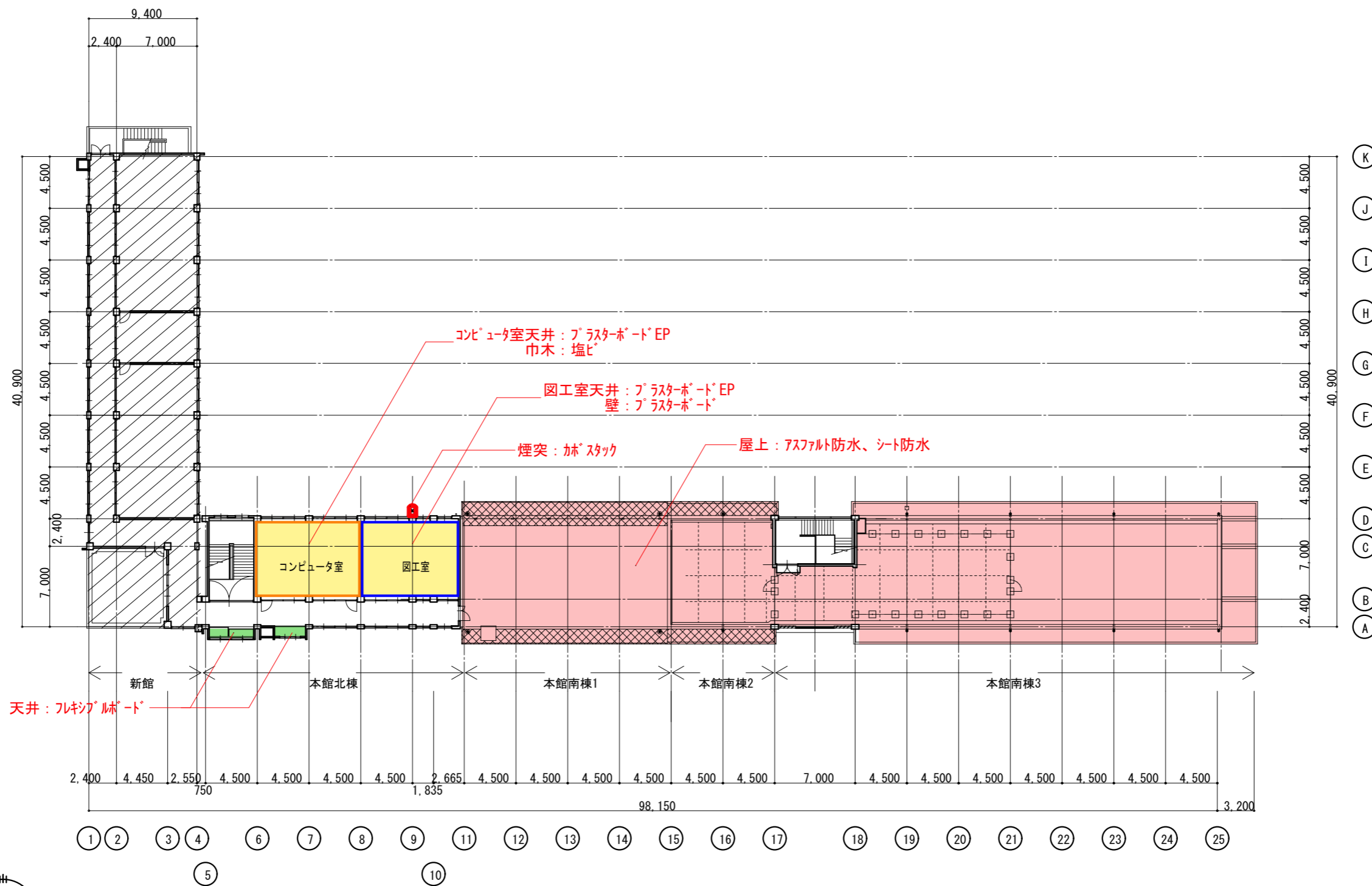
3階平面図 S=1/400

※新館は調査対象外

備考	月日	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2024/12/23	担当	伊藤 高基	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(建築工事)	図番	K	054
	月日	月日	月日	1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-80097号	設計	佐藤 信	監製	松浦 侑亮	内容	アスベスト範囲表3	備考	-	

アスベスト調査 みなし建材平面図

※図示された建材について、不明建材のため全てみなしとする。
 ※配管保温材については全てみなしとする。



凡例
 [D-] : 耐震補強部詳細図に示す。

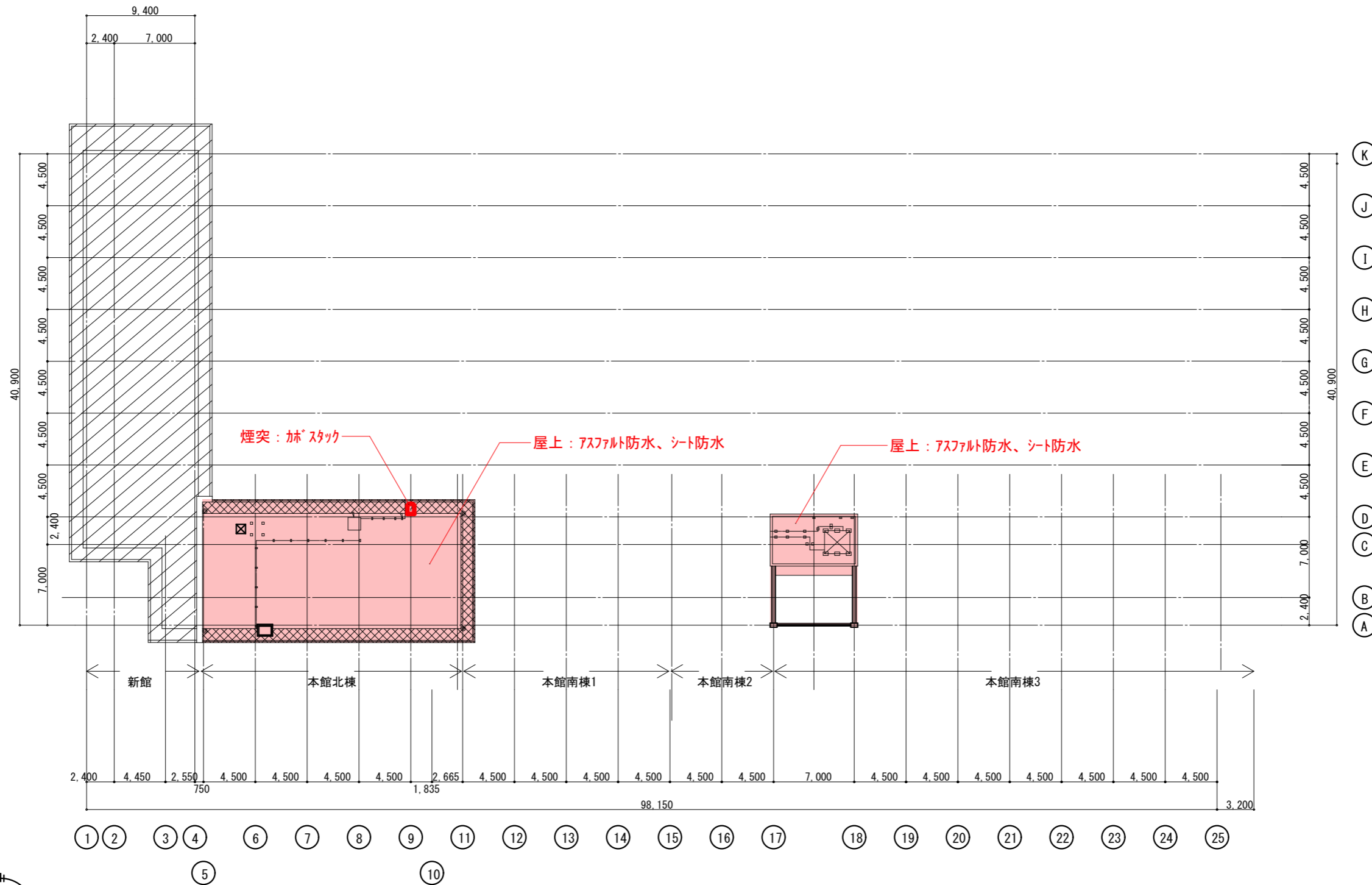
4階平面図 S=1/400

※新館は調査対象外

備考	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2024/12/23	担当	伊藤 高基	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(建築工事)	図番	K	055
	月日	月日	1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-60097号	担当	佐藤 信	担当	松浦 侑亮	名称	アスベスト範囲表4	図番	-	

アスベスト調査 みなし建材平面図

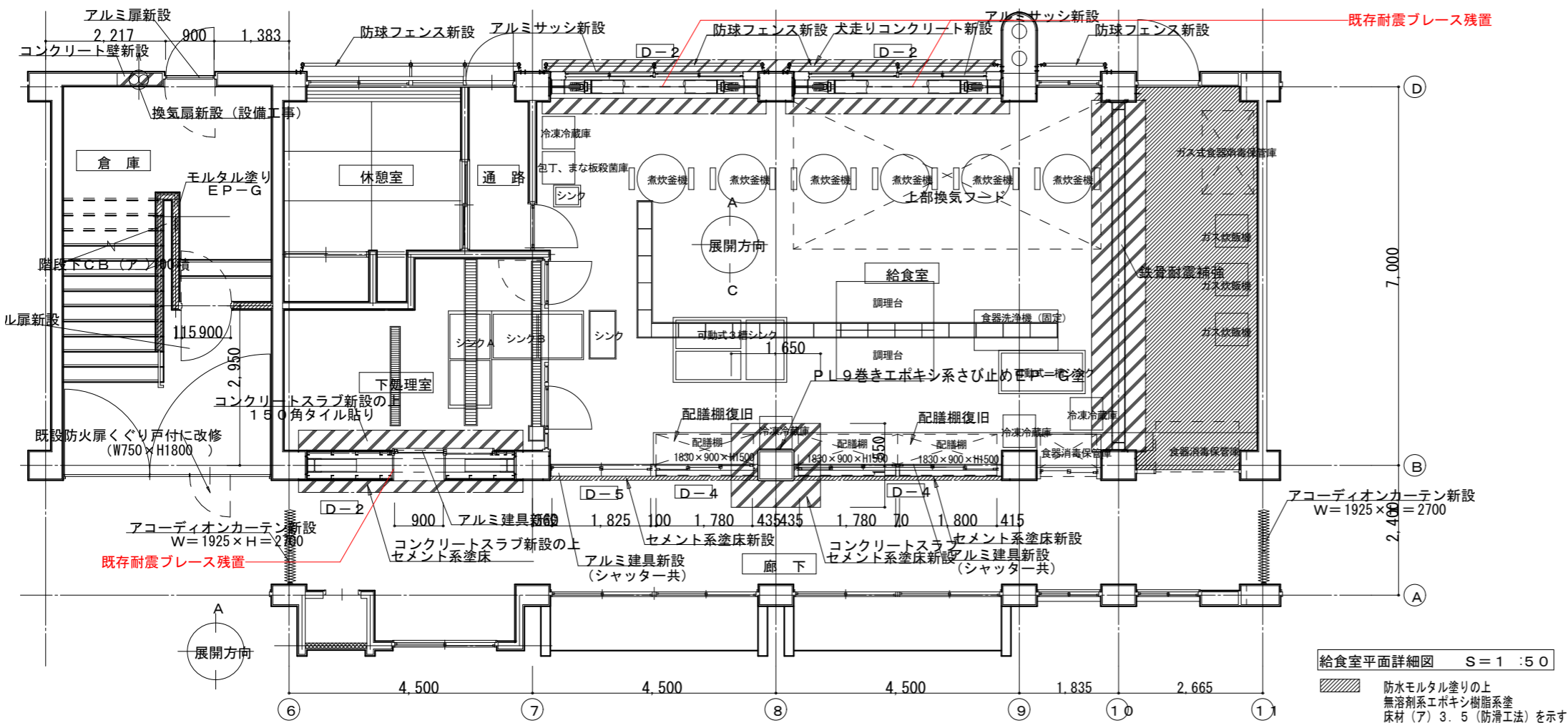
※図示された建材について、不明建材のため全てみなしとする。
 ※配管保温材については全てみなしとする。



R階平面図 S=1/400

※新館は調査対象外

備考	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2024/12/23	図	伊藤 高基	名称	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(建築工事)	図番	K	056
	月日	月日	1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-60097号	図	佐藤 信	製	松浦 侑亮	内容	アスベスト範囲表5	備考	-	



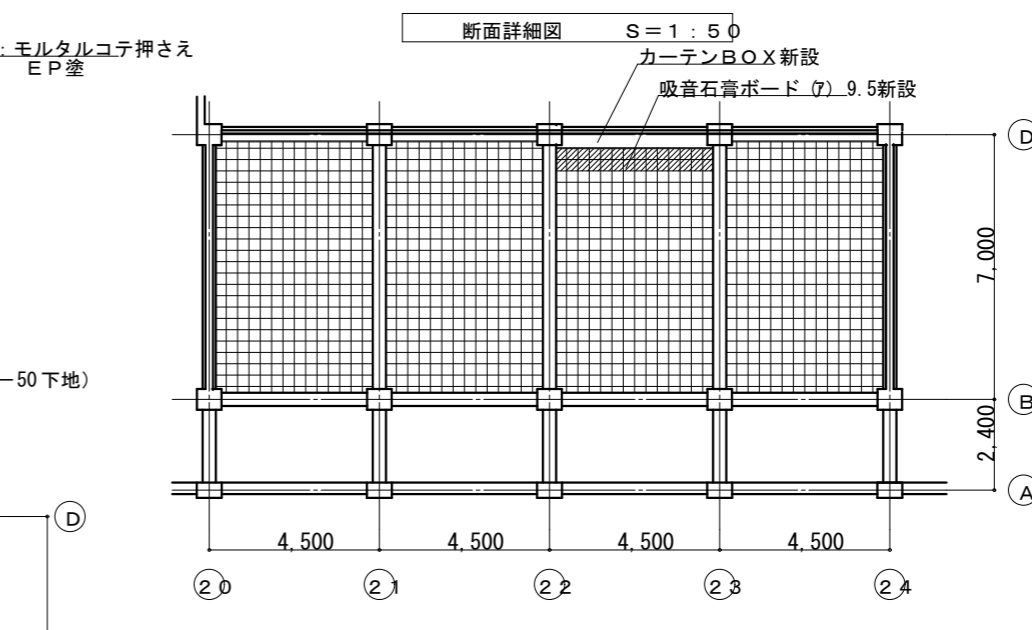
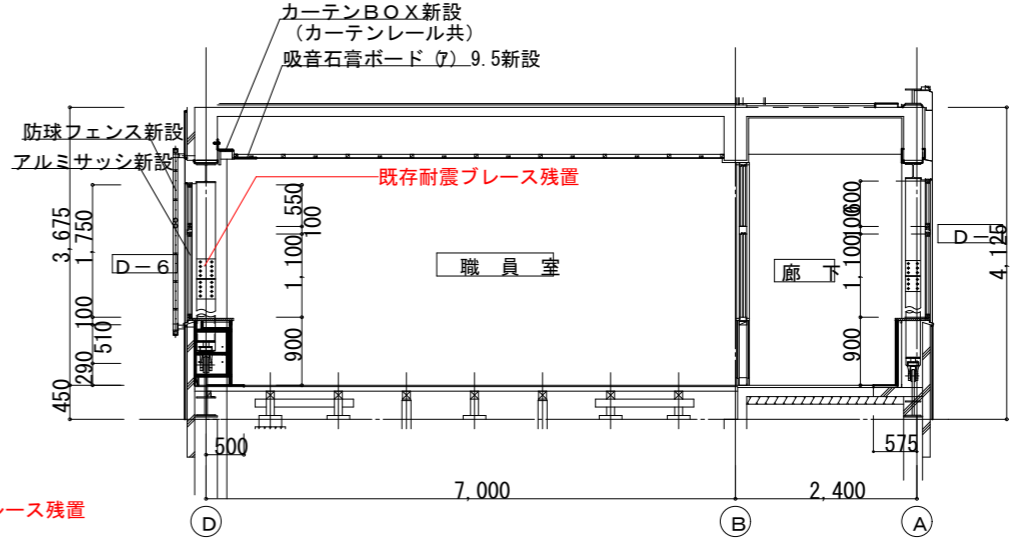
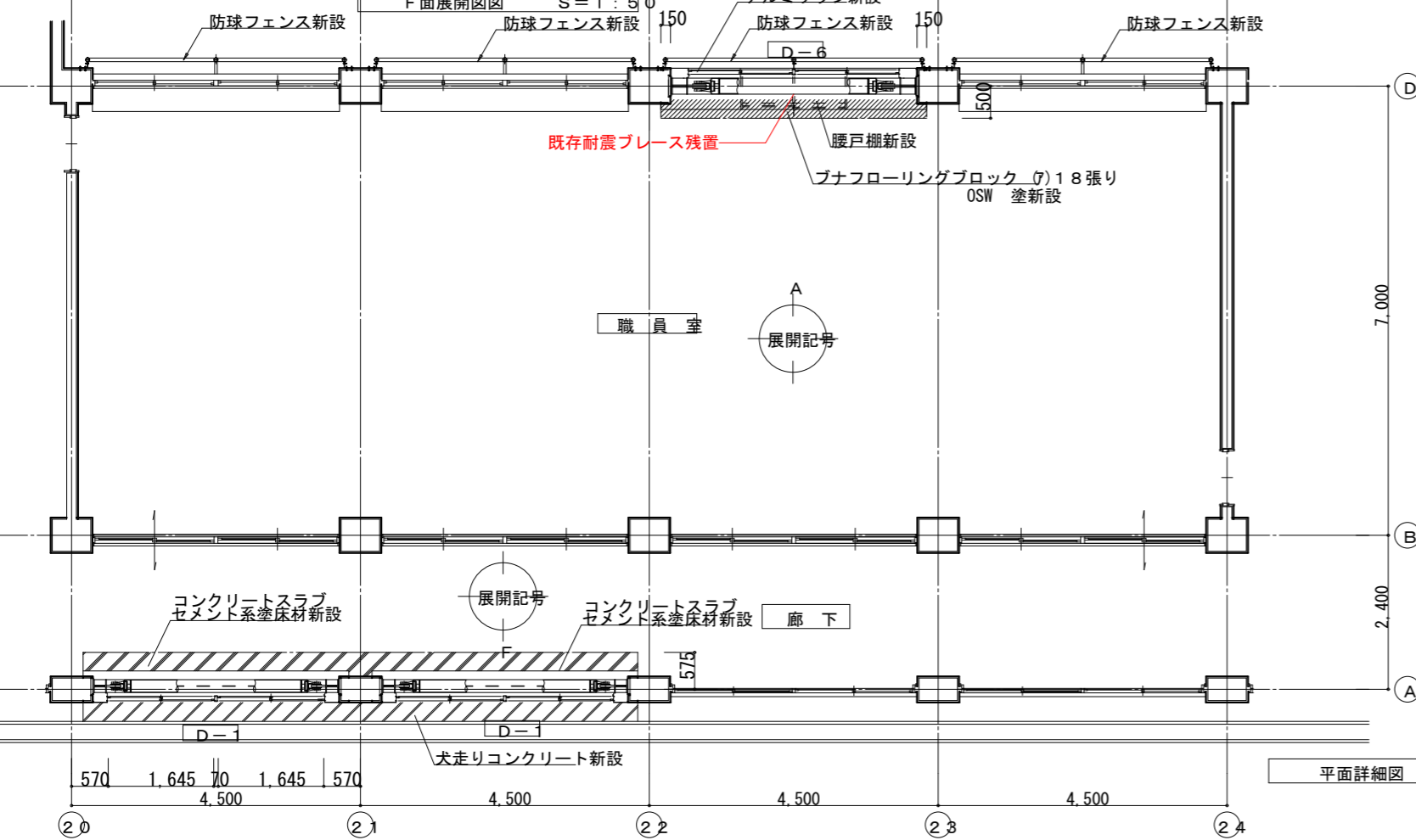
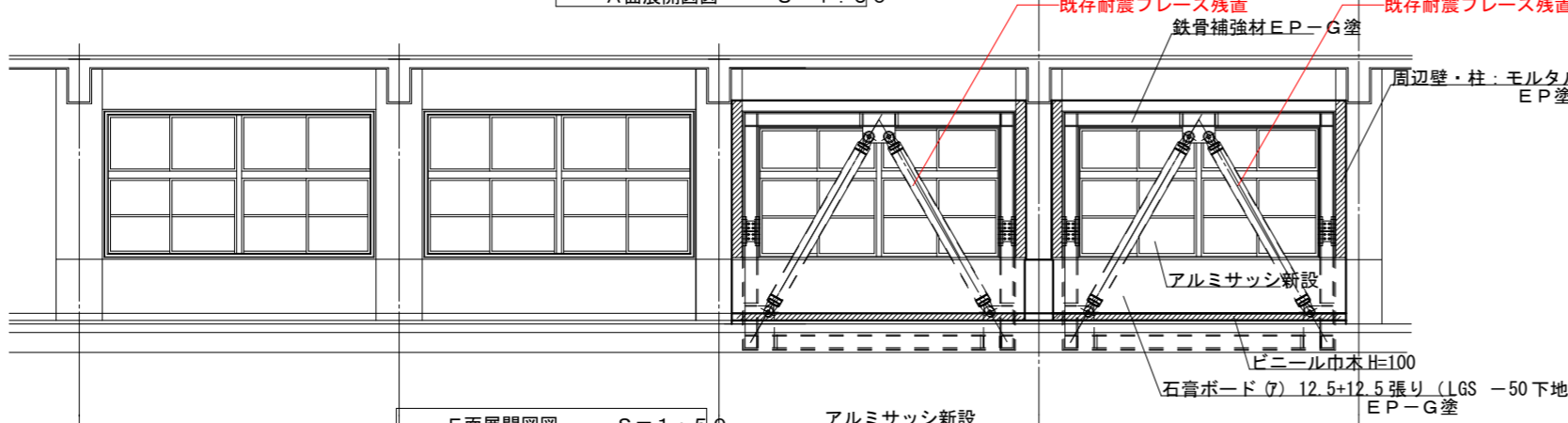
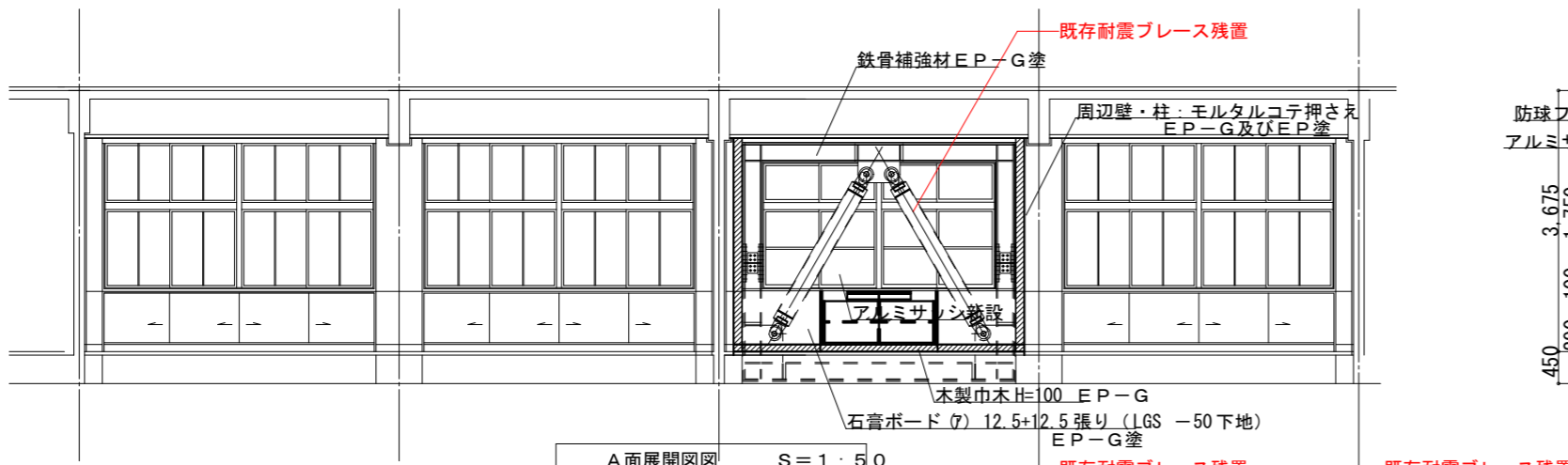
既存厨房機器一覧表

ID	品名	メーカー	機種(型式)	機番
020101	冷凍冷蔵庫	サンヨー	SRR-KT11800727	
020102	冷凍冷蔵庫	福島工業	EXD-42PM7	
020201	冷蔵庫	ホシザキ	HF-63P F12933	
020301	冷蔵庫			
020302	冷蔵庫	フクシマ	EXD-250F1H-00079	
020401	牛乳保冷库	ダイワ	72M3 E7117792	
020501	食器消毒保管機	アイホー	GW-1501S98.8.0128	
020502	食器消毒保管機	アイホー	GW-1500T4 0302	
020503	食器消毒保管機	アイホー	EW-1003	
020601	包丁俵板保管庫	ナカニシ	NK-205	
020701	食器洗浄機	アイホー	AEN2-3N特	
020801	回転釜	服部工業		
020802	回転釜	服部工業		
020803	回転釜	服部工業		
020804	回転釜	服部工業		
020805	回転釜	服部工業		
020806	回転釜	服部工業		
020807	回転釜	服部工業	GHT-32	
020901	立体炊飯器	服部工業	LG-505-150	
020902	立体炊飯器	服部工業	LG-505-150	
020903	立体炊飯器	服部工業	LG-505-150	
021001	シンク	三和厨房		
021002	シンク	アイホー	S1-88M	
021101	配膳台	王子テック	王子式総合配膳台OTW型	
021102	配膳台	王子テック	王子式総合配膳台OTW型	
021103	配膳台	王子テック	王子式総合配膳台OTW型	
021104	配膳台	王子テック	王子式総合配膳台OTW型	
021105	配膳台	王子テック	王子式総合配膳台OTW型	
021106	配膳台	王子テック	王子式総合配膳台OTW型	
021107	配膳台	王子テック	王子式総合配膳台OTW型	
021108	配膳台	王子テック	王子式総合配膳台OTW型	
021109	配膳台	王子テック	王子式総合配膳台OTW型	
021110	配膳台	王子テック	王子式総合配膳台OTW型	
021111	配膳台	王子テック	王子式総合配膳台OTW型	
021112	配膳台	王子テック	王子式総合配膳台OTW型	
021113	配膳台	王子テック	王子式総合配膳台OTW型	
021114	配膳台	王子テック	王子式総合配膳台OTW型	
021115	配膳台	王子テック	王子式総合配膳台OTW型	
021201	移動台	中西製作所		
021301	上皿自動はかり	フジ		
021401	台車	三和厨房		
021601	非接触温度計	テルモ	TELMO-H OPTEXPT-7LD	
021602	非接触温度計	テルモ	TELMO-H OPTEXPT-7LD	
021901	ビッグターナー	オオイ金属	BTN-003	
021902	ビッグターナー	オオイ金属	BTN-003	
022001	野菜裁断機			
022101	球根皮むき機			

※既存厨房機器、排水設備は牛乳保冷库以外全て撤去とする

月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	2024/12/23	伊藤 高基	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(建築工事)	K	057
月日	月日	1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-60097号	佐藤 信	松浦 侑亮	厨房機器撤去図		(A1) 1:100 (A3)

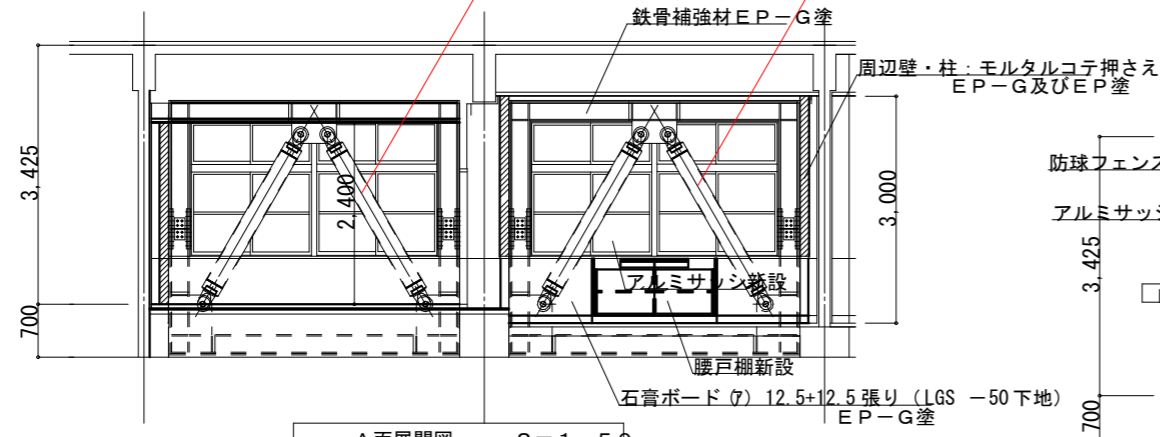
凡例 解体する内部仕上を示す。 ※特記なき部分については解体展開図による。 ※建具は解体建具表による。 ※既存耐震ブレースは残置とする。



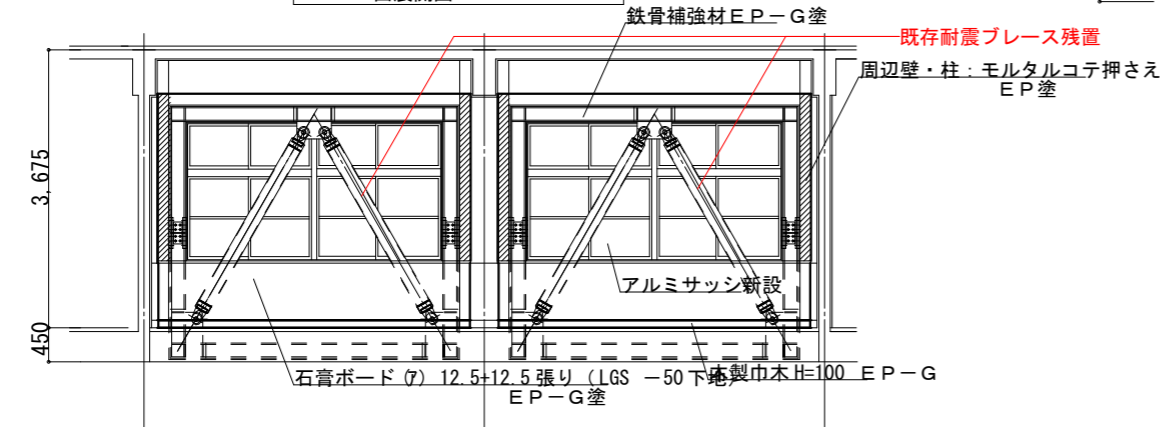
場所	位置	改修概要	仕上
職員室	床	フローリングブロック張 (7)18 新設	OSW
	壁	補強鉄骨ブレース新設	EP-G
		周辺モルタル新設	外部：珪層仕上塗材E 内部：EP、FL+885までEP-G
		木製巾木 H=100 新設	EP-G
		内部壁紙：石膏ボード(7)12.5 二重張(軽鉄下地共)	EP-G (A-1) による
天井	窓面台：ナラ集成材 t=30	UC (A-1) による	
	アルミ製建具新設(腰壁部：アルミパネル7)3	(A-1) による	
廊下	床	吸音石膏ボード(7) 9.5 新設(木下地一部新設)	EP-G (A-1) による
	壁	カーテンボックス新設(アルミ製カーテンレール5共)	EP-G (A-1) による
		セメント系塗床仕上材新設	
		補強鉄骨ブレース新設 *	EP-G
		周辺モルタル新設	外部：珪層仕上塗材E 内部：EP
壁	ビニル巾木 H=100 新設	EP-G	
	内部壁紙：石膏ボード(7)12.5 二重張(軽鉄下地共)	EP-G (A-1) による	
	窓面台：ナラ集成材 t=30	UC (A-1) による	
		アルミ製建具新設(腰壁部：アルミパネル7)3	(A-1) による

※特記事項
 ・廊下床仕上：セメント系塗床仕上材は ㈱ABC 商會「カラクリート」又は同等品以上とする。
 ・内装仕上材 EP 及びEP-G は、VOC 対策品とする。
 ・塗装色は既存色に合わせることをとする。

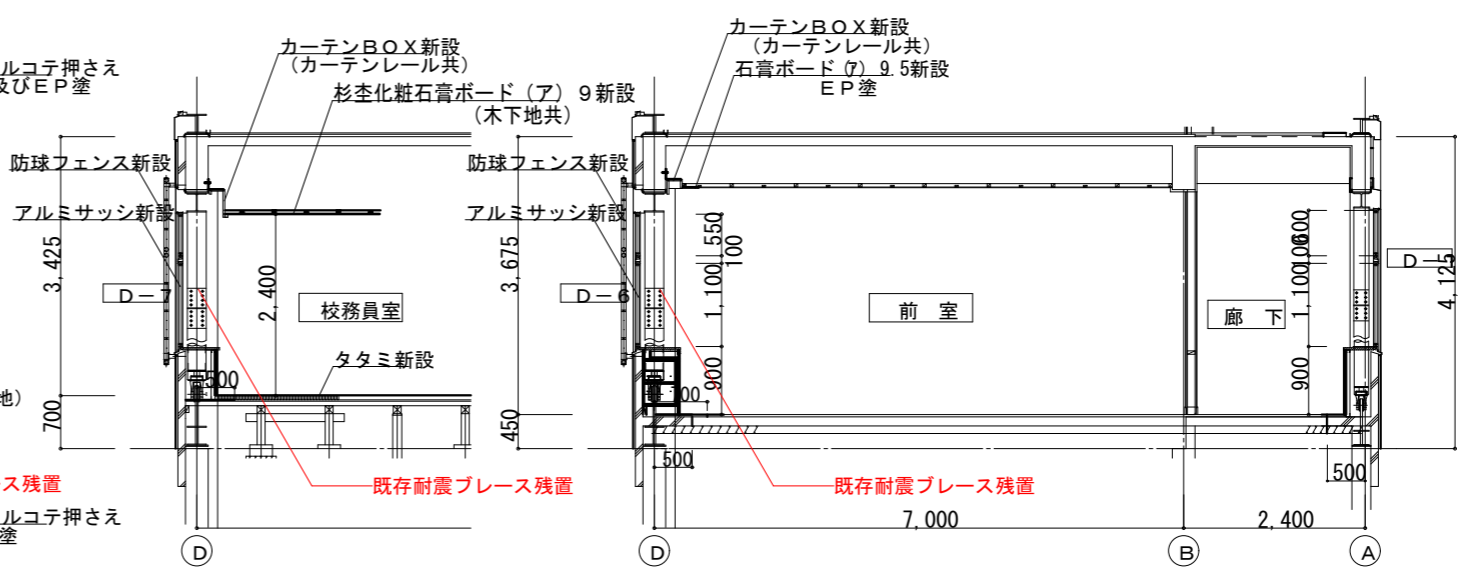
凡例 解体する内部仕上を示す。 ※特記なき部分については解体展開図による。 ※建具は解体建具表による。 ※既存耐震ブレースは残置とする。



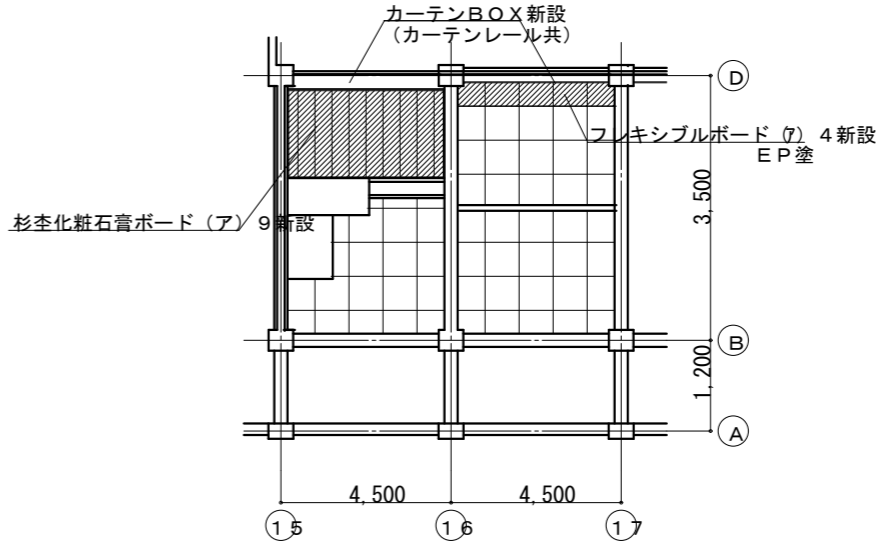
A面展開図 S=1:50



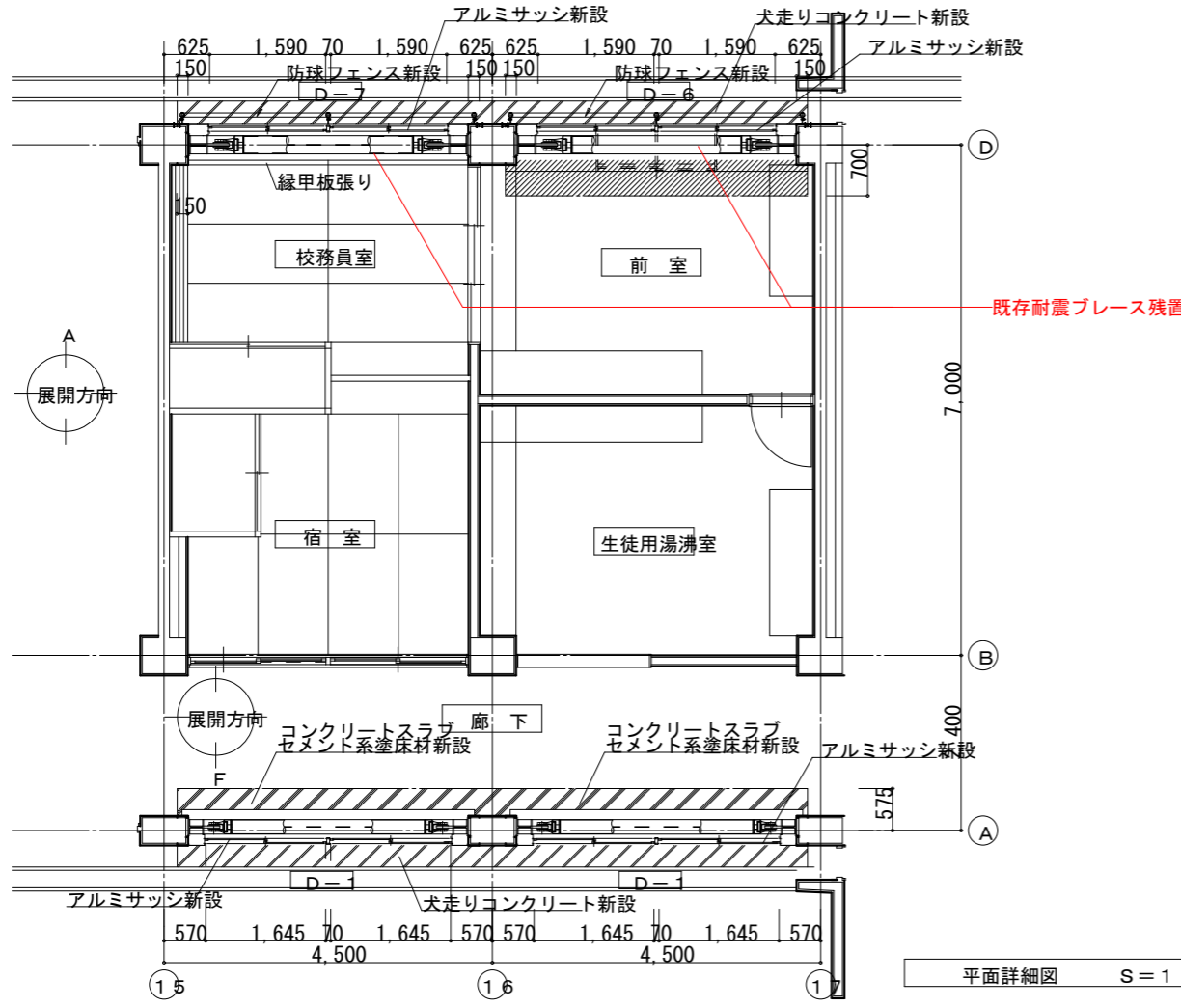
F面展開図 S=1:50



断面詳細図 S=1:50



天井伏図 S=1:50



平面詳細図 S=1:50

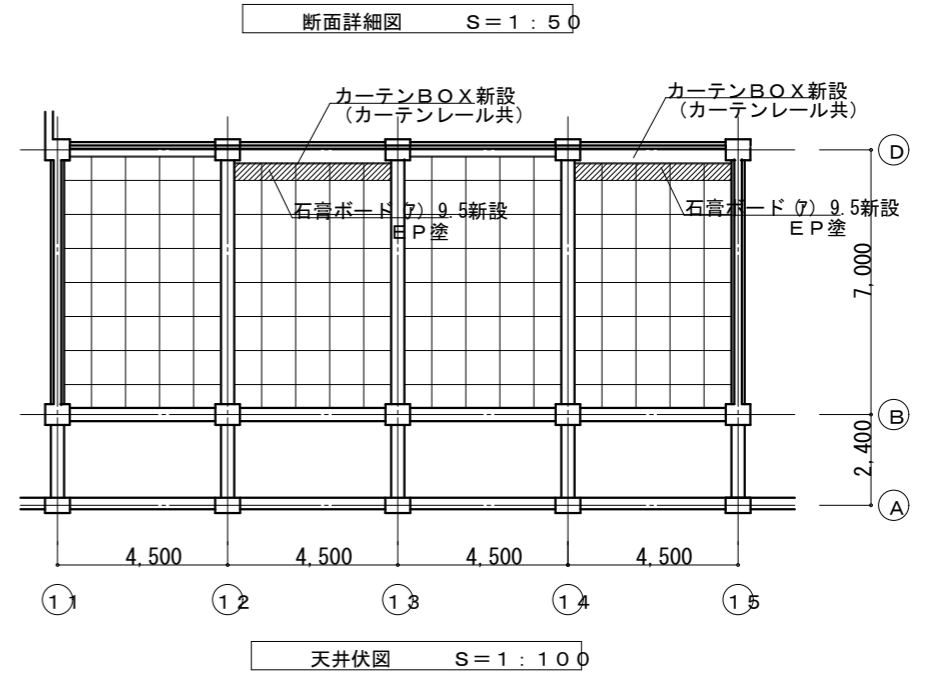
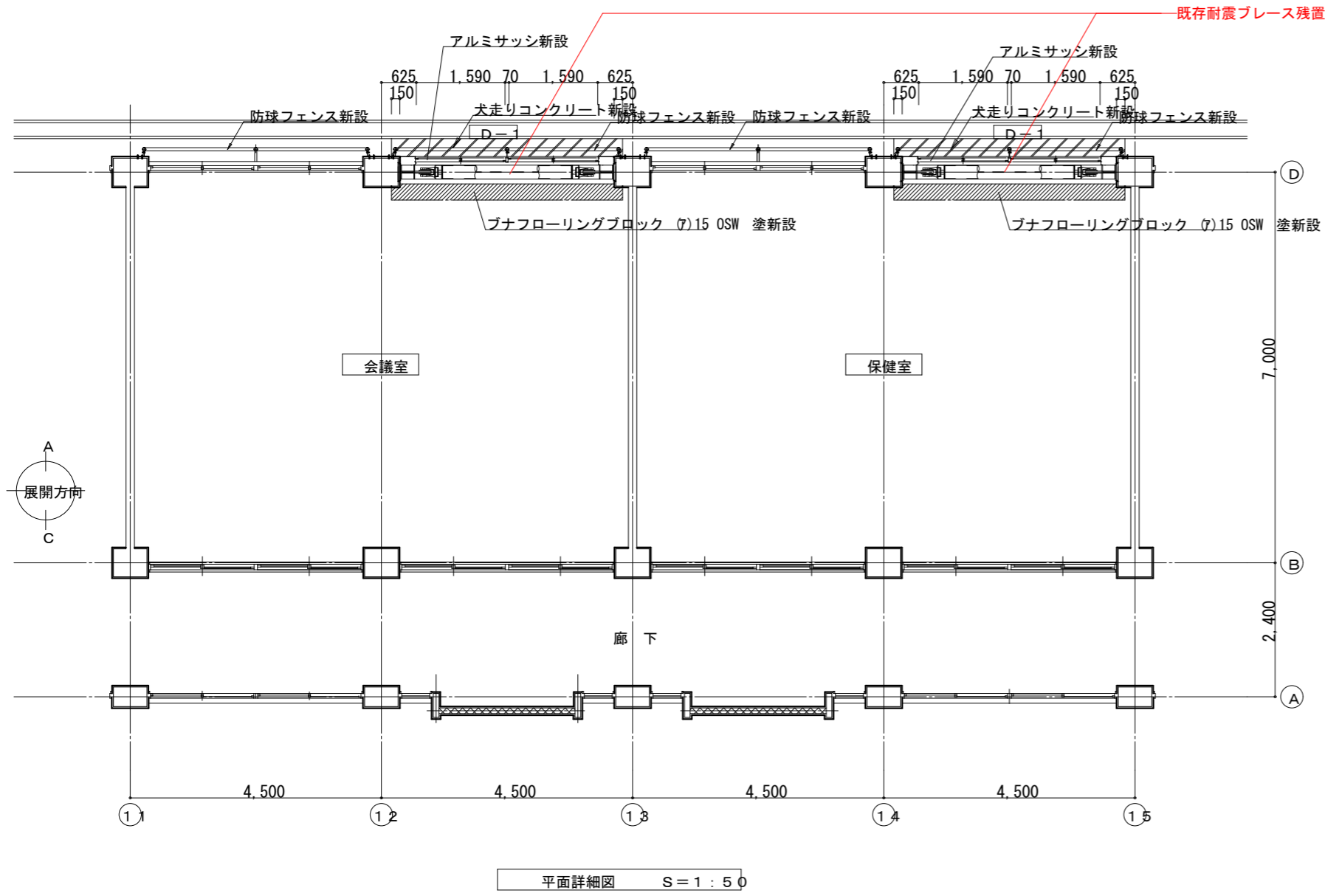
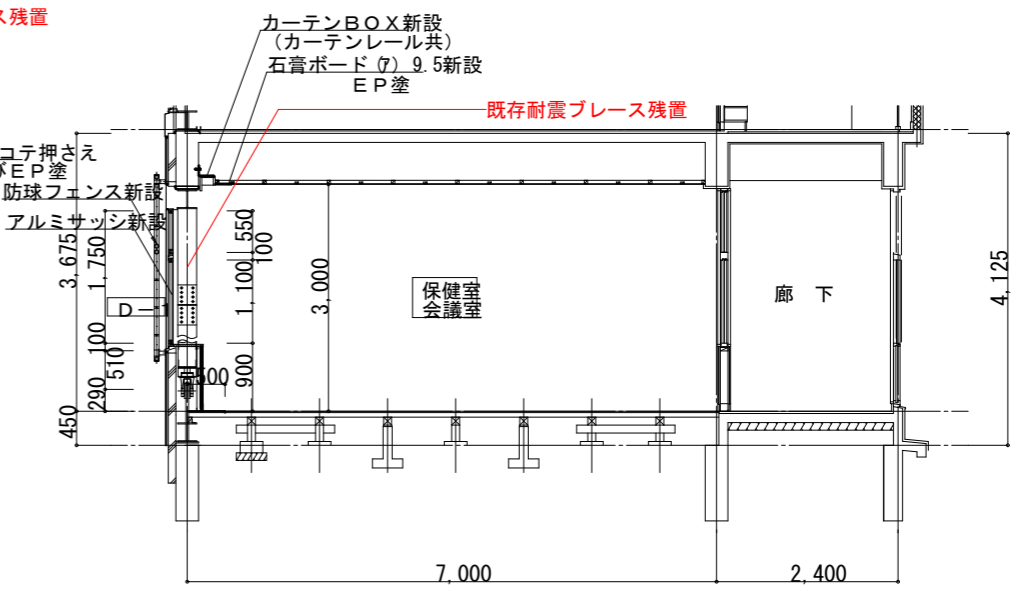
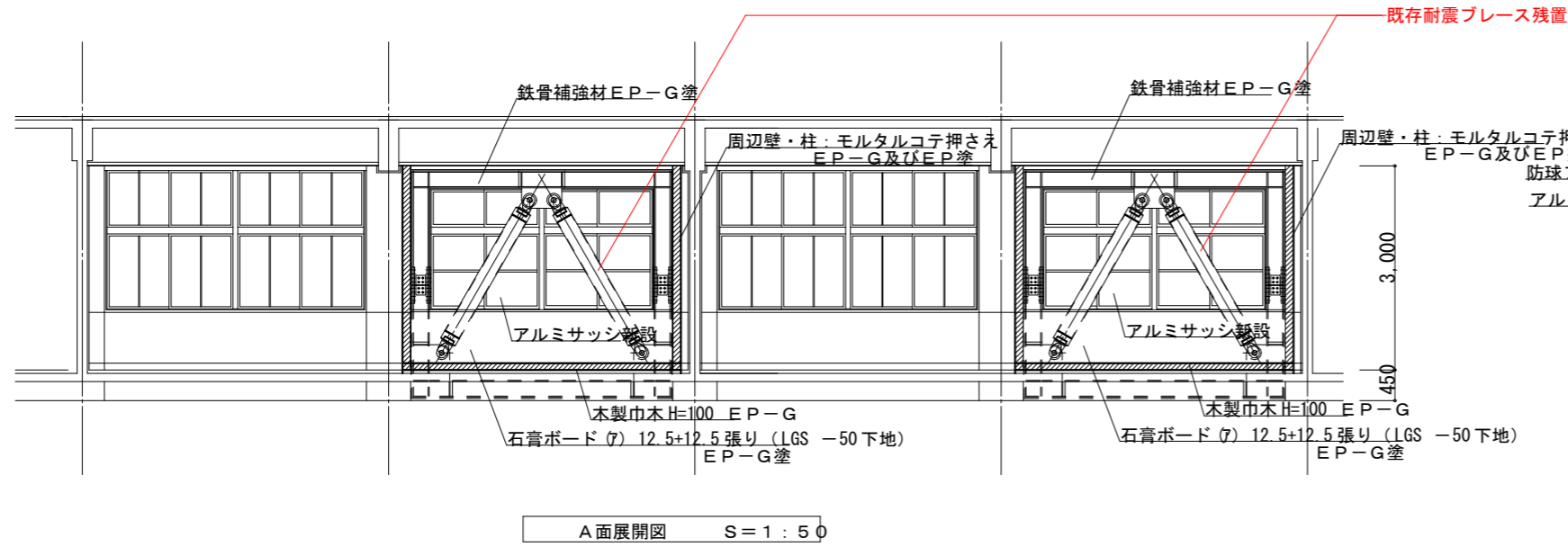
場所	位置	改修概要	仕上
校務員室	床	コンクリートスラブ新設	
		たたみ(6帖)新設(一部床組み共)	
	補強鉄骨ブレース新設	EP-G	
	周辺モルタル新設	外部: 複層仕上塗材E 内部: EP、FL-885までEP-G	
	木製巾木 H=100 新設	EP-G	
	内部壁: 石膏ボード(7)12.5二重張(軽鉄下地共)	EP-G [D-7] による	
	窓面台: ナラ集成材 t=30	UC [D-7] による	
天井	アルミ製建具新設(腰壁部: アルミパネル)	(7)3 [D-7] による	
	杉化粧石膏ボード(7)9新設		
廊下	床	カーテンボックス新設(アルミ製カーテンレールS未)	EP-G
		セメント系塗床仕上材新設	
	壁	補強鉄骨ブレース新設	EP-G
		周辺モルタル新設	外部: 複層仕上塗材E 内部: EP
		ビニル巾木 H=100 新設	
		内部壁: 石膏ボード(7)12.5二重張(軽鉄下地共)	EP-G [D-1] による
		窓面台: ナラ集成材 t=30	UC [D-1] による
アルミ製建具新設(腰壁部: アルミパネル(7)3)	[D-1] による		

場所	位置	改修概要	仕上
校務員室 前室	床	コンクリートスラブ新設	
		防水モルタル塗り新設	
	補強鉄骨ブレース新設	EP-G	
	周辺モルタル新設	外部: 複層仕上塗材E 内部: EP、FL-885までEP-G	
	木製巾木 H=100 新設	EP-G	
	内部壁: モルタルコテ押さえ(軽鉄下地共)	EP-G [D-6] による	
	窓面台: ナラ集成材 t=30	UC [D-6] による	
天井	アルミ製建具新設(腰壁部: アルミパネル(7)3)		
	フレキシブルボード(7)4新設(木下地一部新設)	EP	
		カーテンボックス新設(アルミ製カーテンレールS未)	EP-G

※特記事項
 ・廊下床仕上: セメント系塗床仕上材は 株式会社「カラクリート」又は同等品以上とする。
 ・内装仕上材 EP 及びEP-G は、VOC 対策品とする。
 ・塗装色は既存色に合わせることをとする。

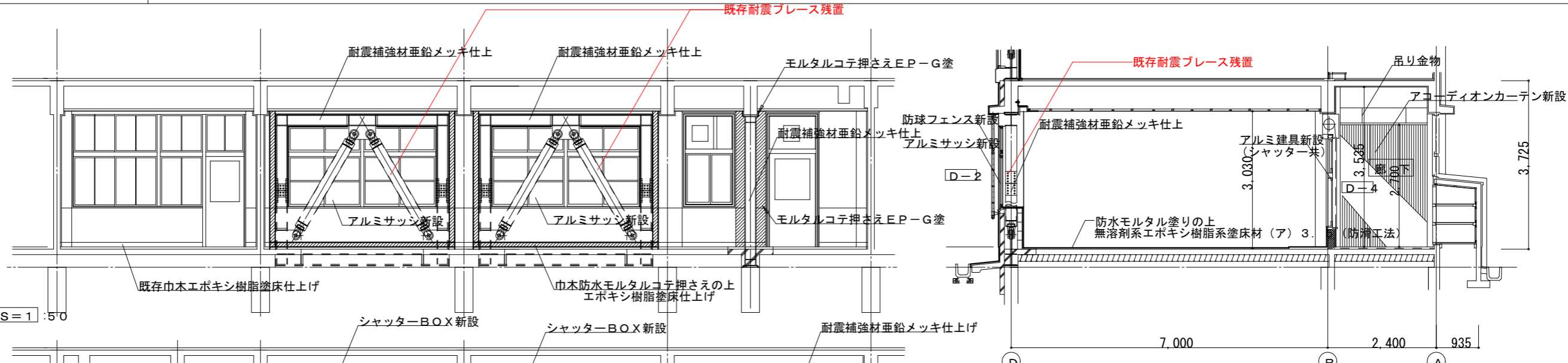
凡例 解体する内部仕上を示す。

※特記なき部分については解体展開図による。 ※建具は解体建具表による。 ※既存耐震ブレースは残置とする。



場所	位置	改修概要	仕上
教室	床	フローリングブロック張 (7)15 新設	OSW
	壁	補強鉄骨ブレース新設	EP-G
		周辺モルタル新設	外部：珪藻土系塗材 E 内部：EP、FL+885までEP-G
		木製巾木 H=100 新設	EP-G
		内部腰壁・石膏ボード(7)12.5 二重張 (軽鉄下地共)	EP-G [A-1] による
天井	窓面台：ナラ集成材 t=30	UC [A-1] による	
	アルミ製建具新設 (隠蔽部：アルミパネル(7)3)	[A-1] による	
	石膏ボード (7) 9.5 新設 (木下地一部新設)	EP	
		カーテンボックス新設 (アルミ製カーテンレールS表)	EP-G [A-1] による

※特記事項
 ・廊下床仕上：セメント系塗床仕上材は ㈱ABC 商会「カラクリート」又は同等品以上とする。
 ・内装仕上材 EP 及び EP-G は、VOC 対策品とする。
 ・塗装色は既存色に合わせるものとする。

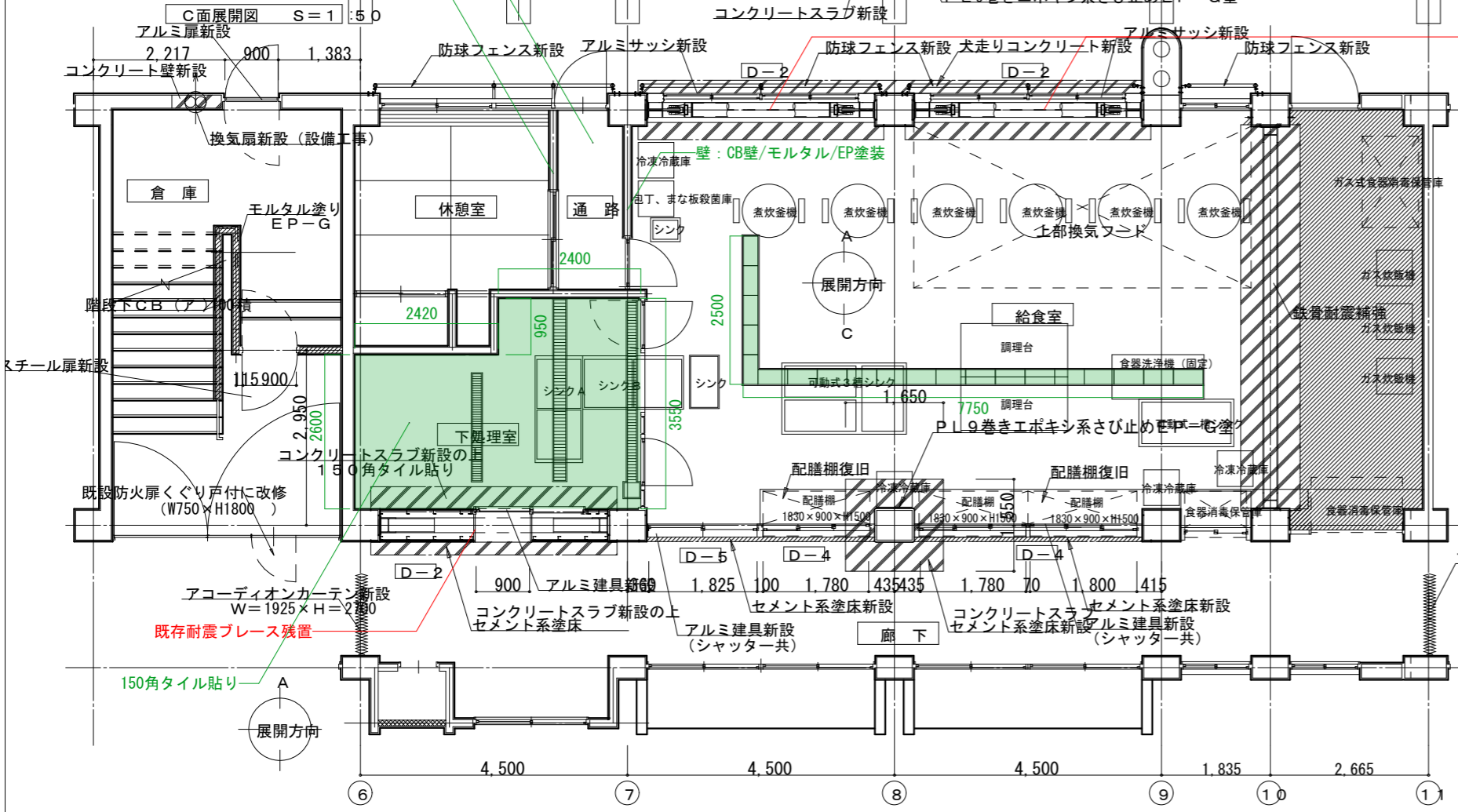


A面展開図 S=1:50

給食室 断面詳細図 S=1:50

床: 土間コンクリート/モルタル
天井: フレキシブルボードt=4/野縁45×45@450
/吊木30×30@900

壁: 木間柱/ベニヤt=6/EP塗装



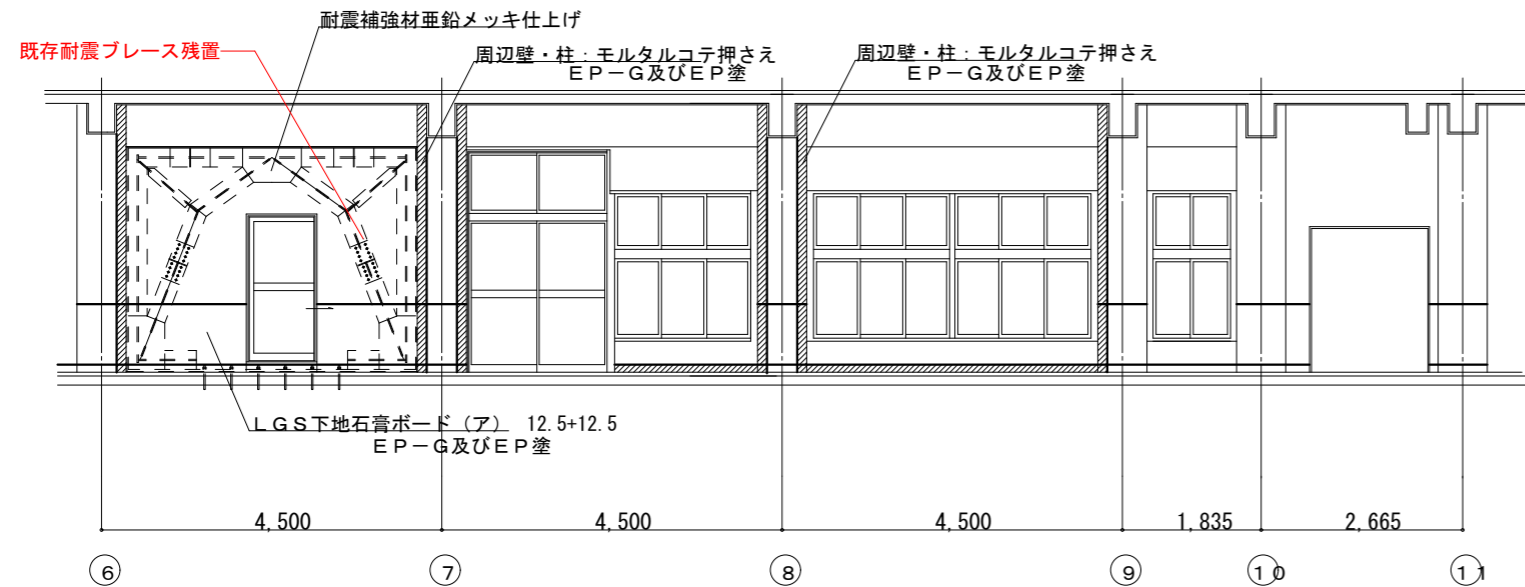
給食室平面詳細図 S=1:50

再取付器具リスト (図示なき物も含む)

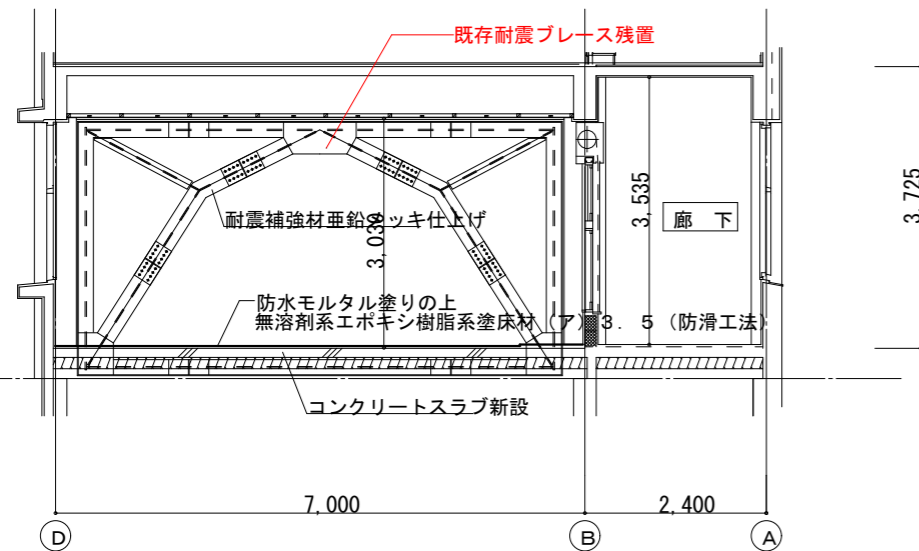
器具名	寸法	個数
調理台	W1500×D900	2
調理台	W500×D900	5
調理台	W1000×D650	2
調理台	W400×D600	2
調理台	W900×D400	3
調理台	W600×D400	4
三段棚	W1050×D900	1
ガス式食器消毒保管庫	W1540×D950×H1800	1
ガス炊飯機	W580×D580×H1300	3
煮炊釜機 (固定)	900φ×H850	6
食器消毒保管庫	W1470×D865×H1850	2
配膳棚	W1830×D900×H1500	3
冷凍冷蔵庫	W750×D750×H2000	4
3槽シンク	W2000×D1000×H850	1
2槽シンク	W1800×D900×H850	2
2槽シンク	W1500×D700×H850	1
包丁、まな板殺菌庫	W600×D500×H1100	1
1層シンク	W900×D600×H800	2
食器洗浄機 (固定)	W1550×D750×H1250	1

防水モルタル塗りの上
無溶剤系エポキシ樹脂系塗床材 (ア) 3.5 (防滑工法) を示す
※既存厨房器具はすべて再取付とする

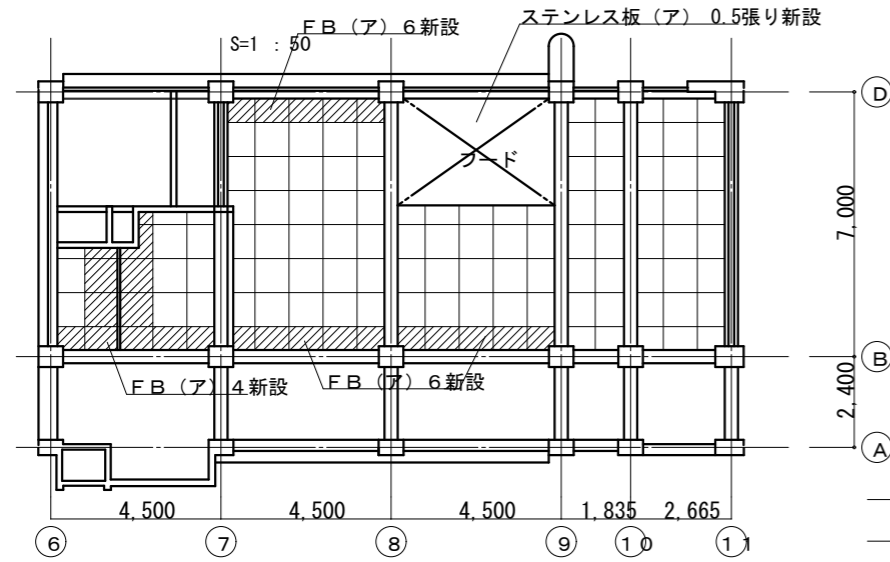
凡例 解体する内部仕上を示す。 ※特記なき部分については解体展開図による。 ※建具は解体建具表による。 ※既存耐震ブレースは残置とする。



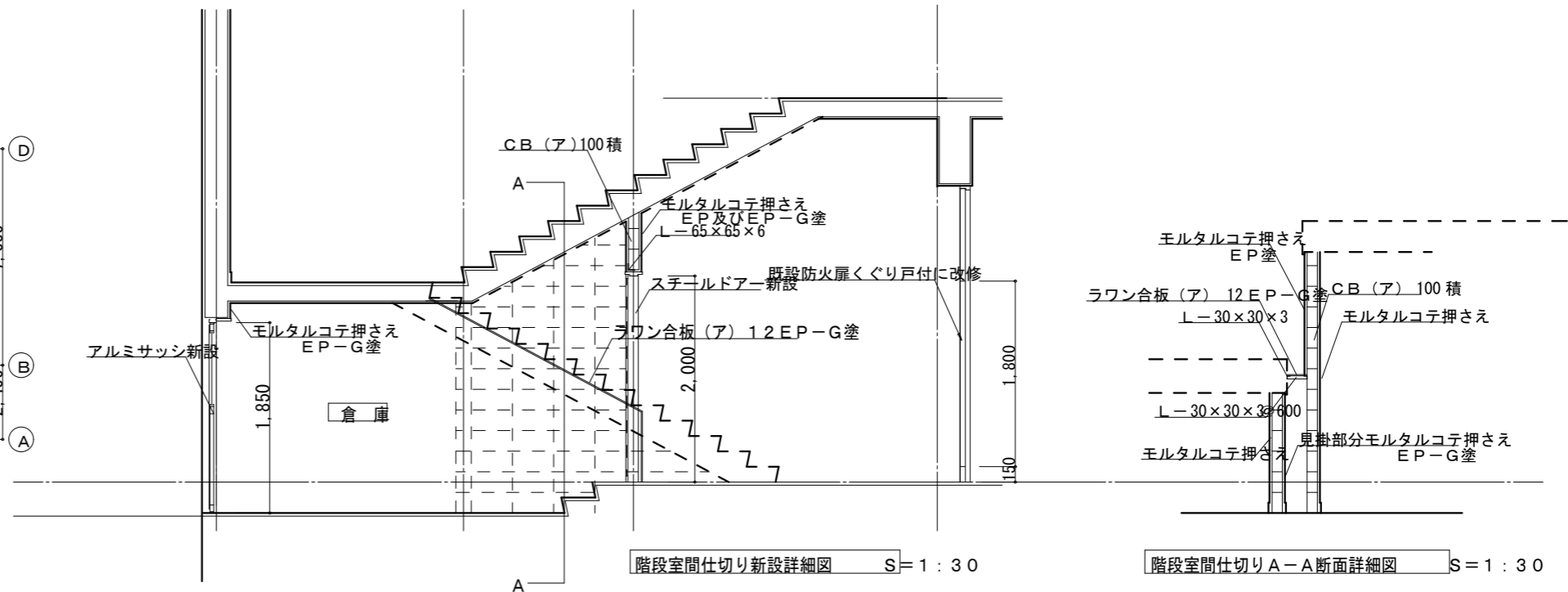
廊下側A面展開図 S=1:50



給食室9通断面詳細図 S=1:50



給食室天井伏図 S=1:100



階段室間仕切り新設詳細図 S=1:30

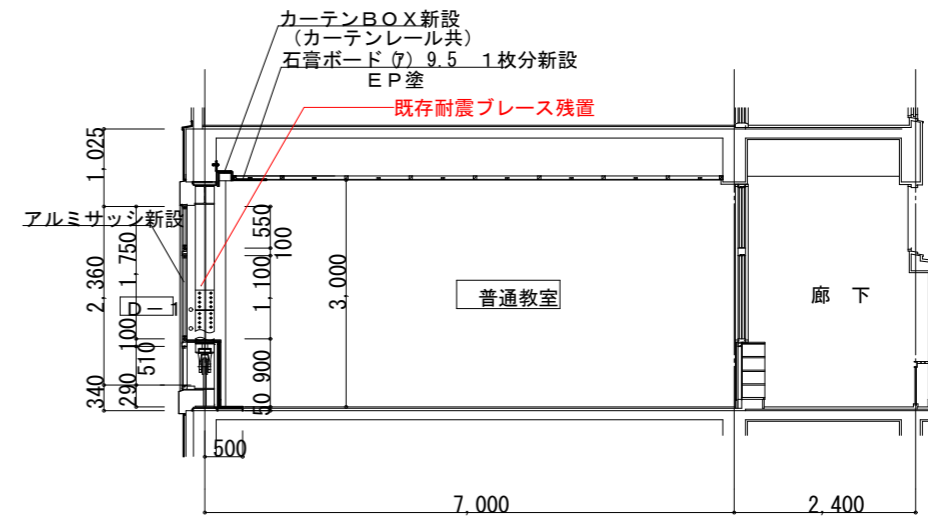
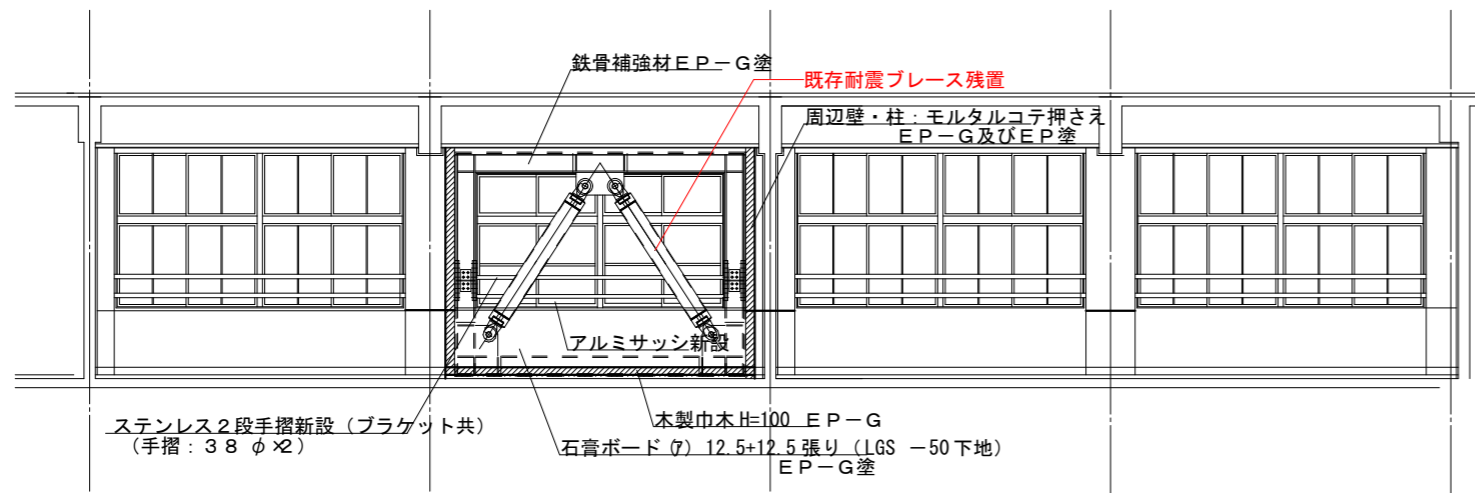
階段室間仕切りA-A断面詳細図 S=1:30

場所	位置	改修概要	仕上	
給食調理室	床	コンクリートスラブ新設 防水モルタル仕上げの上 無溶剤系エポキシ樹脂系塗床材 (7)3.5 (防滑工法)		
	壁	補強鉄骨ブレース新設	亜鉛メッキ 外側: 防水型接着剤E 内部: EP-G	
		周辺モルタル新設	防水モルタル市木 H=100 新設 既存市木系無溶剤系エポキシ樹脂系塗床材仕上げ	外側: 防水型接着剤E 内部: EP-G
		内部隠壁: モルタルコテ押さえ (CB下地共)	EP-G	D-2 による
		窓面台: ナラ集成材 t=30	UC	D-2 による
		アルミ製建具新設		D-2 による
廊下側壁	アルミ製建具新設・軽量シャッター新設		D-4 による	
天井	フレキシブルボード (7)6新設 (一部木下地共)	EP-G		
	フードステンレス板 (7)0.5張り (一部木下地共)			
	コンクリートスラブ新設		D-2 による	
	磁器質 150 角タイル張り新設		D-2 による	
下処理室	モルタルコテ押さえ新設		D-2 による	
	RC隠壁 W=120 (内外モルタル塗) 新設	EP-G		
	壁・柱周辺モルタル新設	EP-G		
	モルタル市木 H=100 新設		D-2 による	
	アルミ建具・石膏ボード712.5ヶイカル板76新設	EP-G	D-2 による	
天井	フレキシブル板 (7)4新設 (一部木下地共)		D-2 による	
廊下	床	コンクリートスラブ新設 セメント系塗床仕上げ新設		
	壁	LGS下地石膏ボード (7)12.5 二重張り新設	EP・FL+885 まで EP-G	
	モルタル市木 H=100 新設			
倉庫	床	既存仕上げのまま		
	壁	既存モルタル塗りの上EP-G塗り 一部モルタル塗り新設の上EP-G塗り		

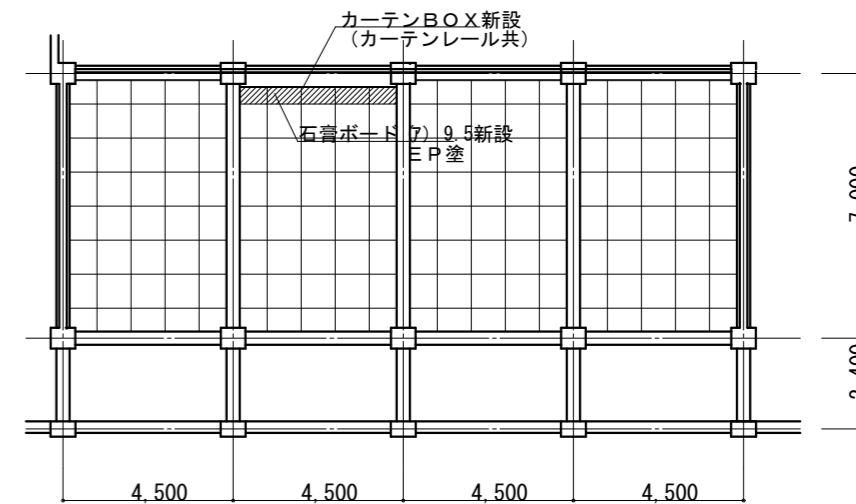
*特記事項
 ・廊下床仕上: セメント系塗床仕上げ材は 株式会社「カラクリート」又は同等品以上とする。
 ・内装仕上材 EP 及び EP-G は、VOC 対策品とする。
 ・塗装色は既存色に合わせることをとする。

凡例 解体する内部仕上を示す。

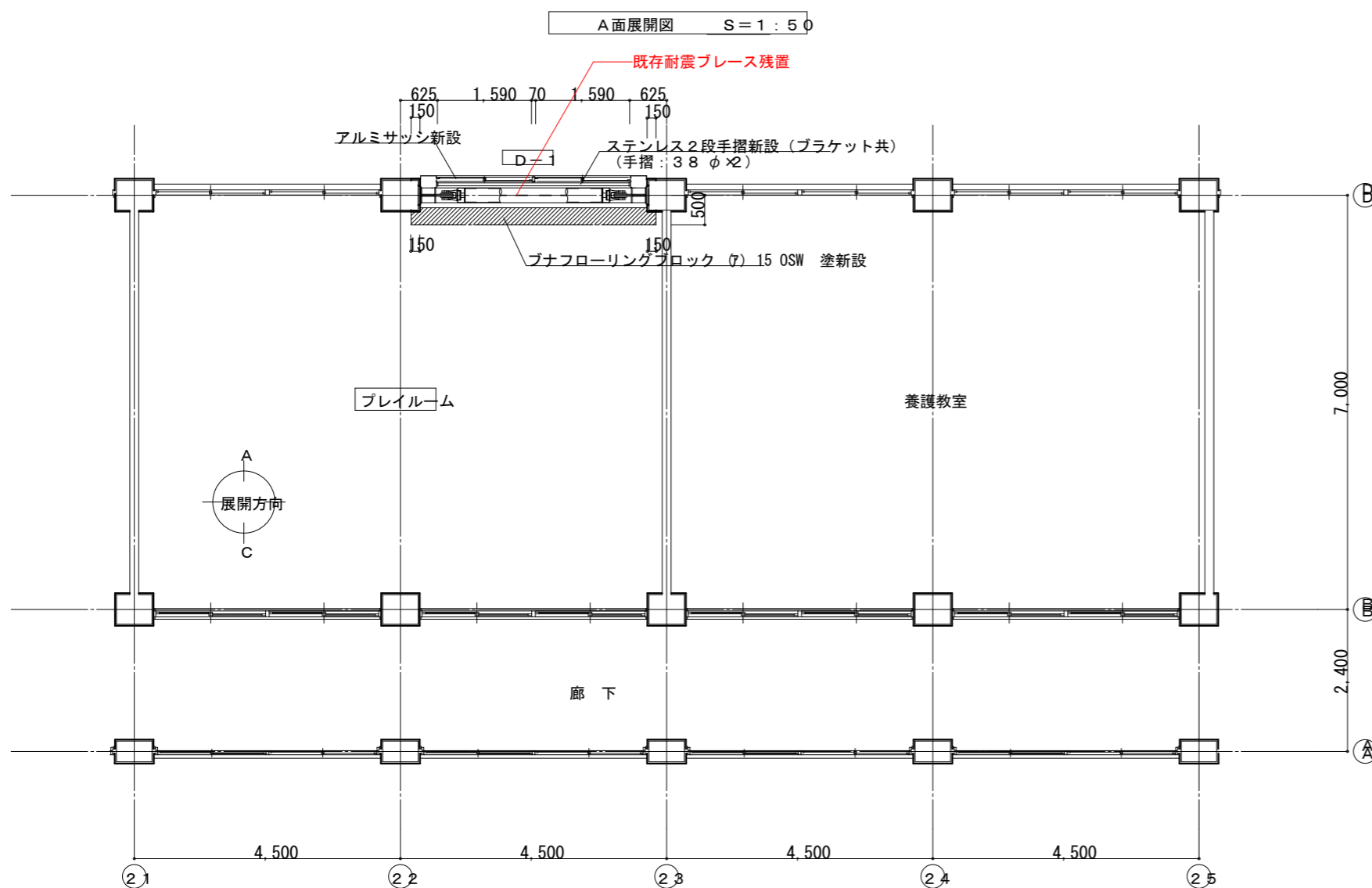
※特記なき部分については解体展開図による。 ※建具は解体建具表による。 ※既存耐震ブレースは残置とする。



断面詳細図 S=1:50



天井伏図 S=1:100



平面詳細図 S=1:50

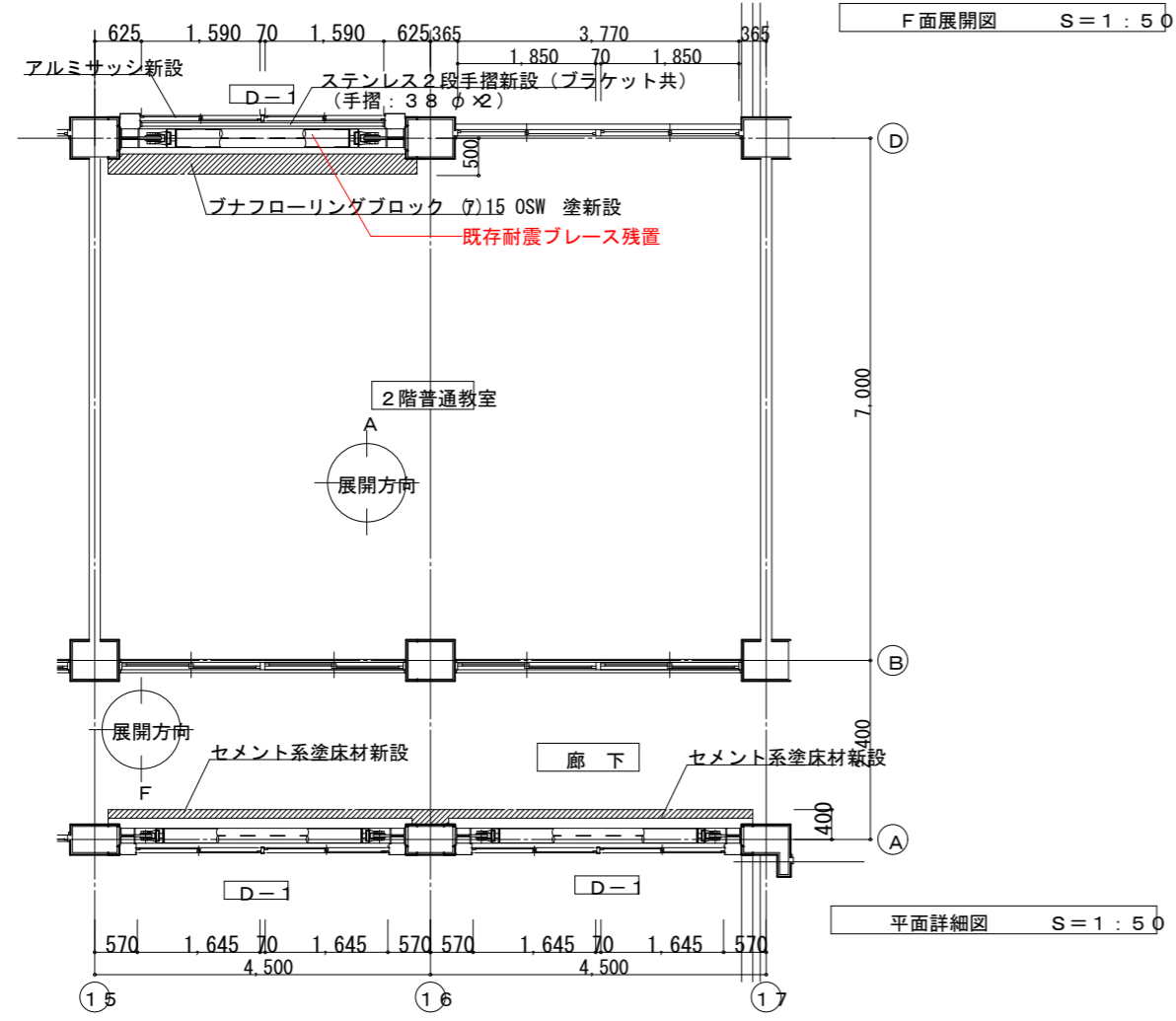
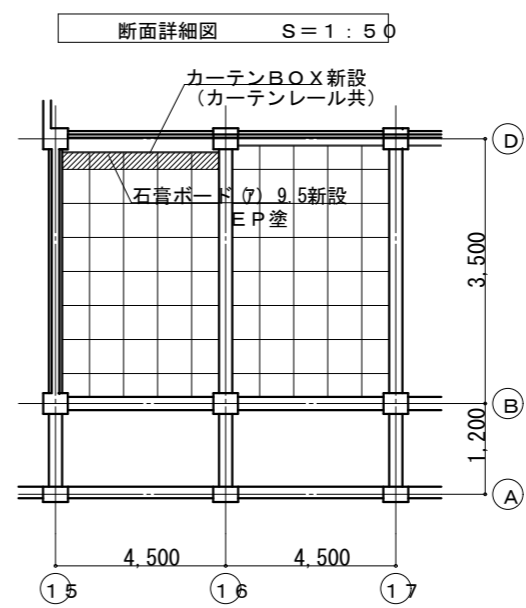
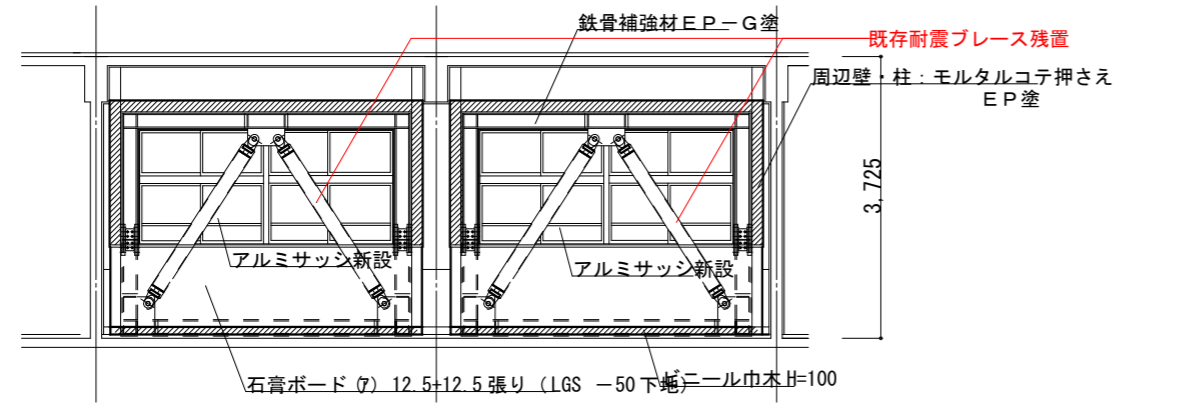
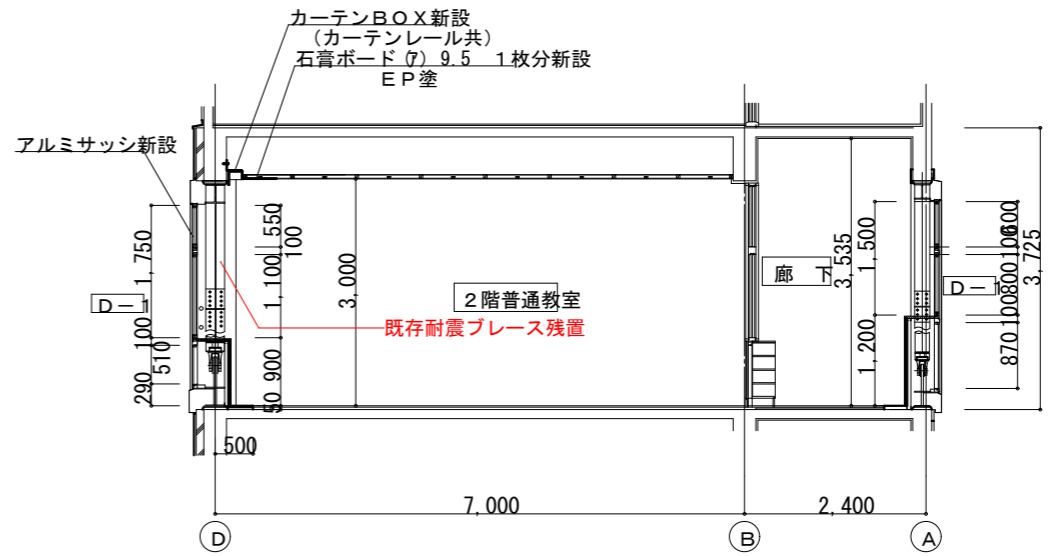
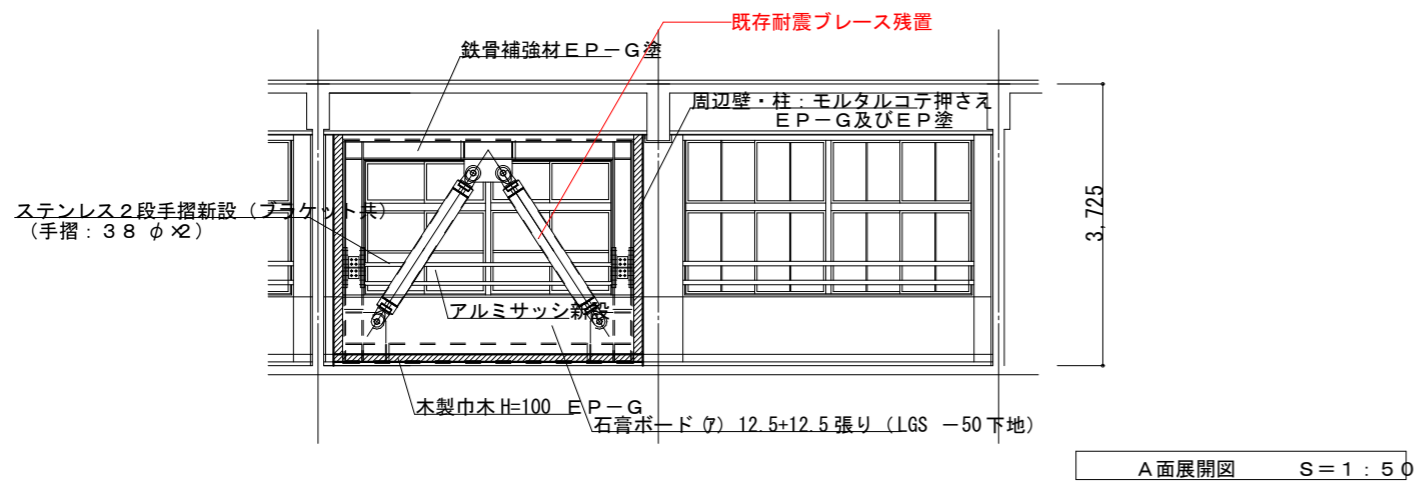
場所	位置	改修概要	仕上
教室	床	フローリングブロック張 (7) 15 新設	OSW
	壁	補強鉄骨ブレース新設	EP-G
		周辺モルタル新設	外部：複原仕上塗材 E 内部：EP-FI:885 まで EP-G
		木製巾木 H=100 新設	EP-G
		内部腰壁：石膏ボード (7) 12.5 二重張り (軽鉄下地共)	EP-G D-1 による
窓面台：ナラ集成材 t=30	UC D-1 による		
天井	アルミ製建具新設（腰壁部：アルミパネル (7) 3)	D-1 による	
	石膏ボード (7) 9.5 新設（木下地一部新設）	EP	
	カーテンボックス新設（アルミ製カーテンレールS共）	EP-G D-1 による	

※特記事項

- 廊下床仕上：セメント系塗床仕上材は ㈱ABC 商会「カラクリート」又は同等品以上とする。
- 内装仕上材 EP 及び EP-G は、VOC 対策品とする。
- 塗装色は既存色に合わせることをする。

備考	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2024/12/23	担当	伊藤 高基	名称	大東市立住道北小学校校長寿命化改良工事（建築工事）	図番	K	063
	月日	月日	1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-60097号	担当	佐藤 信	担当	松浦 侑亮	名称	参考既存図6	図番		-

凡例 解体する内部仕上を示す。 ※特記なき部分については解体展開図による。 ※建具は解体建具表による。 ※既存耐震ブレースは残置とする。

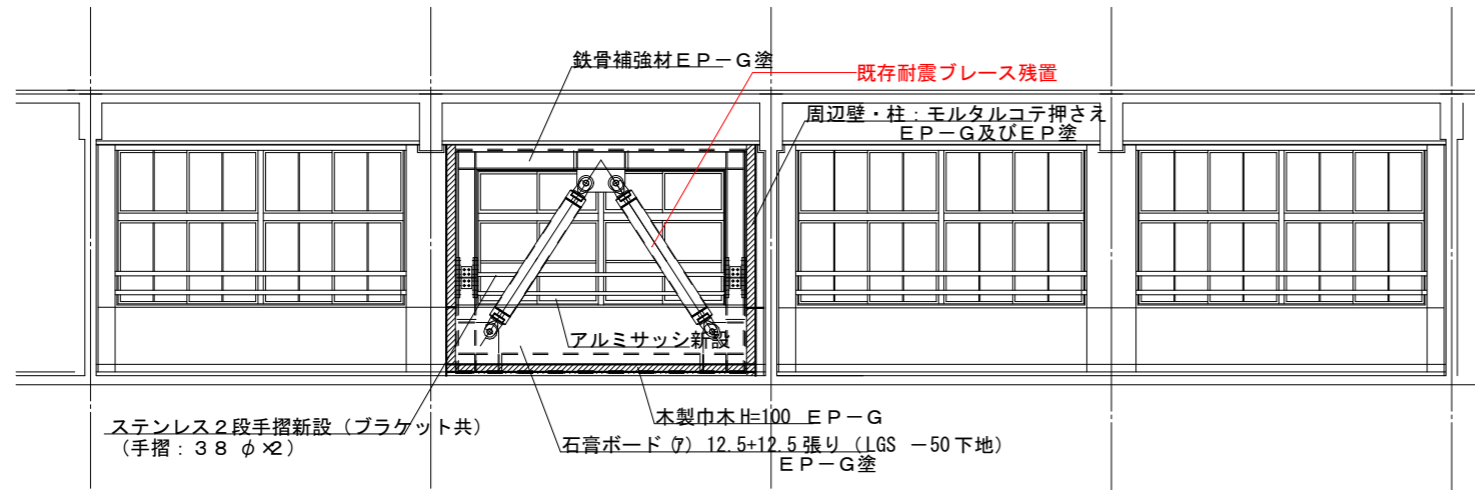


場所	位置	改修概要	仕上
教室	床	フローリングブロック張(7)15	OSW
	壁	補強鉄骨ブレース新設	EP-G
		周辺モルタル新設	外部：複層仕上塗材E 内部：EP、FL300までEP-G
		木製巾木H=100 新設	EP-G
		内部腰壁：石膏ボード(7)12.5二重張（軽鉄下地共）	EP-G [D-1] による
	窓面台：ナラ集成材 t=30	UC [D-1] による	
アルミ製建具新設（腰壁部：アルミパネル(7)3）	[D-1] による		
天井	石膏ボード(7)9.5新設（木下地一部新設）	EP	
	カーテンボックス新設（アルミ製カーテンレールS共）	EP-G [D-1] による	
	セメント系塗床仕上材新設		
廊下	床	セメント系塗床仕上材新設	
	壁	補強鉄骨ブレース新設	EP-G
		周辺モルタル新設	外部：複層仕上塗材E 内部：EP
		ビニル巾木H=100 新設	EP-G
		内部腰壁：石膏ボード(7)12.5二重張（軽鉄下地共）	EP-G [D-1] による
	窓面台：ナラ集成材 t=30	UC [D-1] による	
アルミ製建具新設（腰壁部：アルミパネル(7)3）	[D-1] による		

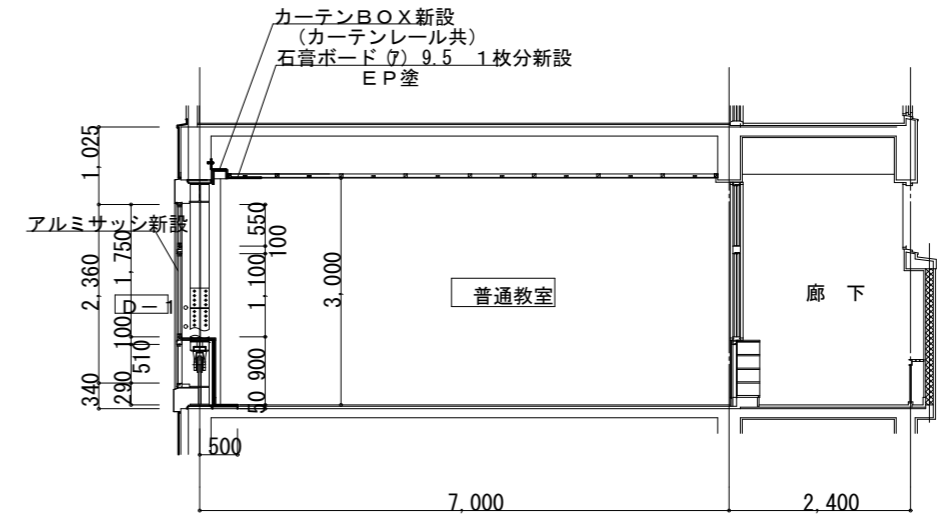
特記事項
 ・廊下床仕上：セメント系塗床仕上材は ㈱ABC 商会「カラクリート」又は同等品以上とする。
 ・内装仕上材 EP 及びEP-G は、VOC 対策品とする。
 ・塗装色は既存色に合わせることをする。

凡例 解体する内部仕上を示す。

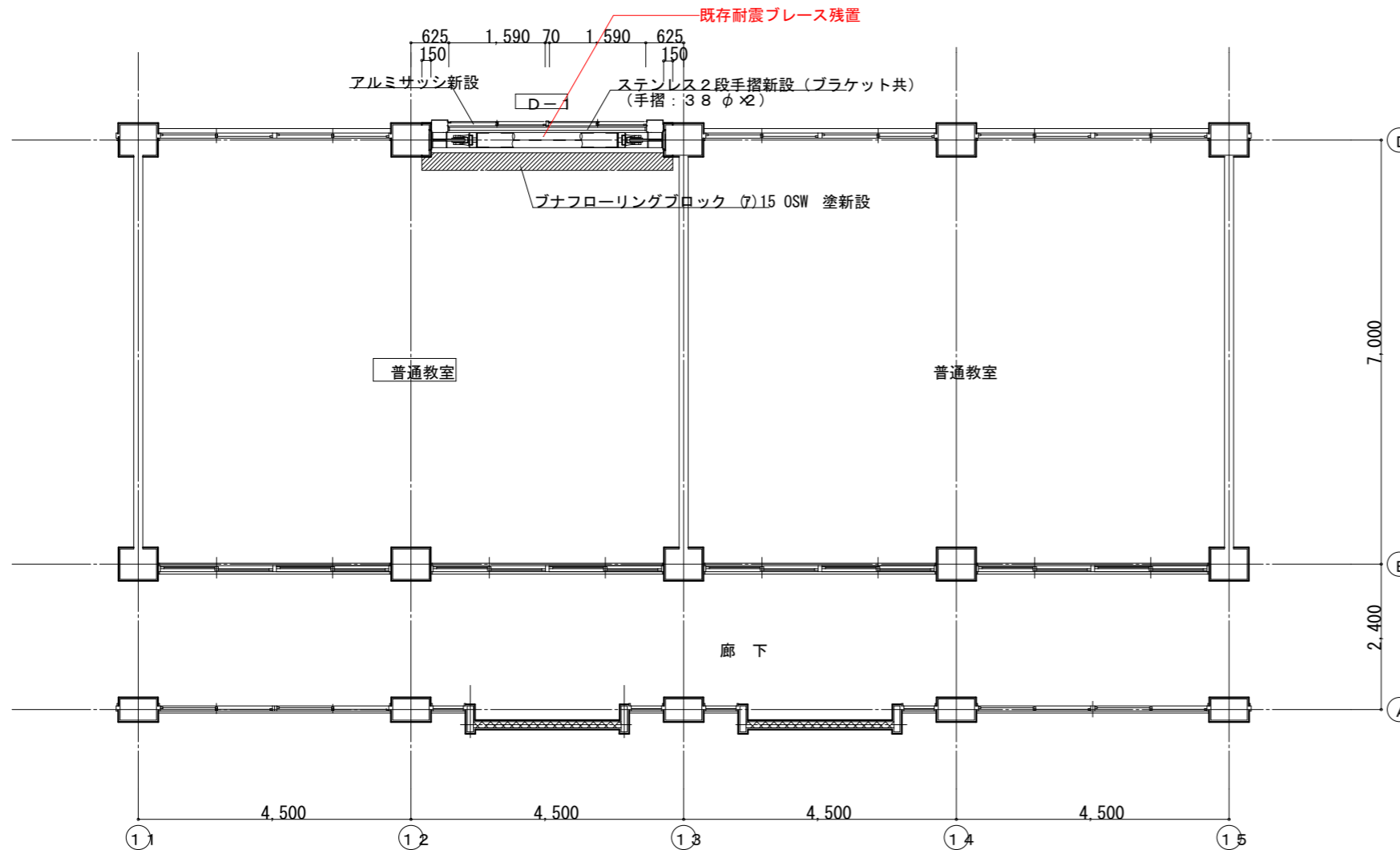
※特記なき部分については解体展開図による。 ※建具は解体建具表による。 ※既存耐震ブレースは残置とする。



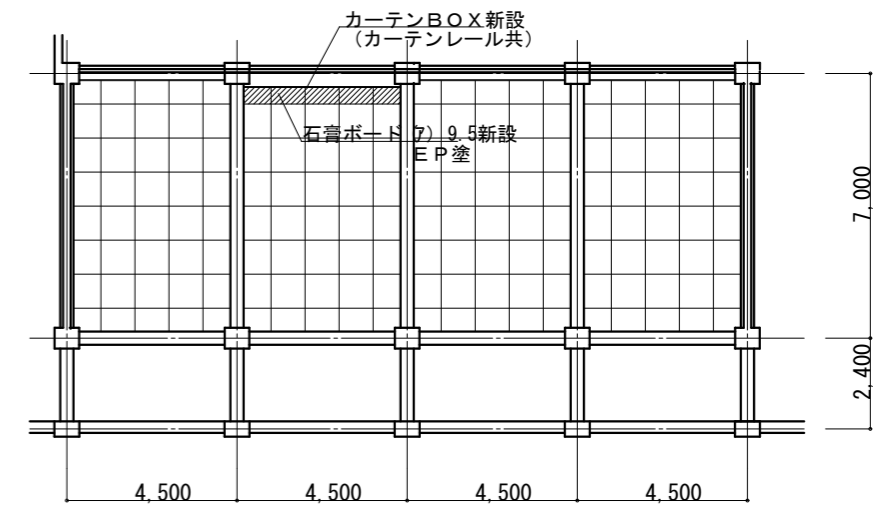
A面展開図 S=1:5φ



断面詳細図 S=1:5φ



平面詳細図 S=1:5φ



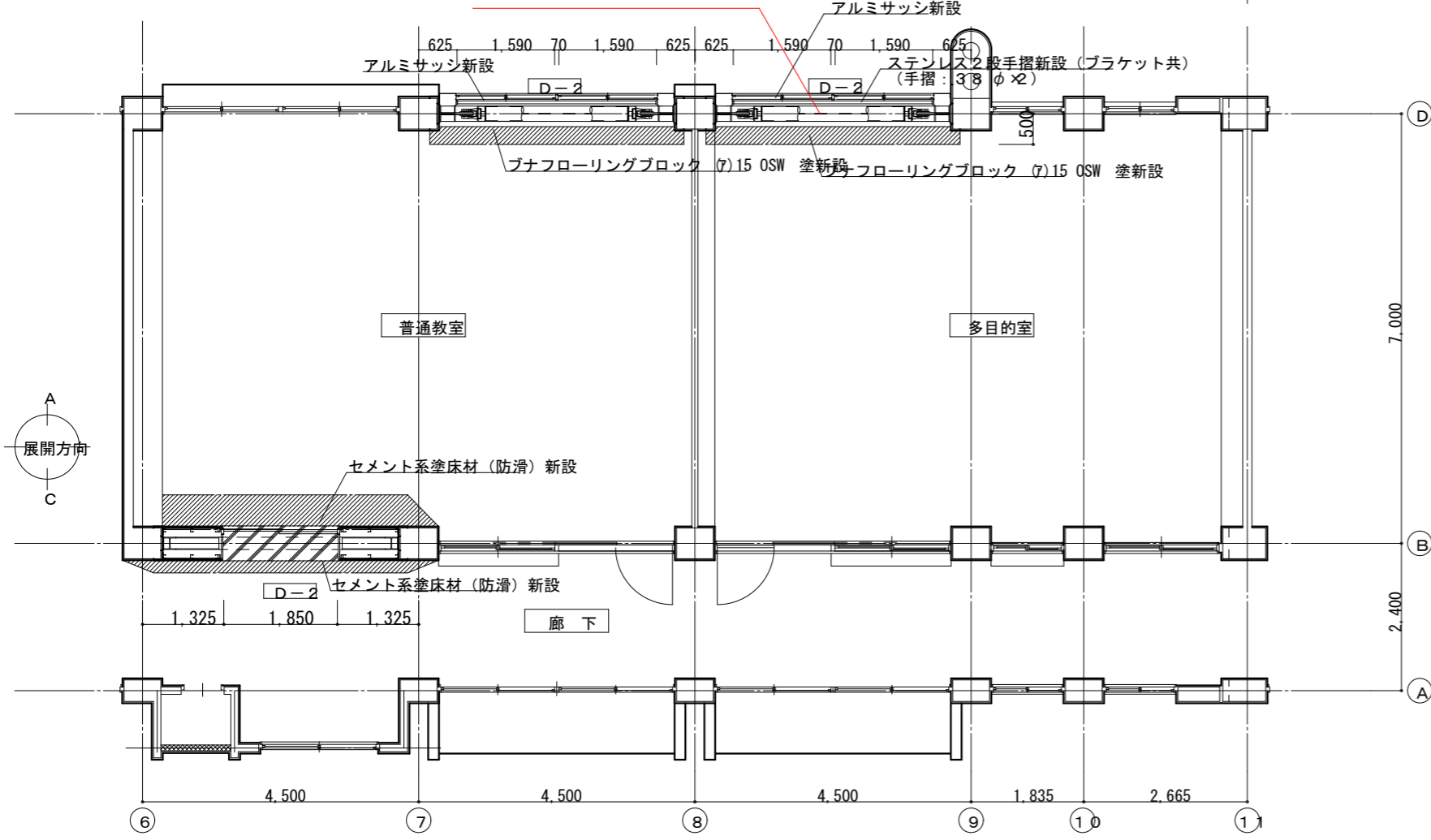
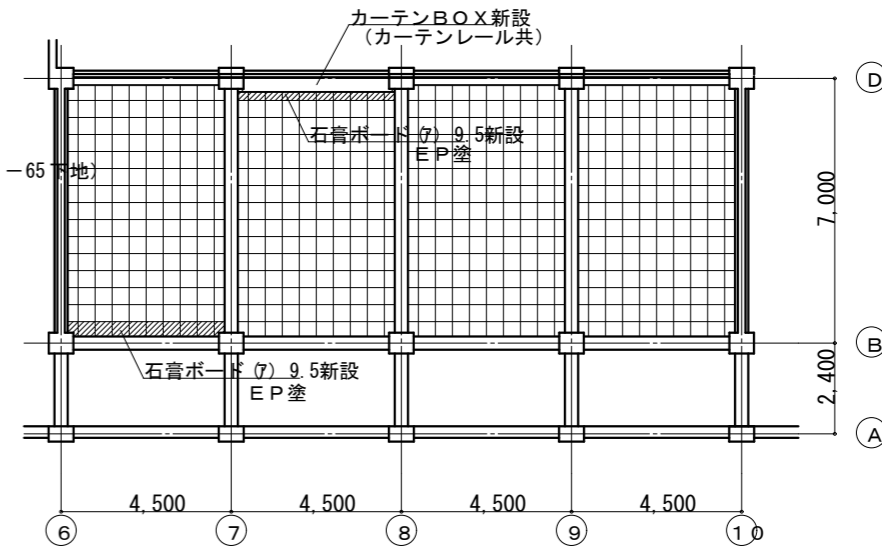
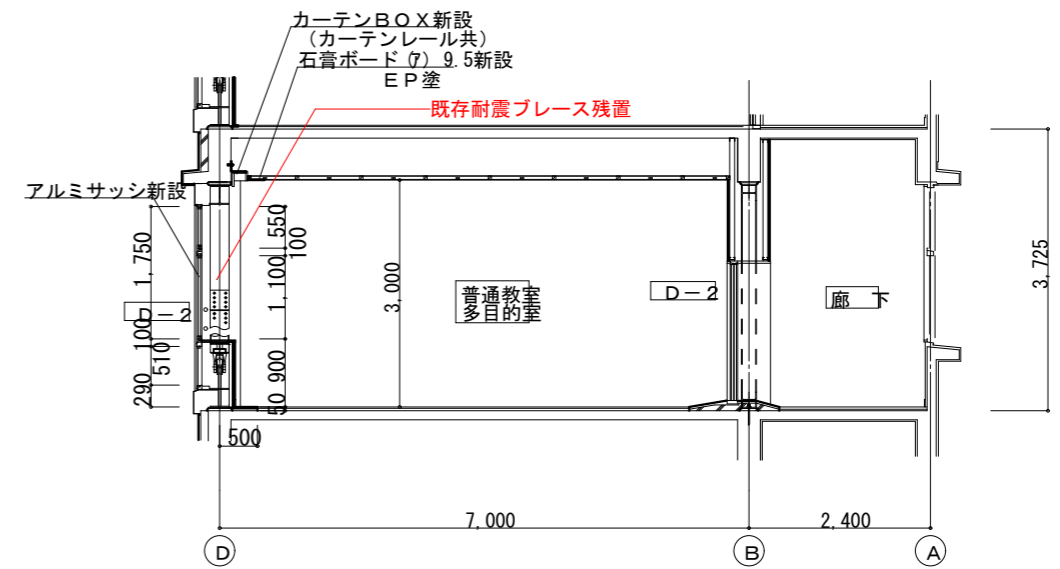
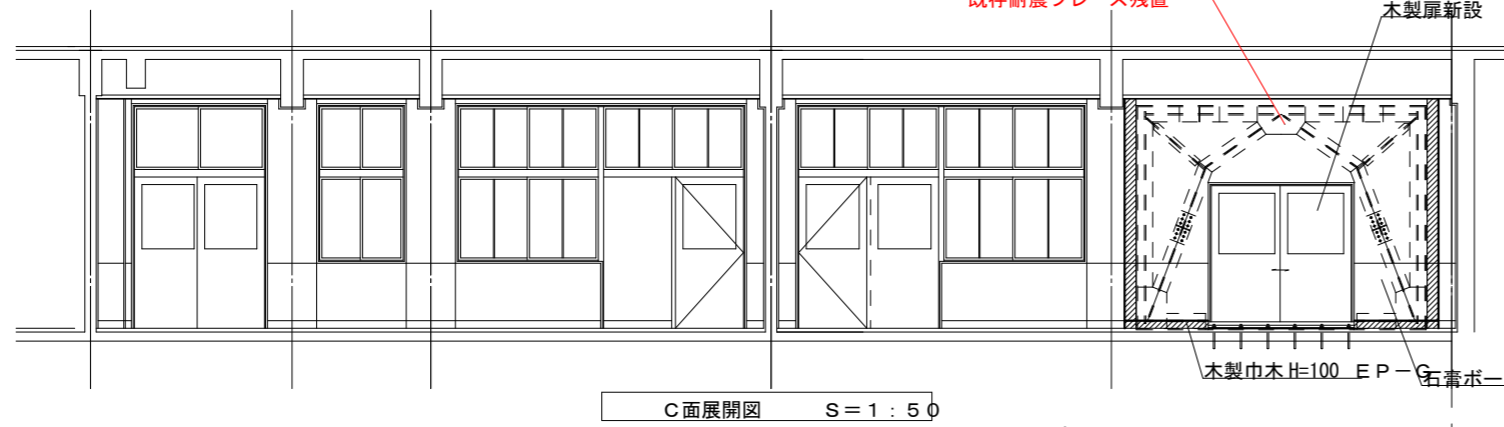
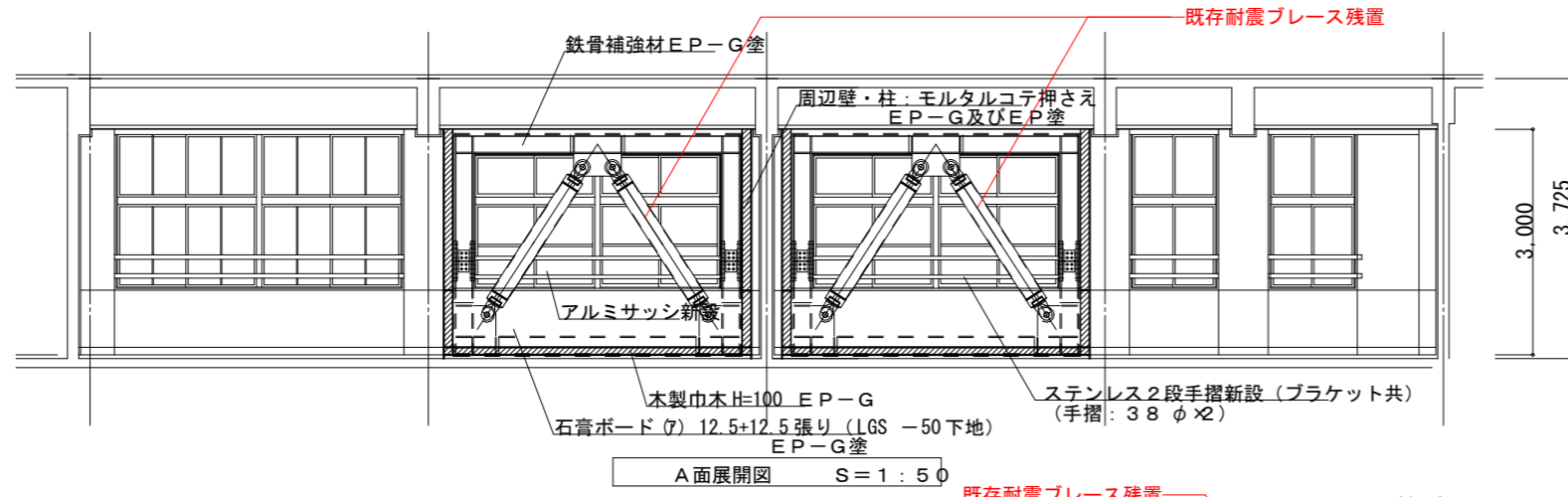
天井伏図 S=1:10φ

場所	位置	改修概要	仕上
教室	床	フローリングブロック張 (7) 15	OSW
	壁	補強鉄骨ブレース新設	EP-G
		周辺モルタル新設	外部：複層仕上塗材 E 内部：EP・FL+885までEP-G
		木製巾木H=100 新設	EP-G
		内部腰壁：石膏ボード (7) 12.5二重張 (軽鉄下地共)	EP-G D-1 による
天井	窓面台：ナラ集成材 t=30	UC D-1 による	
	アルミ製建具新設 (腰壁部：アルミパネル (7) 3)	D-1 による	
	石膏ボード (7) 9.5新設 (木下地一部新設)	EP	
		カーテンボックス新設 (アルミ製カーテンレールS共)	EP-G D-1 による

- ※特記事項
- ・廊下床仕上：セメント系塗床仕上材は ㈱ABC 商会「カラクリート」又は同等品以上とする。
 - ・内装仕上材 EP 及び EP-G は、VOC 対策品とする。
 - ・塗装色は既存色に合わせることをとする。

備考	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2024/12/23	担当	伊藤 高基	名称	大東市立住道北小学校校長寿命化改良工事 (建築工事)	図番	K	065
	月日	月日	1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-60097号	設計	佐藤 信	監理	松浦 侑亮	参照	参考既存図8			

凡例 解体する内部仕上を示す。 ※特記なき部分については解体展開図による。 ※建具は解体建具表による。 ※既存耐震ブレースは残置とする。

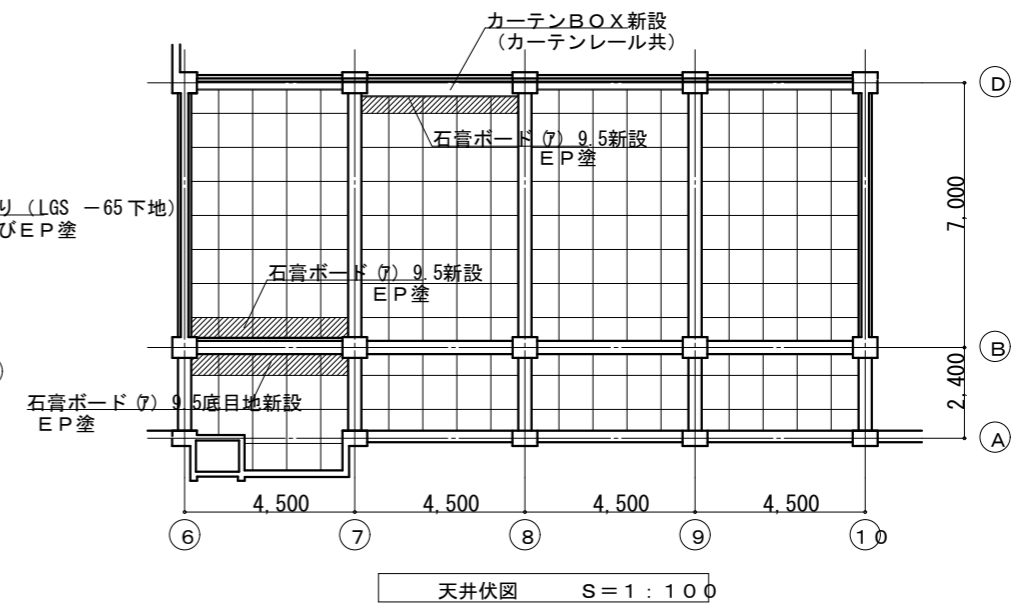
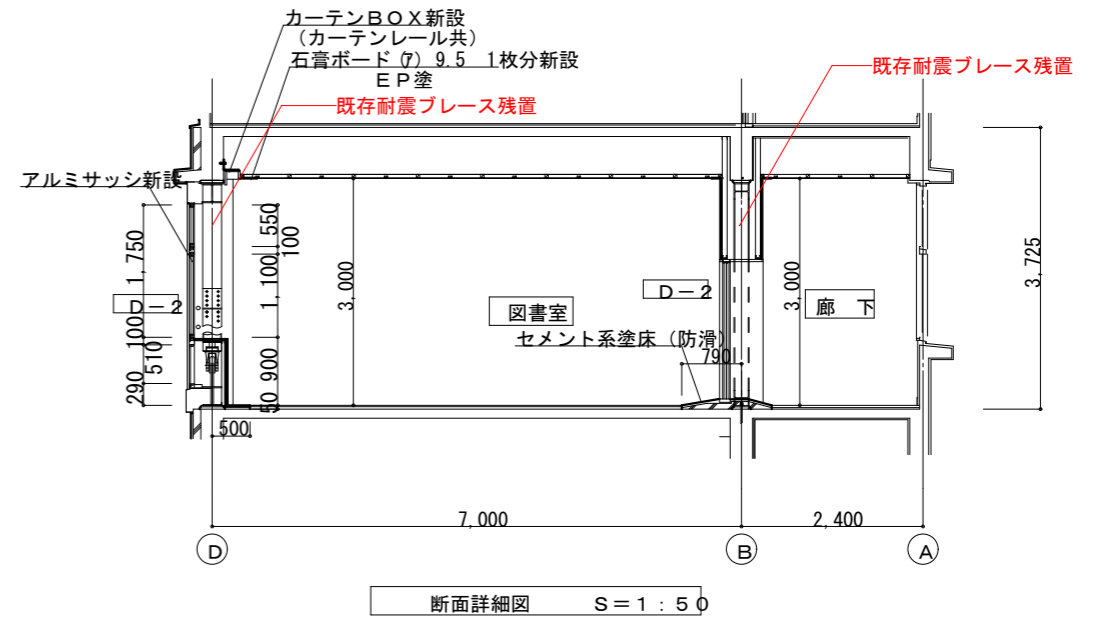
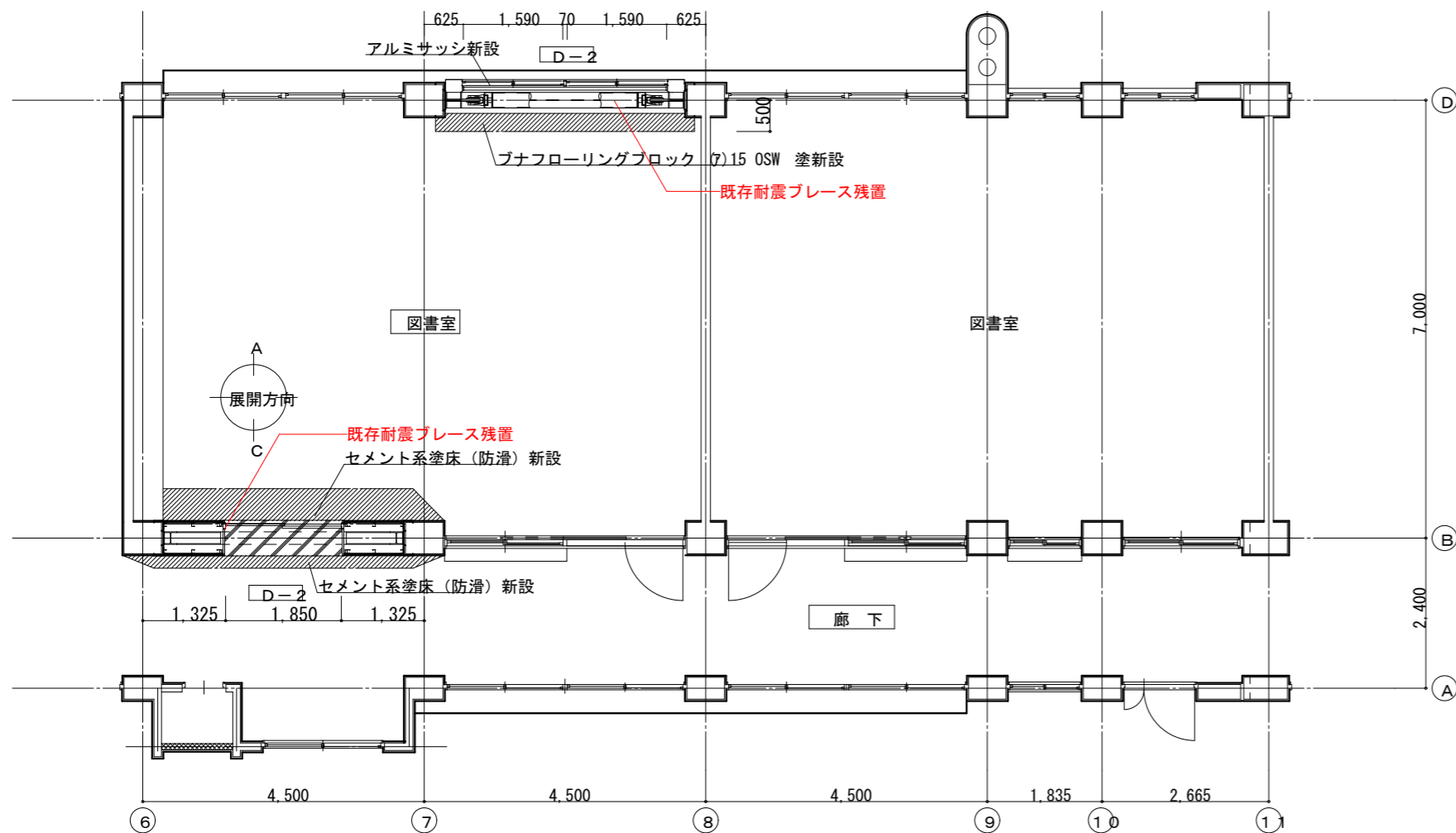
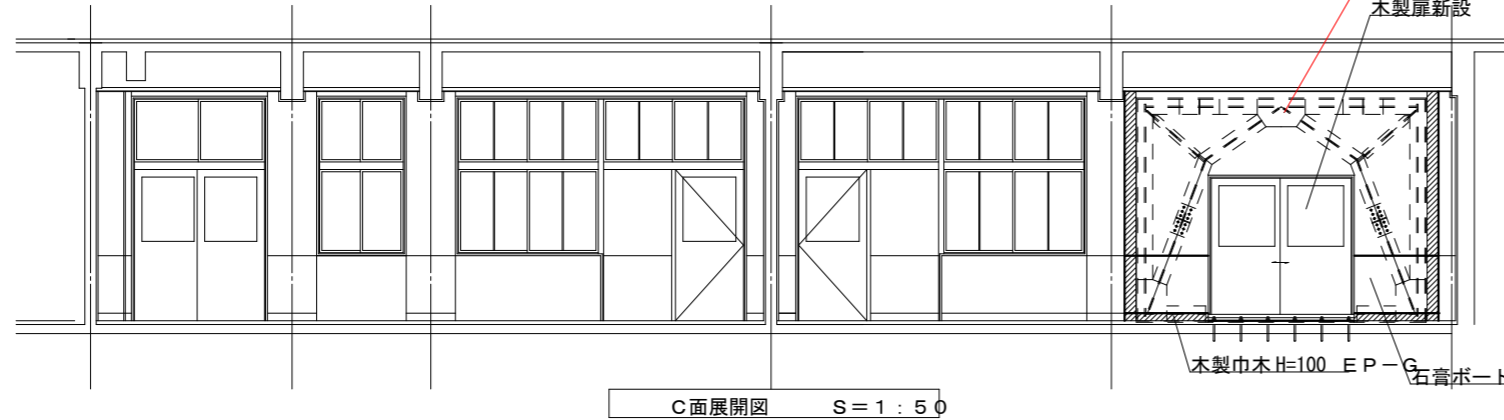
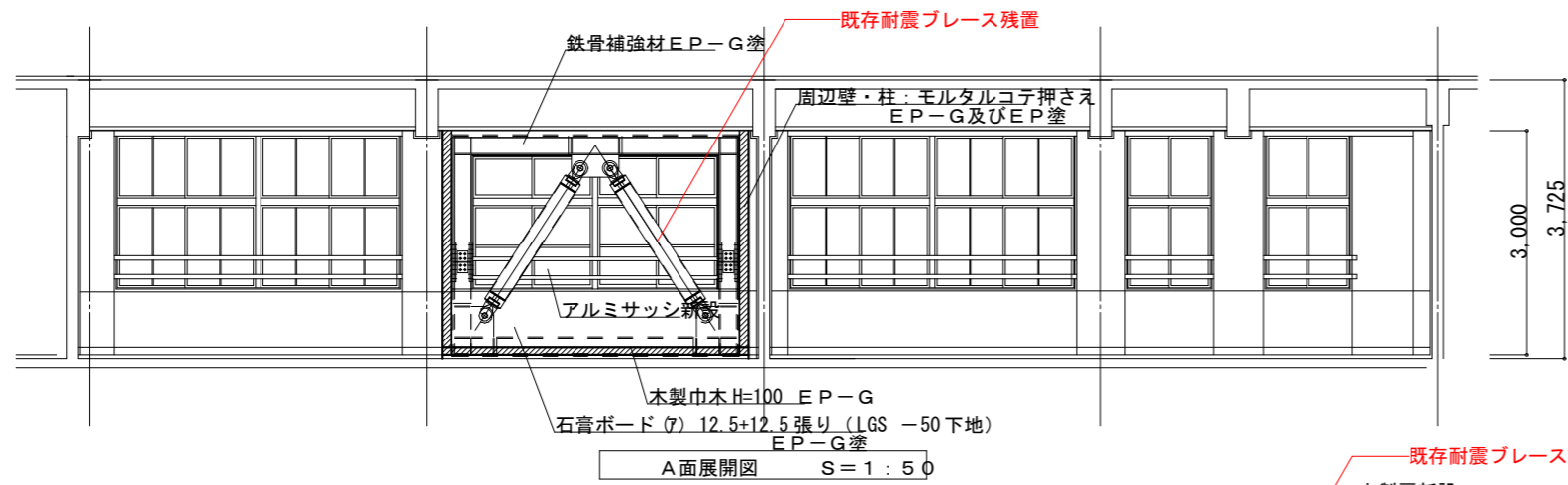


場所	位置	改修概要	仕上
教室	床	モルタルコテ押さえ	OSW
		セメント系塗床 (防滑) 仕上新設	
	壁	補強鉄骨ブレース新設	EP-G
		周辺モルタル新設	外部：複層仕上塗材 E 内部：EP・Fl.885まで EP-G
		木製巾木 H=100 新設	EP-G
		内部暖壁：石膏ボード (7) 12.5 二重張 (軽鉄下地共)	EP-G (N-2) による
窓面台：ナラ集成材 t=30	UC (N-2) による		
アルミ製建具新設 (腰壁部：アルミパネル (7) 3)	(N-2) による		
天井	石膏ボード (7) 9.5 新設 (木下地一部新設)	EP	
	カーテンボックス新設 (アルミ製カーテンレール S 共)	EP-G (N-2) による	
廊下	床	モルタルコテ押さえ	
		セメント系塗床 (防滑) 仕上新設	
	壁	補強鉄骨ブレース新設	EP-G
		周辺モルタル新設	外部：複層仕上塗材 E 内部：EP
		ビニル巾木 H=100 新設	EP-G
		内部暖壁：石膏ボード (7) 12.5 二重張 (軽鉄下地共)	EP-G (N-2) による
窓面台：ナラ集成材 t=30	UC (N-2) による		
アルミ製建具新設 (腰壁部：アルミパネル (7) 3)	(N-2) による		

※特記事項
 ・廊下床仕上：セメント系塗床仕上材は ㈱ABC 商会「カラクリート」又は同等品以上とする。
 ・内装仕上材 EP 及び EP-G は、VOC 対策品とする。
 ・塗装色は既存色に合わせることをする。

凡例 解体する内部仕上を示す。

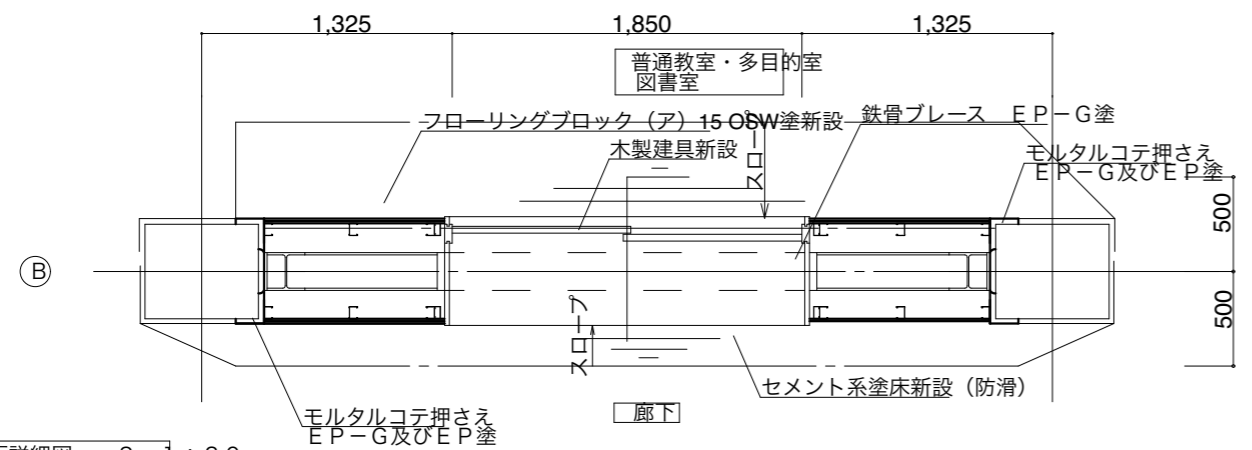
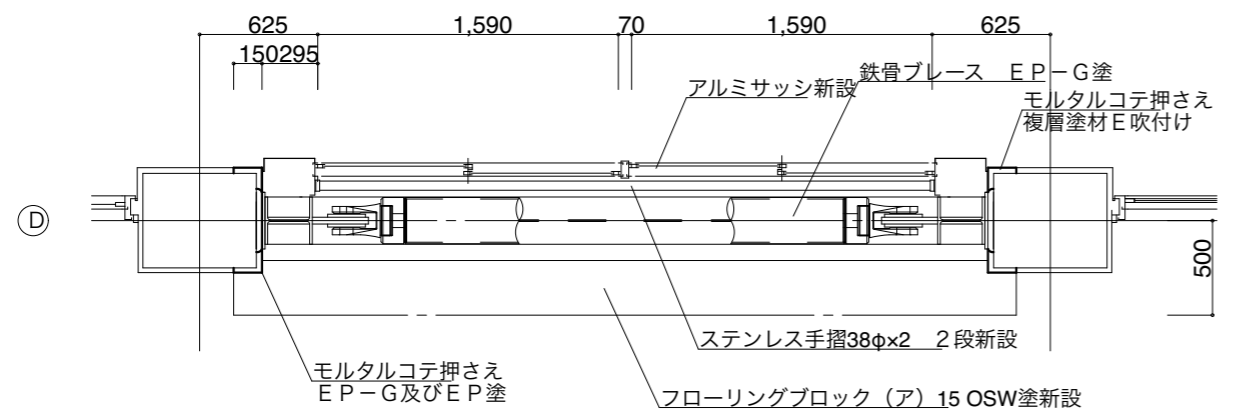
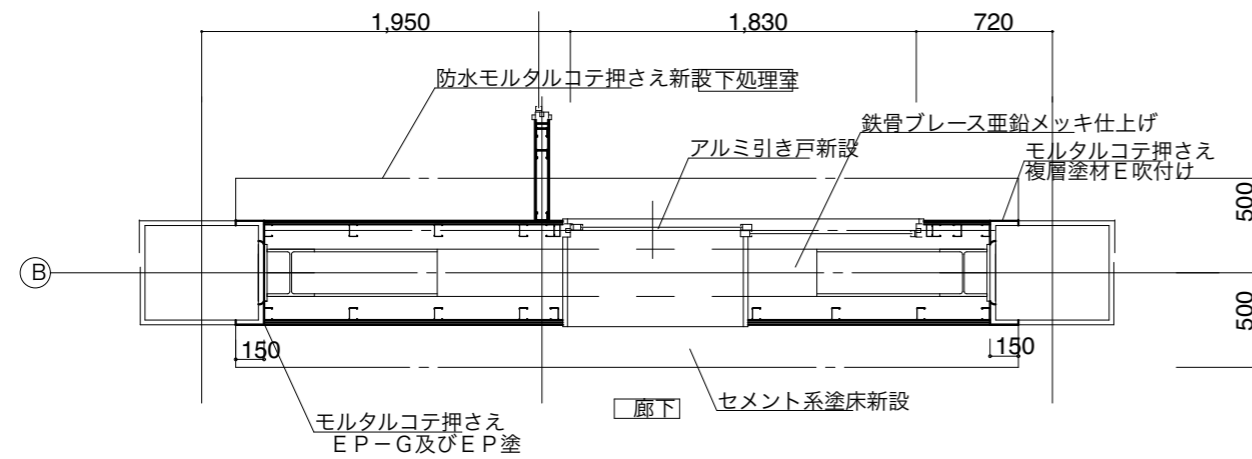
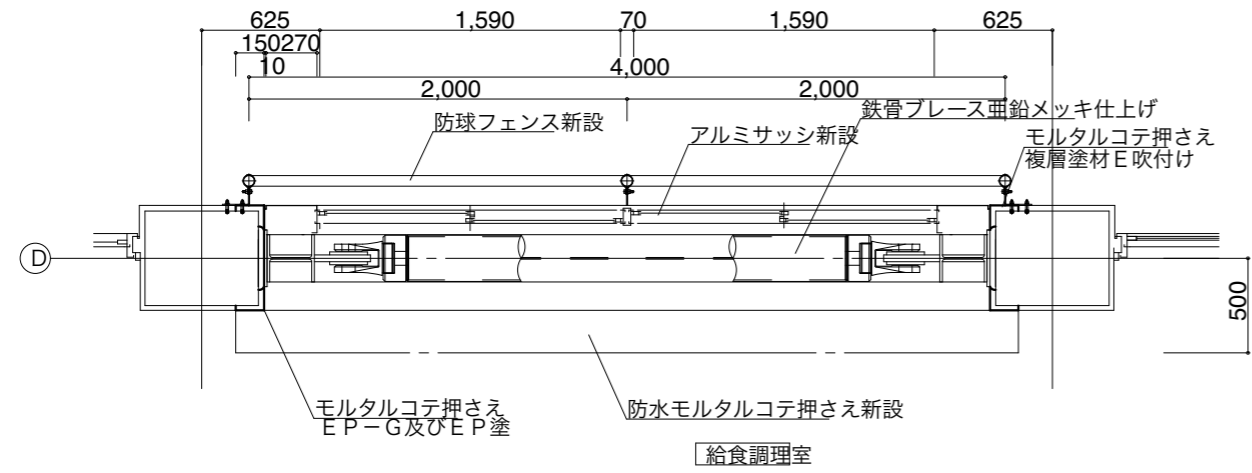
※特記なき部分については解体展開図による。 ※建具は解体建具表による。 ※既存耐震ブレースは残置とする。



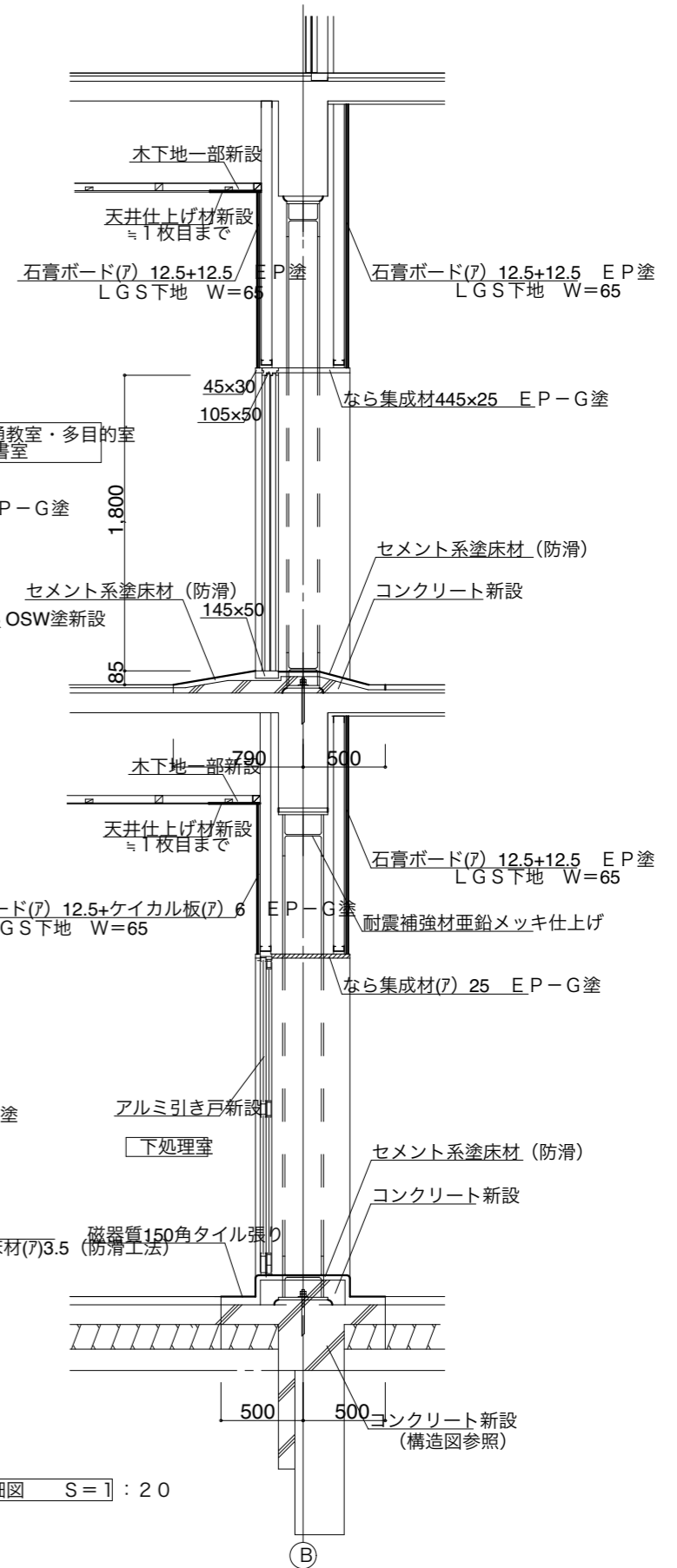
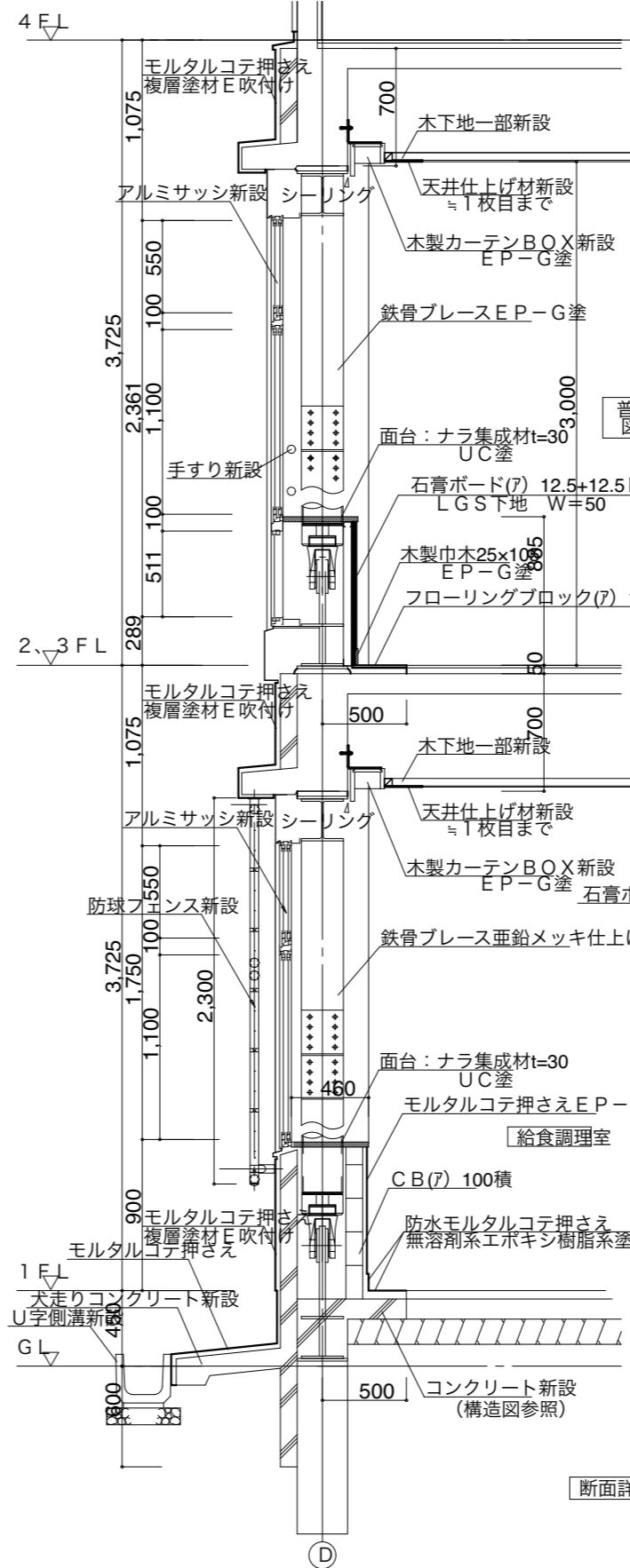
場所	位置	改修概要	仕上
教室	床	モルタルコテ押さえ セメント系塗床 (防滑) 仕上材新設	OSW
	壁	補強鉄骨ブレース新設	EP-G
		周辺モルタル新設	外部: 覆層仕上塗材 E 内部: EP, FI: 885 まで EP-G
		木製巾木 H=100 新設	EP-G
		内部腰壁: 石膏ボード (7) 12.5 重張 (軽鉄下地共)	EP-G [D-2] による
	窓面台: ナラ集成材 t=30	UC [D-2] による	
天井	アルミ製建具新設 (腰壁部: アルミパネル (7) 3)	[D-2] による	
廊下	石膏ボード (7) 9.5 新設 (木下地一部新設)	EP-G	
	カーテンボックス新設 (アルミ製カーテンレール共)	EP-G [D-2] による	
	床	モルタルコテ押さえ セメント系塗床 (防滑) 仕上材新設	
	壁	補強鉄骨ブレース新設	EP-G
		周辺モルタル新設	外部: 覆層仕上塗材 E 内部: EP
		ビニル巾木 H=100 新設	EP-G
内部腰壁: 石膏ボード (7) 12.5 重張 (軽鉄下地共)	EP-G [D-2] による		
窓面台: ナラ集成材 t=30	UC [D-2] による		
天井	アルミ製建具新設 (腰壁部: アルミパネル (7) 3)	[D-2] による	
	石膏ボード (7) 9.5 底目地新設 (木下地一部新設)	EP	

※特記事項

- ・廊下床仕上: セメント系塗床仕上材は ㈱ABC 商会「カラクリート」又は同等品以上とする。
- ・内装仕上材 EP 及び EP-G は、VOC 対策品とする。
- ・塗装色は既存色に合わせることをとする。

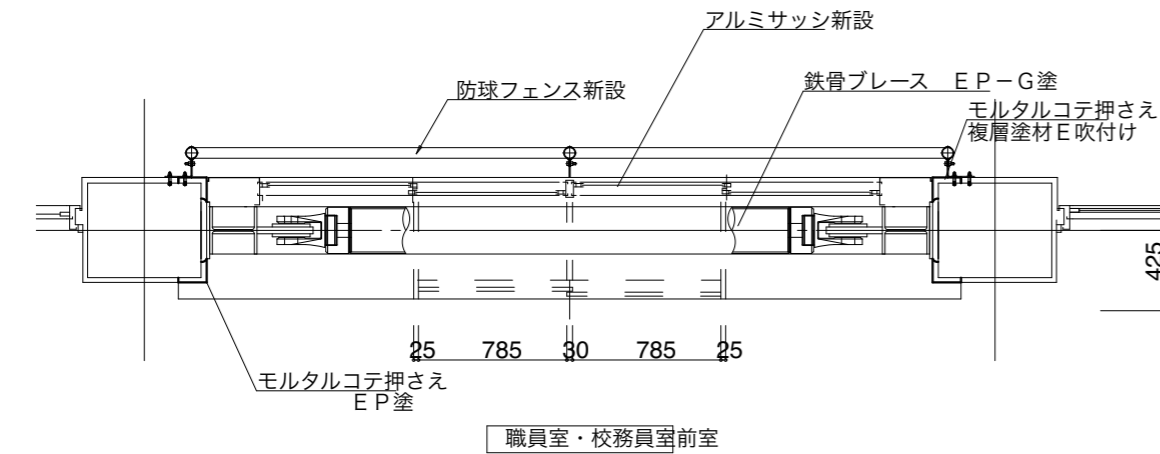


平面詳細図 S=1:20

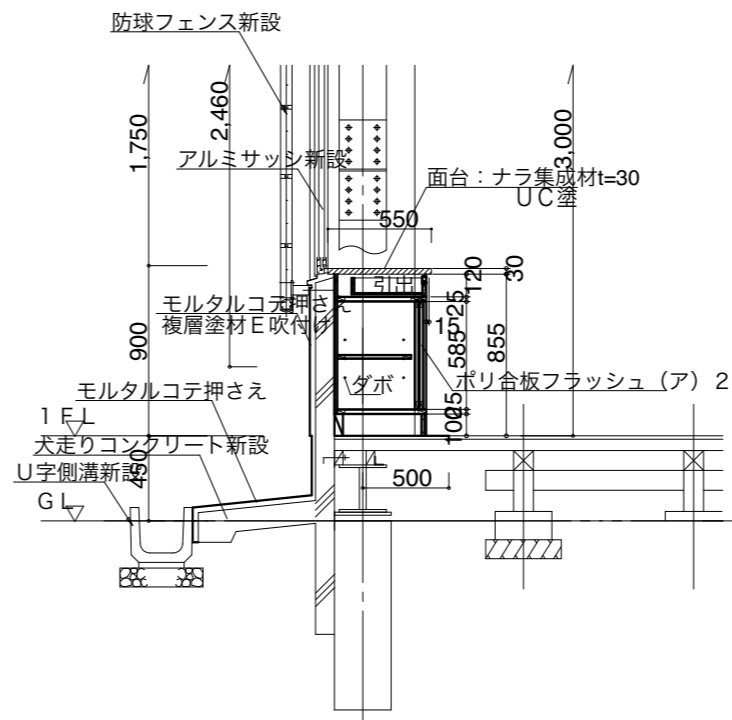


備考	月日	月日	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2024/12/23	図	伊藤 高基	名	大東市立住道北小学校校長寿命化改良工事(建築工事)	図	K	069
					1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-60097号	校		校	佐藤 信	校		校		
						校		校	松浦 侑亮	校		校		

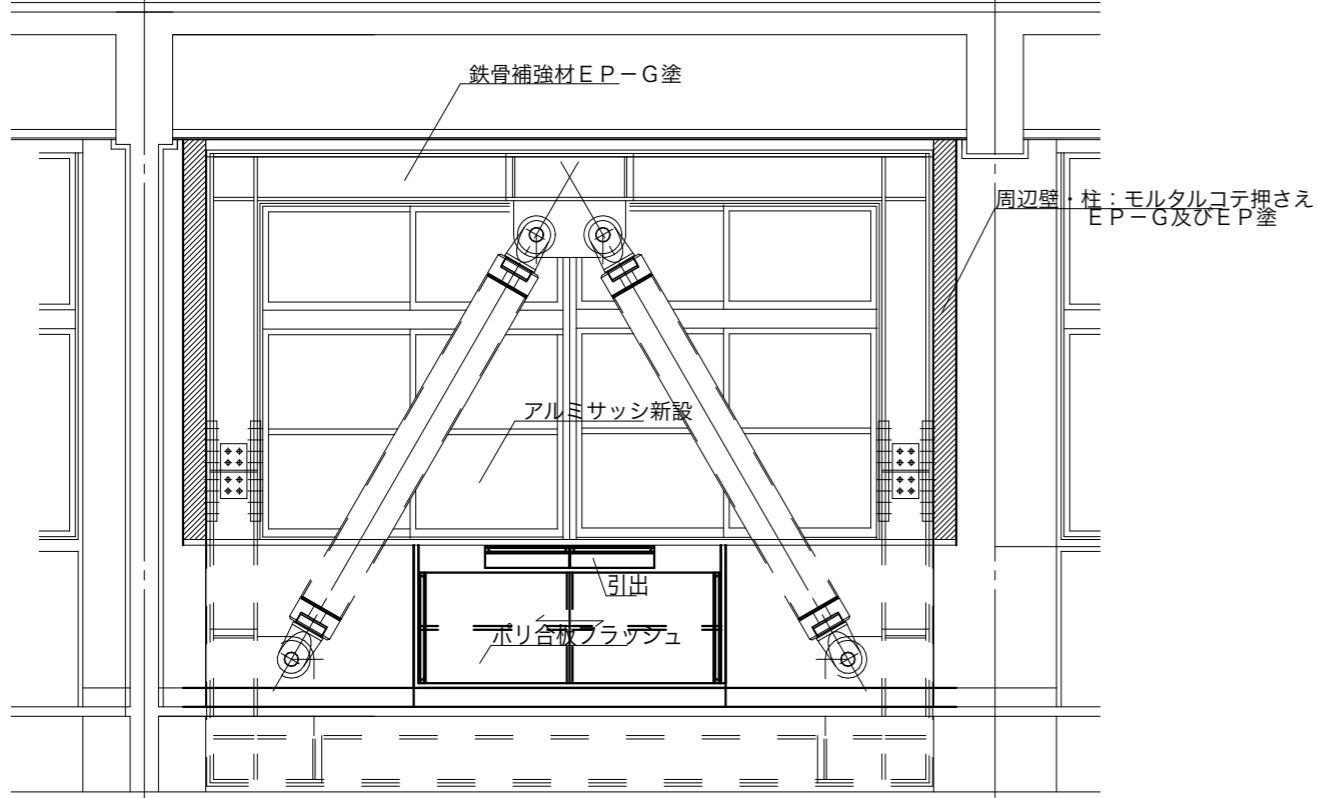
参考既存図12(耐震補強部2)



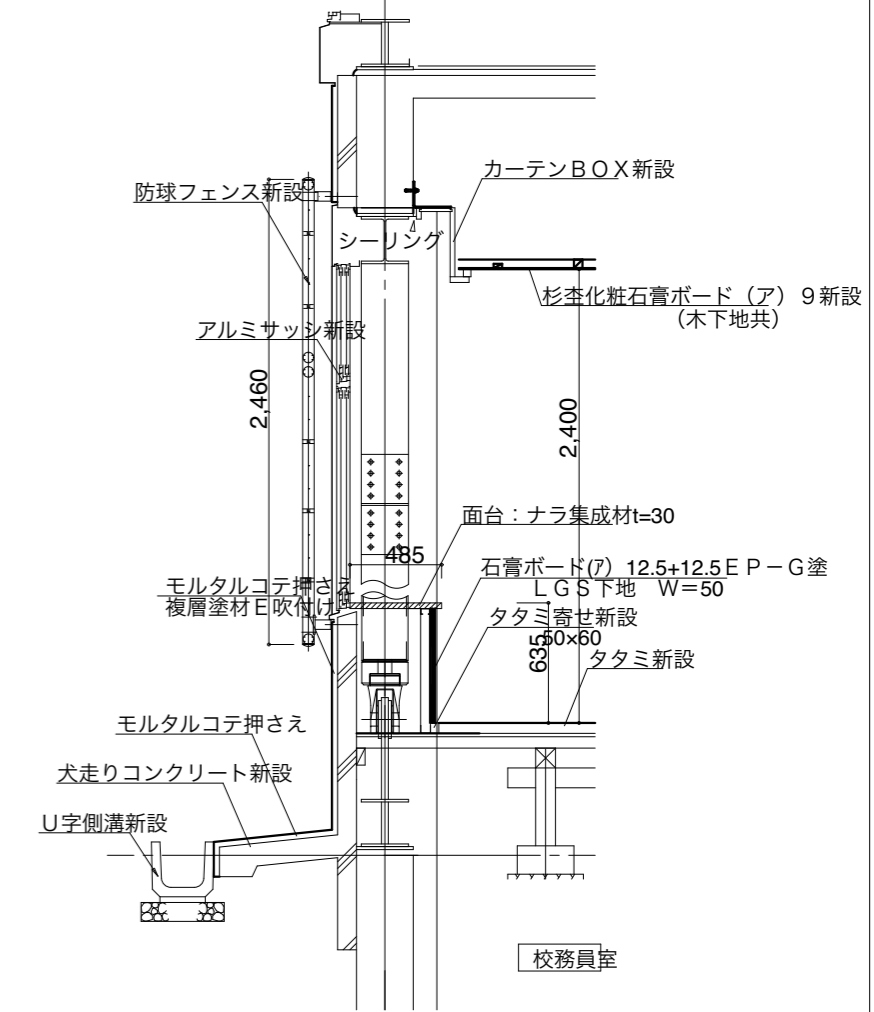
職員室・校務員室前室



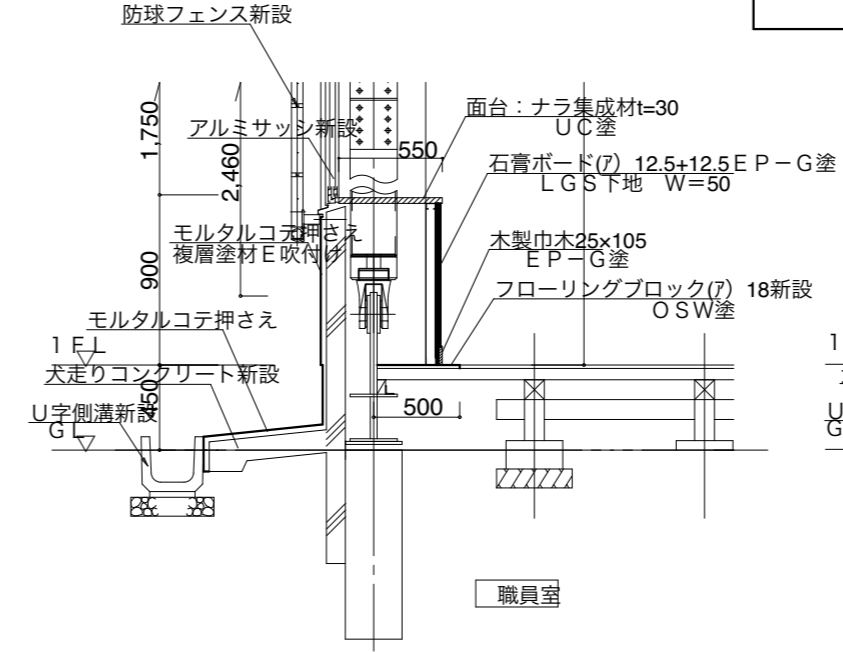
職員室・校務員室前室



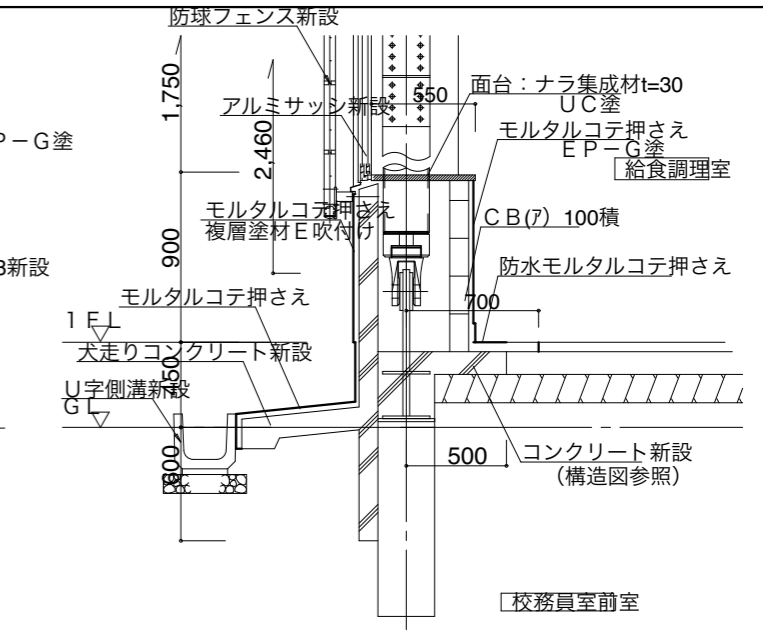
職員室・校務員室前室



校務員室



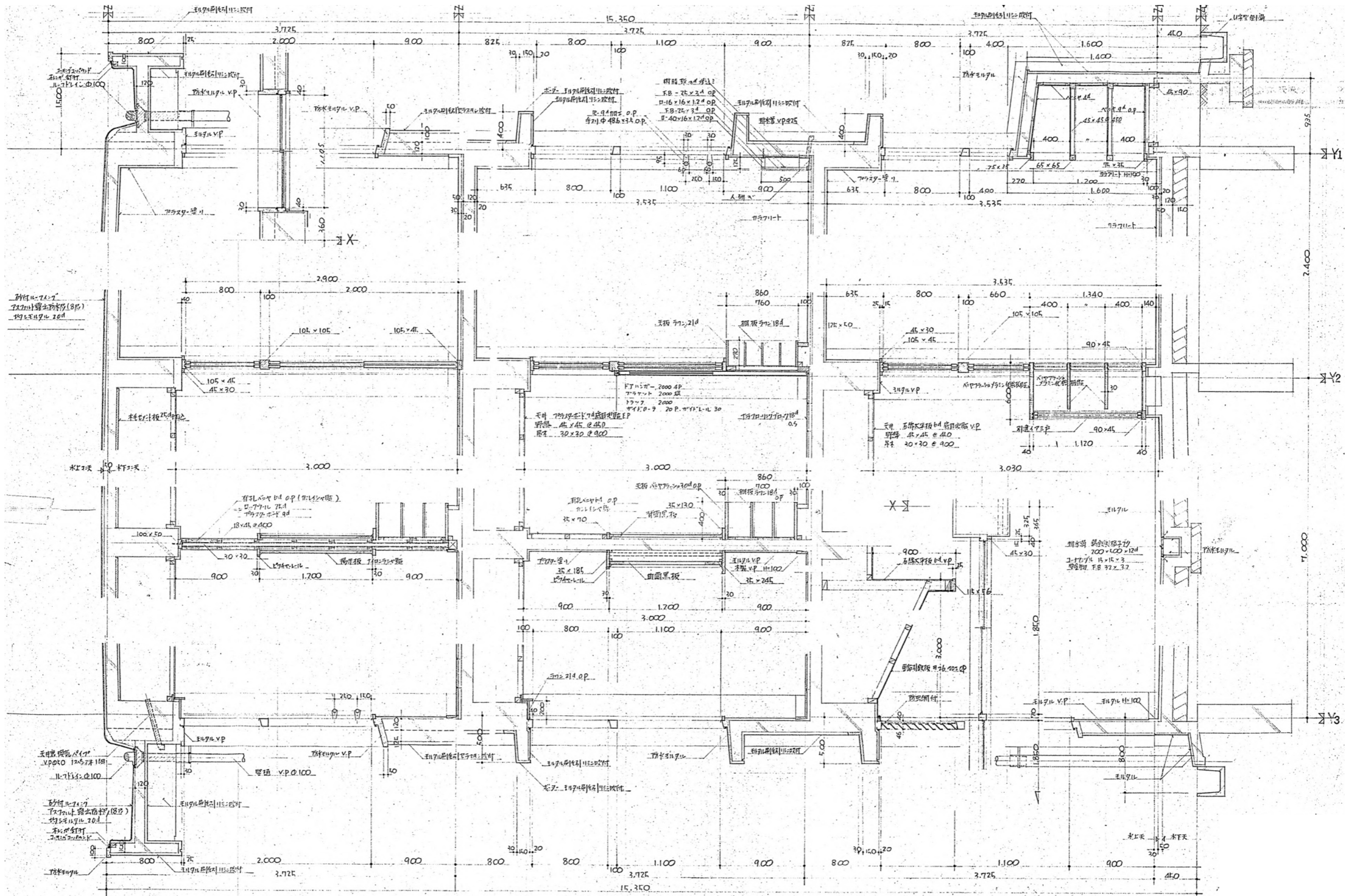
職員室



校務員室前室

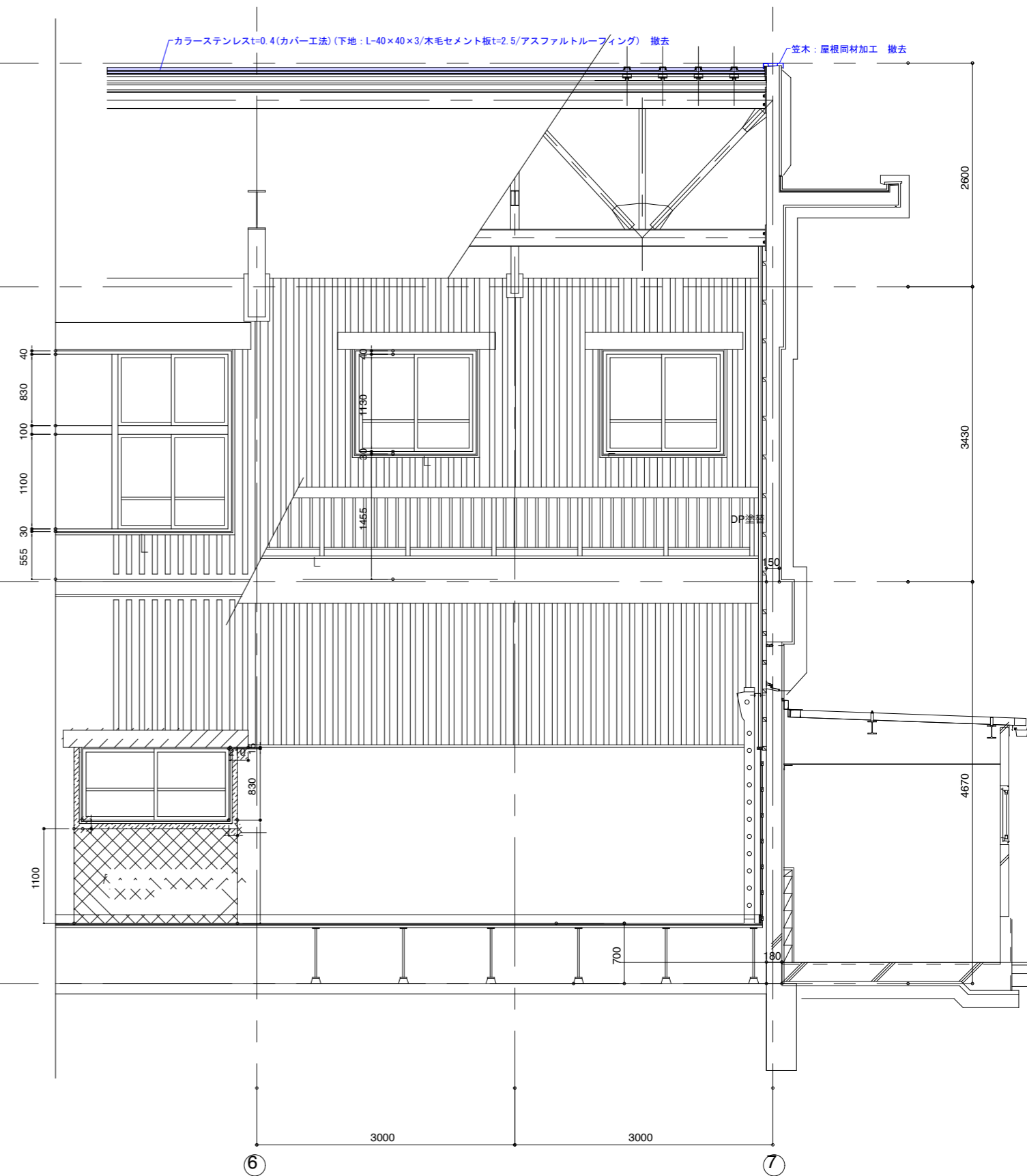
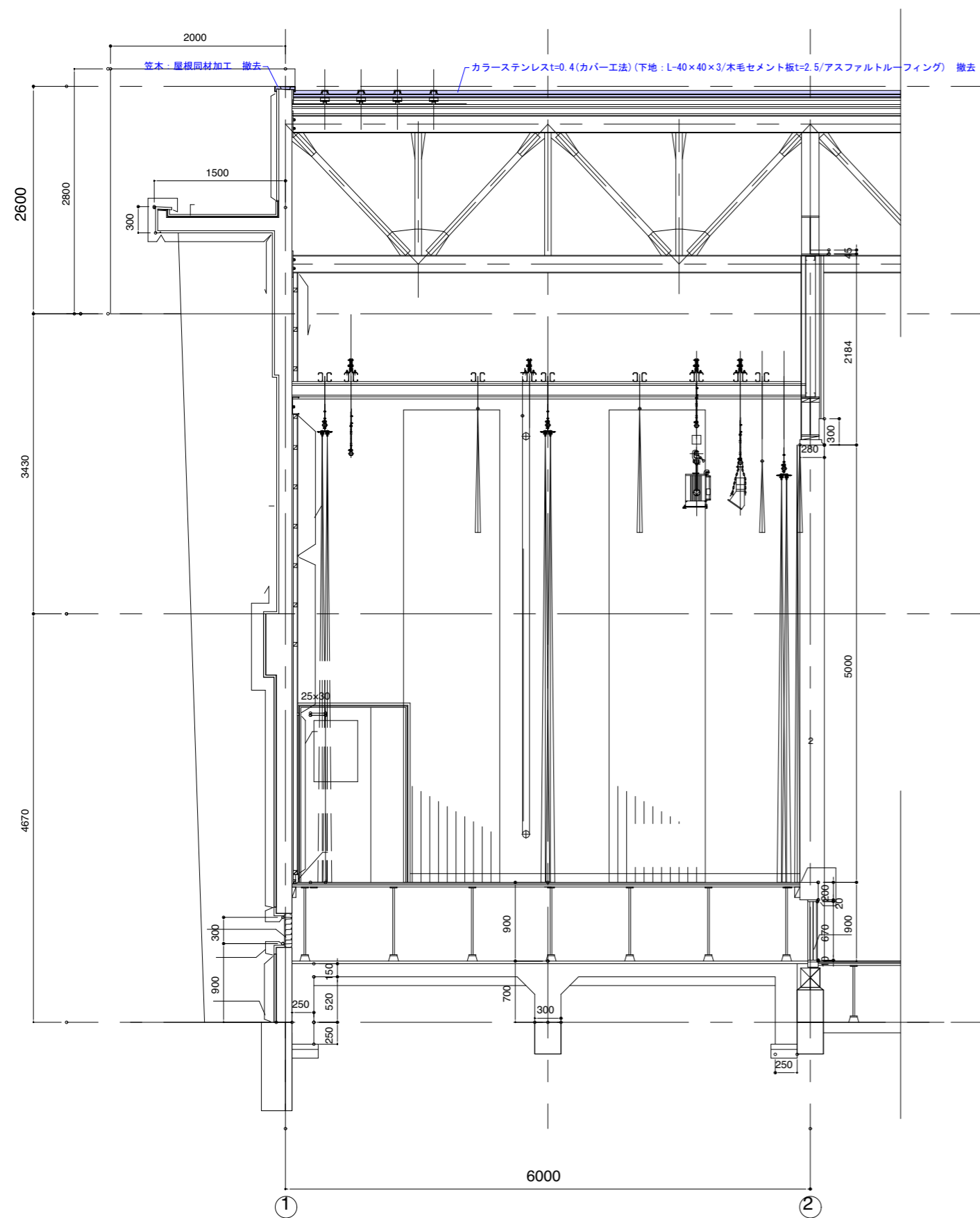
備考	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2024/12/23	監	伊藤 高基	在	大東市立住道北小学校校長寿命化改良工事(建築工事)	図	K	070
	月日	月日	1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-60097号	監	佐藤 信	監	松浦 侑亮	在	参考既存図13(耐震補強部3)	図		-

- 凡例
- RC壁及び仕上げの撤去部分を示す
 - タイル部分の撤去を示す
 - 仕上げ・下地撤去部分を示す
 - サッシ及び備品・固定家具撤去部分を示す
 - CB壁及び仕上げの撤去部分を示す
 - ALC壁及び仕上げの撤去部分を示す
 - 間仕切り壁及び仕上げ撤去部分を示す
 - その他撤去部分を示す
- ※特記なき場合、モルタル仕上げは存置すること。
 ※特記なき場合、躯体及びモルタル面塗装は存置(ケレンしない)



本館北棟 断面図

備考	月日	月日	月日	株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	2024/12/23	伊藤 高基	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(建築工事)	K	071
	月日	月日	月日	1級建築士 佐藤 信 第362177号 1級建築士事務所 第1-80097号	佐藤 信	松浦 侑亮	参考既存図14(本館北棟厨房部分仕様)		-



備考	月日		月日		株式会社青木茂建築工房 Shigeru Aoki Architect & Associates	作成	2024/12/23	照会	伊藤 高基	大東市立住道北小学校長寿命化改良工事(建築工事)	原簿	K	72		
	月日		月日			1級建築士 佐藤 信 第362177号	設計	佐藤 信	監理		松浦 侑亮	図名	屋内運動場屋根解体図1	縮尺	-
	月日		月日			1級建築士事務所 第1-60097号	設計		監理			図次			

